



法藏館
図書目録
2021
令和3年版

仏教の風
400年



●目次●

新刊一覧……………002
 辞典・年表……………005
 著作集・全集……………008
 日本の仏教……………015
 法蔵選書……………017
 法蔵館文庫……………019
 思想・社会……………021
 生と死・社会福祉……………027
 宗教・哲学……………034
 仏教専門書……………038
 仏教一般・教養……………044
 西域・中国仏教……………052
 密教……………058
 天台……………069
 禅……………071
 美術・芸能……………073
 声明・仏教音楽……………078
 歴史・史料……………079
 民俗・民族……………109
 文学……………115
 真蹟集成……………119



【真宗関係】

真宗専門書……………122
 聖典・聖教……………125
 親鸞……………135
 蓮如……………139
 妙好人……………142
 清沢満之……………144
 真宗一般・教養……………146
 信仰・法話……………155
 紙芝居……………175
 記念品……………175

【真宗大谷派 経典・経本】

浄土三部経・折本……………184
 声明集……………186
 御文……………190
 稽古本……………192
 表白・手引き……………193
 CD・カセット・楽譜……………195

●

在庫僅少本……………179
 名著復刊……………180
 これから出る主な本……………182



書名索引……………199
 著者名索引……………210
 常備書店一覧……………217

辞典・年表
 宗教・哲学
 美術・芸能

著作集・全集
 仏教専門書
 声明・仏教音楽

日本の仏教
 仏教一般・教養
 歴史・史料

法蔵選書
 西域・中国仏教
 民俗・民族

法蔵館文庫
 密教
 文学

思想・社会
 天台
 真蹟集成

生と死・社会福祉
 禅

在庫僅少本

名著復刊

これから出る主な本

書名索引

著者名索引

常備書店一覧

2020年新刊一覧

1月	アマテラスの変貌 中世神仏交渉史の視座〈法蔵館文庫〉	佐藤弘夫	19
	正法眼蔵を読む〈法蔵館文庫〉	寺田 透	19
	自然に学ぶ	白川英樹	26
	修二会 お水取りと花会式 聖地に受け継がれし伝灯の法会	楠 淳證編	46
	教行信証 大河流覽	藤場俊基	127
2月	日本仏教と論義	楠 淳證・野呂 靖・亀山隆彦編	41
	日本仏教の展開とその造形	道元徹心編	41
	唐中期浄土教における善導流の諸相 『念仏三昧宝王論』と『念仏鏡』を中心に	加藤弘孝	55
	最古の世界地図を読む 『混一疆理歴代国都之図』から見る陸と海	村岡 倫編	56
	敦煌莫高窟と千仏図 規則性がつくる宗教空間	末森 薫	74
	神仏分離を問い直す	神仏分離150年シンポジウム実行委員会編	95
	大谷光瑞の構想と居住空間	三谷真澄編	97
	砂漠のノマド カースト社会の周縁を生きるジョーギーの民族誌	中野歩美	110
	近江商人の生活態度 家訓・倫理・信仰	窪田和美	113
	ひとくち法話 知っておきたい言葉たち	中村 薫	158
3月	橋本循著作集 第3巻 王漁洋	橋本 循	13
	地獄〈法蔵館文庫〉	石田瑞磨	19
	王法と仏法 中世史の構図〈法蔵館文庫〉	黒田俊雄	19
	新装版 内村鑑三と清沢満之 いかにして〈信〉を得るか	加藤智見	37
	華嚴経入法界品梵藏漢対照索引	長谷岡一也	40
	比叡山の仏教と植生	道元徹心編	46
	源信撰『阿弥陀経略記』の訳注研究	村上明也・吉田慈順編	70
	近世浄土宗・時宗檀林史の研究	長谷川匡俊	93

	日本仏教と西洋世界	嵩 満也・吉永進一・碧海寿広編	96
	曇鸞浄土論註の研究 親鸞「凡夫が仏となる」思想の原点	小谷信千代	124
4月	自覚なき差別の心を超えるために	宮城 顕	157
5月	折口信夫の戦後天皇論〈法蔵館文庫〉	中村生雄	19
	禅仏教とは何か〈法蔵館文庫〉	秋月龍珉	20
	なぜ人はカルトに惹かれるのか 脱会支援の現場から	瓜生 崇	21
	『大乘莊嚴經論』第Ⅱ章の和訳と注解 大乘への帰依	能仁正顕編	39
	お迎えの信仰 往生伝を読む	梯 信暁	46
	清水寺 成就院日記 第5巻	清水寺史編纂委員会編	99
	歎異抄	内藤知康	129
	智慧のともしび 顕証寺本 蓮如上人絵ものがたり	顕証寺編	141
6月	大系真宗史料 文書記録編2	真宗史料刊行会編	14
	本願寺教団と中近世社会	草野顕之編	90
	本願寺教如教団形成史論	大桑 斉	91
	新装版 浄土和讃講話	川瀬和敬	133
7月	評伝 J・G・フレイザー 上・下〈法蔵館文庫〉 その生涯と業績	R・アッカーマン著 小松和彦監修 玉井 暲訳	20
	増補 宗教者ウィトゲンシュタイン〈法蔵館文庫〉	星川啓慈	20
	梵文『法華経』翻訳語彙典 全2冊	植木雅俊	40
	仏教と日本 I	日本佛教学会編	43
	さわがにのあぶく	大谷康雄	51
	室町時代の祇園祭	河内将芳	89
	願 〈ねがい〉	川島一道	178
8月	「ぞめき」の時空間と如来教 近世後期の救済論的転回	石原 和	93
	近江商人の魂を育てた寺子屋 川島俊蔵の教えに学ぶ	中野正堂	94
	新装版 浄土高僧和讃講話	川瀬和敬	133
	人間道 〈校訂版〉	蜂屋賢喜代	167
	お寺さんの掲示板 観経のこころ	正親含英	178
9月	アニミズム時代〈法蔵館文庫〉	岩田慶治	20

新刊一覧

9月	信長が見た戦国京都 城塞に囲まれた異貌の都〈法蔵館文庫〉	河内将芳	20
	近代の仏教思想と日本主義	石井公成監修 近藤俊太郎・名和達宣編	96
	新装版 正像末法和讃講話	川瀬和敬	133
	念仏の声が宝となるとき 生活にいきる『教行信証』の言葉	大窪康充	166
10月	POD版 如来蔵思想 I・II	高崎直道	38
	六朝隋唐文史哲論集 I 人・家・学術	吉川忠夫	53
	六朝隋唐文史哲論集 II 宗教の諸相	吉川忠夫	53
	照林坊史料集	金龍 静・岡本法治編	98
	競馬にみる日本文化	石川 肇	117
	いまこそ読みたい 歎異抄	満井秀城	130
	私釈 蓮如上人御一代記聞書	岡西法英	139
	法事がわかれば親鸞がわかる 通夜から墓参りまで	北畠知量	164
11月	宗教とは何か 現代思想から宗教へ〈法蔵館文庫〉	八木誠一	20
	平安人物志 上・下〈法蔵館文庫〉	角田文衛	20
	近世の天台宗と延暦寺	藤田和敏	86
	教行信証はなぜ書かれたか	宮城 顕	127
	曾我量深説教随聞記 全4巻	藤代聡磨編	146
	法話のきほん	伊東恵深	155
12月	新編 大蔵経 成立と変遷	京都仏教各宗学校連合会編	45
	密教図像39号	密教図像学会編	66
	隠元と黄檗宗の歴史	竹貫元勝	71, 89
	GBS 第18号・論集 東大寺と行基菩薩	GBS 実行委員会編	106
	西遊詩巻 頼山陽の九州漫遊	谷口 匡	117

辞典・年表

編集委員 = 横超慧日・多屋頼俊・藤島達朗・舟橋一哉・井ノ口泰淳・鎌田茂雄・櫻部 建・園田香融

総合 佛教大辞典 全1巻

日本図書館協会選定図書

B5判1950頁 上製函入

本体 28000円 + 税

世界宗教としての仏教——そのすべてを網羅した、戦後初の本格的仏教大辞典の(新装版)。全仏教圏各時代にわたる1万2千余項目、読みやすい大きな活字。

●仏教学・仏教史学を中心に、文学・美術・民俗学・考古学など、関連諸学の研究成果を全面的に反映、立項目は、必要かつ十分な1万2千余項目を厳選して仏教を体系的・立体的に把握できるように工夫した。

●インド・東南アジア・チベット・西域・中国・朝鮮・日本と全仏教文化圏をカバー、典籍・寺院・人物・美術・仏具・行事のすべてを網羅。

●4万7千余項目を採録した詳細な和文・欧文索引と、仏教関係主要叢書目録を収録した。

●推薦 = 梅原 猛、大久保良順、千葉乗隆、平川 彰、松長有慶ほか。 ●—7070-4(2005.1)

編著 = 多屋頼俊・横超慧日・舟橋一哉

新版 仏教学辞典

四六判614頁 上製函入 本体 5600円 + 税

好評の『佛教学辞典』を新訂・増補。精選された約2700の項目。解説は近年の仏教史研究の成果をふまえ、広範な地域と時代をカバー。和文・欧文索引は約1万5000語を採録。藤田宏達序。 ●—7009-4(1995.4)

赤沼智善編

印度仏教固有名詞辞典〈増訂版〉

A5判988頁 上製函入 本体 18000円 + 税

大乘仏教に関する固有名詞を除外したインド仏教全般にわたり、釈尊または仏教に関する人物、物語伝説上の人物、地名などの固有名詞を収録。見出し項目は固有名詞の梵語・巴利語とする名著。 ●—7003-2(1967.2)

編集 = 天納傳中・岩田宗一・播磨照浩ほか

仏教音楽辞典〈CD付〉

B5判590頁 上製函入 本体 24272円 + 税

仏教音楽(声明)に関する初めての本格辞典。曲名を中心に、法要・流派から人名・文献など3000余項目を立項。図版多数。「現代仏教音楽の部」併録。詳細索引。声明27曲収録のオリジナルCD付。 ●—6210-5(1995.5)

横道万里雄・片岡義道監修

声明辞典 聲明大系 特別付録

A5判289頁 並製 本体 5000円 + 税

日本声明の包括的理解と鑑賞を目指した『聲明大系』と並行して、基本的な語彙を解説し声明研究と鑑賞に共通の基盤を設ける試みとして製作された辞典。より広い視野からの声明研究に裨益する一冊。 ●—6522-9(2012.4)

飛鳥寛栗

●第44回仏教伝道功労賞受賞

●第21回龍谷賞受賞

日本仏教洋楽資料年表

B5判207頁 並製 本体 4800円 + 税

1859年から2000年まで、140年間にわたる仏教音楽に関する資料を丹念に収集した編年表。史学・書誌学的見地に基づき整理された、仏教音楽研究の基礎資料となる一冊。 ●—6215-0(2008.7)

密教辞典編纂会編

密教大辞典〈縮刷版〉

A5判2746頁 上製函入 本体 25000円+税

編集 = 佐和隆研・高井隆秀・田村隆照ほか

密教辞典

日本図書館協会選定図書

菊判906頁 上製函入 本体 9500円+税

種智院大学密教学会編

新・梵字大鑑 全2巻

B5判総1100頁 上製函入 本体 40000円+税 分売不可

監修 = 河野法雲・雲山龍珠

真宗辞典〈新装版〉

B6変840頁 上製函入 本体 6000円+税

監修 = 大原性実・星野元豊・金子大榮

真宗新辞典〈机上版〉

B5判720頁 上製函入 本体 18500円+税

稻城選恵編

真宗用語辞典 蓮如篇

A5判326頁 上製函入 本体 7500円+税

監修 = 柏原祐泉・藺田香融・平松令三

真宗人名辞典

B5判500頁 上製函入 本体 20000円+税

沼 法量・小塚義國編

真宗故事成語辞典〈復刻版〉

四六判1500頁 上製函入 本体 13000円+税

真宗仏事研究会編

浄土真宗 法名・院号大鑑

B5判652頁 上製函入 本体 20000円+税

従来の『密教大辞典』全6巻と同一の内容を一冊に収めたコンパクト判。密教の教相事相のすべてを懇切に解説。密教研究者はもとより仏教学・仏教史の研究者にも必備の権威ある辞典。 ●—7020-9(1983.2)

インド・チベットの密教等世界的視野に立つての解説。豊富な挿図。厳選された項目。関連ある内容は総括し項目相互の関係が理解できるように編集。宗勢一覧、曼陀羅尊名一覧表等の付録。 ●—7050-6(1975.2)

実践編と資料編で梵字のすべてを網羅した決定版。実践編では梵字の書き方、読み方や用法などを解説。資料編では梵字の歴史や古遺物などに記された梵字を写真・図版で紹介、文献一覧も付す。 ●—7021-6(2015.11)

三経、七祖列祖の聖語の解釈、宗祖を中心とした諸先徳の伝記、中興に至る列祖の事蹟、由緒並びに名刹の紹介、十派の歴代及びその関係者、学匠、妙好人などの略伝などの広い項目にわたって解説。 ●—7012-4(1935.6)

教義及び歴史に関する新しい辞典。15年の歳月をかけて編集。典拠、用例を明らかにし、歴史においては最新の学問的成果をふまえ各派にわたる。項目4500・索引1万2000。読みやすい大字使用。 ●—7011-7(1983.9)

蓮如の思想を学ぶために必要な用語に解説をつけた研究者必備の一冊。用語の意味を明らかにするために、覚如・存覚、さらに親鸞・法然にまでさかのぼって解説。用語索引が検索に便利。 ●—7017-9(1998.3)

親鸞に始まる浄土真宗を支えた僧侶及び公家・武家・文人・篤信者などの周辺人物2300人を網羅した最大規模の辞典。約1万項目の詳細な索引及び初公開の資料を満載した付録を収載する。 ●—7015-5(1999.7)

真宗に関する故事・行事・成語・寺堂・服装・歴代・宝具・雑事など三千数百語を収録した。失われつつある伝統的な行事・儀礼を知る上で、また法話・布教上便利な辞典。 ●—7013-1(1982.11)

浄土真宗のご門徒に最もふさわしい法名と院号の用例を集めた、浄土真宗のための初の大鑑。聖教に基づく2400の用例と、俗名を入れて名付けるための7万2000の用例を収載する。 ●—6505-2(1999.11)

中村 元監修
木村清孝・末木文美士・竹村牧男編訳
エリアーデ仏教事典

A5判692頁 上製函入 本体 12000円＋税

エリアーデ主編の『宗教百科事典』より、世界の仏教研究における最高水準のエッセンスが凝縮された原著『仏教とアジアの歴史』の初めての日本語訳。

●—7030-8(2005.10)

ミルチャ・エリアーデ主編
ローレンス・E・サリヴァン編
鶴岡賀雄・島田裕巳・奥山倫明訳
エリアーデ・オカルト事典

A5判514頁 上製函入 本体 8000円＋税

現代宗教学の基本文献である『宗教百科事典』より、エリアーデが生涯にわたって強い関心を抱き続けたオカルティズム、錬金術、呪術・魔術にかかわる36項目を精選。世界の一流執筆陣による決定版。

●—7031-5(2002.4)

日本仏教社会福祉学会編
仏教社会福祉辞典

A5判369頁 上製 本体 3500円＋税

仏教の教えと実践の視点から社会福祉の諸問題を問い直す、本邦初の辞典。福祉用語や日常語に仏教の原点を見出すほか、主要な仏教社会事業家や施設・団体も立項。厳選368項目。索引4500項目。

●—7018-6(2006.3)

長谷川匡俊編

- 第27回社会事業史文献賞受賞
- 第3回日本仏教社会福祉学会学術賞受賞

戦後仏教社会福祉事業史年表

B5判277頁 上製函入 本体 10000円＋税

伝統仏教教団による社会福祉関係の事業や活動を、第二次世界大戦終結から2001年12月までの時期を対象に編年的に記載。記載事項はすべて出典を明記した画期的年表。研究者必備。

●—2419-6(2007.5)

●**仏教小事典シリーズ**

四六判／並製

真言宗小事典〈新装版〉

日本図書館協会選定図書
福田亮成編 | 240頁 本体 1800円＋税

弘法大師空海が開いた真言宗の思想・歴史・仏事の主な用語を厳選し、平易に解説したハンディな小事典。

●—7066-7(2000.4)

浄土宗小事典

石上善應編 | 227頁 本体 1800円＋税

法然が開いた浄土宗の思想・歴史・仏事の基本用語を厳選し、やさしく解説した便利でハンディな小事典。

●—7062-9(2001.5)

真宗小事典〈新装版〉

日本図書館協会選定図書
瓜生津隆真・細川行信編 | 256頁 本体 1800円＋税

親鸞が開いた浄土真宗の教義・思想・歴史・仏事の基本用語をわかりやすく解説したハンディな小事典。

●—7067-4(2000.3)

禅宗小事典

石川力山編著 | 331頁 本体 2400円＋税

禅宗(曹洞・臨済・黄檗)の思想・歴史・仏事がわかる基本517項目をやさしく解説したコンパクトな小事典。

●—7064-3(1999.11)

日蓮宗小事典〈新装版〉

日本図書館協会選定図書
小松邦彰・冠賢一編 | 273頁 本体 1800円＋税

日蓮が開いた日蓮宗の思想・歴史・仏事の基本用語を一般読者向けにやさしく解説したハンディな小事典。

●—7068-1(2000.4)

修験道小事典

日本図書館協会選定図書
宮家 準著 | 250頁 本体 1800円＋税

役行者を始祖とする修験道の歴史・思想・行事・儀式などの用語を簡潔に解説したユースフルな小事典。

●—7069-8(2015.1)

著作集・全集

上山春平著作集 全10巻

日本図書館協会選定図書

戦後日本を代表する思想家の著作をテーマ別に初めて集大成。全巻にわたり著者自身による綿密な改訂を加える。

- 1 哲学の方法 私の読書遍歴／哲学の旅から／ほか
- 2 歴史の方法 歴史と価値／マルクス史観と生態史観／ほか
- 3 革命と戦争 明治維新の分析視点／大戦の経験から／ほか
- 4 天皇制のデザイン 埋もれた巨像／日本の国家像／ほか

1～3・7・9巻各本体 11650円＋税

4～6・8・10巻各本体 9515円＋税

A5判平均550頁 上製函入
全巻本体 105825円＋税

●—3531～3536, 6541, 3538～3540

(1994.9～96.3)

- 5 神と国家 神々の体系(正・続)／天皇制と大嘗祭／ほか
- 6 日本の深層文化 照葉樹林文化／深層文化論序説／ほか
- 7 仏教と儒教 仏教思想の遍歴／周礼の六官制と方明／ほか
- 8 空海と最澄 空海と最澄の獨創性／ほか
- 9 創造的な思想家たち 日本の思想／西田哲学とは何か／ほか
- 10 日本文明史序説 日本文明史の構想／城と国家／ほか(年譜・主要論文一覧)

[各巻に著者解題を付す]

樋口隆康

シルクロード考古学 全4巻 別巻1

日本図書館協会選定図書

全国学校図書館協議会選定図書

四六判 各巻本体 2400円＋税

別巻 B5判 本体 4800円＋税

全巻本体 14400円＋税

文化伝播の跡をたどる考察から、発掘調査の折々の随想まで、シルクロード研究の第一人者の著述を集大成。

- 1 インド・中央アジア
- 2 西域紀行
- 3 敦煌から日本へ
- 4 西域発掘誌
- 別 アルバムシルクロード考古学

●—3751～3755(1986.5～86.11)

玉城康四郎 仏教の思想 全5巻 別巻1

日本図書館協会選定図書

四六判平均250頁

各巻本体 2500円＋税

1・3・4・5巻品切

仏教思想の根源態をたずねて、インド・中国・日本の仏教、さらには比較思想へと、仏教思想の根本義とその展開を考察する。

- 1 原始仏教
- 2 大乘仏教
- 3 日本仏教
- 4 禪仏教
- 5 仏教と西洋思想
- 別 対談集

●—3801～3806(1985.5～85.10)

推薦＝前田惠學・峰島旭雄・藤田宏達

三枝充恵著作集 全8巻

A5判平均470頁 上製函入

1・3～8巻本体 13000円＋税

2巻本体 19000円＋税

4巻品切

鋭利な問題意識のもとに、初期仏教・龍樹(空・縁起)・比較思想の各分野にわたって、常に新しい見解・視点を提示してきた著者。その代表的著書13点に加え、単行本未収録論文10点余を収録する。

- ① 仏教概説 ② 初期仏教の思想 ③ パウッタ ④ 縁起の思想 ⑤ 龍樹 ⑥ 仏教の宗教観・人間観 ⑦ 比較思想論Ⅰ ⑧ 比較思想論Ⅱ

●—3366～3373(2004.2～05.9)

編集＝池長 澄・川崎幸夫・北山正迪
倉澤行洋・三村 勉・山口昌哉

増補 久松真一著作集 全9巻別巻1

A5判平均580頁 上製函入

1巻本体 10000円＋税

2・4・6・8巻各本体 13500円＋税

3巻本体 12000円＋税

5・7・9・別巻各本体 15000円＋税

全巻本体 136000円＋税

旧版『久松真一著作集』全8巻(理想社刊)を全面的に再検討し、小論(第1巻)、「任運集補遺」(第7巻)、新たに補遺(第9巻)を加えた。

- ① 東洋の無 ② 絶対主体道
③ 覚と創造 ④ 茶道の哲学
⑤ 禅と芸術 ⑥ 経録抄
⑦ 任運集 ⑧ 破草鞋
⑨ 起信の課題・対談集
別 久松真一の世界

●—3571～3580(1994.7～96.7)

柳田聖山集 全6巻

A5判各巻平均800頁 上製函入

既刊 1巻本体 25000円＋税

2巻本体 23000円＋税

3巻本体 23000円＋税

4巻本体 18000円＋税

6巻本体 18000円＋税

※5巻未刊(価格未定)

禅学研究の第一人者である著者が50年にわたって発表した多数の著作のうち、特に学術的専門性の高いものを選んで集大成する。詳細索引付。

- ① 禅仏教の研究 初期の論考を集成
② 禅文献の研究上 「語録」研究を集成
③ 禅文献の研究下 「禅の文化」資料等
④ 臨済録の研究 歴史的語法的研究
※⑤ 中国仏教の研究 中国思想関係論考
⑥ 初期禅宗史書の研究 名著の復刊

●—3861～3866(1999.11～)

解説＝遠藤祐純・広沢隆之・福田亮成
真鍋俊照・吉田宏哲

宮坂宥勝著作集 全6巻

A5判平均450頁 上製函入

全巻本体 84000円＋税 分売不可

仏教の起源から空海密教まで、碩学の半世紀にわたる仏教研究の成果を集大成。著者が厳密な校訂を施した決定稿。

- ① 仏教の起源
② 釈尊の生涯と思想
③ 仏教と社会・経済
④ 密教の思想
⑤ 空海密教
⑥ 密教の種々相

●—3351-8(1998.8)

岡村圭真著作集 全2巻

A5判平均332頁 上製

1巻本体 4800円+税
2巻本体 4000円+税
全巻本体 8800円+税

空海思想の深みに思いを馳せ、八宗兼学の律僧としての慈雲尊者を敬慕する著者が、生涯の思索の中で送り出した諸論考を初集成。密教思想を現代に生かす視点で新解釈も交える。

- ① 空海思想とその成りたち
- ② 慈雲尊者 その生涯と思想

●—5690-6, 5691-3(2019.9)

解説 = 上横手雅敬・大山喬平・勝山清次・
蘭田香融・名畑 崇

赤松俊秀著作集 全5巻

A5判平均502頁 上製函入

既刊1巻本体 12000円+税
3巻本体 20000円+税
※2・4・5巻未刊

綿密な実証と斬新な発想から論じた仏教史・日本史の集大成。名著『鎌倉仏教の研究 正・続』の親鸞関係論文を第1巻、中世の高僧に関する論文を第2巻に分け所収。索引付。

- ① 親鸞伝の研究
- ※② 鎌倉仏教の諸相(仮)
- ③ 古代中世社会経済史研究
- ※④ 京都寺史考
- ※⑤ 平家物語の研究

●—3346~3350(2012.4~)

推薦 = 五木寛之・蘭田香融・平松令三
千葉乗隆著作集 全5巻

A5判平均500頁 上製函入

各本体 9800円+税
全巻本体 49000円+税

仏教史研究の第一人者が、半世紀に及ぶ積年の研究成果をふまえ、浄土真宗の歴史と思想を、豊富な史料と写真を駆使し、幅広い視点から時代状況と連関させながら解明。

- ① 親鸞・覚如・蓮如
- ② 地域社会と真宗
- ③ 真宗の組織と制度
- ④ 真宗文化と本尊
- ⑤ 真宗と女性

●—3361~3365(2001.9~02.3)

信楽峻磨著作集 全10巻

A5判 上製函入

1巻本体 15000円+税
2・3巻各本体 13000円+税
4~10巻各本体 9000円+税
全巻本体 104000円+税

仏教の中で大きな流れを形成した浄土教、さらに独自の発展をとげた親鸞思想を、仏教全体の中で正しく意義付けようとする著者の壮大な仕事の集大成。浄土教理解の確かな枠組みが明確に示される。

- ① 改訂 浄土教における信の研究
- ② 改訂 親鸞における信の研究 上
- ③ 改訂 親鸞における信の研究 下
- ④ 歎異抄講義 I
- ⑤ 歎異抄講義 II
- ⑥ 真宗教義学原論 I
- ⑦ 真宗教義学原論 II
- ⑧ 尊号真像銘文講義 I
- ⑨ 尊号真像銘文講義 II
- ⑩ 尊号真像銘文講義 III

●—3381~3390(2007.9~10.3)

推薦 = 藤田宏達・熊谷宗恵

小川一乗仏教思想論集 全4巻

A5判平均350頁 上製函入

1巻品切

2巻本体 8800円 + 税

3・4巻各本体 9500円 + 税

インド大乘仏教としての如来蔵・仏性思想を体系的に捉え、大乘仏教の基本である菩薩思想を特徴づけている般若(空)思想と本願(浄土)思想の大智と大悲の究極的事実を説く。

- ① 仏性思想論Ⅰ(「如来蔵・仏性の研究」ほか)
- ② 仏性思想論Ⅱ(「仏性思想の研究」ほか)
- ③ 中観思想論(論文編・翻訳編)
- ④ 浄土思想論(「浄土と往生」ほか)

●—3374~3377(2004.3~10)

住岡夜晃

新住岡夜晃選集 全5巻

四六判平均300頁 上製

全巻本体 14000円 + 税 分売不可

明治~昭和を生きた真宗光明団の創始者、住岡夜晃。真宗光明団創立から死去するまでの31年間の珠玉の文章を収録した決定版。

- ① 僧伽の誕生
- ② 不退の歩み
- ③ 真実
- ④ 一筋の道
- ⑤ 仏法ひろまれ

●—4270-1(2018.10)

宮城顛選集刊行会編

宮城顛選集 全17巻

A5判平均450頁 上製函入

各巻本体 7000円 + 税

全巻本体 119000円 + 税

26歳のときの書き下ろし論文「浩々洞」から、病床に伏す直前の講演まで、48年間にわたる講義等から精選された待望の選集。

- ① 論集
- ②~④ 講座集Ⅰ~Ⅲ
- ⑤・⑥ 講演集Ⅰ・Ⅱ
- ⑦ 浄土三部経聞記
- ⑧・⑨ 嘆仏偈聞記、本願文聞記Ⅰ・Ⅱ
- ⑩~⑬ 教行信証聞記Ⅰ~Ⅳ
- ⑭・⑮ 浄土文類聚鈔聞記Ⅰ・Ⅱ
- ⑯・⑰ 浄土論註聞記Ⅰ・Ⅱ

●—3420~3436(2010.11~14.12)

児玉暁洋選集 全12巻

A5判平均430頁 上製函入

各巻本体 4000円 + 税

全巻本体 48000円 + 税

著者の求道における4つのテーマ「念仏の感覚」「念仏の思想」「念仏者の生活」「親鸞聖人に遇う」をもとに厳選した、70年に及ぶ歩みの集大成。

- ① いのちを喚ぶ声 親鸞の宗教
- ② 念仏が開く歴史と社会
- ③ 新しく生まれるいのち 浄土の人民
- ④ 浄土に開かれて生きる
- ⑤ 南無阿弥陀仏と言う信心
- ⑥ 願生浄土の仏道
- ⑦ あなたは日本国をどんな国にしたいのか
- ⑧ 正信偈響流・歎異抄に聞くⅠ
- ⑨~⑫ 歎異抄に聞くⅡ~Ⅴ

●—3441~3452(2017.10~19.12)

著作集・全集

編集 = 井ヶ田良治・石田善人・井上寛司・大石雅章
大隅和雄・大山喬平・河音能平・平 雅行
田中文英・永原慶二・名畑 崇・藤井 学

黒田俊雄著作集 全8巻 〈POD版〉

A5判平均450頁
1巻本体 5000円+税
2巻本体 5300円+税
3～8巻本体 5000円+税
●—9301, 9302, 9306～9311
(1994.10～2019.9)

権門体制論, 顕密体制論, 寺社勢力論など, 数々の独創理論で日本中世史を解明した黒田史学の全業績を, 8つのテーマに再構成, 集大成する。研究者必備の文献として, 巻末には収載論文の解説と索引を付す。

- ① 権門体制論 中世の国家と天皇 他
- ② 顕密体制論 中世における顕密体制の展開 他
- ③ 顕密仏教と寺社勢力 鎮魂の系譜 他
- ④ 神国思想と専修念仏 中世国家と神国思想 他
- ⑤ 中世荘園制論 荘園制の基本的性格と領主制 他
- ⑥ 中世共同体論・身分制論 村落共同体の中世的特質 他
- ⑦ 変革期の思想と文化 悪党とその時代 他
- ⑧ 歴史学の思想と方法 転換期の歴史学 他
推薦 = 自己認識学としての黒田史学(網野善彦)

※取り扱いは, Amazon・三省堂書店オンラインド・楽天のみ。

編集 = 赤田光男・伊藤唯真・小松和彦
鈴木昭英・福田 晃・藤井正雄
宮家 準・山路興造

五来重著作集 全12巻 別巻1

A5判平均430頁 上製函入
1・3～12巻各本体 8500円+税
2巻本体 9500円+税
別巻本体 6800円+税
全巻本体 109800円+税

柳田國男翁も為し得なかった“日本仏教民俗学”の研究方法を確立し, 斬新な思索と豊かな発想で, 日本庶民信仰史の未踏の領域を切り拓いた。主要書をはじめ, 初公刊の論文などを含めた主要論文を集大成し, 次次の日本仏教史研究, 日本民俗学研究的の可能性と指針を提示する。

- ① 日本仏教民俗学の構築 ② 聖の系譜と庶民仏教 ③ 日本人の死生観と葬墓史 ④ 寺社縁起と伝承文化 ⑤ 修験道の修行と宗教民俗 ⑥ 修験道霊山の歴史と信仰 ⑦ 民間芸能史 ⑧ 宗教歳時史 ⑨ 庶民信仰と日本文化 ⑩ 木食遊行聖の宗教活動と系譜 ⑪ 葬と供養 上 ⑫ 葬と供養 下 別 年譜・著作目録・全巻索引

●—3407～3419(2007.10～09.12)

伊藤唯真著作集 全4巻

A5判平均400頁 上製函入
1・2巻各本体 11650円+税
3・4巻各本体 13107円+税
全巻本体 49514円+税

著者の広範な日本仏教史諸研究から厳選された論文を3つのテーマに再編。基層仏教の体系的な研究。

- ① 聖仏教史の研究 上
- ② 聖仏教史の研究 下
- ③ 仏教民俗の研究
- ④ 浄土宗史の研究

●—3311～3314(1995.5～96.2)

浄土宗西山深草派編

記主顯意道教上人七百回大遠忌記念

けん に
顯意上人全集 全6巻

A5判各巻平均626頁 上製函入

既刊1巻本体 12000円+税

※2～6巻未刊 (価格未定)

- ① 當麻曼茶羅聞書 ※④ 觀經疏指定記 本
 ※② 問答論義篇 ※⑤ 觀經疏指定記 末
 ※③ 短篇・資料篇 ※⑥ 索引・補遺篇

本全集は鎌倉期における浄土宗西山流深草義の学匠顯意道教(1238-1304)の全著述と伝記を、最新の写本調査の成果をもとに校訂出版。第1巻として刊行する『當麻曼茶羅聞書』は、顯意が嵯峨竹林寺(現清凉寺内)にて、今出川女院嬉子・深草院妾相子姉妹のための逆修法会として四十九日間に及び當麻曼茶羅(浄土変相図)を講讚した従来未刊行の記録である。その中心を成すのは「釈迦教・弥陀教」の「二尊教」に則り展開される「絶対他力」「悪人正機」的思想であり、随所に警喻因縁(説話)を多用し、口語表現を交える語り口には、極楽浄土図を前にした談義の雰囲気が濃厚に窺える。

●—7544～(2003.5～)

編集 = 日下 力・小峯和明・谷山俊英

今成元昭仏教文学論纂 全5巻

A5判平均400頁 上製函入

各巻本体 12000円+税

全巻本体 60000円+税

宗教文学としての真価を初めて問うた『方丈記』論をはじめ、戦後の仏教文学研究の第一人者として、今なお、学会に刺激を与え続ける著者待望の著作集。

- ① 仏教文学総論
 ② 日蓮・信仰と文学
 ③ 説話と仏教
 ④ 平家物語研究
 ⑤ 法華経・宮澤賢治

●—3315～3319(2015.4～9)

橋本 循

橋本循著作集 全4巻

A5判平均538頁 上製函入

各巻本体 5000円+税

白川 静の師で中国文学研究者の橋本 循(立命館大学名誉教授, 1890～1988)の著作集。

- ① 中國文學思想管見
 ② 詩經國風
 ③ 王漁洋
 ④ 楚辭・雜纂

●—3731～(2016.9～2020.3)

監修 = 矢田了章・林 智康

推薦 = 普賢見壽・草野顕之

歎異抄講義集成 全5巻

A5判各巻平均370頁 上製函入

全巻本体 70000円+税 分売不可

近代以降、関心が薄れがちであった江戸宗学に光をあて、その精緻な研究成果の輪郭を公開。初紹介資料多数を含む、歎異抄研究の画期となる翻刻集成。

- ① 歎異抄私記(円智)／首書歎異鈔(不詳)／歎異鈔可笑記(寿国)／歎異鈔私記鈔略(寿国)／歎異鈔義解(不詳)／歎異抄(元禄四年本)慧琳註
 ② 歎異鈔講義(深励)／歎異鈔宣揚(慧見)
 ③ 歎異鈔聞記(了祥)／歎異鈔法話(了祥)
 ④ 歎異鈔耳漬(了祥)／歎異鈔明証(了祥)
 ⑤ 歎異鈔聞記(了祥)

●—5090-4(2019.12)

真宗史料刊行会編

大系真宗史料 全25巻
特別巻1

A5判 300～564頁 上製函入

特別巻B4判 254頁 上製函入

編纂委員 = 大桑 斉・早島有毅・平 雅行・
平田厚志・草野顕之

編集委員 = 青木 馨・安藤 弥・上場顕雄・
塩谷菊美・大桑 斉・大原実代子・
小山正文・岡村喜史・神田千里・
菊藤明道・木越祐馨・木場明志・
草野顕之・児玉 識・沙加戸 弘・
平 雅行・早島有毅・平田厚志

推 薦 = 上山大峻・大隅和雄・小川一乗・
蘭田香融

[特 色]

- ◆真宗受容史の視点からの史料を「伝記編」、基本史料を「文書記録編」として編集。
- ◆真宗史研究の基本史料の新しい定本となり、信仰史・民衆思想史・宗教思想史として真宗史の新しい研究分野を切り開く史料集となる。
- ◆可能な限り、諸史料の当初形態で収録することに努めた。
- ◆鎌倉期、戦国期、石山合戦期の諸記録は編年体にして集成。
- ◆各巻に、担当編集委員による解題・解説を付す。ただし、解題は解説に含まれる場合もある。

新しい真宗史研究のための基礎史料集。

[全巻構成]

伝 記 編 1	親鸞伝	本体 10000円+税
伝 記 編 2	御伝鈔注釈	本体 9000円+税
伝 記 編 3	近世親鸞伝	本体 10000円+税
伝 記 編 4	真宗浄瑠璃	本体 8500円+税
伝 記 編 5	蓮如伝	本体 8500円+税
伝 記 編 6	蓮如絵伝と縁起	本体 10000円+税
伝 記 編 7	学匠・宗主伝	本体 10000円+税
伝 記 編 8	妙好人伝	本体 9000円+税
伝 記 編 9	近世門徒伝	本体 9000円+税
文書記録編 1	親鸞と吉水教団	本体 8500円+税
文書記録編 2	初期教団	本体 11000円+税
文書記録編 3	戦国教団	本体 8500円+税
文書記録編 4	宗主消息	本体 8500円+税
文書記録編 5	戦国期記録編年	本体 9000円+税
文書記録編 6	蓮如御文	本体 8500円+税
文書記録編 7	蓮如法語	本体 8500円+税
文書記録編 8	天文日記 I	本体 12000円+税
文書記録編 9	天文日記 II	本体 9500円+税
文書記録編 10	私心記	本体 10000円+税
文書記録編 11	一向一揆	本体 10000円+税
文書記録編 12	石山合戦	本体 9500円+税
文書記録編 13	儀式・故実	本体 13000円+税
文書記録編 14	東西分派	本体 9000円+税
文書記録編 15	近世倫理書	本体 10000円+税
文書記録編 16	近世異義争論	本体 12000円+税
特 別 巻	絵巻と絵詞	本体 32000円+税

●—5050～5075(2006.9～2020.6)

日本の仏教

日本仏教研究会編

●日本の仏教 第I期全6冊

A5判／並製

1 仏教史を見なおす

240頁 本体 2330円＋税

研究分野・学問分野ごとに隔絶した学会の弊害を越え、相互に情報交換、討論を行うことによって、日本精神史への展開を目指す新シリーズの第1号。網野善彦、小松和彦、末木文美士ほか。 ●—0281-1(1994.10)

2 アジアの中の日本仏教

256頁 本体 2330円＋税

初伝以来、土着化し、仏教の骨子たる世界観を捨てつつ生き残ってきた日本仏教。その基盤となった日本文化と、今後の展開を東西の思想の中で考える。上山春平、立川武蔵、林 淳、田中公明ほか。 ●—0282-8(1995.2)

3 神と仏のコスモロジー

250頁 本体 2718円＋税

日本古来の神々と外来の仏との葛藤が生んだ、日本独特の文化の底流を探る。[インタビュー]山口昌男「神・仏・王権」、鎌田東二、末木文美士、村山修一、川村邦光ほかによる論考、エッセイほか。 ●—0283-5(1995.7)

4 近世・近代と仏教

284頁 本体 2913円＋税

寺檀制から廃仏毀釈を経て定着した仏教墮落史観。しかし、仏教が個人や家の自立に果たした役割は大きい。仏教変容の本質を問い直す！ 山折哲雄、安丸良夫、島藺 進、大村英昭、松尾剛次ほか。 ●—0284-2(1995.12)

5 ハンドブック 日本仏教研究

240頁 本体 2718円＋税

歴史学・民俗学・考古学・文学・図像学・音楽学など、関連諸分野を統合し、研究の基礎と方法、資料の扱い方を紹介した、日本の思想・文化を学びたいすべての人のための初めての必携ハンドブック。 ●—0285-9(1996.4)

6 論点・日本仏教

244頁 本体 2718円＋税

各分野をリードする研究者による5つの討論と、25のキーワードで焦点となるテーマを論じた画期的日本仏教入門。五味文彦、松岡心平、末木文美士、速水 侑、佐々木宏幹、大隅和雄、鎌田茂雄ほか。 ●—0286-6(1996.8)

日本仏教研究会編

●日本の仏教 第Ⅱ期全3冊

A5判／上製

1 仏教と出会った日本

280頁 本体 3000円＋税

日本は仏教をどう受容し、仏教はどう変容したのか。また日本仏教は儒教やキリスト教とどう出会ったか。末木文美士、養老孟司、上村勝彦、大久保良峻、佐藤弘夫、林 淳、松尾剛次ほか。 ●—0287-3(1998.8)

2 日本仏教の研究法

歴史と展望

322頁 本体 3200円＋税

多様化するテーマと方法を[史学][諸潮流][関連諸学]の3部構成で解説。近年焦点の問題を[コラム]で論じ、便利な[文献一覧]を付す。日本仏教史・思想史を学ぶ人の必携書。末木文美士、佐藤弘夫ほか。 ●—0288-0(2000.11)

3 日本仏教の文献ガイド

249頁 本体 3200円＋税

基本文献から歴史、文学、絵巻などの関連資料まで、日本仏教を知るための文献60点余をコンパクトに解説。最新の見方、参考文献、テキストまでを付した極めつきのガイドブック。 ●—0289-7(2001.12)

法藏選書

四六判／上製

2 大和路遍歴

全国学校図書館協議会選定図書
入江泰吉 | 220頁 本体 1300円＋税

半世紀におよぶ写真作家としての生涯をふり
返り、大和路によせる想いを淡々と綴る。

●—1002-1(1981.9)

4 藝林談叢

神田喜一郎 | 279頁 本体 1800円＋税

東洋学の泰斗が綴る随筆・評論集。学殖をかた
むけ中国・日本の書芸・古美術を語る。

●—1004-5(1981.9)

7 親鸞とその弟子

全国学校図書館協議会選定図書
石田瑞麿 | 262頁 本体 1600円＋税

親鸞の生涯とその信仰を中軸に、初期真宗教
団の歩みを、確実な史料に基づいてたどる。

●—1007-6(1981.10)

8 中世漂泊

日本図書館協会選定図書
柳田聖山 | 222頁 本体 1600円＋税

禪を通じて「中世」の詩と真実に肉迫する連作
評論集。禪者の境涯を達意の筆で描く。

●—1008-3(1981.12)

11 マンダラの旅 前田常作対話集

日本図書館協会選定図書
前田常作 | 232頁 本体 1600円＋税

梅原 猛、宮坂有勝、秦 恒平など7氏との対
話集。異色の現代画家の談論風発のマンダラ
談義。

●—1011-3(1982.6)

12 評伝 清沢満之

日本図書館協会選定図書 全国学校図書館協議会選定図書
脇本平也 | 243頁 本体 1600円＋税

精神主義を掲げ激動の明治期を仏教の近代化
のために生きた宗教家の生涯とその信仰。

●—1012-2(1982.4)

13 悔過の芸術 仏教美術の思想史

日本図書館協会選定図書
中野玄三 | 228頁 本体 1800円＋税

仏教美術と時代精神・信仰形態の関連に着目
し、美術史研究に新たな領野を示唆する試論。

●—1013-7(1982.4)

14 面白い話

日本図書館協会選定図書 全国学校図書館協議会選定図書
秦 恒平 | 250頁 本体 1600円＋税

愛する古典、思い深い人物を語り、文明批評
に及ぶ、気鋭の作家の、まじめな「面白い話」。

●—1014-4(1982.6)

15 書聖空海

中田勇次郎 | 223頁 本体 1800円＋税

中国書道史研究の第一人者が弘法大師空海の
書芸術をあらゆる側面から詳説。巻末作品論。

●—1015-1(1982.10)

16 宗教の人間

全国学校図書館協議会選定図書
山折哲雄 | 232頁 本体 1600円＋税

親鸞と道元を中軸に宗教史上の天才たちの衝
迫の断面を照射する、小太刀の切れ味の評論
集。

●—1016-8(1982.9)

20 仏像東漸 朝鮮と日本の古代彫刻

日本図書館協会選定図書 全国学校図書館協議会選定図書
毛利 久 | 208頁 本体 1800円＋税

東アジア仏教圏における仏像製作という視点
から、古代彫刻研究に大きな収穫をもたらす。

●—1020-5(1983.3)

25 現代仏教文学入門

日本図書館協会選定図書 全国学校図書館協議会選定図書
見理文周 | 271頁 本体 2000円＋税

近現代の代表作品37篇に仏教と文学との関わ
りを探り、新しい仏教文学への展望をひらく。

●—1025-0(1983.9)

26 密教美術を読む

日本図書館協会選定図書 全国学校図書館協議会選定図書
佐和隆研 | 239頁 本体 1800円+税

密教美術の理解に欠くことのできない基本的事項を第一人者がわかりやすく詳説する。

●—1026-7(1984.1)

28 飛鳥白鳳天平仏

日本図書館協会選定図書 全国学校図書館協議会選定図書
久野 健 | 200頁 本体 1600円+税

平明な文章と豊富な図版とで、日本古代仏教彫刻史の従来の通説を書き直す意欲的論考。

●—1028-1(1984.1)

34 中国の思惟

日本図書館協会選定図書 全国学校図書館協議会選定図書
蜂屋邦夫 | 239頁 本体 1600円+税

儒家・道家などさまざまに開花した中国の諸思想を根底から支える思惟の本質を考案。

●—1034-2(1985.9)

37 死と運命

日本図書館協会選定図書
金谷 治 | 219頁 本体 1800円+税

「死して亡びざる者は寿」、「天命を知る」という。中国古代の「死と命」の哲学を追求。

●—1037-3(1987.6)

38 迷いの風光

西村恵信 | 239頁 本体 1800円+税

悟りは、迷いの道に咲く花である——禪の系譜に連なる高僧の生涯に、悟りの本質を探る。

●—1038-0(1987.6)

39 和讃 仏教のボエジー

日本図書館協会選定図書
武石彰夫 | 225頁 本体 1800円+税

仏教歌謡・和讃の出現で仏教は初めて平等無差別のものとなった。その概要、歴史を詳述。

●—1039-7(1986.11)

42 中世禪者の軌跡 中巖円月

日本図書館協会選定図書
蔭木英雄 | 287頁 本体 1800円+税

党派に依らず、孤峻にして求道の生涯を貫いた傑僧・円月の一徹な禪風をその詩境にたどる。

●—1042-7(1987.7)

43 芸道の中の禪

古田紹欽 | 206頁 本体 1800円+税

茶と書を中心に、日本芸道の中に底流する禪精神の躍動をみる。淡雅な味わいの好随筆。

●—1043-4(1987.7)

44 続 正法眼蔵を読む

寺田 透 | 288頁 本体 1800円+税

前著に続き、「観音」「古鏡」の巻を講読体書き下ろし。透徹した読みが禪の真諦を開く。

●—1044-1(1988.1)

45 フロント構造の哲学

八木誠一 | 297頁 本体 1800円+税

「フロント」という視点から仏教とキリスト教の相互理解の可能性を探る宗教哲学論。

●—1045-8(1988.7)

46 多武峰ひじり譚

三木紀人 | 236頁 本体 1800円+税

元三大師良源の問近にありながら墮落した平安仏教への痛烈な批判を続けた増賀の一生。

●—1046-5(1988.6)

48 宗教学とは何か

柳川啓一 | 219頁 本体 1800円+税

現代を読む鍵として脚光をあびる宗教学を興味深い事例で説く最良のテキスト。

●—1048-9(1989.11)

法蔵館文庫

斎藤英喜

増補 いざなぎ流 祭文と儀礼

文庫判524頁 並製 本体 1500円+税

高知県旧物部村に伝わる民間信仰「いざなぎ流」。太夫に密着し祭文・法文・神楽・式王子の儀礼現場を解明した名著に、陰陽道、民俗信仰研究の現在を増補。

●—2601-5(2019.11)

高崎直道

仏性とは何か

文庫判320頁 並製 本体 1200円+税

一切衆生とは、仏性を有すとはどういうことか。はたして全ての人に「ほとけ」になれる本性が具わっているのか。仏教を本当に知るための最重要論考。文庫判解説＝下田正弘。

●—2602-2(2019.11)

キケロ著 八木誠一・八木綾子訳

老年の豊かさについて

文庫判208頁 並製 本体 800円+税

老人にはすることがない、体力がない、楽しみがない、死が近いといった、年を取ることに対する悲観的通念を吹き飛ばし、老年の幸福を実例をあげて論証する。2000年読みつがれてきた老年のための幸福論。

●—2603-9(2019.11)

佐藤弘夫

アマテラスの変貌 中世神仏交渉史の視座

文庫判320頁 並製 本体 1200円+税

「あの世の仏」と「この世の神仏」という中世人の世界観とは。童子・男神・女神へと変貌するアマテラスを手掛かりに、神仏習合論の見直しを迫り、新たな宗教コスモロジー論の構築を促す。

●—2604-6(2020.1)

寺田 透

正法眼蔵を読む

文庫判592頁 並製 本体 1800円+税

日本最高の哲学書といわれる、道元の『正法眼蔵』はどう読めるのか。「語る言葉（パロール）」と「書く言葉（エクリチュール）」による「講読体書き下ろし」の読解書。解説＝林 好雄。

●—2605-3(2020.1)

石田瑞磨

地獄

文庫判318頁 並製 本体 1200円+税

古代インドで発祥し、中国を経て日本へとやってきた「地獄」の歴史と、地獄と共に展開した浄土信仰、「極楽」の歴史を、詳細に論じた恰好の地獄概説書。解説＝末木文美士。

●—2606-0(2020.3)

黒田俊雄

王法と仏法 中世史の構図

文庫判322頁 並製 本体 1200円+税

強靱な論理力と斬新な学説で、「武士中心史観」に基づく中世理解に修正を迫った黒田史学。「顕密体制論の立場」「院政期」の表象」等、その精髓を示す論考を取めた不朽の名著。解説＝平 雅行。

●—2607-7(2020.3)

中村生雄

折口信夫の戦後天皇論

文庫判354頁 並製 本体 1300円+税

敗戦を「神やぶれたまふ」と表した折口信夫は、戦後「人間」となった天皇にいかなる可能性を見出そうとしたのか。折口学の深淵へ果敢に挑み、折口理解の新地平を切り拓いた労作。解説＝三浦佑之。

●—2608-4(2020.5)

秋月龍珉

禪仏教とは何か

文庫判276頁 並製 本体 1100円＋税

仏教の根本義から、臨濟・曹洞の日本禅二大派の思想と実践までを体系的に叙述。難解な禪仏教の内容を、第一人者がわかりやすく解説した禪入門書の傑作。解説＝竹村牧男。

●—2609-1(2020.5)

R・アッカーマン著 小松和彦監修 玉井 暉訳

評伝 J・G・フレイザー 上・下 その生涯と業績

文庫判上416頁 下456頁 並製 各本体 1700円＋税

大著『金枝篇』で世界に衝撃を与えた人類学者の画期的評伝。研究一筋の風変わりな日常、悪妻とも評された妻との結婚生活。未公開書簡や日記も満載。英国ベストセラーの邦訳。

●—2610, 2611(2020.7)

星川啓慈

増補 宗教者ウイトゲンシュタイン

文庫判257頁 並製 本体 1000円＋税

ウイトゲンシュタインは「哲学者」か、それとも「宗教者」か？ ひとつの孤独な魂が強靱な理性と「神との和解」のはざまで悩みぬく。最新成果をもり込んだ、宗教学からの独創的アプローチ！

●—2612-1(2020.7)

岩田慶治

アニミズム時代

文庫判347頁 並製 本体 1200円＋税

森羅万象のなかにカミを経験する。その経験の場とはいかなる時空なのか。アニミズム、そしてシンクロニシティ空間論によって自然との共存共生の方法を説く、岩田アニミズム論。解説＝松本博之。

●—2613-8(2020.9)

河内将芳

信長が見た戦国京都

城塞に囲まれた異貌の都

文庫判240頁 並製 本体 900円＋税

同時代史料から、「町」が社会集団として成熟していくさまや、戦国期京都が辿った激動の軌跡を尋ね、都市民らの視線を通して織田信長と京都の関係を捉え直した斬新な戦国都市論。

●—2614-5(2020.9)

八木誠一

宗教とは何か 現代思想から宗教へ

文庫判360頁 並製 本体 1300円＋税

「何を」神と呼ぶのか。理性と言語による現実把握の限界を超え、現代人のための宗教に至る道筋を鮮やかに指し示す。「補論 初版以後の展開」を増補。

●—2615-2(2020.11)

角田文衛

平安人物志 上・下

文庫判上488頁 下512頁 並製 各本体 1700円＋税

考古学と文献史学を駆使した角田の推理が冴え渡る、41篇の人物伝。緻密な分析で平安朝を生きた人々の数奇な生涯を鮮やかに描き出し、歴史のなかの女性の役割に光を当てた歴史的名著。

●—2616-9, 2617-6(2020.11)

思想・社会

養老孟司

日本人の身体観の歴史

日本図書館協会選定図書

四六判328頁 上製 本体 2200円+税

日本の中世、近世、そして現代哲学の心身論からさらには西欧の身体観までを論じる。固定観念を揺さぶり、常識をくつがえし、人と世界の見方を一変させる、養老「ヒト学」の集大成。 ●—7227-2(1996.8)

養老孟司

カミとヒトの解剖学

四六判290頁 上製 本体 1942円+税

『唯脳論』で著名な東大解剖学科の教授が、臨死体験、靈魂、ニューサイエンス、神など混沌とした宗教世界を鮮やかに解剖する。従来の宗教観を変革させる、過激かつ知的な「脳のお話」。 ●—7190-9(1992.4)

養老孟司

脳が読む 本の解剖学1

日本図書館協会選定図書

四六判272頁 上製 本体 1748円+税

ご存じ博覧強記の解剖学者がメスをペンに持ちかえて『利己的な遺伝子』からディック・フランシスの競馬小説、キングのホラー、『ファザーファッカー』まで100余冊を論じた絶品読書エッセイ。 ●—7141-1(1994.12)

養老孟司

本が虫 本の解剖学2

日本図書館協会選定図書

四六判272頁 上製 本体 1748円+税

『ワイルド・スワン』『妻を帽子とまちがえた男』から『悪童日記』『ドグラ・マグラ』『中年クライシス』『虹の理論』まで、文章のキレイ、内容のコク、隠し味のユーモアの3拍子そろった至芸の書評集。 ●—7142-8(1994.12)

森岡正博

完全版 宗教なき時代を生きるために

オウム事件と「生きる意味」

四六判248頁 並製 本体 2200円+税

衝撃の初版から23年。オウム事件や尾崎豊の死は何だったのか。この時代を生きなければならぬ私たちとは何者なのか。生きる意味を問うたロングセラーの名著に、書下しを増補した完全版。 ●—5706-4(2019.4)

森岡正博編

「ささえあい」の人間学

私たちがすべて「老人」+「障害者」+「末期患者」となる時代の社会原理の探究

A5判356頁 上製 本体 3500円+税

生命学・医学・法学・仏教・倫理学の異なる分野の5人の俊英による共同研究の成果。来るべき超高齢化時代の最大かつもっとも切実な問題を順序立てて討議し、その処方箋を提示する。 ●—7215-9(1994.1)

森岡正博・多田富雄ほか

現代文明は生命をどう変えるか

森岡正博・6つの対話 日本図書館協会選定図書

A5判240頁 並製 本体 2400円+税

出生前診断、ホスピス、不登校、免疫、細胞の自死など、科学と文明がもたらす生命の危機と変容を第一線6氏と徹底討議。NHK「未来潮流」のもととなった対話に加筆。柴谷篤弘ほか。 ●—7241-8(1999.2)

瓜生 崇

なぜ人はカルトに惹かれるのか

脱会支援の現場から

四六判214頁 並製 本体 1600円+税

アレフ(オウム真理教)脱会支援で気づいた、信者に共通する正しき依存の心理とは。自らの体験告白とともに、脱会とは迷いながら生きる勇気を持つこと、とエールを送る話題の書。 ●—8779-5(2020.5)

佐倉 統

生命の見方

日本図書館協会選定図書

四六判208頁 上製 本体 2136円+税

生命とは何か? 科学とは何か? 最先端テクノロジーの地平の彼方に浮かび上がった難問に、サル・進化・人工生命と「科学」のフィールドを疾走する新進気鋭の科学者が挑戦する科学エッセイ。 ●—7212-8(1995.7)

松田英毅・松田正典

科学文明を生きる人間

A5判209頁 並製 本体 1500円+税

科学文明は人類に大きな恩恵をもたらす一方、精神の崩壊、核戦争、環境破壊という危機を招いた。こうした課題に応えるために、仏教の視点から真の人間形成のあり方を問いかける。 ●—7110-7(2006.7)

河合隼雄 ●第一回新潮学芸賞受賞

明恵 夢を生きる

日本図書館協会選定図書

四六判320頁 上製 本体 2000円+税

いかに夢を見、いかに生きるか? 夢に対する態度によって、夢も変われば人間も変わる。夢分析の大家が、その臨床経験のすべてを傾け、高僧明恵の『夢の記』に自己実現の軌跡を追う。 ●—7163-3(1987.4)

滝口俊子

子どもと生きる心理学

日本図書館協会選定図書

四六判238頁 上製 本体 1748円+税

心理臨床と幼児教育に長年携わってきた著者による、すべての親・保育者への最良のアドバイス。「本書を読めば子どもの見方だけでなく、親自身の人生の見方も変わる」(河合隼雄・序文)。 ●—7228-9(1996.10)

秋山さと子

永遠の子どもたち

日本図書館協会選定図書

四六判252頁 上製 本体 2136円+税

「人間」に尽きぬ興味を抱き、やさしい目で揺れ動く子どもたちの心の動きを見つめ続けた著者が遺した、夢やたましい、ファンタジーや神話にひそむ、「人間の本质」をとらえた珠玉のエッセイ集。 ●—7217-3(1994.9)

石川光男

複雑系思考でよみがえる日本文明

日本図書館協会選定図書

四六判266頁 上製 本体 2400円+税

大反響を呼んだNHKラジオ「複雑系の自然観と縄文人の知恵」をもとにした書き下ろし。自然科学者の目で縄文から現代までを見直し、自信喪失した現代日本人に文明再生の指針を示す。 ●—7247-0(1999.10)

岡野守也

コスモロジーの創造

禅・唯識・トランスパーソナル 日本図書館協会選定図書

四六判241頁 上製 本体 2200円+税

とめどなく進行する現代日本人の心の荒廃を、どうすればくい止められるのか。日本にトランスパーソナル心理学を導入した著者が、世界の価値と人間の倫理を回復する新たな知を提唱。 ●—7259-3(2000.6)

安藤 治

心理療法としての仏教

禅・瞑想・仏教への心理学的アプローチ

四六判314頁 上製 本体 2800円+税

禅や瞑想が精神医療の最前線でいかに活用されているかを欧米の動向を主に集約し、数千年の叡智の体系としての仏教と、西洋心理学との接点を模索する。心理療法の今後の可能性を大胆に探る試み。 ●—8163-2(2003.10)

藤 能成編著

仏教と心理学の接点

龍谷叢書37 浄土心理学の提唱

A5判272頁 上製 本体 2800円+税

日本人に最も馴染む心理学、「浄土心理学」の可能性! 日本人の生き方や文化に大きな影響を与えてきた浄土教。浄土教を中心とした日本人の心を心理学から解明する、新たな視座を提唱する一冊。 ●—2459-2(2016.7)

大住 誠

うつは、治す努力をやめれば治る

箱庭療法と森田療法の併用の事例と実践

四六判300頁 上製 本体 2800円+税

自力と他力の統合をめざし、ユング派カウンセリングを経て、箱庭瞑想療法と外来森田療法を併用する独自の療法を開発。うつ(神経症)や境界例(ヒステリー)など7つの事例と理論を紹介。 ●—5695-1(2015.1)

平井孝男

仏陀の癒しと心理療法

20の症例にみる治癒力開発

四六判438頁 並製 本体 2700円+税

うつ病、摂食障害、統合失調症など、心の病を治療する鍵は仏教にあった。長年の臨床経験をともに、治療過程をわかりやすく解説。薬や脳科学にも触れつつ、仏教思想と精神医療の関係を解明する。 ●—5696-9(2015.3)

上田紀行

癒しの時代をひらく

四六判248頁 上製 本体 2000円+税

癒しブームはなぜ起きたのか? 多重人格、人格改造セミナー、マインドコントロールといった「癒し」をめぐる現象の意味と危険性を解明し、より大きな可能性を切りひらく話題のエッセイ集。 ●—7230-2(1997.3)

上田紀行

日本型システムの終焉

自分自身を生きるために 日本図書館協会選定図書

四六判244頁 上製 本体 2000円+税

日本を震撼させた金融破綻、少年犯罪、薬害エイズ、沖縄問題、宗教事件に通底するものは何か。閉塞するシステム社会の悪循環の構造を解明し、個人の価値を創出する生き方を提唱する感動の論集。 ●—7234-0(1998.4)

鳥山敏子・上田紀行

豊かな社会の透明な家族

日本図書館協会選定図書

四六判256頁 上製 本体 1800円+税

暴力、いじめ、競争、アダルトチルドレン、性、からだとエロス、母性・父性など、子どもと家族の危機の背後にある日本社会全体の根本問題を熱く論じ、新たな社会像・人間像を探る創造的対話。 ●—7237-1(1998.6)

立川武蔵

ブッダの哲学 現代思想としての仏教

四六判240頁 上製 本体 2600円+税

この時代の困難をどう乗り越えるか。西欧合理思想が破綻に瀕し、科学への絶対的信頼感が揺らぐ今、自身の宗教体験をともに、ブッダの教えの真髄を現代によみがえらせる新しい仏教哲学の誕生。 ●—7236-4(1998.6)

永沢 哲

野生のブッダ

日本図書館協会選定図書

四六判312頁 上製 本体 2800円+税

人類の蓄積してきた野生の知恵の宝庫には、無尽蔵の富が眠っている。古代の賢者から、アメリカインディアン、アボリジニ、チベットまで、その無限の可能性を拓き、新しい叡智のありかを示す。 ●—7238-8(1998.9)

町田宗鳳

文明の衝突を生きる

グローバルズムへの警鐘

四六判226頁 上製 本体 2000円+税

14歳で突如出家し、35歳で寺を出て無一物でアメリカに渡った著者の体験的米日記比較文明エッセイ。苦学してハーバードを卒業、プリンストン大学の教師になるまでの波瀾万丈の物語。 ●—7258-6(2000.4)

町田宗鳳

エロスの国・熊野

四六判228頁 上製 本体 2600円+税

日本人の魂の原郷の秘密を多面的に解き、現代人に生きる指針を与える、2度の出家を体験した異色宗教学者による書き下ろし。立花隆氏(週刊文春)ほか多くの書評で絶賛の名著。河合隼雄氏推薦。 ●—7139-8(1996.3)

町田宗鳳

法然 世紀末の革命者

日本図書館協会選定図書

四六判242頁 上製 本体 2300円+税

天災と内乱の闇の時代、死は万人に平等におとずれる癒しであることを説いて旧仏教のヒエラルキーを打ち破り、日本に宗教革命をもたらした法然の思想の全貌に初めて光を当てる。長編書き下ろし論考。 ●—7140-4(1997.3)

中村生雄

日本の神と王権

A5判264頁 上製 本体 3107円+税

〈霊〉と〈性〉をモチーフに天皇制の深層のダイナミズムを解明した日本王権論の傑作。性的存在としての采女、苦しむ神、漂泊する魔王、女装する天皇などを通して歴史を貫く不可視の構造を探究。 ●—7136-7(1994.4)

上山春平

天皇制のデザイン

四六判304頁 並製 本体 2700円+税

そもそも天皇という言葉はどこから来たのか？ 天皇制とは何なのか？ 稀代の政治家・藤原不比等の《悪魔的》政治力に着目し、天皇制の原形である律令制を、制作者主体の側から分析。 ●—5707-1(2019.4)

上山春平

天皇制の深層

四六判296頁 並製 本体 2700円+税

天皇制成立のカギとされる「神祇革命」とは何か？ 記紀、律令制などの考察から、日本の深層文化を探る『天皇制の深層』ほか、『大嘗祭について』など、改元に係る論文収録。 ●—5708-8(2019.5)

八木誠一

宗教とは何か 現代思想から宗教へ

日本図書館協会選定図書

四六判270頁 上製 本体 2800円+税

理性と言語による現実把握の限界をどう超えるか。実存主義、構造主義、現象学からフロイト、ウィトゲンシュタイン、京都学派の哲学までを総覧し、それらを超越する現代人のための宗教を指し示す。 ●—7239-5(1998.9)

八木誠一

パウロ・親鸞*イエス・禅 (増補新版)

四六判324頁 上製 本体 2800円+税

キリスト教と仏教の基本構造と、両者における絶対者と人間の関わり方の共通する立場を明らかにし、宗教そのものの根源を解明した不朽の名著。宗教の「実践論」を増補する。 ●—1052-6(2000.5)

八木誠一

場所論としての宗教哲学

仏教とキリスト教の交点に立つて

A5判298頁 上製 本体 3500円+税

イエスの復活は文字通りの意味での甦りではない。西欧で主流を占めてきた人格主義の神理解から、仏教とキリスト教に共通する神理解を「場所論」として提示し、人類普遍の宗教の立場を考察する。 ●—1055-7(2006.12)

マルティン・レップ／井上善幸編

問答と論争の仏教

宗教的コミュニケーションの射程

A5判290頁 上製 本体 3500円+税

仏教の展開に重要な役割を果たした問答や論議、宗論など、教義内容よりもその形式に着目した共同研究の成果。桂 紹隆、ツルティム・ケサン、楠 淳澄、寺井良直、安永祖堂、内藤知康ほか。 ●—5684-5(2012.1)

南山宗教文化研究所編

キリスト教は仏教から何を学べるか

四六判318頁 上製 本体 3800円+税

東西の宗教者10名余による白熱の「宗教対話」と論考。日本において仏教はキリスト教にどのような影響を与え、また与えられたか。J・ハイジック、八木誠一、L・ゴメス、西村恵信ほか。 ●—7134-3(1999.3)

磯前順一／山本達也編

宗教概念の彼方へ

A5判445頁 並製 本体 5000円＋税

古き常識を破り、露わになった新しい現実のなかで、宗教はどのように語り直されていくべきか。ジャック・デリダ、ジュディス・バトラー、ホミ・バーバなどによる、現代の必読書。 ●—8174-8(2011.9)

大河内了義

異文化理解の原点

A5判292頁 上製 本体 3107円＋税

文化を異にする人間が、お互いを本当に理解することは可能か。長年ドイツで暮らした著者が、相互理解の可能性を探る中で、包括的な人間理解のパラダイムとして仏教の人間観を提唱する。 ●—7836-6(1995.9)

ルース・N・アンシェン著 船木 裕記

悪魔の解剖 人間における悪の研究

四六判242頁 上製 本体 2800円＋税

人間が人間である限り、「悪」は絶対に抹殺できない。西欧精神史における悪の思想を論じ、人間の内に潜む悪魔の本質をえぐり出すことによって、現代文明の抱える危機を問い直す哲学エッセイ。 ●—7233-3(1997.12)

布施英利

図説・死体論

A5判144頁 上製 本体 1748円＋税

話題の書『死体を探せ!』の図録篇。事故・災害・戦争から解剖室、絵画の中の死体、チベットの鳥葬まで、あなたはこの衝撃を直視できるか。人間の真実の姿を、図版100点余で構成。 ●—7209-8(1993.10)

布施英利

ポスト・ヒューマン

日本図書館協会選定図書

四六判208頁 上製 本体 1942円＋税

テクノロジーによってヒトから新しい肉体に進化しつつある人類は、どこへ行くかとしていのか。死体をキーワードに90年代を解剖してきた著者が、新しい知のスタイル＝ポスト・ヒューマンを提唱。 ●—7218-0(1995.3)

那須英勝・本多 彩^{おおみ}・碧海寿広編

現代日本の仏教と女性

文化の越境とジェンダー 龍谷大学アジア仏教文化研究叢書8

四六判256頁 並製 本体 2200円＋税

仏教界に今なお根強く残る性差別の実態に、国内外の研究者と現場の僧侶たちが鋭く迫る。多文化共生が求められる現代社会に、ジェンダーの視点から日本仏教の未来を問う革新的な一冊。 ●—6016-3(2019.3)

山下明子編

日本的セクシュアリティ

フェミニズムからの性風土批判

四六判204頁 上製 本体 2136円＋税

近世の公娼制度、戦時下の従軍慰安婦、現代アジア諸国への性侵略を生み出してきたものは何か。愛と性を欠落させた日本の性風土の歴史的構造をラディカルに究明。山下、源、大越の書き下ろし論考。 ●—7186-2(1991.12)

藤原成一

風流の思想

日本図書館協会選定図書

四六判288頁 上製 本体 2524円＋税

美意識と生き方のモデル「風流」でたどる日本精神史。万葉集、西行、ばさら、良寛……自然との付き合い方の変遷から精神構造をさぐる。「仏教ごっこ日本」の著者による異色の日本文化論。 ●—8067-3(1994.7)

藤原成一

宗教を考えるヒント

四六判216頁 上製 本体 2330円＋税

季刊『仏教』の評判の「後記」に大幅に加筆。こころ・宮澤賢治・マンダラ・自然葬・脳死・夢・エロス・癒しといった50のキーワードで、現代社会を批判し、宗教との付き合い方を考える辛口コラム集。 ●—8074-1(1995.11)

真城義磨

危機にある子どもたち

宗教教育の本質を問う

四六判93頁 上製 本体 1000円+税

不登校や引きこもり、さらには傷害や殺人までも犯す子どもが増え続けている現代。子どもたちを健全に育てるにはどうすればいいのかを、宗教教育の本質を踏まえた上で思索する。 ●—8991-1(2005.9)

真城義磨

真の人間教育を求めて

日本図書館協会選定図書

四六判216頁 上製 本体 1800円+税 電子書籍版

子どもたちの心を健やかに育てるにはどうすればいいのか。長く宗教教育を実践してきた著者が、仏教の説く5つの智慧を基礎として確立した、真の人間教育の原点を説き明かす。 ●—8993-5(2005.12)

鳥山敏子

親のしごと 教師のしごと

四六判248頁 上製 本体 1800円+税

教育に必要なのは、親のしつけども教師の管理でもない。家族・学校・社会の現在を論じ、戦後教育が見落としてきた教育問題の本質を、正面から問い直す、崩壊の時代を生きる親と教師の必読書。 ●—7255-5(2000.3)

園田雅春

学校はドラマがいっぱい

育てよう自尊感情 日本図書館協会選定図書

四六判202頁 上製 本体 1800円+税

自分を愛する自尊感情を育て、学級崩壊をぶっ飛ばせ！ドラマのある教室づくりをめざす大阪・高槻市の前小学校教師が、子どもたちとの心の触れ合いを描くヒューマンエッセイ。《鹿島和夫氏推薦》 ●—8157-1(2002.4)

鹿島和夫

せんせいひみつやで

日本図書館協会選定図書

四六判214頁 上製 本体 1456円+税

おひるねが大好きなお母さん、金たまのかきかたを教えてくれるお父さん、生まれてくる赤ちゃんのこと…。1年生の詩とエッセイで綴る、楽しい子どものこころの成長記録・家庭篇。 ●—8071-0(1995.7)

川畑愛義

子育てのヒント やさしく・賢く・健やかに

四六判240頁 並製 本体 1300円+税

やさしい子になってほしい、賢く育ててほしい、そんな願いをもつすべての親たちへ、医学博士の一口アドバイス。子育てのための的確なヒントをわかりやすく説く。お母さんには必読の一冊。 ●—8031-4(1987.1)

櫻井義秀編

しあわせの宗教学

ウェルビーイング研究の視座から

四六判346頁 上製 本体 2500円+税

近年のウェルビーイング研究の動向を踏まえ、宗教学の立場から、はじめて幸せの問題に切り込み、宗教が人を幸せにするとはどういうことなのかを問う、画期的な論集。 ●—5703-3(2018.1)

白川英樹

自然に学ぶ

四六判146頁 並製 本体 1200円+税

ノーベル化学賞受賞者の著者が折々の想いを綴ったエッセイなどをおして、豊かな創造性、旺盛な好奇心、本質に迫る洞察力などが生活に密着した学びのなかで育まれることを提言する。 ●—5714-9(2020.1)

生と死・社会福祉

日本仏教社会福祉学会編

仏教社会福祉入門

A5判210頁 並製 本体 1800円+税

貧困、差別、障がい、老い、子育てから高齢者福祉まで。仏教社会福祉は、現代の社会問題にどう応えるのか。仏教社会福祉の原理と歴史、担い手と実践の視点で語る、初めての入門書。 ●—7019-3(2014.3)

清水恵美子

いのちの教育

日本図書館協会選定図書

高校生が学んだデス・エデュケーション

A5判189頁 上製 本体 1800円+税

未来をひらく子どもたちへ、いのちの尊さを伝えたい!—性と食・結婚と出産から老病死まで、高等学校家庭科での5年間に及ぶ貴重な教育実践記録を、ご両親・教育関係者へ初公開。 ●—5606-7(2003.2)

マージィ・ヒーガード作・画 清水恵美子訳

「さよなら」を大切な人にいうんだ

A4判32頁 並製 本体 1000円+税

身近な愛する人を亡くした子供が、色を塗り、書き込むことによって、心を癒し、悲しみを乗り越えられるようになる、米国で話題になった自分で創るワーク絵本を翻訳。いのちの実践教育にも最適。 ●—5604-3(2001.2)

マージィ・ヒーガード作・画 清水恵美子訳

どんなに恐ろしかったかいいたいんだ

A4判32頁 並製 本体 1000円+税

予期しない災害や事故にあった悲嘆を癒すための幼児向け塗り絵式ワーク絵本。全米ベストセラーを翻訳した話題の絵本シリーズ第2作。いのちの教育実践の教材にも最適の、あなただけの絵本。 ●—5607-4(2003.3)

マージィ・ヒーガード作・画 清水恵美子訳

別れたパパとママに会いたいんだ

A4判32頁 並製 本体 1000円+税

両親が離婚した子どもたちのこころを癒すための幼児向け塗り絵式ワーク絵本。全米ベストセラーを翻訳した話題の絵本シリーズ第3作。いのちの教育実践の教材にも最適の、あなただけの絵本。 ●—5608-1(2003.3)

伊東波津美

70人の子どもの母になって

お寺ではじめて里親生活

四六判110頁 並製 本体 1200円+税

親と暮らせない子を預かる里親になって20余年。様々な事情を抱えた里子たちや実子との苦労や喜びにあふれた毎日から、「親子」の繋がりや、共に暮らし支えあう「家族」の存在を見つめる。 ●—8967-6(2009.5)

松永信也

風になってください

視覚障がい者からのメッセージ

A5判142頁 並製 本体 1400円+税

難病で視覚を失った著者が、見えなくなって初めて見てきた世界とは。ユーモアたっぷりに綴られる体験。健常者と視覚障がい者がともに歩む社会を願う著者の心あたたまるエッセイ。 ●—5613-5(2004.11)

松永信也

風になってくださいII

視覚障がい者からのメッセージ

A5判94頁 並製 本体 1000円+税

「読んで号泣した」「忘れられない本に出会えた」と大反響! 全盲の著者が「見えない」世界を豊かで繊細な感性で伝える、ベストセラー・エッセイ集の第2弾。 ●—5618-0(2013.1)

引田めぐみ・引田悦子著 青木 馨編

●第7回私の物語・日本自分史大賞優秀賞受賞

今が楽しいんだよ めぐみのガン日記

四六判190頁 上製 本体 1600円+税

森岡正博

増補決定版 脳死の人 生命学の視点から

日本図書館協会選定図書

四六判288頁 上製 本体 2400円+税

カール・ベッカー

死の体験 臨死現象の探究

日本図書館協会選定図書

四六判227頁 上製 本体 2330円+税

カール・ベッカー編著

生と死のケアを考える

日本図書館協会選定図書

A5判336頁 上製 本体 2800円+税

坂井祐円

仏教からケアを考える

A5判320頁 上製 本体 6000円+税

坂井祐円

お坊さんでスクールカウンセラー

四六判192頁 並製 本体 1800円+税

佐々木恵雲

臨床現場の死生学

関係性みる生と死

A5判276頁 上製 本体 3800円+税

D・V・ハート著 井桁 碧訳

死の学び方

日本図書館協会選定図書

四六判303頁 上製 本体 2718円+税

信楽峻磨

仏教の生命観

A5判266頁 上製 本体 4660円+税

作業療法士の著者は、25歳の時突然脳腫瘍を宣告され、27歳でこの世を去った。最期まで明るく前向きに生きた娘の輝かしいのちを、遺書や日記をもとに、母が住職らの支えで一書にまとめた感動の書。 ●—5612-8(2003.8)

日本の脳死論議の地平を切り拓き、方向を決定づけた名著に、「移植前夜、医師たちを前にしての講演」と「子どもの脳死問題」の2篇を増補。脳死・臓器移植問題を考えるための必読書。 ●—5603-6(2000.7)

「臨死体験について書かれた最高の本の一冊」(遠藤周作氏)。NHK番組「臨死体験」で立花隆氏と共演し話題を呼んだ、世界的権威による日本語書き下ろし。フランク永井氏ほか具体例を満載。 ●—7198-5(1992.6)

日本社会の崩壊の根底にある個人の「死生観」のゆらぎをどう建て直すか。ターミナルケア、エイズ、法医学、心理学、宗教などの視点から「人の死」を見つめ、命の本質を問う。第一線12人による力作論考集。 ●—7264-7(2000.9)

従来のケア論では語られていなかった死後の問題、死者の役割とその意味を、仏教思想に基づいて提言する。タブーに踏み込む、画期的ケア論。 ●—5701-9(2015.5)

“子どもの心”に向き合う僧侶(NHKおはよう日本)と紹介された著者が小中高の現場で綴る「死者」をめぐる全7話。死をタブー視する学校の空気に風穴をあける、異色のエッセイ。 ●—8767-2(2018.4)

誰にでも訪れる死を「人称別の死」としてそれぞれに考察し、死を理解するには科学的視点だけではなく、哲学・社会学・宗教学等の学際的・総合的な視点が必要であることを提唱する画期的研究。 ●—8175-5(2012.12)

揺れ動く死の定義から臓器移植、癌告知、ターミナル・ケア、葬儀の値段、死への準備教育、死ぬ権利と安楽死、遺言の書き方まで、現代人が知るべき死についてのすべての事柄。 ●—7188-6(1992.11)

念仏者の社会的役割を模索し続ける著者が、脳死、臓器移植、ホスピス・ケアなどの現代社会の重要な問題を取りあげ、仏教者の立場からの提言と念仏者の役割について具体的に説き明かす。 ●—7831-1(1994.12)

松長有慶

生命の探究 密教のライフサイエンス

四六判248頁 上製 本体 1942円+税

脳死・臓器移植問題から遺伝子操作まで、現代人が直面する生命をめぐる課題に、密教学の第一人者がわかりやすく応える。空海密教、マンダラのコスモロジーを現代に蘇らせた話題の密教生命論。 ●—7135-0(1994.2)

武田龍精編

仏教生命観からみたいのち

人間・科学・宗教ORC研究叢書1

A5判253頁 上製 本体 3600円+税

『仏教生命観に基づく人間科学の総合研究』をテーマに掲げた龍谷大学の研究プロジェクトの成果をまとめた叢書の第1冊目。創設シンポジウムの模様、講演、研究論文を収録。命の尊さを探究する書。 ●—2427-1(2005.7)

鍋島直樹・長上深雪・嵩 満也編

仏教生命観の流れ 縁起と慈悲

人間・科学・宗教ORC研究叢書2

A5判246頁 上製 本体 3600円+税

支え合って生かされていることに気付くとき、人はいのちあるものすべてに慈愛をもつようになる。こうした思想が、釈尊から親鸞に至るまでにどのように展開してきたかを議論する。 ●—2428-3(2006.6)

武田龍精編

宗教者と科学者の対話 媒介する「新しい哲学」を求めて

人間・科学・宗教ORC研究叢書3

A5判391頁 上製 本体 3600円+税

宗教と科学は、排他的にならずに対話を通して相互に関心を持ち、それぞれが築いた成果を、真摯に学びあうべきである。仏教思想を基盤として現代社会に一石を投じる、宗教者、科学者、必読の一冊。 ●—2429-5(2007.11)

鍋島直樹編

死と愛 いのちへの深い理解を求めて

人間・科学・宗教ORC研究叢書4

A5判318頁 上製 本体 3600円+税

緩和ケアとビハラー・自殺・心理療法と仏教との接点・浄土教における死と救いなどのテーマを究明する中で、愛するものとの別れ、死を通して見えてくる本当の優しさと願いを考察する書。 ●—2430-1(2007.1)

長上深雪編

●第3回日本仏教社会福祉学会奨励賞受賞

現代に生きる仏教社会福祉

人間・科学・宗教ORC研究叢書5

A5判231頁 上製 本体 3600円+税

現代社会における人間の命や暮らしをとりまく課題は、予想以上に深く大きい。仏教社会福祉はこれらにどう関わり、どう解くのか。その役割と社会的意義を真っ向から問う意欲的好書。 ●—2431-8(2008.1)

嵩 満也編

共生する世界 仏教と環境

人間・科学・宗教ORC研究叢書6

A5判246頁 上製 本体 3600円+税

現在差し迫った状況にある地球環境問題。その解決に向けて仏教はどのような視座を提供できるのか。ディープ・エコロジー、里山、南方熊楠など、さまざまな角度からの論考・議論も収めた注目の書。 ●—2432-5(2007.9)

鍋島直樹／井上善幸／マルコム・D・エッケル編

仏教と生命倫理の架け橋

人間・科学・宗教ORC研究叢書7

A5判237頁 上製 本体 3600円+税

新しい生命操作が可能となった今、かけがえない命を守るために進むべき方向を、仏教の縁起の思想を範として考究する試み。また、親鸞の慈悲理解を通して人間愛の本質をも考察する。 ●—2433-2(2008.7)

鍋島直樹／海野マーク／岡田康伸／倉光 修編

心の病と宗教性 深い傾聴

人間・科学・宗教ORC研究叢書8

A5判284頁 上製 本体 3600円+税

心に病を抱える人が求めるのは分析や解釈ではない。それは人と人のあいだの深い心の絆である。人間の苦悩とその救いへの道筋について、日米の心理療法と仏教の研究者とが力を合わせて探究。 ●—2434-9(2008.10)

武田龍精編

核の時代における宗教と平和

科学技術のゆくすえ

人間・科学・宗教ORC研究叢書9

A5判410頁 上製 本体 3600円+税

科学技術の進展がもたらした核の時代は、これまでとは根本的に異なる死生観を招いた。そのような死生観に応答できるパラダイムはいかなるものなのか、宗教間対話を通して探求する好著。 ●—2435-6(2011.1)

長上深雪編

仏教社会福祉の可能性

人間・科学・宗教ORC研究叢書10

A5判276頁 上製 本体 3600円+税

人間とは何か、生きるとは何かを親鸞思想から問い起こす重要性を再認識させ、また、現代社会において、老病死をどのように捉えるかの指針となり、今後の仏教社会福祉の可能性を問う書。 ●—2436-3(2012.3)

鍋島直樹・玉木興慈・井上善幸編

地球と人間のつながり

仏教の共生観

人間・科学・宗教ORC研究叢書11

A5判389頁 上製 本体 3600円+税

環境の世紀と呼ばれる21世紀、人間と地球が共生するために何が大切かを、仏教生命観の視座から解明し、命のかけがえのなさを見つめ、地球と人間の未来へのあり方を提言する書。 ●—2437-0(2011.9)

友久久雄編

仏教とカウンセリング

龍谷大学仏教文化研究叢書26

A5判288頁 上製 本体 3500円+税

生老病死という、誰もが抱えている精神的な不安に向けて、宗教者はなにができるのか。仏教とカウンセリングの理論と実践を提示する。 ●—8172-4(2010.3)

藤本浄彦・藤堂俊英編

仏教と看護

A5判141頁 並製 本体 2400円+税

『仏教とターミナル・ケア』から、「看護」をテーマに論考を精選し、コンパクトにまとめた一冊。〈内容〉第1章 仏教史にみる終末看護、第2章 仏教の死生観、第3章 仏教のターミナル・ケアへの歩み。 ●—5619-7(2013.4)

よしいけ 道

いきているってふしぎだね

B5変48頁 並製 本体 700円+税

いのちの不思議さ、ありがたさを子どもたちに伝えたい！身近な題材をあたたかなことばで綴る、21編・オールカラーの詩集絵本。対象年齢は小学校低学年から、昔子どもだった大人まで。 ●—5616-6(2010.11)

吉元信行

ブッダのターミナルケア

四六判147頁 並製 本体 1300円+税

自らの死を受け入れつつ、最後まで弟子達へいたわりの心を示し続けたブッダ。その姿を通して老いや死をいかに受け入れるべきか、介護する者とされる者が共に輝く仏教的末期医療のあり方を探る。 ●—2408-0(2005.8)

田代俊孝編

「人間」を観る

科学の向こうにあるもの

四六判146頁 上製 本体 1400円+税

人間を科学のみで観ることができないということがわかってきた今日、科学を超えたものの見方・考え方は、仏教を根底にした東洋思想にあることを斯界の5人の旗手が熱く語る。 ●—7116-9(2006.1)

田代俊孝

ビハラー往生のすすめ

悲しみからのメッセージ

四六判256頁 上製 本体 1800円+税

著者がビハラー活動を通して出会った人々の手記・手紙等を紹介し、本人や近親の老病死に対する苦悩、希望、死生観を語る。また、生死を吹っ切ったビハラー往生の先達を紹介する。 ●—2409-7(2005.9)

田代俊孝

仏教とビハーラ運動 死生学入門

A5判188頁 上製 本体 2600円+税

末期患者など死の不安に仏教がいかに応えるか。医学部倫理委員も務める著者が、アメリカ事情をもとに新たに「死生学」を提唱した待望の書。推薦＝勝又義直(名古屋大学医学部教授)。
●—8141-0(1999.1)

田代俊孝

悲しみからの仏教入門

死に学ぶ生の尊さ

四六判220頁 上製 本体 1500円+税

死と正面から向き合っ初めて輝く命に出会える。市民とともに生と死を考える研究会活動に取り組む著者からの「いのちのメッセージ」。後半に、書き下ろし『子どもたちよ、ありがとう』ノートを付す。
●—8049-9(1992.1)

田代俊孝

続・悲しみからの仏教入門

死に学ぶ生の尊さ

四六判216頁 上製 本体 1553円+税

いのちの教育、ビハーラ活動、医学部倫理委員等市民とともに医学に関わりを持ってさまざまな活動をする著者が、老いと病いを支えるために現場で綴った心安らぐ語りの記。悲しみシリーズ第2弾。
●—8078-9(1996.10)

田代俊孝

親鸞の生と死 (増補新版)

デス・エデュケーションの立場から 日本図書館協会選定図書

A5判424頁 上製 本体 4300円+税

浄土教における死の受容と超越を釈尊から親鸞に至る思想史の上で検証し、解明。ビハーラ運動の理論の確立と実践に広く影響を与えた名著に、大幅な書き下ろしを加えて面目を一新した決定版。
●—8000-0(2004.6)

田代俊孝

BUDDHISM AND DEATH COUNSELING*Japanese Buddhist Vihāra Movement* (英文)

A5判114頁 並製 本体 1000円+税

ビハーラ(仏教ホスピス)運動を提唱する著者が、ハワイ大学で講義。西洋近代物質文明のカウンターカルチャーとして龍樹の中道と親鸞の自然法爾を提示。ハワイ地元紙絶賛。
(2004.9)

田代俊孝編

心を支える・ビハーラ

講座『いのちの教育』①

四六判120頁 並製 本体 1165円+税

仏教に心を支えられて逝った癌患者の感動的な看病記ほか、仏教ホスピスのさまざまな取り組みを紹介しつつ、いのちの教育の重要性を、医療・宗教の最前線から訴える。好評シリーズ第1弾。
●—2411-0(1995.12)

田代俊孝編

いのちの未来・生命倫理

講座『いのちの教育』②

四六判120頁 並製 本体 1165円+税

アジアにおける臓器売買のショッキングなレポートや、暴走を続ける先端医学の危険な現状をさまざまに検証しつつ、命の尊厳を守る仏教の視点から、科学と人間の望ましい未来像を提言する。
●—2412-7(1996.8)

バク クワンジュン

朴 光駿 ●佛教大学学術賞受賞

ブッダの福祉思想

『仏教的』社会福祉の源流を求めて

A5判328頁 上製 本体 4000円+税

「人間ブッダ」に学ぶ、社会福祉の可能性。社会科学の目で仏教経典を読み取り、仏教的障害者観とは、仏教は自殺をどうみるのかなど、福祉問題に対する仏教的解明に迫る。写真と解説の付録つき。
●—2457-8(2012.6)

中垣昌美

仏教社会福祉論考

A5判186頁 上製 本体 2800円+税

仏教社会福祉の理論と実践の両面を分かりやすく提示した初めての研究書。仏教と社会福祉の関係を歴史的にたどり、仏教が援助する側・される側の円滑な人間関係にいかに関与するかを実例報告する。
●—2403-5(1998.3)

吉田久一・長谷川匡俊

日本仏教福祉思想史

A5判265頁 上製 本体 2900円+税

新保 哲

●第25回日本文芸大賞・学術文芸賞受賞

仏教福祉のこころ

仏教の先達に学ぶ

四六判260頁 並製 本体 2400円+税

中西直樹

仏教と医療・福祉の近代史

四六判234頁 上製 本体 2600円+税

佐々木恵雲

いのちのゆくえ 医療のゆくえ 〈新装版〉

四六判101頁 並製 本体 1000円+税

仁愛大学宗教教育研究センター編

いのちに関する5つのレクチャー

四六判185頁 上製 本体 1800円+税

木村文輝

生死の仏教学 「人間の尊厳」とその応用

日本図書館協会選定図書

四六判240頁 上製 本体 2400円+税

鍋島直樹

親鸞の生命観 縁起の生命倫理学

A5判488頁 上製 本体 6300円+税

長谷川匡俊編

●第27回社会事業史文献賞受賞

●第3回日本仏教社会福祉学会学術賞受賞

戦後仏教社会福祉事業史年表

B5判277頁 上製函入 本体 10000円+税

長谷川匡俊編

●第27回社会事業史文献賞受賞

●第3回日本仏教社会福祉学会学術賞受賞

戦後仏教社会福祉事業の歴史

B5判251頁 上製函入 本体 9000円+税

古代から20世紀末までの日本仏教界は、どのような社会福祉を行ってきたのか？そしてこれからの時代、仏教思想に基づいて何ができるのか。仏教福祉の未来を探るための必携の入門書。 ●—2404-2(2001.7)

親鸞、道元、良寛、才市、宮沢賢治に学ぶ。仏教は、これまでの歴史のなかで、慈善事業や社会事業、福祉活動に深く関わってきた。その先達に学ぶ仏教福祉の真髄を考察する。 ●—2407-3(2005.6)

明治期医学界は医療倫理の基本に仏教を考えていた！その後、医療倫理はなぜ封印されてしまったのか。明治～昭和期の仏教が関わった医療や福祉事業の歴史を豊富な史料で概観する注目書。 ●—8164-9(2004.5)

医師で僧侶でもある著者が、脳死・臓器移植、遺伝子治療等の現代医療の諸問題を現場の視点から語る。

●—6544-1(2019.4)

子殺し、親殺し、理由なき殺人、増加する自殺。この現代に死と生を見つめ、いのちの輝きを取り戻すために、第一線の5人の仏教者が熱く語る。「いのちはなぜ尊いのか」との問いに答える一書。 ●—2416-5(2007.3)

「臓器移植」について、法律・社会的過程を述べ、人間の尊厳と生と死との不可分性を念頭に、個々人がどのように行動することができるかを仏教者の立場から多角的に考察する。 ●—2418-9(2007.4)

仏教生命観の視座から、現代がかかえる生命倫理の諸問題にあるべき指標を考察。脳死・臓器移植、ヒトES細胞、中絶、ヒトクローン、緩和ケア等について、一つの方向性を提示する大冊。 ●—2417-2(2007.5)

伝統仏教教団による社会福祉関係の事業や活動を、第二次世界大戦終結から2001年12月までの時期を対象に編年的に記載。記載事項はすべて出典を明記した画期的年表。研究者必備。 ●—2419-6(2007.5)

第一線級の研究者が宗派を超え、戦後の仏教社会福祉研究の停滞状況を打開するために、現代社会福祉を担う民間社会福祉事業の中で仏教社会福祉が果たした役割を歴史的に解明した、注目の研究書。 ●—2420-2(2007.5)

長谷川匡俊

念仏者の福祉思想と実践

近世から現代にいたる浄土宗僧の系譜

四六判266頁 上製 本体 2800円+税

念仏者にとって福祉とは何か？ 近世以降の念仏者の福祉思想・実践的格闘の跡をたどり、現代に生きる仏教者にとっての福祉を追究。研究者にして福祉事業の実践者でもある著者の渾身の一冊。 ●—2455-4(2011.4)

宮城洋一郎

宗教と福祉の歴史研究

古代・中世と近現代

A5判282頁 上製 本体 6000円+税

日本仏教は、差別や貧困等の福祉課題といかに向き合ってきたのか。明治以降、福祉施策に儒教とキリスト教がどう関与したのか。歴史研究の視点で、宗教と福祉の関わりやその諸問題を問う。 ●—2458-5(2013.3)

日本仏教教育学会編

仏教的世界の教育論理

A5判500頁 上製函入 本体 4000円+税

「仏教にもとづく教育」の理念と実践を論じ、こころといのちの教育への指針を示す。さらに、3・11以降の日本社会の変化を踏まえ、今日の仏教教育のあるべき姿を提示する。 ●—2443-1(2016.12)

安部智海

ことばの向こうがわ 震災の影 仮設の声

四六判134頁 並製 本体 1100円+税

東日本大震災後、被災地でおこなわれてきた「仮設住宅居室訪問活動」の様子を情感豊かな文章と多彩なエピソードで綴る。苦悩に向き合う、新しい「支援」のかたちを提起する。 ●—8180-9(2017.3)

新田光子

原爆と寺院 ある真宗寺院の社会史

四六判220頁 上製 本体 2300円+税

本堂の全壊や全焼、住職や門徒の死から寺はいかに甦り、戦後復興にどんな役割を果たしたのか。著者が、自ら育った広島の一真宗寺院を対象に、寺院被爆の実態を改めて調査した書。 ●—1053-3(2004.5)

新田光子編著

広島戦災児育成所と山下義信

山下家文書を読む

A5判256頁 並製 本体 2800円+税

原爆投下後の広島で戦災遺児を育て上げた山下義信(1894-1989)の生涯とその奮闘を、埋もれた資料から紹介して、知られざる戦後広島歴史を浮かび上がらせる。 ●—5566-4(2017.3)

宗教・哲学

井上忠著作集

哲学の刻み 全4巻

四六判各250頁 上製函入

各巻本体 2000円+税 全巻本体 8000円+税

哲学は、現実世界を説明するための道具ではない。自己を成り立たしめている根拠に立ち向かい、一切の虚飾と怠惰を排して自己を生き切ることである。まったく新しい生きる原理としての哲学の集大成。

- ① 性と死を超えるもの
- ② 言葉に射し透されて
- ③ 知の階梯を昇りつつ
- ④ 運命との舞踏

●—7191~7194(1985.11~86.1)

島田裕巳

フィールドとしての宗教体験

四六判230頁 上製 本体 2136円+税

ジョン・ヒック著 間瀬啓允・稲田 実訳

人はいかにして神と出会うか

宗教多元主義から脳科学への応答

四六判294頁 並製 本体 2800円+税

神に出会うことがなくても、奇蹟を直接体験しなくても、僕らは宗教的世界を生活している。医療宗教学に光を当て、演劇空間を考察し、宗教学者の生を洗い直す。物語としての宗教の刺激的論考。

●—7174-9(1989.12)

「宗教体験」は脳が見せる「錯覚」なのか？ 脳科学からの挑戦に、宗教多元主義の立場から合理的に考えうるかぎりの答えを提示する、ジョン・ヒック渾身の最新論考！

●—1060-1(2011.3)

ジョン・ヒック著 間瀬啓允訳

増補新版 宗教多元主義

宗教理解のパラダイム変換

四六判285頁 上製 本体 3000円+税

なぜ「宗教」は互いにわかりあうことができないのか。——遠藤周作の長編問題作『深い河』の構想にも多大な影響を与えた比較宗教学の古典的名著が、新たに増補・改訂を施して待望の復刊！

●—1058-8(2008.6)

延原時行

ホワイトヘッドと西田哲学の〈あいだ〉

仏教的キリスト教哲学の構想

A5判273頁 上製 本体 3400円+税

生成する世界全体を捉えようとするホワイトヘッドの哲学と西田の思想の切り結ぶ点を考究し、東西を融合する21世紀にふさわしい仏教的キリスト教哲学を構想。著者は欧米で著名な哲学者。

●—7128-2(2001.3)

海邊忠治

苦悩とけて絶対の信へ

西田哲学を契機として

四六判110頁 上製 本体 1200円+税

絶対の仏と相對の私とは、離れようにも離れられない裏表の関係であり、必然、不離の関係である——。絶対の信を求め続けた著者が、最後に到達した究極の宗教体験を語る書き下ろし論考。

●—1056-4(2007.6)

頼富本宏編

聖なるものの形と場

A5判664頁 上製 本体 9500円+税

あらゆる宗教の根底にある「聖なるもの」の本質を、宗教学、仏教学、美術、考古学、社会学など専門分野の枠を超えた研究者28名によって究明した国際日本文化研究センターの共同研究の成果。

●—6360-7(2004.3)

グラーゼナップ著 大河内了義訳
東洋の意味 ドイツ思想家のインド観

四六判354頁 上製 本体 2900円＋税

カント、シェリングから現代の思想家まで、西洋におけるインド理解の変遷を、各思想家の著作に即して克明にたどる。インド学の泰斗による名著を平明な日本語で全訳。

●—7158-9(1985.10)

武内義範著 石田慶和解説
教行信証の哲学〈新装版〉

四六判189頁 上製 本体 2400円＋税

親鸞の名著『教行信証』を、ヘーゲルの精神現象学を駆使し、遭遇、決断、他力と変容する思索の書として、初めて哲学的に解明した記念碑的論考。親鸞思想を世界に知らしめた宗教哲学不朽の名著。 ●—3817-9(2002.11)

長谷正當
心に映る無限 空のイメージ化

A5判320頁 上製 本体 3800円＋税

清沢満之の有限・無限、西田幾多郎の「純粹経験」、西谷啓治の「空」、レヴィナスの「他者」など、東西の哲学を読み直し、「無限を呼吸すること」に人間存在の本質を見出す、透徹した宗教哲学論考。 ●—3825-4(2005.9)

長谷正當
本願とは何か 親鸞の捉えた仏教
 日本図書館協会選定図書

A5判334頁 上製 本体 3700円＋税

親鸞思想の根幹である本願の思想。それはどこに淵源し、どこにはたらき、われわれ人間とどのように関わるのか。宗教哲学の碩学が瑞々しく鮮鋭な思索によって説き明かす。 ●—3843-8(2015.6)

大峯 顯
 哲学の仕事部屋から
花月のコスモロジー

四六判228頁 上製 本体 2200円＋税

花鳥風月の自然に親しみ、生と死を見つめ、宇宙といのちの不思議を探究する、哲学者・俳人(毎日俳壇選者)・僧侶である著者が、鋭い感性と詩魂あふれる繊細な文章で綴った待望の初エッセイ。 ●—8147-2(2002.3)

大峯 顯
永遠なるもの 歴史と自然の根底

A5判332頁 上製 本体 3800円＋税

思索の出発点となったフィヒテ研究から、現代文明の基層をなす科学技術と死の問題、さらには日本仏教研究批判や哲学の使命まで、著者の宗教哲学研究を精選して集大成した哲学論考。 ●—3819-3(2003.5)

大峯 顯
宗教の授業
 日本図書館協会選定図書

四六判230頁 上製 本体 2300円＋税

宗教哲学と大乘仏教の視点から、宗教の本質とその可能性を思索・探求し、自分の人生の問題として宗教を真剣に考えようとする人びとに対して公開された本格的な〈宗教講義〉! ●—3827-8(2005.9)

武田龍精
宗教と科学のあいだ
 日本図書館協会選定図書

四六判260頁 上製 本体 2000円＋税

生命科学や宇宙論など現代科学の状況を総覧し、西田幾多郎、田辺 元、西谷啓治、ホワイトヘッドの哲学をベースに、仏教の視座から宗教と科学のあるべき関係をダイナミックに思索する注目の書。 ●—2056-3(2003.4)

海谷則之
宗教教育学研究

A5判524頁 上製 本体 3800円＋税

仏教教育とキリスト教教育との出会い——。宗教と教育の関わりを、宗教学や宗派教育の立場からではなく、「いのち」の教育という人間形成を重視した教育学研究として論じた画期的論考。 ●—2442-4(2011.9)

高田信良

宗教の教学

親鸞のまねび

A5判282頁 上製 本体 3800円+税

21世紀の宗教多元状況のなかで、〈仏教とキリスト教〉などの宗教対話を試み、親鸞の〈信〉への関心に生きる立場から、宗教的真理を現代に顕開する方途を思索した宗教哲学論考。

●—3824-7(2004.5)

高田信良

宗教の祈り 親鸞の願い

四六判167頁 並製 本体 1500円+税

龍谷大学の教壇に立つ著者が、〈宗教学〉の視座から、現代の〈宗教多元状況〉と〈日本人の宗教観〉の課題を問直し、〈親鸞思想〉の普遍性を探究した宗教エッセイ集。

●—8996-6(2006.5)

藤 能成

現代社会の無明を超える

龍谷叢書XXVII 親鸞浄土教の可能性

A5判193頁 並製 本体 2400円+税

生き方に悩む現代人の救われる道筋が、親鸞思想に明確に示されていることを、宗教哲学の該博な知見をもとにして、分かりやすく解説。今までになかった、新しい視点を提示する。

●—3840-7(2013.7)

久松真一

人類の誓い

四六判278頁 上製 本体 2700円+税

人類の将来に即応すべき宗教の真実の在り方を、すでに半世紀前に広く一般の人々に向けて平易な言葉で提唱、「人類」の普遍を復権させる願いも込めた不朽の名著。

●—3820-9(2003.6)

FAS協会編

自己・世界・歴史と科学

無相の自覚を求めて

A5判288頁 上製 本体 3800円+税

無相の自己から出発し新しい世界の建設を目指した哲学者久松真一。彼を主に発足したFAS協会が久松死後17年の活動成果をまとめる。宗教から科学、歴史、芸術まで分野を超えた魅力の論考を収載。

●—3815-5(1998.7)

石川博子著 FAS協会編

覚と根本実在 久松真一の出发点

FAS論集

A5判242頁 上製 本体 3600円+税

異色の禅者久松真一の学究時代に焦点を当て、宗教的苦悩の極みの中での西田幾多郎との出会い、参禅体験を経て覚の宗教に至る思想の形成過程をたどる。久松思想の根本を捉える稀有の書。

●—3816-2(2000.7)

藤吉慈海

禅者 久松真一

四六判250頁 上製 本体 2500円+税

現代の維摩居士と呼ばれ、俗世にあって禅そのものの生涯を生き切った孤高の哲学者・久松真一。その知られざる全体像を、数々の著作とともに高弟・藤吉慈海が描き出す必読の書。

●—7164-0(1987.7)

岩倉治治

真人 鈴木大拙

四六判220頁 上製 本体 2500円+税

稀有の宗教者鈴木大拙に、若きより師事し、身近に人間大拙を見た著者が、具体的なエピソードをまじえて、自由人大拙を生き活きと描く。一切の繋縛を離れて生きる大いなる世界が明らかとなる。

●—7160-2(1986.5)

佐々木 徹

西谷啓治随聞

四六判192頁 上製 本体 1942円+税

先生はこちらの用意した質問をいったんご自分の胸に収めて、西洋や東洋の泉から汲み上げるようにして話された——日本を代表する哲学者との文学・芸術・哲学をめぐるダイアログ。

●—7179-4(1990.9)

可藤豊文

瞑想の心理学

大乘起信論の理論と実践

四六判256頁 上製 本体 2400円+税

現実はいわれわれの心が創り出した夢である。『大乘起信論』が説く仏教の瞑想の方法を用いれば、その夢から目覚め、真実の生を生きることができる。生と死の本質を問う強靱な思索。 ●—7257-9(2000.5)

可藤豊文

自己認識への道 禪とキリスト教

四六判308頁 上製 本体 2600円+税

「私とは誰か」——この根源的な問いに宗教はどのように応えるか。宗教を自己認識の方法と解釈し、『廓庵の十牛図』と『トマスの福音書』を手掛かりに、「自己を知る」とこの意味を問う。 ●—7268-5(2001.4)

可藤豊文

悟りへの道

四六判332頁 上製 本体 2800円+税

古今東西を問わず、教典・経典・聖賢の著述を網羅し、自らのところを見つめ、人のところを「悟りへの道」に辿りつけるように導く、著者の集大成となる書。 ●—7367-5(2008.4)

ジョン・ラスキン著 内藤史朗訳

芸術の真実と教育

近代画家論・原理編Ⅰ 日本図書館協会選定図書

四六判265頁 上製 本体 2600円+税

ラスキンの名を一躍有名にした『近代画家論』第1巻の翻訳。雲や空など自然描写の技法を説き、さらに自然と向き合う中で育まれる芸術教育の重要性に触れた一冊。ターナーの原画版画収録。 ●—8161-8(2003.9)

ジョン・ラスキン著 内藤史朗訳

構想力の芸術思想

近代画家論・原理編Ⅱ 日本図書館協会選定図書

四六判291頁 上製 本体 2800円+税

生命軽視・自然破壊を生んだ功利主義の価値観を排し、美の固有価値の復権を初めて唱えた書。「生命こそ最高の価値あるもの」という思想の結実へと至る、『近代画家論』のなかで白眉の一巻。 ●—8162-5(2003.11)

ジョン・ラスキン著 内藤史朗訳

ヴェネツィアの石

建築・装飾とゴシック精神 日本図書館協会選定図書

四六判500頁 上製 本体 4200円+税

ドゥカレレ宮殿やサン・マルコ大聖堂など、ヴェネツィアの石造建築物の構造や装飾を徹底的に分析。ゴシック建築の本質を捉えてラスキンの芸術観が見事に反映された傑作。ラスキン自筆原画を多数収録。 ●—8167-0(2006.10)

ジョン・ラスキン著 内藤史朗訳

続・ヴェネツィアの石

ルネサンスとグロテスク精神

四六判305頁 上製 本体 3200円+税

教会や宮殿、総督の墓に至るまでヴェネツィアの石造建築物を丹念に調査し、ゴシックからルネサンスへの様式の変化と人々の精神の変容を読み解く。『ヴェネツィアの石』待望の続篇。 ●—8179-3(2017.10)

加藤智見

新装版 内村鑑三と清沢満之

いかにして〈信〉を得るか

四六判278頁 並製 本体 1900円+税

「信仰」はいかにして得られるのか？ 本書は、近代という人間中心主義が涵養されつつあった時代に、積極的・自覚的に自らの信仰を選択した2人を通して、「宗教の近代化」を考察する。 ●—6571-7(2020.3)

仏教専門書

高崎直道

増補新版 仏性とは何か

四六判283頁 上製 本体 2800円＋税

大乘仏教の精髓である「仏性」「如来蔵」思想を初心者にも解りやすく説いた名著に、「悉有仏性・内なるホトケを求めて」など4篇を新たに加えた、待望久しい増補新版。仏性論の入門書の決定版。 ●—8131-1(1997.6)

高崎直道

如来蔵思想 I・II (POD版)

A5判 I 巻306頁 II 巻416頁 並製
I 巻本体 4000円＋税 II 巻本体 5000円＋税

梵・蔵・漢の文献を駆使し、インド大乘仏教全般を視野に、如来蔵思想の成立過程とその展開を仔細に検討する。

※取り扱いは、Amazon・三省堂書店オンデマンド・楽天のみ。 ●—9312-3, 9313-0(2020.10)

三枝充恵 (名著復刊コレクション)

龍樹・親鸞ノート (増補新版)

四六判428頁 上製 本体 5000円＋税

中観思想の第一人者が『中論』『大智度論』を軸に龍樹の思想を考察、大乘仏教の根本である「空」の本質に肉薄する。龍樹—中観研究への最適の手引書。あわせて親鸞研究3篇を収録。 ●—7147-3(1997.8)

三枝充恵

ブッダとサンガ (初期仏教) の原像

日本図書館協会選定図書

四六判240頁 上製 本体 2800円＋税

一人のブッダから、なぜ多くの仏が生まれたのか。サンガ=教団はどのようにして成立したか。不明とされる初期仏教における根本の疑問を解き明かし、仏教史の新しい見方を提示する。 ●—7130-5(1999.8)

山本和彦

インド新論理学の解脱論

A5判256頁 上製函入 本体 8000円＋税

インド新論理学派ガンゲーシャ・ウパーディヤーヤ著『タットヴァ・チンターマニ』「解脱論」の解説研究書。校訂テキストと世界初の現代語訳を付す。 ●—7080-3(2015.2)

川村悠人

バットイの美文詩研究

サンスクリット宮廷文学とバーニニ文法学

A5判468頁 上製函入 本体 14000円＋税

6, 7世紀西インドの宮廷詩人バットイが著した美文論書『バットイカーヴィア』の文法學部門を考察した世界初の書。文法規則の解説等から、同書の文法學史上の位置を問う。 ●—7092-6(2017.1)

武邑尚邦

インド仏教教学 体系と展相

A5判414頁 上製函入 本体 11650円＋税

インド仏教の全体像をいかに把握するか。インド仏教を教學史的観点から再構築するという意図を込めた著者長年の講義の集大成。史実としてのみならず、成仏道としての仏教の側面に光を当てる。 ●—7346-0(1995.9)

赤沼智善

佛教經典史論

A5判604頁 上製 本体 15000円＋税

小乗經典史論、大乘經典史論、戒律の研究について論じ、原始仏教や仏教教理の研究など、初期仏教研究の基本文献として渴望されていた名著。著作集として編集されたものの復刻。 ●—6511-3(2011.4)

西村実則 ●浄土宗学術賞受賞

増補 アビダルマ教学 俱舎論の煩惱論

A5判524頁 上製函入 本体 12000円+税

アビダルマ教学は、煩惱をどのように位置づけてきたのか。『俱舎論』に至るまでの仏教心理分析史を精緻な研究により構築した前著に、「俱舎論の經典観の一考察」と索引を新たに加えた増補版。 ●—7078-0(2013.8)

山口 益・舟橋一哉

俱舎論の原典解明 世間品

A5判572頁 上製 本体 19000円+税

本邦における俱舎論の原典研究の一大成果を25年ぶりに復刻。チベット訳俱舎論世間品とその称友釈梵文とを和訳、註解を附す。註解ではチベット訳にのこる安慧・滿増の釈をも参照した。 ●—6528-1(2012.10)

舟橋一哉

俱舎論の原典解明 業品

A5判610頁 上製 本体 20000円+税

世間品の続篇。俱舎論梵本とその称友釈とを、いずれも梵本より和訳、註釈を附した。世間品篇刊行当時は俱舎論梵本が未刊だったが、本書ではプラダン本を底本として利用した。 ●—6513-7(2011.4)

櫻部 建

俱舎論の研究 界・根品

A5判438頁 上製 本体 12000円+税

研究論文と本文の訳注の2篇からなる。界・根品からアビダルマ思想についての展開過程を追究し、これまで未開拓の分野を解明した名著。 ●—6519-9(2011.6)

小谷信千代

虚妄分別とは何か

唯識説における言葉と世界

A5判366頁 上製函入 本体 6000円+税

虚妄分別とは唯識学派にとってあらゆる存在を現し出す心の働きをいう。その原典『中辺分別論』の第1章相品を考察し、サンスクリットの校訂テキストを付した画期的論考。 ●—7091-9(2017.1)

山口 益

世親の成業論

A5判316頁 上製 本体 9500円+税

俱舎論と唯識論を結ぶ媒介的役割をもつといわれる『成業論』。先行研究を踏まえた上で、チベット訳と玄奘訳とを対照解説し、正確な原典究明をなした先駆的研究。 ●—6516-8(2011.4)

山口 益

世親の浄土論

A5判227頁 上製 本体 9000円+税

『浄土論』を大乘仏教思想史上の一部として考察。難行易行二道の問題や帰敬偈、浄土の莊嚴功德などについて論じ、浄土論が大乘仏教の発展した最終の姿であることを明らかにした名著。 ●—6517-5(2011.4)

横山 紘一

唯識の真理観

A5判416頁 上製函入 本体 8500円+税

大乘仏教における真理とは何か。「真理」「真如」等の漢訳の変遷と意味。瑜伽行派による心の浄化法とその対象としての「真理」など、唯識研究の第一人者による待望の研究成果。 ●—7079-7(2014.10)

能仁正顕編

『大乘莊嚴經論』第Ⅱ章の和訳と注解

大乘への帰依 龍谷大学仏教文化研究叢書40

B5判328頁 並製 本体 3000円+税

初期瑜伽行唯識学派の最重要文献『大乘莊嚴經論』。大乘への帰依とは何かを語る第Ⅱ章「帰依品」世親釈を詳細な注解を施し和訳する。あわせて本章に関する5篇の論文を収め、多角的に考究する。 ●—6386-7(2020.5)

坪井俊映

浄土三部経概説〈新訂版〉

A5判680頁 上製函入 本体 14300円+税

40年前に刊行された名著『浄土三部経概説』の改訂新版。浄土教の根本聖典『浄土三部経』を、主として浄土宗義にのっとって詳細に解説。浄土三部経研究の基本資料として初学者・研究者必読の書。 ●—7810-6(1996.6)

山中喜八編

定本 注法華経 全2巻

B5判上巻228頁・下巻394頁 上製函入 本体 55000円+税

遺文・真蹟研究の泰斗、50年の研究成果、著者にして初めて可能となった原本のままの活字化。法華経研究に資する画期的出版。各種索引付。原本、玉沢妙法華寺蔵。

●—6537-3(2014.9)

藤田宏達校訂

梵文無量寿経・梵文阿弥陀経

B5判258頁 上製函入 本体 8000円+税

浄土教の根本経典の、ローマ字校訂の決定版！ 現存写本・悉曇本のすべてを周到に校対し、精緻な本文脚注・解題を英文で記し、サンスクリット語索引を付した画期的な力作。 ●—7075-9(2011.5)

藤田宏達

新訂 梵文和訳 無量寿経・阿弥陀経

A5判296頁 上製函入 本体 6500円+税

浄土三部経の中で、サンスクリット原典のある二経の和訳の決定版！ 1975年刊行の名著を、著者の新校訂本に基づき全面的に修訂。文献解題と訳注・索引を付した、浄土経典の初学者・研究者必読の書。 ●—7077-3(2015.5)

植木雅俊

梵文『維摩経』翻訳語彙典

B5判1285頁 上製函入 本体 28000円+税

サンスクリット原典を翻訳する際に著者が作成した、全単語の文法的分析を網羅。現代語訳と訓読文、詳細な注釈を一書に具える。名著『梵漢和対照・現代語訳 維摩経』の完全版。

●—7023-0(2019.9)

植木雅俊

梵文『法華経』翻訳語彙典 全2冊

B5判2842頁 上製函入 本体 48000円+税 分売不可

サンスクリット原典を翻訳する際に著者が作成した、全単語の文法的分析を網羅。現代語訳と訓読文、詳細な注釈を一書に具える。名著『梵漢和対照・現代語訳 法華経 上・下』の完全版。 ●—7026-1(2020.7)

長谷岡一也

華嚴経入法界品梵蔵漢対照索引

B5判1806頁 並製3冊セット函入 本体 62000円+税

『華嚴経』入法界品の梵文と、対応する蔵訳・三種の漢訳を一挙に対照。仏教混淆サンスクリットの辞典に未収録語の対応漢文や蔵文も記載。「鈴木大拙本に対する補正」「梵蔵漢諸本対照表」も掲載。 ●—7022-3(2020.3)

山口 益 (名著復刊コレクション)

般若思想史〈ワイド版〉

A5判202頁 上製 本体 3400円+税

インド仏教の思想家たちが、種々な思想的環境に処しつつ、常に龍樹に従って、それぞれの角度からその般若を理解解釈し、その般若の理念を展開せしめた全容を解明する画期的論考。 ●—7310-1(1999.11)

立川武蔵 ●中日文化賞受賞

中論の思想

A5判534頁 上製函入 品切

龍樹の『中論』を理解する過程において陥りやすい誤解を、聖なるものと俗なるものという二極の水平を見極めることで回避し、論理をこえるものをあえて論理で追求した龍樹の本意と論旨に迫る。 ●—7343-8(1994.6)

武邑尚邦

因明学 起源と変遷

A5判356頁 上製 本体 12000円＋税

因明の起源から始まり、中国・日本の因明研究の変遷と展開をくわしく論述。第二部に敦煌出土因明書の新資料を発表。著者渾身のライフワーク。巻末に日中因明学者の著作一覧を付す。 ●—6512-0(2011.4)

楠 淳證編 龍谷大学アジア仏教文化研究叢書6

南都学・北嶺学の世界

法会と仏道

A5判300頁 並製 本体 4500円＋税

仏教学・歴史学・建築学などの幅広い視野より、伝統ある「法会と仏道」の意義を明らかにするとともに、東日本大震災における仏教者の活動を通じて、仏道の現代的意義を問う。 ●—6374-4(2018.3)

楠 淳證・船田淳一編著

蔵俊撰『仏性論文集』の研究

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書7

A5判423頁 上製 本体 15000円＋税

平安末期の唯識学匠・菩提院蔵俊の新発見の著作『仏性論文集』全編に翻刻・訓読・註記および詳細な解説を施し、その全貌を論じる。 ●—6375-1(2019.2)

楠 淳證

貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究

仏道篇

A5判750頁 上製 本体 13000円＋税

鎌倉初期の著名な唯識学匠・貞慶が著した法相論義に関する総合書(論義抄)『唯識論尋思鈔』を詳密に読解し、その仏道論を闡明する。 ●—6377-5(2019.7)

楠 淳證・野呂 靖・亀山隆彦編

日本仏教と論義

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書13

A5判628頁 上製 本体 7500円＋税

ダイアログによって紡ぎ出される教理と実践である「論義」。多様な分野の21名の研究者による最先端研究が、日本仏教で展開した教理問答の構想と思想的・文化的な意義を浮き彫りにする。 ●—6380-5(2020.2)

道元徹心編

日本仏教の展開とその造形

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書15

A5判400頁 上製 本体 8000円＋税

仏教は教理と造形が相互に作用して発展してきた。「聖徳太子信仰とその具象」「南都北嶺の仏教と美術」「日本密教の展開とその造形」をテーマに、思想と美術の双方から日本仏教を考究する。 ●—6383-6(2020.2)

川口高風編

諦忍律師全集 全3巻

B5判各450頁 上製函入 近刊

慈雲尊者とならぶ江戸時代を代表する戒律学者諦忍の著作全85編を1戒律、2文字、3語録、4浄土、5真言、6史伝、7雑集、8注釈、9序跋、10印施に編集した決定版。解題、索引も付す。

J・ゴンダ著 ^{よろい} 楠 淳改訂・註

サンスクリット叙事詩プラーナ読本

テキスト註・文法摘要・韻律考付

A5判288頁 並製 本体 3786円＋税

初級者用サンスクリット語副読本の決定版！マハーバーラタおよびプラーナより計17篇の物語をデーヴァナーガリ文字で収録し、テキスト註、文法摘要、さらに韻律とアクセントへの考察を附す。 ●—7071-1(1995.4)

シヨバ・ラニ・ダシュ

パーリ語文法 仏典の用例に学ぶ

A5判313頁 並製 近刊

最古のパーリ語文典『カッチャーヤナ文典』に基づき詳述するとともに、パーリ語で書かれた原始仏典から多くの用例を提示。学習段階に応じた練習問題を備え、教科書としても使用できる文法書。

東方学院関西地区教室編

チャンドラ
キールティの **ディグナーガ認識論批判**

チベット訳「プラサンパダー」和訳・索引
B5判210頁 並製 本体 3000円＋税

インド中期の中観派の論師であるチャンドラキールティ(月称)の『ディグナーガ認識論批判』のチベット訳本を翻訳。さらにチベット語本とサンスクリット本の語彙索引を取録する。 ●—7453-5(2001.9)

P・N・チョプラ著 三浦愛明訳

インド史

A5判312頁 上製 本体 3398円＋税

インドの著名な歴史学者による名著を初めて翻訳。古代インダス文明から1992年までのインドの歴史の流れの概略を学ぶのに好適の一冊。巻末に主要参考文献一覧、古地図、索引を付す。 ●—8099-4(1994.6)

高 満也編 龍谷大学国際社会文化研究所叢書21

変貌と伝統の現代インド

アンベードカルと再定義されるダルマ
A5判286頁 上製 本体 2500円＋税

カースト絶滅を標榜したアンベードカルの思想とインドの伝統概念“ダルマ”。2つの思想から、激しく躍動する現代インドに一定のパースペクティブを投げかける。 ●—6371-3(2018.3)

池田正隆

ミャンマー上座仏教史伝

『ターターナー・リンガーヤ・サーダン』を読む
A5判382頁 上製 本体 9500円＋税

ビルマ語で書かれた仏教史に関する貴重な文献資料の本邦初訳。上座仏教がインドからセイロン(現スリランカ)を経て、ミャンマーに根づいた様子が、当時の風俗を交え生き生きと語られる。 ●—7432-0(2007.11)

いやなが
彌永信美

大黒天変相 仏教神話学Ⅰ

A5判696頁 上製 本体 14000円＋税

破壊神シヴァが福神大黒に変貌し、大地女神は老翁に姿を変える。インドから日本に至る、大衆を駆り立て国家さえ動かした、豊饒なる「仏教神話」の未踏の領域を、膨大な文献・図像を駆使して考察。 ●—7671-3(2002.4)

彌永信美

観音変容譚 仏教神話学Ⅱ

日本図書館協会選定図書
A5判832頁 上製 本体 18000円＋税

観音は男か女か。その起源と性の問題から、ガネーシャ、スカンダなど、仏教に吸収されて変貌したシヴァ神をめぐる神々の軌跡まで、アジア全域に及ぶ仏教神話の謎に迫る画期的研究。 ●—7672-0(2002.7)

義浄撰 宮林昭彦・加藤栄司訳
●鈴木学術財団特別賞受賞

現代語訳 南海寄帰内法伝

七世紀インド仏教僧伽の日常生活
A5判526頁 上製 本体 9000円＋税

唐代の僧・義浄が著した、留学先インド・ナーランダラ寺での衣食住にわたる戒律の実態を伝える第一級史料『南海寄帰内法伝』を初めて全訳。仏教学・東洋史学・民俗学・印中比較文化論、必読の書。 ●—7353-8(2004.4)

大塚靈雲

選択本願念仏集私講

A5判500頁 上製 本体 9000円＋税

法然の主唱した「南無阿彌陀仏」とは何か——。その主著である『選択本願念仏集』を1章ずつ精読し、法然が念仏の行をどのように捉えていたのかを、浄土宗西山派随一の学匠が読み解いていく。 ●—7701-7(2013.7)

日本佛教学会編

仏教における実践を問う (二)

日本佛教学会叢書 社会的実践の歴史と展望
A5判528頁 上製 本体 7000円＋税

これまで仏教が社会といかに関わってきたかを歴史적으로おさえ、その意義の考察を通して仏教と社会の関係について今後の展望を模索。第一線で活躍する研究者たちの最新論考。 ●—7717-8(2017.8)

日本佛教学会編

人間とは何か I・II

日本佛教学会叢書

A5判 I 巻460頁・II 巻434頁 上製 各本体 6600円+税

これまで仏教が示してきた人間観の具体像を多面的に探究し、「人間」の定義が揺らぐ現代社会が直面している諸問題に如何に答えるのか、最新の研究成果をまとめた論考集。

●—7718, 7726(2017.12~19.3)

日本佛教学会編

仏教と日本 I

日本佛教学会叢書

A5判472頁 上製 本体 7000円+税

日本における仏教とその研究は、神祇信仰や儒教、その他の中国思想、キリスト教など様々な文化・思想との交流の中で展開してきた。「日本」的仏教の特性と、形成の過程を追究した研究論考集。

●—7729-1(2020.7)

仏教一般・教養

宮坂宥勝

ブッダの教え スッタニパータ

A5判539頁 上製 本体 7600円+税

釈迦の原初の思想を知るうえで最も重要な経典『スッタニパータ』を仏教研究の第一人者が完全翻訳。釈尊の教えの真義・初期仏教の特性を明確にし、従来の異訳・誤訳を精査した決定版。註解付。 ●—7235-7(2002.10)

中村 元 ●中外日報宗教図書金賞受賞

ゴータマ・ブッダ 釈尊伝 〈新装版〉

全国学校図書館協議会選定図書

四六判376頁 上製 本体 3600円+税

仏伝のうちには神話的要素が多い……後世の附加仮託になるものが非常に多い。こういう後代の要素を排除して、歴史的人物としての釈尊の生涯をできるだけ事実に近いすがたで示そうとつとめた。 ●—7351-4(1958.6)

舟橋一哉

釈尊 〈新装版〉

四六判154頁 並製 本体 1500円+税

前編は、釈尊の生涯を客観的描写に止まらず主観的な印象・感情・研究等を加えて平易に明らかにする。後編は、釈尊の宗教を我々の人生生活に則して語る。カラー口絵8点。表紙絵は畠中光享。 ●—8132-8(1998.1)

ひろさちや

釈尊と十大弟子

全国学校図書館協議会選定図書

四六判245頁 上製 本体 2200円+税

現代のことばで仏教思想を説いて定評のある著者が、身近なエピソードをまじえて描きだす釈尊とその弟子たちの姿は、生きる知恵を見失った現代人にも大きな示唆を与えるに違いない。 ●—8017-8(1981.10)

菅沼 晃

ブッダとその弟子89の物語

ブッディスト・ストーリーズ

四六判257頁 上製 本体 2300円+税

経典にはブッダと弟子たちの物語が数多く伝えられている。それらは史実ではないかもしれない。しかし、物語の中にごそ、個性豊かに躍動するブッダと弟子たちの姿がある。物語「仏教」入門。 ●—2300-7(1990.4)

菅沼 晃

ブッダの悟り 33の物語

四六判256頁 上製 本体 2200円+税

人々の個性や能力に応じて、慈しみの心をもって教えを説いた優れた教師ブッダ。苦しみ悩む人々に共感しつつ接し導いたブッダの魅力を、その生涯に即して余すところなく描き出す。 ●—2299-4(1999.12)

シヨバ・ラニ・ダシュ著 福田 琢訳

マハーパジャーパティ—

最初の比丘尼

四六判190頁 並製 本体 2200円+税

母と子、お互いの情愛ゆえに煩惱し、やがて最初の比丘尼として、息子ブッダに帰依した仏母マハーパジャーパティ—の真実の物語。世界で唯一の尼僧誕生の研究。 ●—8178-6(2015.9)

釈 徹宗監修 多田 修編訳

ブッダの小ばなし 超訳 百喻経

四六判118頁 並製 本体 1000円+税

おもしろおかしい物語をもちいて教えを説く仏教経典『百喻経』。落語の元ネタも含めた35話をわかりやすく日本語訳する。仏典の低い入り口。 ●—2501-8(2019.7)

龍谷大学 龍谷ミュージアム編

積尊と親鸞

インドから日本への軌跡

日本図書館協会選定図書

B5変200頁 並製 本体 1500円+税

インドで興り、中国、日本へと伝わった仏教。その歴史と教えを、オールカラーの写真と詳しい解説で紹介する。仏教を初めて学ぶ方、仏教の教えや歴史に触れてみたいと考えている方に最適。 ●—6015-6(2011.4)

大谷栄一・吉永進一・近藤俊太郎編

近代仏教スタディーズ

仏教からみたもうひとつの近代

A5判304頁 並製 本体 2300円+税

仏魔殿寂などの逆境を乗り越え、常に時代の動向とリンクしながら、社会に影響を与え続けた「近代仏教」。その歴史と魅力を、総勢29名が活き活きと描いた、新しい近代史入門。 ●—5543-5(2016.4)

佛教史学会編

仏教史研究ハンドブック

A5判414頁 並製 本体 2800円+税

インド、アジア諸国・地域、中国、朝鮮半島、日本(古代・中世・近世・近代)の仏教の歴史文化に関する研究テーマを広く見渡して一冊にまとめたコンパクトな入門書。仏教史を学び始めたい人、幅広く知りたい人に最適! ●—6005-7(2017.2)

龍谷大学創立380周年記念書籍編集委員会編

時空を超えたメッセージ

龍谷の至宝

A5判190頁 並製 本体 1500円+税

龍谷大学所蔵の、重要文化財を含む貴重資料約100点を、オールカラーで紹介! 人文地理から医学まで、多岐にわたる所蔵品をポップなキャッチと豊富なルビで解説。 ●—6255-6(2019.7)

桜井俊彦

インド仏跡ガイド

日本図書館協会選定図書

A5判180頁 並製 本体 1800円+税

ブッダの生涯を訪ねてインドの仏跡を訪れる際に便利なガイドブック。主要仏跡の解説と地図、ブッダの生涯と逸話、豆知識なども掲載し、ブッダの生涯を学ぶ入門書としても最適。 ●—8199-1(2014.8)

趙 樸初

仏教入門

四六判226頁 上製 本体 1553円+税

かつて数多の経典が翻訳され、また偽経が作られた一大仏教大国中国。その伝統を受け継ぐ中国仏教界の最高権威・趙樸初が、一問一答式で平易に説く入門書。中国でも超ベストセラーとなった一冊。 ●—8059-8(1992.8)

鈴木大拙

仏教の大意(新版)

日本図書館協会選定図書

四六判126頁 上製 本体 1500円+税

天皇、皇后に進講された講話の原稿で、仏教の深遠な思想を表していて遺憾がない。全編を大智・大悲の2面に分けて感性の世界と霊性の世界の関係について解明し華嚴哲学の中核にも触れる。 ●—7111-4(1947.4)

宮坂宥勝

生き方としての仏教

日本図書館協会選定図書

四六判204頁 上製 本体 2300円+税

仏教は学ぶものではなく生きるものである。空海、親鸞、漱石、賢治は仏教をどう生きたか。食べることと殺すこと、病、老、死という身近で切実な話題から仏教的生き方の可能性を説く最良の仏教入門。 ●—7146-6(1997.6)

京都仏教各宗学校連合会編

新編 大蔵経

成立と変遷

A5判307頁 並製 本体 1800円+税

仏教典籍の悠久の歴史を一冊に。京都大蔵会第100回を迎え、旧著『大蔵経—成立と変遷』を50年ぶりに一新。総勢15名の専門家による、歴史学・書誌学の最新研究を盛り込んだ待望の概説書。 ●—7708-6(2020.12)

梯 信暁

インド・中国・
朝鮮・日本

浄土教思想史

A5判174頁 並製 本体 2800円＋税

インドに発生し、中国、朝鮮・日本へと広がり、社会の状況に応じて様々に展開した阿弥陀仏信仰。その全体像を「浄土教思想史」という形で捉えた初学者向けテキスト。

●—6057-6(2012.3)

源信著 梯信暁訳註

新訳 往生要集 上・下 付詳註・索引

A5判上290頁 下322頁 並製 各本体 3200円＋税

日本浄土教思想に大きな影響を与えた、恵信僧都源信著『往生要集』3巻を新たに現代語訳。詳細な訳註と引用経典・人名の索引を付した決定版。

●—6064.6065(2017.2)

梯 信暁

お迎えの信仰 往生伝を読む

四六判242頁 並製 本体 1600円＋税

命終の時、阿弥陀仏がお迎えに来なければ極楽に往生できない？ 平安時代の貴族社会に芽生え、やがて社会全体に広がった「お迎え」の信仰。後に親鸞によって否定される、その信仰の光と闇に迫る。 ●—6068-2(2020.5)

島田裕巳

〈増補新版〉戒名

なぜ死後に名前を変えるのか

四六判230頁 上製 本体 2000円＋税

戒名制度を徹底検証した名著に、散骨や自然葬などバブル崩壊以後の変化を見据えて大幅に書き改めた、待望の増補新版！ 戒名を問い直すことにより、日本仏教が抱えるさまざまな問題点を照射する。 ●—7117-6(2005.11)

平岡 聡

法然と大乘仏教

四六判212頁 並製 本体 1800円＋税

法然の教えを糾弾した『興福寺奏状』には、法然の教えの特質が表れていた。『興福寺奏状』を手がかりに、仏教学の視点から、法然の教えの独自性、普遍性を解き明かす。

●—6067-5(2019.8)

楠 淳澄編

回峰行と修験道 聖地に受け継がれし伝灯の行

龍谷大学アジア仏教文化研究センター文化講演会シリーズ(1)

四六判118頁 並製 本体 1300円＋税

修験大先達の宮城泰年氏と北嶺大行満大阿闍梨の光永覚道氏が語る「伝灯の行」の真実、仏教学者の浅田正博氏が説く比叡山時代の親鸞聖人の姿。

●—6430-7(2016.10)

三谷真澄編

「世界」へのまなざし

最古の世界地図から南方熊楠・大谷光瑞へ

龍谷大学アジア仏教文化研究センター文化講演会シリーズ(2)

四六判115頁 並製 本体 1300円＋税

「世界」の見方に迫った講演録。現存最古の世界地図が語る世界、欧州に学んだ知の巨人・南方熊楠の目に映ったアジア、宗教者にして農業家の大谷光瑞が抱いた世界像とは。

●—6431-4(2017.12)

楠 淳澄編

修二会 お水取りと花会式

聖地に受け継がれし伝灯の法会

龍谷大学アジア仏教文化研究センター文化講演会シリーズ(3)

四六判118頁 並製 本体 1300円＋税

仏道実践のための悔過の法要として大切に受け継がれてきた修二会。その知られざる世界を東大寺の狭川普文管長、薬師寺の加藤朝胤管主、仏教学者の楠 淳澄氏がやさしく解き明かす。

●—6432-1(2020.1)

道元徹心編

比叡山の仏教と植生

龍谷大学アジア仏教文化研究センター文化講演会シリーズ(4)

四六判220頁 並製 本体 1500円＋税

「御山は御大師様の体、御山の木々は御大師様の衣」。比叡山は「日本仏教の母山」と呼ばれ、伝教大師の教えと共に類い希な植生が守り伝えられている。その歴史・思想また現状を報告する。 ●—6433-8(2020.3)

ひろさちや

わがふるさと 浄土

四六判224頁 並製 本体 1359円+税

浄土こそ本当のふるさとである——浄土を死後の世界としてきた日本人の常識をくつがえし、人生の本質的な安らぎのトポスとしての浄土観を、仏教思想の正しい読解の上に説く注目すべき著作。 ●—8041-3(1990.9)

ひろさちや

現代の課題に応える仏教講義

四六判238頁 上製 本体 1800円+税

教育、家族、社会、科学、医療など揺れ動く現代の問題に仏教が明快に答える。崩壊する現実とがんじがらめの常識の間で立ち往生する日本人に、よりよく生きる人生の座標軸を示す。 ●—7256-2(2000.3)

石田瑞磨

地獄〈オンデマンド版〉

日本図書館協会選定図書

四六判224頁 並製 本体 2500円+税

地獄の概念の起源とその展開、そして日本近世にいたる「地獄」の思想史を浄土信仰の視点から詳細に論述した解説書。「往生要集の極楽」・「浄土教から見た生と死」ほか9篇。 ●—2010-5(2003.5)

花岡大学

新装版 大乘仏典のこころ

四六判215頁 並製 本体 2000円+税

児童文学作家でもある著者が維摩経や般若経、法華経など有名な十六の経典を易しく解説。仏典童話を随所でとり入れ、経典の内容理解を深める本書が装いも新たに復刊。 ●—6557-1(2018.8)

トシゴクイタカ ノ ソンファン
東 谷日陀著 魯 成煥・井上厚史訳

不安を希望に変えた仏教の祈り

日本図書館協会選定図書

四六判340頁 上製 本体 1905円+税

発展する韓国社会のエネルギーとなっている仏教のこころを示し、20万部のベストセラーとなった著書の待望の日本語訳。現代韓国の高僧による誰でもできる祈りの生活とは。序文＝鎌田茂雄。 ●—7231-9(1997.9)

堀口東四郎

現代語訳読 大乘起信論

四六判224頁 上製 本体 1456円+税

大乘仏教の中心的思想を、理論及び実践の両面にわたって要約した『大乘起信論』の原文、逐語訳を収録し、解説も加えて、現代語で全文を意識。初学の方には最適の『起信論』入門書。 ●—8087-1(1990.12)

季刊「仏教」編集部編

私にとっての仏教

四六判238頁 上製 本体 1748円+税

松原泰道、水上 勉、瀬戸内寂聴、寿岳文章、千 宗室、森 毅、高田好胤氏など、各界著名人36人が、仏教との出会い、仏教への想いを綴る。季刊「仏教」巻頭随筆を収録した珠玉のエッセイ集。 ●—8048-2(1991.12)

久馬栄道

けさと坐禅

四六判200頁 並製 本体 2300円+税

僧であり、数学者でもある著者が、釈尊自らが制定した「けさ」と、その教えの実践である坐禅に仏法の根本を見出し、いちばん大切な仏教の心をわかりやすく解説した新感覚の入門書。 ●—6416-1(2003.5)

久馬慧忠

袈裟のはなし〈普及版〉

四六判86頁 並製 本体 1200円+税

お釈迦様ご自身が、仏道修行の一助にと考案された袈裟。その特長から種類・着け方、袈裟功德まで、袈裟のすべてを易しく解説。仏の教えが凝縮された袈裟の魅力に迫る最良の手引書。 ●—6410-9(2000.11)

谷口幸璽

数珠のはなし

四六判92頁 並製 本体 971円+税

仏事に欠かせない数珠。その由来と功德のあれこれを楽しくわかりやすくまとめた入門書。さらに、各宗派別の正式の数珠と、正しい作法を多くの写真とともに解説してある便利な一冊。 ●—6413-0(1996.6)

谷口幸璽

仏壇のはなし

四六判90頁 並製 本体 952円+税

お仏壇を買いたいと思っている人のためのよくわかる入門書。仏壇の歴史と種類はもちろん、宗派ごとの正しいおまつりのし方も解説されていて、間違いのないお仏壇が買えます。 ●—6415-4(2002.9)

福原堂礎

墓のはなし

四六判90頁 並製 本体 952円+税

お墓を建てたいけれど、どうすればいいのかわからないという人のために、霊のたたりや占いに惑わされることのない正しいお墓の建て方をやさしく解説する入門書の決定版。 ●—6417-8(2003.4)

菅 純和

葬式のはなし

四六判112頁 並製 本体 1000円+税

通夜の意味、葬儀の相場、仏壇の購入、分骨、法事、お寺とのつきあいなど、葬儀とその後に関する50の疑問に明快に答える。「やってよかったお葬式」にするための必読の一冊。 ●—6418-5(2010.10)

蒲池勢至

お盆のはなし

四六判114頁 並製 本体 1200円+税

日本人の夏の行事として欠くことができない「お盆」。そもそも「お盆」とは何なのか。お盆の発生と歴史、祖先をどう迎え送るのかなどお盆について簡潔にまとめた必読の一冊。 ●—6419-2(2012.6)

宇佐美直八監修

京表具のすすめ

B5変96頁 上製 本体 3689円+税

日本文化の時代の証言者である京表具には不思議な魅力がある。京表具が美術へと高められていく過程、京都独自に発展し継承された技術を、表具に触れられる人にわかりやすく解説。 ●—6402-4(1991.9)

小堀 進

お仏壇ものがたり

四六判46頁 並製 本体 500円+税

誰が何のためにお仏壇・仏具を買うのか？お仏壇・仏具をめぐる様々な人の想いや物語を、伝統ある京仏壇・仏具店の10代目社長が語る。読めば、お仏壇に手を合わせたくなる一冊。 ●—6425-3(2013.7)

池口恵観

しあわせをつかむ心得

空海の開運学

四六判216頁 上製 本体 1800円+税

運とは仏さまのご縁。ご縁はいつでもどこでも身近に転がっているものですが、見ようとしなければ見えない。暗い世相を幸運という安心の船で航海するために最適な指針の書。 ●—6359-1(2003.8)

池口恵観

二十一世紀のリーダー像

魅れ！日本人のこころ

四六判314頁 上製 本体 2300円+税

政・財界の混迷、教育現場の荒廃、そして倒産、リストラ…と続くニッポン国。この世相に警鐘を鳴らす、“炎の行者”の新しいリーダーの条件とは。上杉鷹山から石原慎太郎までを論ずる。 ●—6358-4(2003.8)

読売新聞大阪本社編

宗教者に聞く! 日本編上

リレー講座 現代社会と宗教Ⅱ

四六判173頁 並製 本体 1600円+税

日本宗教界のトップに聞く、立命館大学の講義録。大谷光真、高橋卓志、坂口博翁、河野太通、水谷幸正、安田暎胤、秋田光彦、小林隆彰、森本公誠、森 清範、早水日秀、梶田真章、有馬頼底、井上順考。 ●—5639-5(2007.1)

読売新聞大阪本社編

宗教者に聞く! 日本編下

リレー講座 現代社会と宗教Ⅲ

四六判193頁 並製 本体 1600円+税

日本宗教界のトップに聞く。野村純一、福島慶道、園田 稔、村上 密、島山友利、高口恭行、多川俊映、菅原信海、田中利典、檜原禪澄、安永祖堂、松島如戒、大野玄妙、安原 晃、イアン・リーダー。 ●—5640-1(2007.1)

小林正弥監修 藤丸智雄編

本願寺白熱教室

お坊さんは社会で何をするのか?

四六判246頁 並製 本体 1400円+税

僧侶が社会とかわかるときに直面するジレンマをめぐってかわされた、小林正弥氏と西本願寺僧侶との激論の記録。諸問に関する7篇の多角的論考。今、最も斬新で平易な「宗教と公共性」入門書。 ●—8177-9(2015.6)

櫻井義秀・川又俊則編

人口減少社会と寺院

ソーシャル・キャピタルの視座から 日本図書館協会選定図書

A5判428頁 上製 本体 3000円+税

人口減少社会を迎えた現代、全国コンビニ数を凌駕する仏教寺院が地域や檀家・門徒に果たす役割とは? 主要宗派の宗勢調査、実地調査に基づく多彩な事例報告から展望する。 ●—5702-6(2016.3)

相澤秀生・川又俊則編著

岐路に立つ仏教寺院

曹洞宗宗勢総合調査2015年を中心に

A5判324頁 並製 本体 3000円+税

寺院減少時代の今こそ、全寺院対象の悉皆調査で得られた正確かつ客観的なデータの分析が映し出す、仏教寺院の実態を知ることが必須である。 ●—5712-5(2019.7)

那須英勝・本多 彩^{おおみ}・碧海寿広編

現代日本の仏教と女性

文化の越境とジェンダー 龍谷大学アジア仏教文化研究叢書8

四六判256頁 並製 本体 2200円+税

仏教界に今なお根強く残る性差別の実態に、国内外の研究者と現場の僧侶たちが鋭く迫る。多文化共生が求められる現代社会に、ジェンダーの視点から日本仏教の未来を問う革新的な一冊。 ●—6016-3(2019.3)

安藤俊雄

仏教入門 仏陀のおしえ〈新装版〉

四六判80頁 並製 本体 600円+税

真宗の伝統を承けつぐ聞法の道場高倉会館の創立40年記念講演として開かれた現代に生きる青年のための「仏教入門講座」。第1講 自覚の宗教 第2講 仏教の真理 第3講 人生と仏教。 ●—8639-2(2000.11)

原作監修=番場一雄 漫画=吉森みき男

マンガひとめでできる ヨーガ健康法

A5判148頁 上製 本体 1500円+税

インド数千年のヨーガの叡智とその実践方法を、漫画の手法を用いてわかりやすく解説した、ヨーガの入門書として最適の画期的入門書。原作者は日本ヨーガ光麗会会長、雄弘ヨーガ主宰者。 ●—8110-6(1997.10)

遠藤暁及

気の幸福力 気心道とタオ指圧

四六判192頁 並製 本体 1600円+税

幸福になるための「幸福力」はどうしたら身に付くのか。「気が見える」タオ指圧の創始者・遠藤暁及が、自身の体験とともに、幸福力をつける方法を具体的に語る。 ●—6424-6(2012.6)

遠藤暁及

夕オ、気のからだを癒す

A5判270頁 並製 本体 2600円＋税

真涙涙骨著 山折哲雄監修

るい こっしょう

涙骨抄 生きる智慧

四六判159頁 上製 本体 1600円＋税

五十嵐隆明

自分らしく生きる 他力への道

四六判214頁 上製 本体 1600円＋税

樞本智照

風花雪月(書)(画)

A5判各80頁 並製 本体 1500円＋税

青木新門

それからの納棺夫日記

日本図書館協会選定図書

四六判171頁 上製 本体 1700円＋税

山本幸子

チベットひとり旅

A5判240頁 並製 本体 1800円＋税

小竹裕一

韓国ふしぎ旅

四六判205頁 並製 本体 1800円＋税

谷口義介

明恵と龍になった女

四六判186頁 並製 本体 1500円＋税

大谷康雄・文／田中陽一郎・絵

かえるのぶらんこ

B4変32頁 上製 本体 1200円＋税

人間が本来保持する直感力に訴え、原始的な手技を通した新時代の「経絡指圧」の理論と実践を、多数の図版を使って紹介。世界6カ国に翻訳されている、話題の東洋医学書の日本語原版。 ●—6414-7(1999.3)

出会いが人の一生を左右する。本書の一言一句は、これまであなたの人生のすべてを生かし、これからの人生を輝かせるであろう。人間にとって最も大切なものは何かを教えてください、万人必携の書。 ●—8931-7(2005.4)

総本山禅林寺第88世法主である著者が宗派を超えて語りかける。教育や道徳、社会の根底で人々の心を支える仏の教えを、現実生活にどのように生かすかをやさしいことばで説き明かす仏教入門書。 ●—8169-4(2007.11)

四季折々、自然の声に耳を傾けて暮らす著者が、日々咲く花を絵に、先人の残した言葉を書きあらわした滋味あふれる書画集。悩めるときにこそ手にとりたい書。オールカラーの美しい仕上がり。 ●—2363, 2364(2011.7)

現代人への警告——！ どれだけの人が、本当の死と向き合っているだろうか？ 生死を見つめ、命を繋いでいくことの尊さを伝える。「感動した!」命のバトンタッチってすごい」と、称賛の声が続々！ ●—6426-0(2014.2)

著者の長年にわたる、インド・ネパール・チベットでの巡礼の旅から得た体験、人々との邂逅を綴る。淡々とした筆致のなかにも、著者の宗教観や人生観が滲み出る珠玉のエッセイ4編。 ●—6235-8(2017.1)

「魅惑の都」ソウル、「カオスの都市」釜山、「神々の島」濟州島等々、旅人として異邦人として著者独自の視点で覗いた韓国を紹介。時には笑い、時には涙。抱腹絶倒の韓国の旅。 ●—5648-7(2018.4)

京都・高山寺の名僧明恵が描かせた『華嚴宗祖師絵伝』(国宝)には、龍になった美女善妙が登場する。彼女のルーツを求めて韓国から中国を訪ね、善妙化龍説話が形成されてくる背景を探る。 ●—5649-4(2019.4)

「おいら ぶらんこにのってみてえなあ」ある月夜の晩、かえるの子どもが、ぶらんこをめざしてびよん、びよん、びよん……？ お子様への読み聞かせにもぴったりの、可愛い絵本。 ●—5813-9(2019.6)

大谷康雄

さわがにのあぶく

B4変32頁 上製 本体 1200円+税

ゆういちが川でさわがにをつかまえた夜のこと、仲間を助けに、かにさん達が大集合。ぶくぶくあわを出しながらゆっさかゆっさか、ゆういちの家をめざして大移動！ 幼児向け絵本。
●—5716-3(2020.7)

監督＝菅尾健太郎

制作総指揮＝パウロ・パストレロ

TRES JOIAS トレス・ジョイアス

多文化社会で輝く仏教

180分

Blu-ray版 本体 5000円+税

DVD版 本体 4000円+税

日本人移民とともに仏教が渡って110年。禅宗、浄土真宗、チベット仏教など、異国の地ブラジルでいま注目されている仏教者の姿を、美しい映像で捉えた感動のドキュメンタリー3部作。

第1部 ブッダ

第2部 ダルマ

第3部 サンガ

●—9817, 9818(2018.11)

菅尾健太郎

TRES JOIAS 〈ブックレット〉

多文化社会で輝く仏教

A5判34頁 並製 本体 1000円+税

ドキュメンタリー映画3部作に登場する魅力的な仏教者や仏教団体を写真とともに解説。釈徹宗氏の寄稿文と、菅尾監督が映画制作の意図や社会背景などを記した制作ノートを付す。
●—9816-6(2018.10)

西域・中国仏教

小田義久

大谷文書の研究

A5判444頁 上製函入 本体 15000円+税

大谷探検隊が西域より将来した大谷文書に関する著者長年の研究成果の集大成。大谷文書に関する諸問題、高昌国時代の古文書に関する諸問題、西州時代の古文書に関する諸問題について論述する。 ●—7422-1(1996.2)

上山大峻

増補 敦煌佛教の研究

A5判740頁 上製函入 本体 20000円+税

敦煌写本の検討から、チベット支配下の同地に展開した特異な仏教教学を解明。未伝の学僧・曇曠と法成の研究、チベット宗論の研究などを収録し、さらに2論文を増補。 ●—7361-8(2012.9)

小田義久編

大谷文書集成 貳

龍谷大学善本叢書10

A4判394頁 上製函入 本体 38000円+税

大谷文書のうち、通番3001号～4500号までの漢字資料の函版と釈文を収録し、大谷文書の来源を中心に概観を述べる。最新の国内外の吐魯番・敦煌関係文書の研究成果を公開。 ●—7293-7(1990.9)

小田義久編

大谷文書集成 参

龍谷大学善本叢書23

A4判350頁 上製函入 本体 38000円+税

大谷探検隊西域出土文書のうち、通番4501号以降の漢字資料を収録。多数の小断片がパズルのように、当時の西域の信仰、生活、習俗などを浮かび上がらせる最新の研究の成果。 ●—7290-6(2003.3)

小田義久編

大谷文書集成 肆

龍谷大学善本叢書28

A4判292頁 上製函入 本体 35000円+税

龍谷大学図書館所蔵の大谷文書漢語資料のうち、未公開であった「胡漢両語文獻」「流沙殘闕」「極少断片」「橋資料」の影印の一部と全釈文を公開する。 ●—7287-6(2010.3)

龍谷大学仏教文化研究所西域研究室編

注維摩詰經一字索引 付注維摩詰經

龍谷大学仏教文化研究叢書Ⅻ

A4判600頁 並製×2冊セット 本体 17000円+税

5世紀初頭、中国において鳩摩羅什が翻訳した『維摩経』の注釈書である『注維摩詰経』の中に使用されたすべての漢字一字ずつについて、その使用例を網羅した待望の一字索引。 ●—7894-6(2003.3)

Michael Hahn著 若原雄昭編

Kapphiṇābhyudaya or King Kapphiṇa's Triumph

龍谷大学仏教文化研究叢書Ⅻ

B4判横239頁 上製函入 本体 38000円+税

9世紀カシュミールの詩人の手になる佛伝を素材としたサンスクリット美文体詩篇Kapphiṇābhyudaya(『罽賓寧王の偉勳』)。稀少価値も高いその貝葉写本の原寸大カラー影印版と解説を収録した貴重書。 ●—7281-4(2007.3)

藤枝 晃編

高昌殘影

出口常順藏 トルファン出土佛典断片圖録

A3変65枚・A4判解説書284頁、映入特装 本体 200000円+税

トルファンから出土した世界最古級の仏典写本等130点の文化遺産をコロタイプ印刷の複製で一挙公開。敦煌学の世界的権威・藤枝 晃博士による詳細な解説と録文を掲載した解説篇を併せて刊行。 ●—7289-0(2005.3)

藤枝 晃編著

トルファン出土仏典の研究

高昌残影釈録

A4判284頁 上製函入 本体 28000円+税

敦煌学の権威・藤枝 晃博士によるトルファン出土仏典写本の時代別総説と録文を掲載した「藤枝写本学」の集大成。『高昌残影』（圖録）に収録された図版すべてを縮小して掲載。大藏経との校勘も記載。 ●—7279-1(2005.3)

旅順博物館・龍谷大学編

トルファン出土漢文仏典断片選影

旅順博物館蔵

B4判262頁 上製函入 本体 80000円+税

大谷探検隊が収集し、旅順博物館に所蔵されているトルファン出土漢文仏典断片を約2万6000点のうち、世界最古の奥付を有する『諸仏経要集』離片ほか、精選1429点を掲載する世界初公開の図録。 ●—7280-7(2006.10)

小野勝年

中国隋唐 長安・寺院史料集成

史料篇・解説篇

B5判史料篇543頁・解説篇210頁 上製函入 本体 30000円+税

隋唐時代の長安で隆盛を極めた寺院の史料から、仏教が当時の政治・社会経済・文化に与えた影響を探る。収載寺院170余カ寺、収集史料およそ150点。2冊セット函入。 ●—6518-2(2011.4)

木村宣彰

中国仏教思想研究

A5判505頁 上製函入 本体 9500円+税

インド伝来の仏教は、いかにして中国固有の文化と融合し独自の中国仏教を形成したのか。釈道安や鳩摩羅什の仏典漢訳を機に、南北朝仏教から隋唐新仏教生成に至る思想的展開を解明する。 ●—7435-1(2009.9)

吉川忠夫

六朝隋唐文史哲論集 I

人・家・学術

A5判634頁 上製函入 本体 10500円+税

六朝隋唐期の学術史・宗教史研究にひとときわ輝かしい成果を著わしてきた著者がみずから論考を厳選して編んだ待望の論文集。六朝隋唐期の学術史を明らかにする22篇の論考を収める。 ●—7740-6(2020.10)

吉川忠夫

六朝隋唐文史哲論集 II

宗教の諸相

A5判690頁 上製函入 本体 11500円+税

六朝隋唐期の学術史・宗教史研究にひとときわ輝かしい成果を著わしてきた著者がみずから論考を厳選して編んだ待望の論文集。六朝隋唐期の宗教史を明らかにする16篇の論考を収める。 ●—7741-3(2020.10)

船山 徹

六朝隋唐仏教展開史

A5判552頁 上製函入 本体 8000円+税

中国仏教の基盤が整備された六朝隋唐期の仏教史をインド仏教との関わりから捉え、中国仏教の新展開とは何であったかを明らかにする。 ●—7724-6(2019.5)

倉本尚徳

北朝仏教造像銘研究

B5判730頁 上製 本体 25000円+税

仏像に添えられた造像銘を資料として、中国北朝社会各地で行われた主体的解釈に基づく仏教実践と信仰の具体的様相を解明し、この時代の仏教の特殊性と多様性を浮き彫りにする。 ●—7444-3(2016.3)

大西磨希子

唐代仏教美術史論攷

仏教文化の伝播と日唐交流

A5判456頁 上製函入 本体 12000円+税

西方浄土変や當麻曼荼羅、奈良国立博物館蔵刺繡釈迦如来説法図等の宗教美術としての本質や変遷の思想的背景を解明し、日中両国の仏教美術・文化の全体的輪郭を描き出す。 ●—6327-0(2017.2)

大内文雄

南北朝隋唐期 佛教史研究

A5判516頁 上製函入 本体 11000円+税

藤善眞澄

中国佛教史研究

隋唐佛教への視角

A5判549頁 上製函入 本体 13000円+税

礪波 護

隋唐佛教文物史論考

A5判438頁 上製函入 本体 9000円+税

礪波 護

隋唐都城財政史論考

A5判514頁 上製函入 本体 10000円+税

礪波 護

敦煌から奈良・京都へ

四六判318頁 並製 本体 2500円+税

礪波 護

鏡鑑としての中国の歴史

四六判342頁 並製 本体 2500円+税

氣賀澤保規編

隋唐洛陽と東アジア

洛陽学の新地平

A5判予400頁 上製 近刊

齊藤隆信

●佛教大学学術賞受賞 ●平成26年浄土宗学術賞受賞

漢語仏典における偈の研究

A5判724頁 上製 本体 15000円+税

齊藤隆信

中国浄土教儀礼の研究

善導と法照の讃偈の律動を中心として

A5判640頁 上製 本体 15000円+税

南北朝～隋唐期仏教の正当性や重要性はどのように記述されたのか。史書・碑文・塔銘をもとに、同時代人の歴史観や仏教観を明らかにし、中国中世仏教の史的展開を詳論する。貴重拓影多数掲載。 ●—7284-5(2013.3)

隋唐仏教史および歴史地理学・日中関係史など幅広い業績を遺した著者による、半世紀にわたる研究軌跡。「隋唐佛教時代区分試論」「唐五代の童行制度」など所収。 ●—7285-2(2013.10)

隋唐の佛教と國家、祀天神と釋奠、隋唐の石刻、遣隋使と遣唐使の四部構成。「嵩岳少林寺碑考」「唐代の過所と公驗」をはじめとする著者の代表作に新稿と関連コラムを収載。 ●—7392-7(2016.4)

隋唐の都城と関所、隋唐の財政と倉庫の二部構成。附篇として学会動向と書評・紹介を収める。中国の都城と財政の関連論文とコラムおよび書評類をあますところなく集録。 ●—7393-4(2016.9)

高度な研究を平易に語ることで定評のある東洋史の碩学による、シルクロードや中国の歴史・文化・人物、中国学を牽引した内藤湖南・宮崎市定等に関するユーモア溢れる随筆集。 ●—7710-9(2016.10)

“歴史が過去を映しだす鑑であることは確かだが、ゆがんだ鑑には十分すぎるほど気をつけないと、危険なのである”。平明で深い、多彩な文章で示される中国史の見方、学び方。 ●—7716-1(2017.6)

千年の都として中国史に重要な位置を占め、日本とも関係浅からざる洛陽。政治、都城、宗教などの諸問題に関する日本・中国の総勢16名の最新成果を収録し、「洛陽学」を提起する画期的論集。 ●—7743-7

漢訳された經典や中国撰述經典の偈のなかには、中国の詩の絶対条件である押韻を具えているものがある。經典の構成要素でありながら、研究が少なかった偈に関する初の研究書。 ●—7399-6(2013.11)

中国仏教の儀礼において唐時代以降に絶大な影響力をもった善導と法照の讃偈を、中国文学の研究成果も導入しながら分析して、唐代浄土教儀礼が盛況した要因を解明する。 ●—7398-9(2015.2)

石川琢道 ●浄土宗学術賞受賞

曇鸞浄土教形成論

その思想的背景

A5判314頁 上製 本体 6000円+税

曇鸞浄土教誕生の秘密を、「北魏仏教」や『大智度論』『十住毘婆沙論』など般若系論書に求め、『往生論註』研究に新時代を切りひらく書。従来像から脱却し、新たな曇鸞像を模索する最新成果。 ●—7359-0(2009.7)

工藤量導 ●浄土宗学術賞受賞

迦才『浄土論』と中国浄土教

凡夫化土往生説の思想形成

A5判505頁 上製 本体 12000円+税

凡夫化土往生とは何か？ 唐初期の長安で活躍した謎の学僧、迦才。『撰大乘論』『大乘起信論』にもとづき、道綽や善導とは一線を画した“撰論系浄土教者”の思想の核心に迫る。 ●—7365-1(2013.2)

加藤弘孝

唐中期浄土教における善導流の諸相

『念仏三昧宝王論』と『念仏鏡』を中心に

A5判392頁 上製 本体 8500円+税

中国仏教史変革の時代に当たる唐中期に焦点を当て、とりわけ善導流の浄土教家の思想的特徴を中心に考察することで、唐中期仏教全体の様相を浮き彫りにしていく。 ●—6135-1(2020.2)

大内文雄編訳

唐・南山道宣著作序文訳註

龍谷叢書50

A5判420頁 上製 本体 7500円+税

21篇の著作に道宣みずからが著わした自序に、釈文・訓読・訳文・語註を施し、律師・仏教史家などの多様な顔をもつ道宣の全体像を俯瞰する。 ●—7727-7(2019.9)

成瀬隆純

唐代浄土教史の研究

A5判300頁 上製函入 本体 6500円+税

従来の研究において見過ごされてきた唐代浄土教史の問題点を再検証し、通説を見直すことで、教科書的に語られてきた浄土教史にはみられない唐代浄土教の姿を描き出す意欲作。 ●—6373-7(2018.5)

松森秀幸

唐代天台法華思想の研究

荆溪湛然における天台法華経疏の注釈をめぐる諸問題

A5判531頁 上製 本体 10000円+税

天台宗を復興させた中興の祖と評価される湛然。天台法華経疏に対する湛然の注釈の研究を通じて、湛然の法華経思想を解明することによって唐代天台宗の復興運動の実態を考察。 ●—7397-2(2016.3)

吉水岳彦

靈芝元照の研究 宋代律僧の浄土教

A5判434頁 上製 本体 12000円+税

善導との比較のみで論じられてきた従来像を覆し、戒律と浄土教双方にわたる元照独自の思想と信仰の内実を徹底検証。宋代浄土教の思想背景、浄土教諸師との関連も明らかにする。 ●—7360-6(2015.11)

織田顕祐

華嚴教学成立論

A5判590頁 上製函入 本体 12000円+税

東アジアの思想文化に多大な影響を与えてきた華嚴教学の成立過程を、智儼から法蔵に至る思想の分析を通じて解明する。関連する仏教思想の諸概念をもあわせて考察し、新知見を提示する。 ●—7394-1(2017.2)

柳 幹康

永明延寿と『宗鏡録』の研究

一心による中国仏教の再編

A5判500頁 上製 本体 7000円+税

中国仏教を「一心」という概念によって統合化を図り、その思想を『宗鏡録』100巻に著した永明延寿の全体像を解明。中国仏教史に新たな息吹を伝える迫真の論考！ ●—7389-7(2015.2)

ヘヤンシェン

●日本宗教学会賞受賞

道元と中国禅思想

A5判392頁 上製函入 本体 13000円＋税

中村 薫

楊仁山の「日本浄土教」批判

小栗栖香頂「真宗教旨」をめぐる日中論争

A5判284頁 上製 本体 7500円＋税

エリック・シッケタンツ

墮落と復興の近代中国仏教

日本仏教との邂逅とその歴史像の構築

A5判396頁 上製 本体 5000円＋税

ジヤムヤンカイチョウ

嘉木揚凱朝

モンゴル仏教の研究

A5判502頁 上製函入 本体 13000円＋税

嘉木揚凱朝

モンゴルにおける浄土思想

A5判197頁 上製 本体 6000円＋税

藤原崇人

契丹仏教史の研究

A5判250頁 上製 本体 7000円＋税

村岡 倫編

最古の世界地図を読む

『混一疆理歴代国都之図』から見る陸と海
龍谷大学アジア仏教文化研究叢書16

A5判298頁 並製 本体 3200円＋税

横超慧日

中国佛教の研究 第一 (POD版)

A5判403頁 並製表紙装 本体 5000円＋税

横超慧日

中国佛教の研究 第二 (POD版)

A5判315頁 並製表紙装 本体 3900円＋税

日中世に突然現れた宗教的天才という従来の道元像をくつがえす画期的研究。中国禅仏教の影響を『正法眼蔵』『永平広録』などのテキストに沿って読み解き、道元思想の真価を問う。 ●—7634-8(2000.1)

明治初期に繰り上げられた日中の代表的僧侶による思想論争。本書では小栗栖香頂の『真宗教旨』を中心に、日中の浄土教に対する論争の全容を紹介。附篇として、翻刻、訳注を付す。 ●—7447-7(2016.3)

我々が知る「中国仏教」の歴史像は日本人が作った虚像に過ぎなかった！ 近代における日中仏教交流のなかでなされた宗派概念形成の過程を追究し、アジア仏教史研究の視座とその前提を問い直す。 ●—7709-3(2016.7)

モンゴルにおける仏教の歴史や諸形態を文献資料・実地調査から解明。また仏教が与えたモンゴル文化への影響も論考。モンゴル仏教の成立過程とその文化に正面から取り組んだ労作。 ●—7429-0(2004.3)

著者はモンゴル仏教研究の第一人者。文学的アプローチとフィールドワークを踏まえて、著者ならではの独自の視点からモンゴルの浄土思想の多様性を考察する。 ●—7707-9(2016.3)

10～12世紀にかけて北アジアに君臨した草原の王国、契丹。わずかに残された文献史料や最新の発掘成果を駆使し、契丹と仏教との関わりを解明。アジア史の間隙を埋める意欲的研究！ ●—7388-0(2015.2)

最新技術でよみがえった龍谷大学蔵『混一疆理歴代国都之図』を詳細に分析し、当時の人々の世界認識に迫る。歴史・地図研究の画期的一書。執筆＝濱下武志・村岡 倫・中村和之・岡田至弘・渡邊 久。 ●—6385-0(2020.2)

漢魏両晋から南北朝時代における仏教の初伝から定着の実態に迫った論考を収録。中国仏教研究の不朽の名著。

※取り扱いは、Amazon・三省堂書店オンデマンド・楽天のみ。 ●—9303-1(2018.4)

中国仏教の義学興隆の前提となる鳩摩羅什の業績と彼を中心に展開した学問的活動を対象にした諸論考を収録。

※取り扱いは、Amazon・三省堂書店オンデマンド・楽天のみ。 ●—9304-8(2018.4)

横超慧日

中国佛教の研究 第三 (POD版)

A5判285頁 並製表紙装 本体 3600円+税

戒壇史を概観した「戒壇について」や明末仏教と基督教の相互批判の問題など、広い関心に基づく論考を収録。

※取り扱いは、Amazon・三省堂書店オンデマンド・楽天のみ。 ●—9305-5(2018.4)

密教

解説＝宮坂宥勝・松長有慶・磯田熙文

チベット・インド学集成 全4巻

羽田野伯猷著作集

A5判 300～400頁 上製函入

2巻本体 11000円＋税

3・4巻各本体 8500円＋税

1巻品切

龐大なチベット文献を駆使して、仏教の伝播および仏教の変容の過程を刻明にあとづけた。

① チベット篇Ⅰ

② チベット篇Ⅱ

③ インド篇Ⅰ

④ インド篇Ⅱ

●—3251～3254(1986.11～88.2)

編集＝羽田野伯猷

瑜伽師地論菩薩地 戒品

チベット仏典研究叢書Ⅱ

B4変416頁 上製函入 本体 44660円＋税

菩薩地戒品には、大乘の菩薩戒が説かれてい
る。本書では、藏梵漢の3文を逐語的に対照
させ、内容の異同を明確にしたほか、3語各々
のテキストの写本、版本を校合・校正し、その
間の異読を明記。 ●—7272-2(1993.9)

編集＝古坂紘一

瑜伽師地論菩薩地 菩薩功德品

チベット仏典研究叢書—第二輯第九分冊—

B5判153頁 並製 本体 3500円＋税

菩薩の行為の道標を記した『瑜伽師地論』『菩
薩地』の基本篇の終章。序文に論考を付し、
合轍篇でチベット語訳、玄奘訳などとサンス
クリット原文、および海雲の註に対照してい
る。 (2007.3)

編集＝磯田熙文・古坂紘一

瑜伽師地論菩薩地 隨法・究竟・次第瑜伽處

チベット仏典研究叢書Ⅲ

B4変600頁 上製函入 本体 55000円＋税

本書は『瑜伽師地論』『菩薩地』の第二、第三、
第四瑜伽処を含む。これに初瑜伽処を合わせ
て「菩薩地」が完結する。サンスクリット、チベ
ット、漢語の3文を逐語的に対照させ、内容
の異同を明確にした。 ●—7273-9(1995.2)

編集＝羽田野伯猷

聖入楞伽經註 〈箋要〉

チベット仏典研究叢書Ⅳ

B4変535頁 上製函入 本体 38835円＋税

チベット大藏經中に存するジニャーナシュリ
ー・パドラの『楞伽經註』本文のデルゲ版を底
本とし異版を校合、また註所引の經本から対
応箇所を取り出し藏梵漢各々の異版、異写本
等に校訂を加え収載。 ●—7274-6(1993.12)

静 慈圓編

弘法大師空海と唐代密教

弘法大師入唐千二百年記念論文集

A5判296頁 上製 本体 6500円＋税

2004年、弘法大師入唐千二百年を記念して
中国上海復旦大学で開かれた学会での日本人
参加者の論文集。空海の十住心思想とその中
国的影響、唐代密教思想史上の特質を探り、
入唐の意義を問う書。 ●—7688-1(2005.12)

静 慈圓

空海の行動と思想

上表文と願文の解説から

A5判277頁 並製 本体 2800円＋税

空海はいかにして嵯峨天皇に接近し、親交を
作ったのか。上表文と願文の解説から、人間
空海の行動を解明し、「横堅」「機根」「因果」を
キーワードに、空海の覚った密教思想の核心
に迫る。 ●—7375-0(2009.3)

平岡宏一

秘密集会タントラ概論

A5判256頁 上製 本体 3200円+税

ダライ・ラマの修行の根幹である秘密集会タントラ。ゲルク派の僧が必ず学ぶ密教入門書を本邦初訳し注釈。チベット密教最奥義、即身成仏の本質に迫る。密教を学ぶための必読書。 ●—6370-6(2018.3)

松長有慶

秘密集会タントラ和訳

A5判278頁 並製 本体 2200円+税

仏教タントラの代表聖典である『秘密集会タントラ』を本邦で初めて完全和訳。貪瞋痴に代表される人間の欲望さえも肯定する、インド後期密教の全容把握に最適の一冊。研究者に必備の書。 ●—7073-5(2000.3)

桜井宗信

インド密教儀礼研究

後期インド密教の灌頂次第

A5判674頁 上製函入 本体 19000円+税

『秘密集会タントラ』二大流派の一つジュニャーナバーダ派が伝えた灌頂次第の構造と変遷の具体像を梵文原典に即して考察。併せてVajrāvāli 灌頂次第関連諸儀軌の訳註・梵文テキストなどを付す。 ●—7347-7(1996.2)

越智淳仁

法身思想の展開と密教儀礼

A5判447頁 上製函入 本体 9000円+税

仏教の重要概念である「法身」。膨大な資料をもとに、初期仏教から密教に至るその思想的展開のプロセスを緻密に跡づけた画期的労作。巻末には詳細な仏教用語の索引を収録。 ●—7638-6(2009.5)

真鍋俊照

密教図像と儀軌の研究 上・下

B5判平均500頁 上製函入

上巻本体 21000円+税 下巻本体 25000円+税

密教画としての曼荼羅を含めた絵画・法具を個別に考察することにより、その図解・制作上の典拠となる儀軌類との関係や変遷を解明する。著者の長年にわたる研究成果を集大成。 ●—7643, 7644(2000.11, 01.4)

N・ノルプ著 永沢 哲訳

虹と水晶 チベット密教の瞑想修行

四六判270頁 上製 本体 2800円+税

「この本によって、私たちは魂の野を開く鍵を手に入れることができる」(中沢新一)。大いなる完成を意味するゾクチェンの教えを平易に説き、秘法を初めて公開した話題の本。図版多数。 ●—7173-2(1992.2)

N・ノルプ著 永沢 哲訳

チベット密教の瞑想法

四六判262頁 上製 本体 2800円+税

昼も夜も三昧に入り続けることによって速やかに完全な仏陀の境地に至るゾクチェンの教え。師から弟子へ厳重な秘密とともに継承されたその具体的な瞑想法のテキストを本邦初訳。 ●—7242-5(2000.5)

ソナム・G・ゴンタ著 藤田省吾訳

チベット密教 心の修行

四六判339頁 上製 本体 2800円+税

釈尊の教えを網羅した代表的なテキストである『心の修行』七つの要点をもとに、逆境に打ち勝ち、自他に幸福をもたらす心の修行法を説く。仏教を日常に近づけ実践するための最適なガイド。 ●—5622-7(2000.12)

ソナム・G・ゴンタ解説

チベット仏教 文殊菩薩の秘訣

四六判208頁 上製 本体 2300円+税

チベット仏教の3人の文殊菩薩といわれていた聖者のうち、ツォンカパ大師の『道の三要訣』と『サパンが著した「四つの捕われから離れる秘訣」』の2書を初めて懇切丁寧に解説する。 ●—5636-4(2004.2)

ソナム・G・ゴンタ

チベット密教 瞑想入門

四六判338頁 上製 本体 3400円+税

チベット密教に精通し、長年瞑想指導にあたる著者が、苦しみからの解放と究極の善の道を得るための正しい瞑想法を、初心者向けに解説。瞑想の助けとなる貴重図版も多数掲載。 ●—6366-9(2011.8)

松長有慶編

密教を知るためのブックガイド

A5判306頁 上製 本体 3800円+税 電子書籍版

初心者から専門家まで、密教を学びたいすべての人に必ず役立つ初めての便利なブックガイド！ テーマ別に入門書から専門書までを紹介。書名索引、著者・編者名索引、図書館ガイド付き。 ●—7137-4(1995.11)

三井英光

新装版 真言密教の基本

教理と行証

四六判246頁 並製 本体 2000円+税

「神秘体験の宗教」という真言密教について、教理と行証に分けて具体的に解説した類書のない一冊。約30年ぶりに新装版として復刊！

●—6566-3(2019.5)

宮坂宥勝

新装版 密教の学び方

四六判276頁 並製 本体 1900円+税

宇宙の真理を説く密教をどう学ぶか。成立・発展から神秘思想との関連性、空海までをやさしく説明。基本経典の解説も併せて収録。

●—6558-8(2018.9)

宮坂宥勝

空海曼荼羅

日本図書館協会選定図書

A5判270頁 上製 本体 3106円+税

密教がインドから中国を経て日本へ伝えられた軌跡をたどり、その生涯が曼荼羅世界そのものであった巨星空海の密教世界の全貌を探る研究書。著者自身の護摩修行法の写真と解説を併せて収録。 ●—8058-1(1992.11)

高木神元

空海と最澄の手紙

A5判304頁 上製 本体 3600円+税

日本仏教に新時代を築いた2大巨星の手紙をもとに、その交流と決別の軌跡を鮮やかに読み解き、平安仏教形成の謎に迫る。すべての手紙にていねいな現代語訳と解説を付した決定版。 ●—6540-3(1999.5)

三井英光

入定留身 大師の生涯

四六判180頁 上製 本体 1600円+税

前著によって教理の面から「真言密教の基本」を解明したが、本書はそれら底流にある仏教の慈悲を日々の行に実践した空海の生涯について詳説している。 ●—8054-3(1981.5)

松長恵史

インドネシアの密教

B5判390頁 上製函入 本体 16000円+税

160点余の写真資料を公開し、遺跡・遺品や漢文資料を駆使し、現地へ赴いてインドネシア密教の内容を復元した労作。これまで未開拓であった東南アジア密教研究の待望の大作。 ●—7451-1(1999.2)

佐和隆研

白描画像の研究

A5判266頁 上製函入 本体 6500円+税

図像研究＝密教図像を、制作の展開などから分類し、その特質を明らかにするとともに、成立事情や転写本の問題などを考証。密教画僧伝＝図像の筆者名をあげ、その来歴、作品について考察。 ●—7608-9(1982.11)

八田幸雄

胎藏図像の研究

B5判228頁 上製函入 本体 13000円+税

円珍請来の胎藏曼荼羅『胎藏図像』には何が書かれているのか。鮮明な資料の作成から始め、そこに書かれた図像、文字、真言、注記を解明した真言宗や曼荼羅研究に必備の書。

●—7640-9(2002.2)

田中公明

敦煌 密教と美術

B5判304頁 上製函入 本体 18000円+税

東アジア研究に多大な影響を与えた敦煌出土の古文書・絵画類のうち手つかずだったチベット語密教文献と曼荼羅を比較検討し、敦煌密教の実態を初解明。索引・英文レジュメ付。カラー口絵8頁。 ●—7642-3(2000.10)

田中公明

インド・チベット曼荼羅の研究

B5判320頁 上製函入 本体 18000円+税

多様な展開を示したインド密教の体系を唯一伝承するチベット仏教の曼荼羅の発生と展開を、原典、作品の両面から厳密に解析した密教美術研究の最先端。梵語索引・英文レジュメ付。カラー口絵16頁。 ●—7619-5(1996.8)

森 雅秀

密教美術の図像学

A5判514頁 上製 本体 20000円+税

インド・チベット・ネパールを中心に東南アジア・日本をも含めたアジアの密教美術を、図像解釈学に基づき網羅的に考察する。作例研究だけにはとどまらない学際的な研究成果。 ●—6369-0(2017.2)

森 雅秀

生と死からはじめるマンダラ入門

日本図書館協会選定図書

四六判222頁 上製 本体 2300円+税

古代インドの死生観にマンダラ誕生の秘密を探り、癒しだけでなく道具としての側面からマンダラの構造と機能を解明。図像内容の変化、ユングの偏ったマンダラ理解まで、新たな切り口で説明。 ●—7433-7(2007.7)

森 雅秀編

アジアの灌頂儀礼 その成立と伝播

A5判332頁 上製 本体 4000円+税

アジア各地の灌頂儀礼を取り上げ、その成立、実態、変容過程、灌頂と国家との関係、文化的意味を考察する。アジアの宗教儀礼の中核をなす「灌頂」に、学問領域を超えて取り組んだ成果。 ●—7449-8(2014.10)

富島義幸 ●建築史学会賞受賞

密教空間史論

A5判466頁 上製 本体 9500円+税

平安時代に新たに受容された密教は、建築、伽藍空間にどのような影響を与えたか。その変容の過程と、背景に広がる思想や理念、信仰世界を、歴史史料・建築・美術作品を駆使し鮮やかに描き出す。 ●—7472-6(2007.2)

北尾隆心編

報恩院流相承 覚眼記『秘鈔伝授記』

付『諸尊護摩伝授記』

A5判140頁 並製 本体 2900円+税

守覚法親王制作の『秘鈔』は真言宗の秘事が網羅された事相の書として有名。本書は江戸期の学僧覚眼が、醍醐の有雅僧正からこの『秘鈔』の伝授を受けた際の実録で、智積院秘蔵書の貴重な初公刊。 ●—7074-2(2009.8)

種智院大学密教資料研究所編

三宝院流憲深方四度次第

16.2×16.6cm 506頁 和綴帙本 本体 48000円+税

三宝院流憲深方四度次第では、十八道は延命院元杲作の如意輪次第を用い、金・胎・護摩はすべて成賢作の次第を用いる。本書は長谷寶秀先生直筆の原本を忠実に複製した和綴本。 ●—3490-4(1997.3)

今井幹雄

修法と布教 付「仏伝」を読む

四六判141頁 並製 本体 1000円＋税

加持祈祷などの修法の真髓は、智恵と慈悲である。修法は智恵と慈悲を得るための修行である。誤解され権威化された昨今の修法の在り方に警鐘を鳴らしつつ、仏道の根本は布教にあると説く。 ●—6428-4(2014.7)

高木神元

新装版 空海入門 本源への回帰

日本図書館協会選定図書

四六判272頁 並製 本体 1800円＋税

日本仏教史上に大きな足跡を残した仏教者・空海。数々の伝説に彩られたがゆえに不鮮明となった「人間空海」の生き様と思想を、遺された著作と書簡から浮き彫りにした、恰好の入門書。 ●—6543-4(2015.8)

村上保壽

空海教学の真髓 「十巻章」を読む

四六判253頁 並製 本体 2300円＋税

空海の膨大な著作のなかから、その教学・教義の根本を学ぶために抜粋された『十巻章』を、現象学的解釈の方法によりの確に読み解いた、空海思想の革新を学ぶための必読書。 ●—5756-9(2016.6)

越智淳仁

密教概論 空海の教えとそのルーツ

A5判306頁 上製 本体 4000円＋税

“新たに発見した”顕密思想のルーツとは、毘盧遮那如来はなぜ菩薩の姿なのか、両部曼荼羅の構造と「マンダラ」の意味、などなど、純粋な空海密教とそのルーツを教理と実践を通じて詳しく説き明かす。 ●—6367-6(2016.3)

河内昭圓

三教指帰と空海 偽撰の文章論

四六判242頁 並製 本体 2300円＋税

空海の名著とされる『三教指帰』は空海のものではなかった！ 真筆本『聾瞽指帰』との比較を通じて通説をくつがえし、空海像を描き直す。「文章論」で迫る画期的な空海研究。 ●—7713-0(2017.5)

田戸大智

中世東密教学形成論

A5判468頁 上製 本体 8000円＋税

東台両密の比較から、東密教学の形成と展開について新知見を提示。更に新出資料から東密と禪・南都教学との思想的関係を読み解き、資料編として2本の翻刻を収録した労作。 ●—6372-0(2018.2)

密教図像学会編

B5判/並製

● 年刊 密教図像

1~19号各本体 2500円+税

20~39号各本体 2800円+税

1号・5号・20号・25号・37号品切

2号<昭和58年刊>……タボ寺の尊像美術(氏家覚勝)/アジャンターの菩薩像における図像構成上の特徴(山田耕二)/敦煌莫高窟の弥勒浄土变相(尾崎直人)/四波羅蜜菩薩の成立(田中公明)/金剛界曼荼羅の変形としての理趣経曼荼羅(八田幸雄)/ギルギツト所伝の密教図像文献(松村 恒)/図像・彫像と仏師(江口正尊)/Abstract : 11-headed Avalokitesvara (Tove E. Neville)

●—0402(1983.11)

3号<昭和59年刊>……不動明王像の古例とその形式(伊東史朗)/寛信の類秘抄と類聚抄(川村知行)/経典と図像(井上暁生)/『一切仏集会拏吉尼戒網タントラ』とその曼荼羅について(田中公明)/ヘーヴァジュラ曼荼羅の構成(島田茂樹)

●—0403(1984.12)

4号<昭和61年刊>……愛染明王曼荼羅図の立体化(真鍋俊照)/十三仏図像と十王図本地仏(田村隆照)/カトマンドゥにおける八母神と八バイラヴァ(立川武蔵)/球磨・高寺院の木造勢至菩薩立像(有木芳隆)/ヴァジュラパーニをめぐる諸問題(入澤 崇)

●—0404(1986.3)

6号<昭和63年刊>……明代の護法尊集會図(梅尾祥瑞)/宮中真言院五大尊・十二天画像(栗本徳子)/我が国における密教彫刻とその仏師たち(江口正尊)/ナーガと仏教(入澤 崇)/降魔成道図の図像学的考察(中川原育子)/マンガラ儀礼と舞踊劇(河野亮仙)/ベニコルチュエデ仏塔と『初会金剛頂経』所説の28種曼陀羅(田中公明)

●—0406(1988.12)

7号<平成2年刊>……鏡弥勒像の図像(真鍋俊照)/宇佐天福寺奥の院木彫仏群について(渡辺文雄)/南インドの請雨法(河野亮仙)/兵庫 十輪寺の五仏尊像図について(武田和昭)/弥勒菩薩画像の図像的考察(内田啓一)

●—0407(1990.7)

8号<平成2年刊>……マチュンドラ・ナート寺の百八観自在について(立川武蔵・服部しのぶ)/百八観自在の図像の撮影について(高岡秀暢)/マチュンドラ・ナートの観自在白描(ガウタマ・ラトナ・ヴァンジュラー

チャールヤ)/マチュンドラ・ナート寺の百八観自在図像(アモーガヴァジュラ)

●—0408(1990.7)

9号<平成3年刊>……庶民信仰図像の研究(藤澤隆子)/『仁王経五方諸尊図』の伝来について(下松 徹)/〈ヘーヴァジュラ系タントラ〉所説の女尊と曼荼羅(→島田茂樹)/李朝時代前期の密教画(武田和昭)/Vairocanaの体験と表現(→八田幸雄)/『密教集會』曼荼羅の歴史的展開(田中公明)/ネワール仏教の仏塔建立について(吉崎一美)

●—0409(1991.3)

10号<平成3年刊>……絵画彫刻にみる弘法大師像の変遷(辻村泰善)/高野山遍照光院蔵の一字金輪曼荼羅(内田啓一)/多田等観請来仏伝図タンカについて(奥山直司)/『理趣経』所説「曼荼羅」考(田中悠文)/法隆寺金堂四天王像と邪鬼(中西 聰)/三十三所観音図像について(白木利幸)

●—0410(1991.11)

11号<平成4年刊>……絵所澤間長祐と三千仏図(真鍋俊照)/北斗曼荼羅図の成立と展開(武田和昭)/愛知・真珠院所蔵の涅槃變相図について(渡辺里志)/秩父観音巡礼の札所本尊像の変遷(白木利幸)/マハーマーヤの成就法(森 雅秀)/西チベット・トリン寺とツァパラン遺跡の金剛界諸尊像壁画について(田中公明)

●—0411(1992.12)

12号<平成5年刊>……高野山阿弥陀聖衆来迎図の基礎研究と一試論(井筒信隆・吉武真)/千葉・東光院像伝七仏薬師坐像の図像表現をめぐる(津田徹英)/揺揺樹仏像考(入澤 崇)/四苦図像の系統と展開(鷹巢純)/東大寺僧形八幡神像の結縁交名(青木淳)/金剛界曼荼羅の三昧耶会について(乾仁志)

●—0412(1993.12)

13号<平成6年刊>……醍醐寺蔵八天菩薩図像と多宝塔扉絵(川村知行)/キジル第110窟の仏伝図について(中川原育子)/寺院のありかたにおける仏教美術の展開とその性格(洪 潤植)/敦煌莫高窟第465窟の壁画について(1)(奥山直司)/コスモロジーと曼荼羅(田中公明)/インドネシアの金剛界曼荼羅(松長恵史)

●—0413(1994.12)

14号〈平成7年刊〉……インドの大日如来蔵の現存作例について(宮治 昭)／『五輪九字明秘密釈』における阿弥陀曼荼羅について(赤塚祐道)／『完成せるヨーガの環』第19章「金剛界のマンダラ」訳註(立川武蔵)／七獅子蓮華座の図像について(朴 亨國)／ヴァジュラ・アナンガ・マンジュシュリーの成就法(佐久間留理子)／チャクラサンヴェラの二三昧(山口しのぶ)／ジニャーナバーダ流のマンダラ構成(佐藤 努)

●—0414(1995.12)

15号〈平成8年刊〉……東寺講堂諸像の作風の系譜(楠井隆志)／香川・普門院蔵五忿怒尊像について(下泉全暁)／インドの四天王の図像的特徴(金 香淑)／『完成せるヨーガの環』の成立に関する一考察(森 雅秀)／仏を鏡に映す(吉崎一美)／『サマーヨーガタントラ』の金剛薩埵族の曼荼羅(松長恵史)

●—0415(1996.10)

16号〈平成9年刊〉……中世における聖徳太子図像の受容とその意義(津田徹英)／Cakrasaṃvaraḥhisamaya研究(桜井宗信)／新出のSkt.写本『普賢成就法』註所説の文殊金剛十九尊曼荼羅について(田中公明)／パーラ朝の金剛手・金剛薩埵の図像学的特徴(森雅秀)／チャクラサンヴェラの二三昧(山口しのぶ)／いわゆる「人中像」という名称について(朴 亨國)／マトウラーのヤクシャ像の一考察(永田 郁)

●—0416(1997.12)

17号〈平成10年刊〉……重源と醍醐寺・村上源氏(上)(西川新次)／韓国の毘盧遮那仏の初期図像とその展開(朴 亨國)／ネワール民家の入口を飾る壁画について(吉崎一美)／ペンコルチュエデ仏塔不空絹索堂の胎蔵曼荼羅諸尊壁画について(田中公明)／『サマーヨーガタントラ』の曼荼羅に関する一考察(松長恵史)／クメール美術における密教的要素について(安元 剛)／ローマントアン・チャンパ・ラカンの壁画マンダラについて(川崎一洋)

●—0417(1998.12)

18号〈平成11年刊〉……瑜祇経所説の三昧耶形図について(内田啓一)／研究資料『不動雜記』(安嶋紀昭)／僧形八幡神像の成立と展開(津田徹英)／新知恩院本六道絵の主題について(鷹巢 純)／妙見菩薩の変容(山下立)／遊行像の系譜(田中夕子)／カーピシー出土仏像にみられる焰肩の意味(井上 陽)

●—0418(1999.12)

19号〈平成12年刊〉……小山庵寺出土大型独尊尊像作風の系譜について(近藤 謙)／金

欄袈裟の展開(松村薫子)／『牟梨曼荼羅呪經』所説のマンダラ(高田順仁)／スピテイ・タボ寺の『大日経』系諸尊について(安元剛)／一遍における二河白道図(加藤善朗)／阿修羅の図像について(水野さや)／四川地方における南朝期の仏伝彫刻について(李 静媛)

●—0419(2000.12)

21号〈平成14年刊〉……新出の高野大師四社明神画像について(内田啓一)／タミルナードゥ州に現存する石彫仏像(袋井由布子)／ジャワの金剛部系尊格の現存作例について(伊藤奈保子)／シャル寺の曼荼羅壁画について(Ⅲ)(川崎一洋)／「四種護摩本尊並眷属図像」における降三世マンダラ諸尊について(安元 剛)

●—0421(2002.12)

22号〈平成15年刊〉……双身毘沙門天小像の諸相(村田靖子)／申生贅語(黒田 彰)／鎌倉末期における涅槃図像の変容(加藤善朗)／城陽市極楽寺阿弥陀如来立像について(近藤 謙)／密教論師としてのRatnakīrti(桜井宗信)／バリ・ヒンドゥー寺院の神像について(山口しのぶ)／統一新羅—高麗前期の石塔における四仏について(水野さや)／アジャンター第2窟後廊左右祠堂のヤクシャ像について(永田 郁)

●—0422(2003.12)

23号〈平成16年刊〉……魏陽贅語(黒田 彰)／「西国三十三所順礼元祖十三人先達御影像」について(白木利幸)／中国における騎獅文殊と騎象普賢の成立と一対化過程に関する一試論(朴 亨國)／NāgabodhiのŚrī-guhyasamājamaṇḍa lopāyikā-vimśati-vidhiにおける曼荼羅の度量法(田中公明)／いわゆるVajrācāryana-yottamaについて(苦米地等流)／Kriyāsamgraha所説の金剛界マンダラについて(松尾 力)／北西インドにおける密教図像の展開(安元 剛)／インドネシアの財宝尊の現存作例について(伊藤奈保子)

●—0423(2004.12)

24号〈平成17年刊〉……山本兆揚翁と両界曼荼羅(真鍋俊照)／韓国灌燭寺石造菩薩立像の特色に関する二、三の考察(岩崎和子)／日本における不動明王の図像展開に関する一試論—特に頂髻を表す不動明王について(見田隆鑑)／総持寺所蔵銅版線刻藏王権現像の再検討—一刻字面の解釈を中心に(太田雅子)／カーンヘーリー第三窟の初期仏陀像造例について(平岡三保子)／古代インドにおける蓮華手ヤクシャと観音菩薩の関係について—「ヤクシャの菩薩化」をめぐる問

題(永田 郁)／中央チベットにおける不動の図像的な問題(大羽恵美)

●—0424(2005.12)

26号〈平成19年刊〉……法隆寺再建をめぐる政治情況と五重塔塔本四面具(山岸公基)／法隆寺五重塔塔本塑像西面の復元的考察(野村昌弘)／法相曼荼羅の諸相とその系譜について(多川文彦)／胎藏曼荼羅第三重の成立過程(田中公明)／中央チベットにおける八大菩薩と併置される仏と守門神(大羽恵美)／ヤッカウラング周辺の仏教遺跡(井上 陽)／大理国時代の密教における八大明王の信仰(川崎一洋)／ガンダーラの「誕生」図にみる文化基盤(上枝いづみ)

●—0426(2007.12)

27号〈平成20年刊〉……新出の同形同寸の銅製不動明王立像について(村田靖子)／蓮華三昧院所藏阿弥陀三尊像について(高岡由香里)／「ナーマサンギーティ文殊」の図像と典拠についての一考察(スダン・シャキヤ)／北西インドにおける『大日経』系毘盧遮那と三部の作例について(安元 剛)／ハリプルの四仏について(田中公明)／ジャワの浮き彫りと南インドの図像(松村 恒)／中国陝西省延安市安塞県樊庄石窟について(水野さや)

●—0427(2008.12)

28号〈平成21年刊〉……善光寺式阿弥陀三尊の模像製作について(松岡久美子)／山景をそなえた阿弥陀仏五十菩薩像について(小野英二)／『諸仏菩薩金剛等啓請』所収の「毘盧遮那修習啓請次第」について(川崎一洋)／デーヴァとアスラの戦闘理由(西谷功)／『タントラ部集成』に収録される秘密集会曼荼羅について(張 雅静)

●—0428(2009.12)

29号〈平成22年刊〉……天台大師智顛の肖像(吉村稔子)／平安時代前期・中期における孔雀経法の形成と展開(橋村愛子)／千手観音眷属の功德天と婆薮仙をめぐる(濱田瑞美)／神変と光背に関する一考察(熊谷貴史)／運慶壮年期における造形表現と造像環境について(植村拓哉)／トンワトゥンデンとは何か？(田中公明)／ギルギット地域・タルパンの陀羅尼刻文と、観音「隨心呪」について(安元 剛)

●—0429(2010.12)

30号〈平成23年刊〉……密教図像学会三十周年記念 中国仏教美術見学会(頼富本宏)／松島五大堂の五大明王像に関する一考察(見田隆鑑)／仁海本仁王経曼荼羅の思想的裏付け(鎌和田聖子)／Kambalapāda (La ba

pa)の『チャクラサンヴァラ成就法』(桜井宗信)／韓国国立中央博物館所蔵の金銀製小型仏龕に関する一考察(瀧 朝子)／チベットにおける四天王の図像について(大羽恵美)

●—0430(2011.12)

31号〈平成24年刊〉……新出の立川流聖教について(内田啓一)／常行堂宝冠如来像の典拠図像と造像背景(古幡昇子)／禅林寺所蔵のいわゆる「十王図」の制作背景(釋 真弥)／ガンダーラにおける「兜率天上の弥勒」への信仰について(打本和音)／火焰を背にしたオエショー＝シヴァ(安元 剛)／ヴァスターラー(Vasudhāra)女尊の図像とその典拠について(スダン・シャキヤ)／四獣頭(四獣、四聖獣)の形成と伝播について(朴亨國)／胎藏五仏の成立について(田中公明)

●—0431(2012.12)

32号〈平成25年刊〉……仏像の誕生(宮治 昭)／三弁宝珠の発見とその働き(頼富本宏)／鎌倉時代における泉涌寺流の道場荘嚴について(西谷 功)／「延暦二十四年官符」の太政官印をめぐる(山田佳雅里)／Grags pa rgyal mtshan の示す死者儀礼(桜井宗信)

●—0432(2014.3)

33号〈平成26年刊〉……北京天寧寺塔について(水野さや)／九条兼実の仏舎利奉納願文にみる興福寺南円堂不空絹索観音像再興の意義(神野祐太)／『ヴァジュラーヴァリー』と「ミトラ百種」曼荼羅集の新資料(田中公明)／北西インドにおける金剛手・金剛薩婆明、多臂半跏思惟観音の作例について(安元 剛)／南インドのヒンドゥー教寺院におけるダクシナー・ムルティ像について(袋井由布子)／縁起法頌を伴った泥製奉獻板(votive tablet)における意匠(那須真裕美)／アフガニスタン・カーピシーの弥勒菩薩の図像とその信仰(打本和音)

●—0433(2014.12)

34号〈平成27年刊〉……金銅製一光三尊像の一変容一宙に浮く菩薩像(村田靖子)／現図曼荼羅に関する一考察一虚空蔵院の構成原理について(中村夏葉)／インド初期仏教美術の仏伝図における出家の場面について(中西麻一子)／ガンダーラにおけるアングリマール説話図について(上原永子)／ジャワ島出土の密教尊像の再考察(松長恵史)／『ポーデーサットヴァ・アヴァダーナ・カルパター』にみられる龍王の図像一ナンダ・ウパナンダ龍王の図像を中心に(大羽恵美)／サキヤパンディタの〈ルーイーパー

ダ流)理解—『サンヴァラ・ルーイーバーダの十万粒』を中心に—(桜井宗信)

●—0434(2015.12)

35号〈平成28年刊〉……頭頂愛染及び人形杵に関する次第類の比較と台密における受容(鍵和田聖子)／ガンダーラの仏教彫刻に見られる右手の二本の指を立てる仕草の起源と意味(田辺 理)／ガンダーラ彫刻にみられる香炉の図像—香供養との関わりとの視点から—(濱本彩萌)／金剛薩埵成就法としての聖衆來迎寺貝葉—インド金剛乘の視点からの再検討—(安元 剛)／パドマシュリーミトラの『曼荼羅儀軌』のヴァーストゥナーガについて(大観慈聖)／ネパール現存の「釈尊帰郷の図像」とその典拠について(スダン・シャキヤ)／胎藏曼荼羅の度量法と諸尊の配置について(田中公明)

●—0435(2016.12)

36号〈平成29年刊〉……観心寺仏眼仏母如來像・弥勒如來像と宗叡(森井友之)／迎接阿彌陀三尊像の図像について—跪く脇侍の姿勢を中心に—(關 信子)／法然本地身としての勢至菩薩像について(植村拓哉)／カナガナハリ大塔に描かれる雪山地方への伝道伝説について(中西麻一子)／『悲出現と称する修習念誦次第儀軌』(Karūṇodayanāma-bhāvanā-japa-vidhi)の観想マンガラについて(木村美保) ●—0436(2017.12)

37号〈平成30年刊〉……醍醐寺木造如意輪観音半跏像と十世紀前半の彫刻(杉田美沙紀)／受け継がれる意思—焼山寺本尊木造虚空蔵菩薩坐像の造形—(川野憲一)／ガンダーラの「双神変」図の再検討(上原永子)／「燃燈仏授記」と「アショーカ王施土」の説話をセットとする図像について(小山一太)／蓮華座の表現からみた大品系般若経と文殊菩薩(杉本瑞帆)／『ヴァーストゥナーガの吟味考察という儀軌』と題する文献に関する一考察—『クリヤーサングラハ』の梵文新資料—(大観慈聖)／チベットにおける舎衛城の神変の図像学的考察—賢愚経を所依とする絵画を中心に—(大羽恵美)／胎藏曼荼羅の虚空蔵院における眷属尊について(川崎一洋) 品切 ●—0437(2018.12)

38号〈令和元年刊〉……浄嚴院藏阿彌陀聖衆來迎図の図像表現をめぐって—諸尊の構成を中心に—(部 政人)／東密系焰魔天曼荼羅の成立に関する一考察(樋口美咲)／The Buddhist Art in the Southernmost Part of India: on the Buddha Images in Vijayanagar

Style (Yuko FUKUROI)／ガンダーラの仏伝浮彫にみられる競試武芸説話について(上枝いづみ)／二十八部衆の成立について(田中公明) ●—0438(2019.12)

39号〈令和2年刊〉……海城金塔に関する考察(水野さや)／十～十一世紀における不動明王二童子像の展開(千々石喜一)／大日形の阿彌陀如來像と極楽浄土—醍醐寺本阿彌陀三尊像・耕三寺博物館藏浄土曼荼羅刻出龕の宗教的意味をめぐって—(富島義幸)／パーラ朝におけるマリーチー像について—馬車の作例を中心に—(田中 宏)／『所得等虚空タントラ』所説の諸尊について—ラトナーカラシャーンティ註『カサマー』の解釈を中心に—(大観慈聖)／インドネシアにおける泥製奉獻板(votive tablet)の意匠—尊像表現と銘文を手がかりに—(那須真裕美) ●—0439(2020.12)

醍醐寺文化財研究所編

B5判/並製

● 年刊 醍醐寺研究紀要

1～19号各本体 2500円＋税

20～22号各本体 2800円＋税

1号品切

- 1号<昭和53年刊>……発刊のことば(岡田宥秀)／醍醐寺古文書、聖教調査の足跡(佐和隆研)／調査の沿革補説(宝月圭吾)／伝法灌頂師資相承血脈(築島裕)／連歌資料について付建武連歌翻刻(奥田勲)
●—0301(1978.11)
- 2号<昭和54年刊>……論語卷第七文永五年點(小林芳規)／覺禪と嚴雄筆覺禪抄について(佐和隆研)／覺禪抄について(井上曙生)／応永二十四年三月十六日梵灯等山何連歌懷紙(奥田勲)
●—0302(1979.3)
- 3号<昭和56年刊>……般若菩薩曼荼羅図(佐和隆研)／醍醐寺行樹院澄惠資券とその背景(宝月圭吾)／開山理源大師号記(大隅和雄)／『薄草子口決』紙背文書(田中稔)／「阿波国河輪田本庄年貢未進引用文注文案」(須磨千穎)／「探要法花驗記」解題(馬淵和夫)／「出世者・世間者」考—醍醐寺僧の場合(鈴木智恵子)
●—0303(1981.3)
- 4号<昭和57年刊>……五八代記(佐和隆研)／『探要法花驗記』訳文(馬淵和夫)
●—0304(1982.3)
- 5号<昭和58年刊>……醍醐寺聖教のなかの浄土教(菊地勇次郎)／醍醐寺領尾張国安食庄について(弥永貞三・須磨千穎)／醍醐寺所蔵の御遺告(佐和隆研)／『探要法花驗記下』訳文(馬淵和夫)
●—0305(1983.3)
- 6号<昭和59年刊>……醍醐寺蔵本表白集について(築島裕)／醍醐寺蔵『薬師』二本について(小林芳規)／醍醐寺所蔵『諸尊道場觀集』紙背文書(上)(田中稔)／天文二十年九月二十八日連歌懷紙(奥田勲)
●—0306(1984)
- 7号<昭和60年刊>……『遍智院御勤仕御修法等目録』紙背文書(義江彰夫)／醍醐寺所蔵『局通対略文集』紙背文書(永村真)／『諸尊道場觀集』紙背文書(下)(田中稔)／醍醐寺領尾張国安食庄絵図補考(須磨千穎)
●—0307(1985.3)
- 8号<昭和61年刊>……醍醐寺宝蔵の古訓点本について(築島裕)／醍醐寺不見書二種(馬淵和夫)／義演准后と醍醐寺聖教(奥田勲)／醍醐寺所蔵『僧某年譜』(田中稔)／弥谷寺所蔵の三寶院流聖教(甲)(田中博美)
●—0308(1986.3)
- 9号<昭和62年刊>……觀智院金剛藏本『醍醐寺年中行事』(田中稔)／醍醐寺所蔵『下醍醐年中行事』(永村真)／弥谷寺所蔵の三寶院流聖教(乙)(田中博美)／醍醐寺三十五年(三成重敬)
●—0309(1987.3)
- 10号<平成元年刊>……本朝文粹卷第六延慶元年書写本(乾)(小林芳規)／醍醐寺所蔵『山下寺家年中行事』(義江彰夫)／報恩院本「東寺長者補任」について(奥田勲)／醍醐寺文書記録聖教類データベースの構築について(永村真)
●—0310(1991.3)
- 11号<平成3年刊>……醍醐寺宝蔵大唐西域記卷第十一建保点(築島裕)／本朝文粹卷第六延慶元年書写本(坤)(小林芳規)／醍醐寺所蔵『日域諸寺私記并諸者』(田中稔)／醍醐寺所蔵大導師年中行事(永村真)
●—0311(1991.3)
- 12号<平成4年刊>……醍醐寺宝蔵大唐西域記卷第十二建保点(築島裕)／本朝文粹卷第六延慶元年書写本解説(小林芳規)／治承記口決(永村真)／賢俊僧正日記(一)(橋本初子)／古版本・古活字本紹介(奥田勲)
●—0312(1992.3)
- 13号<平成5年刊>……神変大菩薩勅諭紀念大法要記録(大隅和雄)／醍醐寺所蔵『醍醐山縁起草案』(永村真)／義演手沢本及び版本類について(奥田勲)／三寶院賢俊僧正日記(橋本初子)
●—0313(1993.12)
- 14号<平成7年刊>……醍醐寺寶蔵大唐西域記卷第十一・十二建保二年點索引(築島裕)／『心雲雜秘記』を読む(馬淵和夫)／醍醐寺所蔵『祖師印信』(永村真)／高演御方御入峯一件記(安達直哉)／報物集(林文字子)
●—0314(1994.12)
- 15号<平成8年刊>……『瑜祇行軌第七』紙背文書(義江彰夫)／『松橋無量寿院経藏事相聖教目録』(小原仁)／醍醐寺蔵『顕注密勘』(奥田勲・杉田まゆ子)／『寛永日々記』(一)(神田千里)／『高演御方御入峯一件記』(二)(安達直哉)／総目録
●—0315(1996.6)
- 16号<平成9年刊>……『悉曇字母勝覧』寸考(馬淵和夫)／「聖教」の相承(永村真)／『高演御方入峯一件記』(三)(安達直哉)／『寛永

- 日々記(二)(神田千里) ●—0316(1997.9)
- 17号<平成11年刊>……醍醐寺の角筆文献(小林芳規)／上醍醐寺絵画図と上醍醐の院家の遺跡(山岸常人)／醍醐寺所蔵仏教絵画総合目録Ⅰ(有賀祥隆・川村知行)／『寛永日々記』(三)(神田千里)／『高演御方入峯一件記』(四)(安達直哉) ●—0317(1999.6)
- 18号<平成12年刊>……翻刻・醍醐寺蔵『転法輪秘伝』(馬淵和夫・田口和夫)／後七日御修法翌年期(田中博美)／『寛永日々記』(四)(神田千里)／『高演御方入峯一件記』(五)(安達直哉)／醍醐寺所蔵仏教絵画総合目録Ⅱ(有賀祥隆・川村知行) ●—0318(2000.10)
- 19号<平成15年刊>……醍醐寺蔵本大毘盧遮那經疏大治點について(築島 裕)／醍醐寺本『無名抄』(後頼髄脳)(その一)(奥田 勲)／『菟雅僧正関東下向印可授与記』(藤井雅子)／『寛永日々記』(五)(神田千里)／『高演御方御入峯一件記』(六)(安達直哉)／醍醐寺所蔵仏教絵画総合目録Ⅲ—明王・天部・その他—(有賀祥隆・川村知行) ●—0319(2002.12)
- 20号<平成17年刊>……醍醐寺所蔵『寺家雑筆至要抄・雑々記』(永村 眞)／『三宝院経蔵目録』(一)(小原 仁)／『枝葉抄』翻刻並解題(一)(馬淵和夫)／『高演御方御入峯一件記』(七)(安達直哉)／『寛永日々記』(六)(神田千里) ●—0320(2005.6)
- 21号<平成18年刊>……『三宝院経蔵目録』(二)(小原 仁)／『枝葉抄』翻刻並解題(二)(馬淵和夫)／醍醐寺所蔵仏教絵画総合目録Ⅳ—白描図像—(有賀祥隆・川村知行)／『寛永日々記』(七)(神田千里)／推定中川寺成身院指図について(富島義幸) ●—0321(2006.10)
- 22号<平成21年刊>……日本に伝来した宋版一切経の角筆加點—醍醐寺蔵宋版一切経の角筆点と韓国の角筆点吐との関連—(小林芳規)／『枝葉抄』翻刻並解題(三)(四)(馬淵和夫)／『寛永日々記』(八)(神田千里) ●—0322(2009.8)

天台

渋谷亮泰編

昭和
現存 天台書籍綜合目録(増補版) 全3巻

B5判総1600頁 上製函入 全巻本体 60000円+税 分売不可

収載書目3万余点——南嶽・天台大師より現代に至る、中国・日本における天台宗人師の著作、並びに天台関係の現存書籍、天台宗諸寺院現蔵の古写・古刊本の全部を収録した一大目録。 ●—7220-3(1977.4)

小野勝年

入唐求法巡礼行記の研究 全4巻

A5判総2234頁 上製函入 全巻本体 52000円+税 分売不可

慈覚大師円仁の10年に及んだ在唐の記録『入唐求法巡礼行記』は、唐代史、日中交流史の研究に一級の史料的价值をもつ。著者の入唐僧研究の労作として好評を得ている本書の待望の復刊! ●—6538-0(2014.12)

小野勝年

入唐求法行歴の研究 全2巻

智證大師円珍篇

A5判 上製函入 上巻261頁 本体 12000円+税
下巻315頁 本体 10000円+税

円仁に遅れること7年。廃仏の狂乱的な嵐も過ぎ、決意に燃えて西暦853年に入唐した智證大師円珍の、入唐以前から唐土、さらには叡山帰還後をも含めた足跡をたどる。 ●—6535, 6536(2014.8)

大久保良峻編

天台学探尋

日本の文化・思想の核心を探る

A5判329頁 並装 本体 3600円+税

日本仏教の母胎をなす天台学諸分野の基本を総合的に論じた決定書。中国天台から日本天台の密教、叡山浄土教、山王神道から美術、文学まで、周辺領域もすべてカバーする。 ●—7386-6(2014.3)

福井康順

日本天台の諸研究

A5判510頁 上製函入 本体 12000円+税

「伝教大師伝の諸問題」「慈覚大師研究」など、日本仏教の中核をなす日本天台の諸問題を多面的・実証的に考察した、著者の代表論考を収録する。「日光山輪王寺の諸問題」を付録に収める。 ●—1902-4(1990.10)

大久保良峻

天台教学と本覚思想

A5判366頁 上製函入 品切

日本の思想の核心として論争的となっている本覚思想を、天台教学との関わりにおいて初めてその起源から究明。付録として証真撰『天台真言二宗同異章』の註解を収録。日本思想史の必読書。 ●—7371-2(1998.1)

大久保良峻

台密教学の研究

A5判394頁 上製函入 本体 8000円+税

台密を論じることなくして、日本密教は知り得ないという視点に立ち、台密の教義から特徴、展開までを解明する。Ⅰ台密教学の基盤と展開、Ⅱ台密教学の特色、Ⅲ台密教学に関わる諸問題。 ●—7369-9(2004.1)

大久保良峻

最澄の思想と天台密教

A5判390頁 上製函入 本体 8000円+税

日本天台宗を確立した最澄の思想はどのように継承されてきたのか。最澄の撰者からその深義を読み込み、後継者の学問の底流と展開を探る。天台教学と真言密教の一致を新たな視点から解明する書。 ●—7390-3(2015.6)

柳澤正志

日本天台浄土教思想の研究

A5判500頁 上製 本体7500円+税

天台と浄土教思想の双方の教学に通じた気鋭の研究者が、資料を博搜し、日本天台浄土教の祖・源信の思想と、法華・浄土が一体となった日本天台浄土教の諸様相を解明する。

●—7384-2(2018.5)

村上明也・吉田慈順編

源信撰『阿弥陀経略記』の訳注研究

龍谷大学仏教文化研究叢書39

A5判346頁 上製函入 本体7500円+税

『往生要集』の著者・恵心僧都源信。その最晩年、彼の思想はどのように昇華したのか。現存する写本や刊本を完全網羅し、『阿弥陀経略記』を詳解する。天台、浄土教研究待望の一書。

●—6384-3(2020.3)

松本知己

院政期天台教学の研究

宝地房証真の思想

A5判455頁 上製 本体9000円+税

天台の伝統教学の復興につとめた証真の、多岐にわたる業績を文献に基づいて精緻に考察し、証真教学の全体像の解明を図る。巻末に『法華文句第五巻抄』翻刻文を掲載。

●—7382-8(2019.9)

寺井良宣

天台円頓戒思想の成立と展開

A5判711頁 上製函入 本体12000円+税

中世に比叡山を拠点に戒律復興を志した学僧たちの事蹟と、そこに成立した円頓戒思想の特色を解明。また後代の戒学振興運動に念仏思想を伴った持戒念仏の展開を跡づけた力作。

●—7387-3(2016.5)

武覚超

比叡山諸堂史の研究

A5判377頁 上製函入 本体9000円+税

信長の焼き討ち以前の比叡山とは。室町期の比叡山絵図や古文書を解読する一方で、忘れられた古道や霊蹟を歩いて発見。1200年に亘る比叡山の堂舎・古道・霊蹟の変遷を初解明。

●—7373-6(2008.3)

武覚超

比叡山仏教の研究

A5判342頁 上製函入 本体8000円+税

千日回峯行、十二年龍山行、延暦寺御修法、法華大会広学堅義、灌頂三摩耶戒儀など、比叡山の儀式儀礼の歴史と意義を解説し、浄土教や本門思想の展開など山修山学の歴史を詳述する。

●—7374-3(2008.3)

渡辺守順ほか

比叡山

全国学校図書館協議会選定図書

四六判344頁 上製 本体2400円+税

開創以来1200年、学と行の根本道場として大乘仏教の法灯を伝え続けてきた比叡山。歴史、教義、伽藍など、そのすべてを最適の筆者が最新知見をもとに説く、恰好の天台宗入門。

●—8032-1(1987.6)

山田恵諦

山田恵諦一〇〇歳を生きる

第二五三世天台座主 自選著作集

A5判206頁 上製 本体1942円+税

平成6年98歳で没した前天台座主山田恵諦師の自選著作集第一弾。自ら生涯をふり返る「私の履歴書」、平和への深い想いを語る「平和の創造」、生命の尊さを訴える「仏教といのち」を収録。

●—8068-0(1995.2)

小林隆彰

法華経に聴く

A5判100頁 上製 本体1600円+税

釈迦の最晩年に8年にわたって説かれたと伝えられる法華経は、諸経の王ともよばれる。比叡山延暦寺の中心思想でもある法華経の真髓を、大僧正である著者がやさしく説き明かす。

●—7368-2(2006.8)

禪

石川力山

禪宗相伝資料の研究 全2巻

A5判 上巻521頁・下巻561頁 上製函入 各本体 18000円+税

禪宗が日本の中世社会にいかにか定着していったか。禅僧の修行や教化活動の実際を、抄物資料、特に葬送や祈禱など日常儀礼をつぶさに伝える切紙資料を用い解明。著者渾身のライフワーク。 ●—7636-7637(2001.5)

川口高風

明治前期曹洞宗の研究

A5判785頁 上製函入 本体 16000円+税

近代日本の幕開けは、仏教界にも近代化を要求した。近代における曹洞宗の最大の事件・両山分離事件を中心に、公文書・私文書を含めた多数の資料を駆使して近代曹洞宗史を解明した労作。 ●—5633-3(2002.11)

伊吹 敦

禪の歴史

日本図書館協会選定図書

A5判394頁 上製 本体 3800円+税

中国から日本へと伝えられ、独自に発展した禪の歴史を、難解な原典を引かず、宗派や教義にかたよることなく叙述する。禪の現状や修行・しきたりまで、初めてその全体像を描き出す。 ●—5632-6(2001.11)

柳 幹康

永明延寿と『宗鏡録』の研究

一心による中国仏教の再編

A5判500頁 上製 本体 7000円+税

中国仏教を「一心」という概念によって統合化を図り、その思想を『宗鏡録』100巻に著した永明延寿の全体像を解明。中国仏教史に新たな息吹を伝える迫真の論考！

●—7389-7(2015.2)

田中実マルコス

黄檗禪と浄土教 萬福寺第四祖獨湛の思想と行動

佛教学研究叢書20

A5判345頁 上製 本体 7000円+税

江戸時代に隠元が開いた黄檗宗。その第四祖、獨湛性瑩の事跡を体系的に考究。禅僧でありつつ浄土思想や念仏を重視した彼の思想を、語録・絵画などから明らかにする。

●—7455-9(2014.2)

竹貫元勝

隠元と黄檗宗の歴史

A5判386頁 上製 本体 3500円+税

隠元隆琦らの渡来とその系譜に連なる黄檗派教団の展開、「黄檗宗」公称を経て現代へと至る長いスパンの歴史をたどった初の本格的通史。日本文化に大きな影響を与えた黄檗宗を知るための必読書！ ●—6262-4(2020.12)

田島毓堂・近藤洋子編

正法眼蔵随聞記 語彙総索引

B5判600頁 上製函入 本体 32000円+税

あらゆる語がその用例とともに検索でき、付載の綴字逆配列による語彙は一字漢字索引として便利。原文と長門寺本もあわせて収録する。鎌倉期の国語資料としても大変貴重である重要なもの。 ●—7261-6(1981.9)

有福孝岳

道元禅師のことは『修証義』入門

日本図書館協会選定図書

四六判273頁 上製 本体 2000円+税

曹洞宗の聖典の一つである「修証義」全5章31節をひとつずつ取り上げ、語句と内容の説明を行う。さらに道元の主著『正法眼蔵』との関係を明らかにし、その文脈で解釈する。

●—7109-1(2010.4)

山田無文・高橋新吉 (名著復刊コレクション)

無門関 (新装版)

四六判270頁 上製 本体 4200円+税

仏教詩人高橋氏の四十八則についての自由奔放な解説に、山田老師が現実生活に即した無門関の意義をNHKから放送されたものに補正を加え取めた。新味ある無門関を味わう書である。 ●—8129-8(1999.11)

西片擔雪

無門関提唱

A5判298頁 上製 本体 2900円+税

禪の基本書である『無門関』を、臨済宗妙心寺派第31代管長がわかりやすく解説する。著者ならではの豊富な経験から語られる言葉の数々。禪の教えに触れ日々の生活を豊かにするという願いがこめられた書。 ●—5250-2(2006.3)

西村恵信

新装版 白隠入門 地獄を悟る

日本図書館協会選定図書

四六判240頁 並製 本体 1800円+税

「日本臨済禪中興の祖」と称えられる傑僧・白隠。その生涯と思想を、遺された法語から解き明かし、独自の白隠像を平易に描いた画期的な入門書。 ●—6542-7(2015.6)

西村恵信

私の十牛図

四六判196頁 上製 本体 1800円+税

五濁悪世の現代に息つく暇を求めて——、自利自利と燃ゆる煩惱の業火を受けつつも“平常心”を願って——、シンドイ人生の修行を続ける諸氏に捧ぐ。禪一献、こころに沁みる随想集。 ●—8036-9(1988.10)

西村恵信

キリスト者と歩いた禪の道

四六判247頁 上製 本体 2800円+税

自らは禪を生きつつ、キリスト教世界にも深く分け入り、独自の道を模索し続けた禅僧の半生を綴る。恩恵を受けた師友への思慕と、グローバル化時代の新しき宗教への展望を語るエッセイ。 ●—8143-3(2001.5)

西村恵信

仏教徒であることの条件

近代ヒューマニズム批判

四六判242頁 上製 本体 2400円+税

宗教の衰退に危機感を募らせる禅僧による、仏教再生への熱いメッセージ。人間の傲慢に基づく近代ヒューマニズムの弊害を説き、他者との共生・命の本質を見つめる仏教ヒューマニズムを提唱。 ●—8165-6(2004.12)

西村恵信

お釈迦さまより長生きしました

禪の道八十年

四六判185頁 並製 本体 1800円+税

80歳を超えた禅僧が、我が身の「老・病・死」と向き合い、迷いつつ辿り着いた人生の境地。〈目次〉生命といのち、健康至上主義への反省、死に臨む態度、老いて学べば、など。 ●—8198-4(2018.6)

久馬慧忠

良寛の涙

四六判128頁 並製 本体 1200円+税

今もなお多くの人から親しまれている良寛。しかし、その穏やかな姿の裏には様々な涙が隠されていた——。長年「良寛さん」を慕ってきた著者による、人間味あふれる評伝。 ●—5647-0(2010.10)

重松宗育

禪の贈りもの

四六判208頁 上製 本体 1553円+税

ミヒヤエル・エンデも、サン＝テグジュペリも、ポール・サイモンも、ヘミングウェイも、みんな禅を語っている。時も国も超えて禅のエッセンスを伝える珠玉の言葉の数々。装幀＝南伸坊。 ●—8047-5(1991.12)

美術・芸能

監修 = 総本山仁和寺・京都国立博物館

仁和寺大観

B4判308頁 上製函入 本体 63000円+税

宇多天皇開創1100年記念に、仁和寺に伝わる国宝、重文などの名宝のすべてを一挙公開。彫刻・絵画・書跡・伽藍の建築をはじめ、金工・茶道具・染織等の工芸など、あらゆるジャンルの名品を収載。本文では、真言宗御室派総本山としての仁和寺の歴史を詳しく解説する。各作品について美術工芸の専門家により、詳細な解説を付す。巻末には、年表、法流系譜などの資料を付す。カラー図版88頁／単色図版120頁／本文84頁。 ●—7615-7(1990.2)

井上 靖 平山郁夫画

日本古寺巡礼

B5判424頁・カラー口絵16頁 上製函入
本体 6505円+税

巨匠の古寺巡礼の全文業を集大成した豪華愛蔵版。歴史興亡の地に歴史を掘り起こし、古寺古仏に日本人の心を読む。文豪とともに古寺を旅しつつ日本文化の精髓にふれる一卷。

I 日本の美をたずねて(美しきものとの出会い／日本の塔異国の塔他)

II 奈良の古寺(法隆寺／東大寺／唐招提寺／浄瑠璃寺他)

III 飛鳥・大和路(長谷寺／室生寺／高野山他)

IV 京都・近江路(東寺／龍安寺他) V 奥州路

●—8181-6(1992.1)

井上 靖 平山郁夫画

西域仏跡紀行

B5判624頁・カラー口絵16頁 上製函入
本体 7573円+税

名作「敦煌」「楼蘭」などの舞台シルクロードは文豪の憧憬の地であった。日本文化、日本仏教のルーツを求めて。

I シルクロードへの夢(草原の旅 沙漠の旅／法顕の旅他)

II 韓国・中国の旅(扶余の旅 慶州の旅／揚州紀行／西安の旅他)

III 敦煌から西域へ(私の西域紀行／謎の国楼蘭他)

IV 文明の十字路(パーミアン／ガンダーラ他)

●—8182-3(1992.1)

京都市立芸術大学芸術資料館編

仏教図像聚成 全2巻

六角堂能満院仏画粉本

B4判総680頁 上製帙入 本体 120000円+税 分売不可

推薦 = 梅原 猛・平山郁夫・江里佐代子

幕末期の画僧・大願の工房の模写粉本・制作のための粉本約1000点を初めて公開する貴重な絵画資料集。儀軌に従った図像から民俗神まで幅広く収録。近世の宗教文化史を見直す契機となる大冊。

上巻 曼荼羅・如来部／菩薩・明王・天部
(監修:田村隆照, 定金計次)

下巻 高僧部／垂迹・雑部
(監修:榊原吉郎, 松尾芳樹)

●—7645-4(2004.3)

朴^{パク} 亨^{ヒョングク}國 ●國華奨励賞受賞

ヴァイローチャナ仏の図像学的研究

B5判628頁 上製函入 本体 35000円+税

ヴァイローチャナ(盧舎那・毘盧遮那・大日)仏はいつ、どこで生まれ、どのように変遷してきたか。図像学と文献学、さらに広範な現地調査に基づく最新の研究成果。貴重図版500点余も収載。 ●—7452-8(2001.2)

八木春生

雲岡石窟文様論

B5判448頁 上製函入 本体 23000円+税

中国初期仏教美術の代表である雲岡石窟。そこに彫り出された摩尼宝珠などのさまざまな文様の細部を比較検討することにより文化の流れや当時の中国人の考え方を解明する力作。図版350点余を収録。 ●—7425-2(2000.2)

八木春生

中国仏教美術と漢民族化

北魏時代後期を中心として

B5判390頁 上製函入 本体 16000円+税

北魏後期(洛陽遷都から北魏滅亡までの時期、494-534年)、中でも多くの変化が起きた520年代前後における仏教美術の様相を、「漢民族化」と「地域性」をキーワードとし、最新の多数の資料から解明。 ●—7428-3(2004.2)

八木春生

中国仏教造像の変容

南北朝後期および隋時代

B5判492頁 上製函入 本体 20000円+税

南北朝～隋代の仏教造像様式、形式の変遷を追うことにより、隋前期のそれらは何のようであったのか、前時代といかなる点で異なっていたのかを解明。図版550点余掲載。 ●—7437-5(2013.2)

八木春生

中国仏教美術の展開

唐代前期を中心に

B5判518頁 上製 本体 20000円+税

敦煌莫高窟、龍門石窟、さらに中国各地の仏教美術の整理・編年を行い、初唐期と盛唐期の仏教美術の性格の違いを解明。ひいては則天武后期の評価を可能にする。貴重図版500点余掲載。 ●—7719-2(2019.2)

大西磨希子

唐代仏教美術史論攷

仏教文化の伝播と日唐交流

A5判456頁 上製函入 本体 12000円+税

西方浄土変や當麻曼荼羅、奈良国立博物館蔵刺繍釈迦如来説法図等の宗教美術としての本質や変遷の思想的背景を解明し、日中両国の仏教美術・文化の全体の輪郭を描き出す。 ●—6327-0(2017.2)

吉村 怜

仏像の着衣と僧衣の研究

東洋美術史論考

B5判387頁 上製函入 本体 18000円+税

徹底した作品観察と律蔵文献をはじめとする膨大な史料を駆使し、古代の仏像彫刻が纏っている衣の呼称や実態、さらには現代の僧侶が着用している衣との関係を解明する。 ●—6328-7(2019.5)

末森 薫

敦煌莫高窟と千仏図

規則性がつくる宗教空間

B5判354頁 上製 本体 12000円+税

敦煌莫高窟の多くの石窟に描かれる千仏図は、単なる装飾ではなく、様々な情報を含んだ、窟空間を創出するうえで欠かせない図像であった。緻密な観察と検証による意欲的研究の成果。図版多数。 ●—7731-4(2020.2)

楠元香代子

スリランカ 巨大仏の不思議

誰が、いつ、何のために 日本図書館協会選定図書

A5判215頁 上製 本体 2300円+税

謎の顔との衝撃の出会いから始まった、スリランカの仏像を訪ねる旅。彫刻家の視点で仏像の歴史、造像の秘密を探り、東洋の真珠といわれた島の魅力をふんだんに紹介。カラー図絵・写真多数。 ●—7118-3(2004.9)

伊藤奈保子

改訂版 **インドネシアの宗教美術**

鑄造像・法具の世界

B5判330頁 上製函入 本体 14000円+税

イスラム化以前のインドネシアに存在した仏教とヒンドゥー教の実態を、遺存する鑄造像と法具類を収集・分析することにより解明。貴重図版140点余掲載。

●—6378-2(2019.9)

井上 正

新装版 **古佛**

彫像のイコノロジー

B5判230頁 上製 本体 9500円+税

8・9世紀の一本彫の仏像の表現のなかにある、通常の尊像にみることのできない不可思議なかたちを、単なる造型としてではなく、精神と密着した表現として考察した名著を新装版として復刊。

●—6408-6(2013.5)

井上 正

続 **古佛**

古密教彫像巡歴

B5判272頁 上製 本体 9500円+税

「霊木化現仏」や「感得仏」などのキーワードによって、図像や儀軌にしばられることのない自在な世界をもつ日本各地に根づいた一本彫の仏像を解き明かす。

●—7649-2(2012.12)

光森正士

仏教美術論考

A4判337頁 上製函入 本体 22000円+税

阿弥陀仏像の造像の歴史の変遷、および阿弥陀仏像の異形像の研究。また磚仏や押出仏などの研究の嚆矢となった論文など、著者の代表的論文を収める論文集。図版200点を併載する。

●—7641-6(1998.7)

真鍋俊照編著

密教美術と歴史文化

A5判649頁 上製 本体 9700円+税

密教学、仏教学、図像学、日本史学の諸分野を取り巻く、最新学術論考27篇。内田啓一、津田徹英、森 雅秀、頼富本宏、立川武蔵、今堀太逸、福江 充、高橋秀榮、武内孝善、ドナルド・キーンほか。

●—6365-2(2011.5)

内田啓一

文観房弘真と美術

A5判370頁 上製函入 本体 8000円+税

邪僧とも評された後年の評価は正しかったのか——。本書では弘真の足跡を編年式にたどることで従来像の誤りを正し、弘真が関わった多くの美術作例との関連から画僧としての新たな一面を解明する。

●—7639-3(2006.2)

内田啓一

日本仏教版画史論考

A5判352頁 上製 本体 10000円+税

仏・菩薩を板木に摺ったものを印仏という。本書では、主に中世寺社での開板事情、勧進や供養に供された版画の形態・分布について、120点の多彩な図版と共に、仏教版画の歴史上での位置づけを試みる。

●—7648-5(2011.3)

原口志津子

富山・本法寺蔵 法華経曼荼羅図の研究

A5判442頁 上製 本体 15000円+税

「一遍聖絵」に匹敵する豊富な画像情報を含みながらも、その研究が十分になされていなかった重要文化財の図像を注釈書や唱導、歴史資料からあざやかに読み解いた意欲的論考。

●—6381-2(2016.2)

安嶋紀昭

石山寺の美術 常楽会本尊画像の研究

B4判152頁 上製函入 本体 32000円+税

石山寺所蔵の重要文化財「仏涅槃図」を画像(カラー・赤外線・X線)と研究論文で紹介。多くの国宝・重文絵画との比較から石山寺涅槃図の特性を考察、日本の絵画・仏教史上における存在意義を明かす。

●—7283-8(2012.4)

下村奈穂子

備前焼茶道具の研究

A5判355頁 上製 本体 9500円+税

侘び茶の道具として高く評価される備前焼茶道具。伝世資料・文書資料・出土資料を駆使して編年作業を行い、その展開と茶の湯における位置づけなどを解明する。

●—7446-7(2016.2)

西村公朝

やさしい仏像の造り方

A4判63頁 並製 本体 1600円+税

土仏を造る——これから、初めて仏像を作ろうとする人は、まず「土」から始めていくのがよいと思います。素材の土は木や石に進むにも造形力の訓練になります。自分の仏を生み出す本。

●—6421-5(2003.1)

西村公朝

やさしい仏画の描き方

A4判63頁 並製 本体 1600円+税

描きたい仏を一生懸命に自分で考えて、その姿を自分の指先を通じて描いていくとき、そこに自分の体をろ過した仏の姿が出ているものです。自分の持っている仏を描く写仏の入門書。

●—6422-2(2003.1)

真鍋俊照

仏画 十三仏を描く

A4変83頁 並製 本体 3500円+税

豊富な作画の知識と経験をもとに、初心者にもわかり易く十三仏の歴史と功德、描き方を紹介した決定版。美しく由緒正しい13の仏様の彩色図と白描下絵、巻末に実物大白描全図付。

●—6420-8(2009.3)

加藤智見

仏像の美と聖なるもの

日本図書館協会選定図書

四六判188頁 並製 本体 1900円+税

多くの顔や無数の手を持ち、火焰を背に怒る仏・泣く仏。それでも仏は限りなく美しい。仏の姿の変容と日本人の信仰の関係を解きほぐし、仏教の〈聖なるもの〉を捉える「仏教芸術の見方」入門。

●—7260-9(2000.10)

関山和夫

説教の歴史的研究

A5判428頁 上製函入 本体 8200円+税

古代の説話の源流から中世の曼荼羅講説による浄土教展開や真宗の説教、近世・近代の民衆演芸と説教の関係など、教団発展の原動力となった説教のもつ意義と功績につき未開の分野に跡をきざむ。

●—7654-6(1973.3)

関山和夫

安楽庵策伝和尚の生涯

四六判200頁 上製 本体 2400円+税

落とし嘶・落語の元祖として知られる策伝和尚は、実は唱導の大家であり、説教をより豊かなものとするために落とし嘶を数多く考え出したのである。策伝の実像をさぐりその意義を明らかにする。

●—7660-7(1990.6)

刀田山鶴林寺編

鶴林寺叢書 全4巻

B6変 並製

1巻 65頁 本体 1500円+税

2巻 59頁 品切

3巻 64頁 本体 1500円+税

4巻 72頁 本体 1500円+税 日本図書館協会選定図書

聖徳太子創建と伝える播磨の名刹・鶴林寺。国宝の太子堂や本堂をはじめ、太子信仰が色濃く反映された絵画・彫刻など多数の文化財を豊富なカラー写真図版を使用して解説。

① 鶴林寺太子堂とその美

② 鶴林寺と聖徳太子

③ 鶴林寺とその全盛時代

④ 鶴林寺 信仰の諸相

●—2212~2215(2007.8~2012.10)

三木麻里写真
三井寺祈想

A4判93頁 上製 本体 3800円+税

智証大師創建より1300余年の歴史を持つ、天台宗寺門派の古刹、総本山・園城寺の、貴重なみほとけ、堂宇を約10年にわたり祈りを込めて、モノクロームで撮影した『浄土の世界』。 ●—7646-1(2004.10)

声明・仏教音楽

岩田宗一

声明は音楽のふるさと

四六判154頁 上製 本体 1760円+税

仏教には、西洋の音楽に負けない素晴らしい音楽(声明)がある！ 声明の再評価へ向け、歴史や理論、著名な声明家からキリスト教音楽との比較まで、声明研究の第一人者が綴る、類書のない一冊。●—6214-3(2003.9)

潮 弘憲

南山進流 声明大系 全2巻

A5判1200頁 上製 本体 28000円+税 分売不可

高野山を本拠とし、真言宗において現在主流となっている南山進流。当代きっての進流伝承者である著者が、学理と歴史、各種法会での声明を具体的かつ体系的に解説した書。声明譜・索引付。●—6229-7(2017.2)

飛鳥寛栗

●第44回仏教伝道功労賞受賞
●第21回龍谷賞受賞

日本仏教洋楽資料年表

B5判207頁 並製 本体 4800円+税

1859年から2000年まで、140年間にわたる仏教音楽に関する資料を丹念に収集した編年表。史学・書誌学的見地に基づき整理された、仏教音楽研究の基礎資料となる一冊。●—6215-0(2008.7)

小野功龍

仏教と雅楽

A5判374頁 上製 本体 3500円+税

法会における舞楽の歴史的変遷、舞楽の音楽的考察、地方舞楽への伝播等々。四天王寺聖霊会舞楽大法要を主に、西本願寺の声明や春日大社の神楽まで、仏教と舞楽の秘められた関係を明らかにした書。●—5693-7(2013.12)

小野真龍

雅楽のコスモロジー

日本宗教式楽の精神史

四六判256頁 並製 本体 2200円+税

1400年、王権を支える儀礼式楽として続いてきた日本の雅楽。天王寺舞楽の伝承者である著者が、日本宗教のコスモロジーを探る。●—6256-3(2019.10)

大内 典

●第34回田邊尚雄賞受賞

仏教の声の技 悟りの身体性

A5判310頁 上製 本体 3500円+税

声明、真言念誦、念仏など、さまざまな仏教の声の技は、どのような教理に基づきいかなる救いのシステムを構築したのか。身体がもつ実践的力を考究した前例のない画期的試み。●—6232-7(2016.3)

羽塚堅子

声明考

四六判389頁 和綴 本体 13000円+税

真宗大谷派の声明作法審議委員会として戦後の儀式法要の制定に尽力した著者による、大谷派の声明の歴史と理論の書。初版は昭和4年刊行。知る人ぞ知る幻の書。待望の復刊となる。●—9226-3(2016.4)

川高眞量著 川嶋 正編

改訂新版 大谷派本願寺 伝統行事

裏話と風物詩

四六判194頁 並製 本体 2200円+税

真宗大谷派の本山(東本願寺)伝承の年中行事や勤行、風物詩について、本山堂衆を50余年に亘り勤めた著者が詳しく紹介した貴重な資料を復刊。●—7922-6(2018.12)

歴史・史料

山田文昭

日本仏教史の研究

A5判390頁 上製函入 本体 8000円＋税

第1編「日本仏教史稿」、第2編「日本仏教史論」、第3編「日本浄土教史」、第4編「仏教史の研究」、第5編「解題並史料」からなる、日本仏教史に関する既発表並びに未発表の論考を収載する。 ●—7876-2(1979.10)

上田正昭編

探訪 古代の道 全3巻

全国学校図書館協議会選定図書

A5判各250頁 上製

各巻本体 2800円＋税

全巻本体 8400円＋税

畿内およびその周辺の古道を、史学、考古学、地理学、国文学など多彩な角度から調査・研究。歴史を運んだ、“みち”を再現。

- ① 南都をめぐるみち〈古代の都京—藤原京と平城京をつなぐ道〉
- ② 都からのみち〈陸路を補完するみちとしての海路水行〉
- ③ 河内みち 行基みち〈宗教をも伝播してきた古道を探る〉

●—6451-2, 6452-9, 6453-6(1988.1)

伊藤唯真編

日本仏教の形成と展開

A5判683頁 上製函入 本体 13000円＋税

古代から近代まで、日本仏教の諸相を解明する。日本仏教史研究の精鋭32名による書き下ろし論集。〈執筆者〉中尾 堯、中井真孝、今堀太逸、平 雅行、早島有毅、原田正俊、圭室文雄、大桑 斉ほか。 ●—6218-1(2002.10)

もんた
門田誠一

東アジア古代金石文研究

A5判461頁 上製 本体 13000円＋税

金石に刻まれた文字。そこに込められた思いとは？ 5～8世紀の東アジア世界の宗教と信仰の具体相を、考古学と文献学の双方の手法を用い、多角的に考究する。

●—7445-0(2016.1)

窪田大介

古代東北仏教史研究

佛教大学研究叢書11

A5判419頁 上製 本体 8000円＋税

7～9世紀を対象に、東北地方における仏教受容のあり方と特色、仏教の果たした役割について、最新の発掘成果や史料を用いて考察した労作。

●—7377-4(2011.3)

本郷真紹監修 上：山本 崇編集 中：駒井 匠編集

考証日本靈異記 上・中

A5判上424頁 中528頁 上製函入

上本体 8000円＋税 中本体 10000円＋税

日本最古の説話集『日本靈異記』を、歴史学の手法で初めて読み解く。善本を底本に、校異、注釈を行い、地図や新刻の説話等の関連史料を網羅。「日本靈異記」史料の決定版。

●—5697～5698(2015.3～18.3)

三舟隆之

『日本靈異記』説話の地域史的研究

A5判353頁 上製函入 本体 9000円＋税

『日本靈異記』の各地域を舞台とした説話について、その地域の歴史的な背景と交通路の関係を考証し、説話の形成者が寺院を拠点として地域を往来する官僧であることを実証する。 ●—7391-0(2016.6)

山本幸男

奈良朝仏教史攷

A5判496頁 上製函入 本体 11000円+税

正倉院文書、とくに写経関係文書の緻密な整理・検討から、経論疏類の奉請や賃借、学僧の動向を探るなど、奈良時代の仏教における未知の諸相を明らかにする意欲作。

●—6228-0(2015.11)

山本幸男

正倉院文書と造寺司官人

A5判494頁 上製函入 本体 11000円+税

正倉院文書の大半を占める写経関係の帳簿類から、安都雄足・佐伯里足・下道主・土馬養といった、当時の実務官人たちの活動内容を明らかにする。古代史研究者必読の書。

●—6243-3(2018.6)

三橋 正

日本古代神祇制度の形成と展開

A5判581頁 上製函入 本体 9500円+税

緻密な文献考証を軸に、古代から平安時代前期に至る祭祀の変遷を探り、また大祓、穢、神主等の重要語句の解明を通じて、「神道」をその形成過程から捉えた初めての書。

●—7376-7(2010.2)

梯 信曉

奈良・平安期浄土教展開論

A5判436頁 上製函入 本体 6600円+税

奈良・平安時代における浄土教思想展開の様相を、「往生要集」、「安養集」などの文献を取り上げて具体的に検証し、時代の思潮に照らすことによって、見落とされた意図を再発見する。

●—7566-2(2008.2)

堀池春峰

南都仏教史の研究 下巻 諸寺篇

A5判732頁 上製函入 本体 15000円+税

広く各種の古文書を渉猟し、豊富な史料を駆使して、学界に常に新たな問題を提起し続けてきた著者の主要論文を集成。索引付。口絵図版多数。

●—7532(1982.4)

栄原永遠男・佐藤 信・吉川真司編

東大寺の新研究 1~3

A5判 上製函入

各巻本体 17000円+税

1巻637頁

2巻742頁

3巻640頁

2012年より開催されてきた「東大寺要録研究会」において報告された、古代・中世の奈良東大寺に関する最新研究をまとめた学術論集。

- ① 東大寺の美術と考古
- ② 歴史のなかの東大寺
- ③ 東大寺の思想と文化

●—6021~6023(2016.3~2018.3)

東大寺史研究所編

東大寺要録 一

東大寺叢書 1

A4判380頁 上製函入 本体 30000円+税

東大寺史研究に必備の史料である『東大寺要録』をフルカラー影印版で掲載。本巻には東大寺本巻第一・第二に加え、醍醐寺本巻第一・第二を、紙背文書を含め特別掲載する。

●—5201-4(2018.12)

東大寺史研究所編

東大寺要録 二

東大寺叢書 2

A4判392頁 上製函入 本体 30000円+税

前巻に続き、東大寺本『東大寺要録』の巻第三から巻第六までをフルカラー影印版で掲載する。

●—5202-1(2019.12)

本郷真紹

白山信仰の源流

泰澄の生涯と古代仏教 日本図書館協会選定図書

四六判229頁 上製 本体 2300円+税

古代より神の山として崇められた白山は、同時に仏教の行場としてもその名を馳せた。白山信仰の開創者といわれる泰澄の伝記を手掛かりに、奈良時代の社会と宗教を鮮やかに描き出す。 ●—8148-9(2001.12)

大和を歩く会編

古代中世史の探究

シリーズ歩く大和I 日本図書館協会選定図書

四六判421頁 上製 本体 3800円+税

古代・中世の大和を、歴史・考古・地理など、さまざまな観点から考察し、あたらしい地域史を描き出す、16名による共同研究の最新成果。執筆＝吉川真司、佐藤泰弘、鈴木景二、平松良雄ほか。 ●—7567-9(2007.11)

泉森 皎

行基と歩く歴史の道

四六判297頁 並製 本体 2000円+税

奈良時代、近畿圏を中心に造寺・架橋・築堤などの数々の事業を行った高僧行基。近畿人も知らない関連の社寺・遺跡・古道を、考古学者が探訪紹介する恰好の行基足跡ガイド本。 ●—7720-8(2018.11)

西口順子

中世の女性と仏教

四六判231頁 上製 本体 2300円+税

巫女や尼などの女性宗教者は、その祭祀組織においてどのような役割を果たしたのか。女人救済思想や巫女の活動の実態を明らかにしていき、「女性と仏教」をテーマに多彩な議論を展開する。 ●—7469-6(2006.3)

稲葉伸道編

中世寺社と国家・地域・史料

A5判524頁 上製函入 本体 12000円+税

仏教が広くかつ深く浸透した中世における、国家と寺社、地域と寺社、寺社の組織と経営、史料と思想について、22名が実証的に論じた論文集。 ●—6245-7(2017.5)

村山修一

古代仏教の中世的展開

A5判372頁 上製 本体 10000円+税

門跡寺院に蔵される古文書を駆使し、天台・真言といった古代仏教や、それらと習合していった陰陽道が、中世文化に与えた多大な影響力を解明した名著、待望の復刊。 ●—6514-4(2011.4)

蓑輪顕量 ●中村 元賞受賞

中世初期 南都戒律復興の研究

A5判760頁 上製函入 本体 16000円+税

受戒を蘇らせた覚盛の思想を中心に、戒律復興運動の実態と鎌倉新仏教への展開を解明する。覚盛の著書『菩薩戒通別二受鈔』『菩薩戒通受遺疑鈔』の翻刻、訳註と、戒律関係用語解説、索引を付す。 ●—6524-3(1999.6)

吉田一彦・勝浦令子・西口順子

日本史の中の女性と仏教

光華選書1 日本図書館協会選定図書

四六判230頁 上製 本体 2600円+税

仏教は女性を差別し続けてきたのか。女性の立場からみた日本仏教の歴史の実像を、古代中世の尼と尼寺、女性の出家と家族関係などの問題に焦点をあて、新進気鋭の学者が鮮やかに説く。 ●—7525-9(1999.11)

石井義長

空也上人の研究 その行業と思想

A5判801頁 上製函入 本体 16000円+税

新史料の発掘と検証により、これまで謎に満ちていた空也の生涯と思想を解明。従来の空也像を一変させた画期的研究論考。「日本浄土教研究にも大きな足跡を残す書」と絶賛された一冊。 ●—6054-5(2002.1)

菊地勇次郎

源空とその門下

A5判432頁 上製 本体 10000円+税

●—6520-5(2011.6)

源空をめぐる諸問題、教団の形成と発展、諸派の分立など、いまなお不明な部分の多い浄土教団草創期の歴史を、広範囲の文献に即しつつ解明。

中野正明

増補改訂 法然遺文の基礎的研究

A5判608頁 上製函入 本体 15000円+税

●—6055-2(2010.5)

伝記形成の基礎資料となった各種遺文の史料の信憑性を文献学的考察によって究明すると共に、科学的方法の導入により多くの新知見を提示した旧著に、最新成果を増補した法然遺文研究の決定版。

今堀太逸

浄土宗の展開と総本山知恩院

A5判480頁 上製 本体 7500円+税

●—6248-8(2018.3)

死が身近にあった前近代、僧侶の言葉には力があつた。浄土宗と知恩院の歴史の考察を通して明らかにする日本人の仏教史。

中井真孝

絵伝にみる 法然上人の生涯

A5判206頁 並製 本体 2300円+税

●—6056-9(2011.4)

浄土宗の宗祖・法然上人の波乱の生涯と思想を、国宝『法然上人行状絵図』を手がかりに、第一人者による丁寧な解説とともに読み解く。カラー図版を多数掲載した、初学者に最適の一冊。

藤本浄彦先生古稀記念論文集刊行会編

法然仏教の諸相

A5判1360頁 上製 本体 25000円+税

●—7703-1(2014.11)

宗門の枠を超え、世界的視野で法然浄土教を捉えてきた佛教学名譽教授藤本浄彦先生のご逝去を祝し、仏教学から福祉・経済学に至るまで、総勢66名による論考を一挙収載。関連研究者必備！

上横手雅敬

権力と仏教の中世史 文化と政治的状况

A5判436頁 上製 本体 9500円+税

●—7589-1(2009.5)

東大寺復興に果たした朝廷と鎌倉幕府の役割、鎌倉大仏造立に多大な影響を与えた幕府の宗教政策とは。政治史を専門とする著者が、思想や文学、芸術など文化史の分野に挑んだ注目の書。

佐伯徳哉

中世出雲と国家的支配

権門体制国家の地域支配構造

A5判384頁 上製 本体 9500円+税

●—6026-2(2014.9)

出雲における中世的支配体制と地域の形成を素材に、権門体制国家が諸地域との緊張・軋轢を伴いながら、その国家的機能をいかに浸透させ、支配しようとしたかを文化論的視覚から考察する。

黒田俊雄

王法と仏法 中世史の構図 〈増補新版〉

日本図書館協会選定図書

四六判278頁 上製 本体 2600円+税

●—7483-2(2001.12)

社会構成史と思想史の両面から、中世社会の構造を解き明かした黒田史学の真骨頂。日本中世史研究における不朽の名著に「顕密体制論の立場」および解題を増補する。解題＝平雅行。

平雅行

鎌倉仏教と専修念仏

A5判533頁 上製 本体 9000円+税

●—6246-4(2017.6)

顕密体制論は何を提起し、どのような達成があり、何が課題として残されているのか。顕密体制論の立場から鎌倉仏教と専修念仏の歴史を読み解き、あらためてその本質を問う。

平 雅行

親鸞とその時代

四六判220頁 上製 本体 1800円+税

すべての人間を悪人と断じた親鸞。殺生罪業観の浸透していた中世において、現世の宗教的平等を説き、旧仏教の呪縛から民衆意識を解放しようとした親鸞の思想史的意義を、鮮やかに解き明かす。 ●—7484-9(2001.5)

平 雅行

歴史のなかに見る親鸞

日本図書館協会選定図書

四六判217頁 上製 品切

「親鸞」はいかにして誕生したのか。慈円への入室、六角堂参籠、玉日姫との婚姻説、善鸞義絶事件など様々な伝承と膨大な研究が存在する親鸞の生涯と思想について史料の検証からその虚実を解明する。 ●—6061-3(2011.4)

今井雅晴

親鸞の家族と門弟

四六判210頁 上製 本体 1800円+税

『歎異抄』の著者・唯円、妻・恵信尼、長男・善鸞、関東の弟子たち、三代目覚如——豊富な史料を縦横に解析し、親鸞の生涯とその家族、および弟子たちのリアルな姿を描く。 ●—7482-5(2002.7)

今井雅晴

親鸞の伝承と史実

関東に伝わる聖人像

四六判210頁 上製 本体 2000円+税

伝承の中には、正しい親鸞理解からは荒唐無稽としか思えないものもある。伝承の内容と特色、それを生み伝えた環境と歴史的背景の両方から、伝承に込められた当時の人々の願いと救いを明かす。 ●—6063-7(2014.2)

同朋大学仏教文化研究所編

誰も書かなかった親鸞

伝絵の真実

四六判300頁 上製 本体 2800円+税

「親鸞の出自」「六角夢告の意味」「善光寺信仰と太子信仰」「葬送と墓」など、親鸞に関する定説を見直し、『親鸞伝絵』を読み直すことによって、新たな親鸞像の構築を目指す意欲的論考集。 ●—7458-0(2010.11)

塩谷菊美

語られた親鸞

日本図書館協会選定図書

四六判315頁 上製 本体 3000円+税

数多くの「親鸞伝」はどのように作られ、読まれてきたのか。国文学の立場から、史実を伝えるものではなく、信者の思いや真宗の教えを伝える物語としての親鸞伝を読み解く力作。 ●—6062-0(2011.5)

幡鎌一弘編

語られた教祖 近世・近現代の信仰史

A5判288頁 上製 本体 5000円+税

宗教研究各分野の精鋭たちが、「教祖を物語る」という営みと向きあい、その創造力と問題点を描き出す、物語り論の新しき地平！
宮本要太郎、大谷栄一ほか。 ●—6222-8(2012.3)

佐々木 馨

日蓮と神祇

四六判160頁 上製 本体 1600円+税

“日蓮の神祇観”の変容を「日蓮聖人遺文」にもとづく実証研究から見事に解明し、中世仏教の新たな分析概念を提唱する日蓮研究第一人者による注目の試論。 ●—7471-9(2006.12)

末木文美士

鎌倉仏教形成論

思想史の立場から

A5判440頁 上製 本体 5800円+税

鎌倉新仏教と平安旧仏教はまったく異質なのか。法然、明恵、顕密体制論、本覚思想、仏教の民衆化などを題材に、まったく新しい視点から形成期の鎌倉仏教を読み解き、通説を覆す力作論集。 ●—7372-9(1998.5)

佐藤弘夫

神・仏・王権の中世

A5判488頁 上製 本体 6800円＋税

王法と仏法・正統と異端・神仏のコスモロジー・天皇観をキーワードに、仏教のダイナミックな展開、その時代を生きた人々の宗教観など、躍動する中世の実像を鮮やかに描き出す気鋭の論集。 ●—7143-5(1998.2)

佐藤弘夫

アマテラスの変貌

中世神仏交渉史の視座 日本図書館協会選定図書

四六判242頁 上製 本体 2400円＋税

異国の仏が姿を変え、神として日本に現れたのではない！ 童子、男神、女神と変貌するアマテラスを手掛かりに、神仏習合、本地垂迹、神国思想に関する従来の見方に変更を迫る画期的論考。 ●—7129-9(2000.8)

伊藤 聡 ●角川源義賞受賞

中世天照大神信仰の研究

A5判688頁 上製 本体 12000円＋税

根本的変貌を遂げた中世神道——。その思想運動の中核をなす伊勢や天照大神信仰の言説に焦点を絞り、従来不可解とされてきた両部神道説の形成と展開を初解明する、画期的大著。 ●—6028-6(2011.2)

原 克昭

中世日本紀論考 註釈の思想史

A5判484頁 上製 本体 12000円＋税

中世に簇出した神典『日本紀』『麗気記』註釈群——。そこで展開された思想運動の本質を文献・言説・思想にわたり多角的に検証し、思想史における註釈の本質的意義に迫る画期的論考。 ●—6030-9(2012.5)

船田淳一 ●第6回日本思想史学会奨励賞受賞

神仏と儀礼の中世

A5判533頁 上製 本体 7500円＋税

神仏習合は自然発生的に展開したのではなく、常に仏教儀礼を画期として発展し定着していった。「聖教」と呼ばれる儀礼資料を手がかりに、中世的な神仏の宗教世界を明らかにする。 ●—6029-3(2011.2)

大谷由香

中世後期 泉涌寺の研究

A5判412頁 上製 本体 6000円＋税

新出資料『視覃雑記』に基づく、室町後期から戦国時代にかけての泉涌寺および関係寺院の慣習・事績についての最新の研究成果。『視覃雑記』全文翻刻と人名・寺社名・地名索引を付す。 ●—6244-0(2017.2)

村田真一

宇佐八幡神話言説の研究

『八幡宇佐宮御託宣集』を読む

A5判575頁 上製 本体 9800円＋税

八幡神話言説の歴史を、中世宇佐宮の神典『八幡宇佐宮御託宣集』から読み解き、中世に見出された“新たな八幡信仰”の姿を問うことで、宗教思想史研究の新地平を切り拓いた気鋭の論集。 ●—5731-6(2016.2)

前川健一

明恵の思想史的研究

思想構造と諸実践の展開

A5判334頁 上製 本体 9000円＋税

生涯にわたり夢を記録しつづけた鎌倉時代の学僧、明恵。その特異な個性には、どのような思想的背景があったのか？ 思想家としての明恵を詳細に見つめた画期的研究！ ●—7362-0(2012.2)

鍛代敏雄

神国論の系譜

日本図書館協会選定図書

四六判201頁 上製 本体 1800円＋税

信長は生きて神体を宣言し、秀吉は豊国大明神、家康は日光東照大権現として「神」になった。古代から近世初頭にいたる史料を通して、神国論の政治思想的な意義とその展開を明らかにする。 ●—7470-2(2006.5)

鍛代敏雄

戦国期の石清水と本願寺

都市と交通の視座

A5判284頁 上製 本体 4300円+税

京都と大坂を結ぶ交通の要衝・淀川流域に位置した、権門寺社の石清水八幡宮寺と真宗教団の本願寺。その「宗教領主」としての実態を、都市自治や物流、交通などの視点から考察する。 ●—7560-0(2008.5)

松尾剛次

中世の都市と非人

A5判256頁 上製 本体 3600円+税

非人はなぜ都市に集まったのか。独自の論理で彼らを救済し、都市の浄化機能を担った仏教教団の実態とは。武家の都・鎌倉と寺社の都・奈良を題材に新しい視点から史料を読み解く。 ●—7243-2(1998.12)

松尾剛次

中世叡尊教団の全国的展開

A5判558頁 上製 本体 12000円+税

綿密な史料分析と現地調査、さらに新出の史料を用いて、叡尊教団が全国的に展開した社会救済活動、およびその背景にある思想を明らかにし、中世仏教とはなにかを見なおす。 ●—6059-0(2017.2)

松尾剛次

鎌倉新仏教論と叡尊教団

A5判549頁 上製 本体 12000円+税

叡尊教団を鎌倉新仏教教団と位置づけた上で、畿内・北陸・関東・中国・四国地方への展開を解明。併せて関東祈禱所、鎌倉極楽寺流に関する論考、光明真言過去帳の翻刻を収録。 ●—6066-8(2019.3)

池見澄隆編著

冥顕論

日本人の精神史

A5判484頁 上製 本体 7000円+税

顕界から冥界はみえないが、冥界から顕界はみられているという、中世・近世の人々に通じる一方的被透視感覚を、〈まなごし〉という概念から読み解く。17名の精鋭による、新たな日本文化史論。 ●—5685-2(2012.3)

大喜直彦

中世びとの信仰社会史

A5判440頁 上製 本体 10000円+税

中世に生きた人びとはどのような宗教観を持っていたのか。とくに身体との関係に注目し、文献史料だけでなく絵画などの周辺資料も駆使して明らかにする最新研究の成果。序文＝峰岸純夫。 ●—7674-4(2011.10)

山川 均

石塔造立

日本図書館協会選定図書

A5判320頁 上製 本体 9000円+税

神社・仏閣で目にする、五輪塔・宝篋印塔などの石造物は、いつ・どのような歴史的背景のもとに造られたのか？ 新知見に溢れた学究注目の論考！ ●—6409-3(2015.5)

馬場久幸 ●第38回日本出版学会賞奨励賞受賞

日韓交流と高麗版大蔵経

日本図書館協会選定図書

A5判426頁 上製 本体 8500円+税

東アジア世界で膨大に制作された「大蔵経」。中でも、高麗で制作された高麗版大蔵経は質量ともに最高水準を誇る。日韓両国の研究成果を踏まえ、日本でいかに受容・活用されたかを解明した力作。 ●—7396-5(2016.2)

大久保良峻編著

新・八宗綱要

日本仏教諸宗の思想と歴史

A5判346頁 上製 本体 3400円+税

律宗、法相宗、天台宗、華嚴宗、真言宗、禪宗、浄土宗、浄土真宗、日蓮宗の概説、主要典籍と人物、教養についてコンパクトに解説。付録に俱舍論、地論宗、三論宗、成実宗を付す。 ●—7370-5(2001.6)

下坂 守

描かれた日本の中世

絵図分析論

A5判504頁 上製 本体 9600円+税

日本歴史の解明に補助史料として取り扱われることの多かった絵画・絵図。その歴史史料としての価値を認め、新たな日本中世史像を構築する。100点余の図版を駆使した意欲的論考。 ●—7478-8(2003.11)

小林真由美・北條勝貴・増尾伸一郎編

寺院縁起の古層 注釈と研究

A5判352頁 上製 本体 7000円+税

醍醐寺本『諸寺縁起集』等の寺院縁起に丹念な注釈的作業を行い、それに裏打ちされた精緻な分析によって新たな解釈を提示。執筆者は藤巻和宏、富樫進、藤井由紀子、磯部祥子、榊原史子、水口幹記、加藤謙吉。 ●—5730-9(2015.3)

河音能平・福田榮次郎編

延暦寺と中世社会

A5判499頁 上製 本体 9500円+税

中世最大の権門寺院・延暦寺。その内部構造をはじめとして、政治・社会・文化の諸側面から中世延暦寺を多面的に考察。研究者16名による全編書き下ろし。延暦寺研究の到達点を示す画期的論集。 ●—7462-7(2004.6)

成菩提院史料研究会編

天台談義所 成菩提院の歴史

A5判450頁 上製 本体 7000円+税

東西交通の要衝にあり、顕密両面で特色ある発展を遂げた滋賀県米原市にある成菩提院。談義所や灌頂道場の活動から生まれた聖教や中世から近代初頭の通史を概観する。 ●—6239-6(2018.2)

藤田和敏

近世の天台宗と延暦寺

四六判250頁 上製 本体 3500円+税

江戸幕府の統制と競合しつつ仏教教団の本質である師弟関係の原理が延暦寺に息づいていたことを、膨大な近世延暦寺文書から論証し、また神仏の習合と分離の様相に新たな視点で迫る意欲的論考。 ●—7742-0(2020.11)

佐藤道子編

中世寺院と法会

A5判516頁 上製函入 本体 13500円+税

中世の寺院と法会を軸に仏教史・寺院史研究の新世界を切り拓く。日本史・芸能史・建築史・美術史の気鋭の研究者が20年来の共同研究によって分野の枠組みを超える柔軟な思考を展開。 ●—7553-2(1994.5)

奈良女子大学古代学術研究センター設立準備室編

儀礼にみる日本の仏教

東大寺・興福寺・薬師寺

四六判266頁 並製 本体 2600円+税

仏への信仰や經典礼讃・理解のあり方を、可視的に表す「装置」としての仏教儀礼＝法会。南都の法会を中心に、各分野の第一人者7名がその歴史と概要を平易に説明する法会学入門の決定版。 ●—7550-1(2001.3)

佐藤道子

悔過会と芸能

A5判640頁 上製函入 本体 14000円+税

古代より国家行事として、あるいは民俗行事として芸能性を伴いつつ、多様に展開してきた悔過会。その伝承事例や諸資料の収集・分析によって、古代的儀礼の系譜や史的展開を明らかにする。 ●—6216-7(2002.5)

東京文化財研究所芸能部編 佐藤道子担当

東大寺修二会の構成と所作 全4冊

A5判 上製函入 上中下巻各本体 14000円+税
別巻本体 16000円+税

日本最古の仏教行事の一つ、東大寺修二会(お水取り)。連日繰り返される諸作法およびそれに準ずる付帯作法を時間的に区切り、上・中・下に収録、別巻に特定の日のみに行われる別作法を収録する。 ●—7554~7557(2005.11)

ルチア・ドルチェ／松本都代編

儀礼の力 中世宗教の実践世界

A5判346頁 上製 本体 5000円＋税

天台声明・立川流の儀礼・醍醐寺の雨乞祈禱・山王神社の神輿など、欧米の「儀礼学」理論を日本で初めて導入し、思想史、文化史、日本文学、宗教学など学際的視座から日本中世の歴史と文化を解明。 ●—7670-6(2010.4)

村山修一

京都大仏御殿盛衰記

日本図書館協会選定図書

四六判276頁 上製 本体 2800円＋税

秀吉が創建した方広寺の大仏にまつわる事件の真相とは？ 三十三間堂通矢に見る世相、幕末動乱期の京都の様子など、皇室と類縁を持つ門跡寺院妙法院からみた日本史の知られざる側面に迫る。 ●—7481-8(2003.1)

村山修一

修験・陰陽道と社寺史料

A5判576頁 上製 本体 15000円＋税

日本人の宗教観の基底にある修験道と陰陽道について、その特質と歴史的展開を豊富な社寺史料を駆使し論じた。同時にゆかりの史跡と伝承の謎に迫る画期的論考25編を収録。付著作目録・索引。 ●—7490-0(1997.1)

村山修一

神仏習合の聖地

A5判264頁 上製 本体 3400円＋税

日本における神仏習合は、地域や歴史的伝統的風土の相違により多様化していた。そこで熊野や比叡山など全国的に著名な12の霊場・聖地を選び、その発祥と発展を第一人者が見直す。 ●—7559-4(2006.11)

中山一磨編

神と仏に祈る山

美作の古刹 木山寺社史料のひろく世界

A5変304頁 並製 本体 2800円＋税

岡山の古刹、神仏混淆の木山寺・木山神社の開創1200年記念。高野山と地方寺院を繋ぐ結節点でもある木山寺を、新出神像、戦国期文書、善覚稲荷信仰等、図版と論文・資料で解説する。 ●—7576-1(2016.11)

宮家 準

修験道 その伝播と定着

A5判352頁 並製 本体 3300円＋税

吉野・熊野・伊勢・羽黒・彦山・白山・本山派・児島五流の山伏や比丘尼の唱導、勧進活動を通して、各地の霊山、地方への修験の伝播と定着を解明した初めての書。 ●—7439-9(2012.10)

福原隆善監修 開宗九百年記念・大通上人三百回御遠忌奉修局編

融通念佛宗における信仰と教義の邂逅

開宗九百年・大通上人三百回御遠忌奉修記念論文集

A5判768頁 上製函入 本体 15000円＋税

融通念佛宗の教義や歴史、生命倫理に関わる現代への提言等を36名が論究する。執筆者は浅田正博、阿部泰郎、坂本 要、戸田孝重、幡鎌一弘、浜田全真、開 祐司、菱輪顕量、横田兼章ほか。 ●—7704-8(2015.5)

開宗九百年記念・大通上人三百回御遠忌奉修局編

読本 融通円門章・融通念佛信解章

B5判273頁 上製函入 本体 5000円＋税

江戸時代中期、融通念佛の教えを明らかにした大通融観の著作『融通円門章』と『融通念佛信解章』。融通念佛宗の基本聖教である『融通円門章』の訓読と影印、『融通念佛信解章』の影印を収録。 ●—7705-5(2015.5)

長澤昌幸

一遍仏教と時宗教団

A5判340頁 上製 本体 5000円＋税

「捨ててこそ」を標榜し、遊行の果てに生涯を終えた一遍智真。門弟たちはいかにして、「一期ばかり」だったはずの思想を伝統化していたか。類書稀少な時宗教学書。 ●—7509-9(2017.11)

根井 浄・山本殖生編著

熊野比丘尼を絵解く

A5判523頁 上製 本体 6000円＋税

「熊野観心十界図」を絵解くことで、熊野信仰を全国に広めた熊野比丘尼。250点以上の絵画史料と、数多くの文献史料を博搜し、熊野比丘尼の宗教者としての実像にも迫る画期的労作。 ●—7562-4(2007.11)

中ノ堂一信

中世勧進の研究 その形成と展開

四六判229頁 並製 本体 1600円＋税

寺院の維持・復興のための募金活動、「勧進」という行為。その活動の実態を初めて明らかにした、40年前の先駆的論文をはじめ、中世勧進研究の軌跡を一書に集成！ ●—7363-7(2012.2)

村上紀夫 ●林屋辰三郎藝能史研究奨励賞受賞

近世勧進の研究 京都の民間宗教者

A5判416頁 上製 本体 8000円＋税

本願・木食聖・十穀聖・仏餉取から、桂女・万歳まで。地域社会と寺社との橋渡しとなった民間宗教者の勧進行為を通して、彩り豊かな近世社会像を描き出す、新視点による勧進の文化史。 ●—6220-4(2011.10)

村上紀夫

京都地藏盆の歴史

四六判232頁 並製 本体 2000円＋税

現在も京都の約8割の町で実施されている伝統行事・地藏盆。その歴史について、文献史学の立場から初めて本格的に考察し、京都市史における地藏盆の位置を問うた意欲作。 ●—6237-2(2017.7)

村上紀夫

近世京都寺社の文化史

A5判356頁 上製 本体 8000円＋税

経済基盤の脆弱な京都の中小規模の寺社が、みずからの存続をかけてとった多様な戦略を明らかにし、近世都市固有の宗教的需要を読み解くことで、近世都市が抱えた諸問題をあぶり出す。 ●—6253-2(2019.10)

福江 充

立山曼荼羅 絵解きと信仰の世界

四六判212頁 上製 本体 2000円＋税

地獄と浄土の仏教世界が一度に体験できる、人間救済空間・立山。先人が長い時間をかけて形成してきたさまざまな思想・宗教が凝集された立山曼荼羅を読み解き、その信仰世界を探る。 ●—7440-5(2005.7)

幡鎌一弘編

近世民衆宗教と旅

A5判318頁 上製 本体 5000円＋税

修験者や大神楽等の旅する宗教者を受け入れた都市や、旅で信仰を深めた民衆を考察。執筆者は幡鎌一弘、山形隆司、荻野裕子、望月真澄、青柳周一、神田秀雄、児山真生、北川央。 ●—6219-8(2010.3)

幡鎌一弘

寺社史料と近世社会

A5判450頁 上製 本体 8000円＋税

中世宗教世界は、近世に至ってどのような変容を遂げたのか。従来の幕藩体制論・地域史・身分論からのみの視点ではなく、宗教教団総体の近世的変質・喪失・発生について、大和国を中心に論究。 ●—6227-3(2014.12)

菅原信海

日本人の神と仏

日光山の信仰と歴史 日本図書館協会選定図書

四六判259頁 上製 本体 2400円＋税

神と仏が習合する日本人の信仰はどのように形成されたのか。天台の神道の教義と歴史を探り、世界遺産となった日光山の民俗文化を例に日本宗教の多様性と重層性を解き明かす。 ●—5676-0(2001.8)

牛山佳幸

善光寺の歴史と信仰

四六判310頁 並製 本体 2500円+税

全国屈指の著名寺院、信州信濃の善光寺が「庶民信仰の寺」と呼ばれるのは何故か。最新の研究成果も踏まえ、数々の伝承に彩られた同寺の姿を描く。善光寺を知る際には欠かせない一冊。 ●—6024-8(2016.9)

竹貫元勝

隠元と黄檗宗の歴史

A5判386頁 上製 本体 3500円+税

隠元隆琦らの渡来とその系譜に連なる黄檗派教団の展開、「黄檗宗」公称を経て現代へと至る長いスパンの歴史をたどった初の本格的通史。日本文化に大きな影響を与えた黄檗宗を知るための必読書！ ●—6262-4(2020.12)

天橋立世界遺産登録可能性検討委員会編

「天橋立学」への招待

“海の京都”の歴史と文化

A5判332頁 上製 本体 1500円+税

日本三景・京都天橋立。その文化的価値を、日本史学、地理学、風景学などの幅広い分野の研究者が新視点から改めて考察した天橋立の歴史を知るための格好のガイドブック。 ●—6236-5(2017.3)

五十嵐隆明

京都・永観堂禅林寺史

A5判通史編500頁・史料編100頁
上製函入 本体 8000円+税

紅葉や「見返り阿弥陀」で有名な永観堂禅林寺の創建から現在まで、その全体像を平易に語る。通史編と関連資料を網羅した史料編の2分冊構成。著者は、浄土宗西山禅林寺派第八十八世法主を歴任。 ●—7711-6(2018.1)

西山克

聖地の想像力 参詣曼荼羅を読む

A5判256頁 上製 本体 3200円+税

須磨寺・善光寺・伊勢・那智・北野の五大曼荼羅をテキストとして、緻密な史料分析と卓抜した構想力により読み解く。中近世の人々にとって聖地とは何だったのかを解明。90点余の写真掲載。 ●—7489-4(1998.5)

藤井学 ●望月学術賞受賞

法華衆と町衆

A5判470頁 上製函入 本体 8800円+税

著者の代表的な研究テーマである法華仏教史・仏教文化史論を中心に集成。中世から近世へと大きく転換を遂げた仏教の特質を解明する。躍動感に満ちた日本の中・近世を鮮やかに描き出す。 ●—7493-1(2003.3)

藤井学 ●望月学術賞受賞

法華文化の展開

A5判440頁 上製函入 本体 8000円+税

日蓮により東国で開かれ、次第に教線を西へと広げた法華宗。全国的規模の教団へと発展した原動力ともいえる諸門流の活動、それを支えた社会的基盤である京都町衆・地方信徒の活躍を解明。 ●—7494-8(2002.10)

河内将芳

戦国仏教と京都 法華宗・日蓮宗を中心に

A5判372頁 上製 本体 7500円+税

公武の世俗権力、顕密寺社との関係に注目し、戦国期京都で法華宗(日蓮宗)がたどった変化の軌跡を読み解き、「戦国仏教」としての日蓮宗(法華宗)の特質に迫る待望の書。 ●—6252-5(2019.9)

河内将芳

室町時代の祇園祭

四六判248頁 並製 本体 1800円+税

史上最も盛大であった祇園祭に注目し、公武権力が京都に併存した室町期独自の特徴を解明。さらに、室町期の息吹を今に伝える山口と津和野、室町期に行われながらも失われた南都祇園会にも言及。 ●—6263-1(2020.7)

河内将芳

秀吉の大仏造立

シリーズ 権力者と仏教① 日本図書館協会選定図書

四六判230頁 上製 本体 2000円+税

かつて京都には、豊臣秀吉が建立した東大寺をしのぐ巨大な大仏と大仏殿があった。秀吉にとって大仏とは、豊臣政権による宗教政策を追い、「大仏」造立の真意を探る。

●—7583-9(2008.11)

内田啓一

後醍醐天皇と密教

シリーズ 権力者と仏教② 日本図書館協会選定図書

四六判243頁 上製 本体 2000円+税

なぜ後醍醐天皇は自ら護摩を焚いたのか。密教の力を用いて王権の強化をはかり、南北朝の動乱の時代を駆けぬけた天皇の生涯を、密教美術作品を交えてわかりやすく論じる。

●—7584-6(2010.7)

上田純一

足利義満と禅宗

シリーズ 権力者と仏教③

四六判220頁 上製 本体 2000円+税

室町幕府三代将軍足利義満は、日明貿易(勘合貿易)の推進者として知られる。だが、その実務はおもに禅僧が担っていた……。幕府の裏で外交を取り仕切った禅僧たちの素顔に迫る。

●—7585-3(2011.9)

祢津宗伸

中世地域社会と仏教文化

A5判385頁 上製 本体 8500円+税

中世前期日本列島では、東アジア仏教文化をどのように受容し展開したのか。喫茶文化の普及、唐僧清拙正澄と開善寺、初期真宗と三国史観、諏訪信仰と専修念仏の交流などを信濃の事例から探る。

●—6027-9(2009.2)

原口志津子

富山・本法寺蔵 法華経曼荼羅図の研究

A5判442頁 上製 本体 15000円+税

『一遍聖絵』に匹敵する豊富な画像情報を含みながらも、その研究が十分になされていなかった重要文化財の図像を注釈書や唱導、歴史資料からあざやかに読み解いた意欲的論考。

●—6381-2(2016.2)

仁木 宏・大澤研一編

寺内町の研究 全3巻

①戦国社会と寺内町 ②寺内町の系譜

③地域の中の寺内町

A5判460頁 上製 本体 8800円+税

戦国時代、地域住民により真宗寺院を中核として形成された寺内町について、その構造と特質、社会との関係といった主題ごとに、仏教史・都市史など各分野の論文を精選し収録。研究者必備の書。

●—7518~7520(1998.10)

草野顕之

戦国期本願寺教団史の研究

A5判484頁 上製函入 本体 9800円+税

文明~明応年間の蓮如期に爆発的な拡大をみせた本願寺教団。その組織と制度が儀式の形成と連動しながらいかに確立され、地域に波及していったかを、当時の思潮・慣習の影響を連関させつつ考究。

●—7460-3(2004.3)

草野顕之

本願寺教団と中近世社会

A5判308頁 並製 本体 3500円+税

日本の中近世社会は宗教を前提として成り立った世界であり、宗教との間にどのような関係を構築するかが権力者の重要な課題であった。宗教的世界に規定された列島社会の中近世の歴史像を問う。

●—7728-4(2020.6)

青木忠夫

本願寺教団の展開

戦国期から近世へ

A5判488頁 上製函入 本体 10000円+税

証如・顕如真筆史料により、報恩講などの年中行事の実態と特質を分析。三十六人家集・教団財政など、多数の新史料を紹介。また、戦国期木曾川中流域における真宗教団の展開を詳述する。

●—7479-5(2003.8)

青木 馨

本願寺教団展開の基礎的研究

戦国期から近世へ

A5判458頁 上製 本体 9800円+税

戦国期に成立した在地道場が、近世的寺院へと成長し、教団内身分を獲得する過程を、装束・法宝物・由緒・伝承などから読み解く、長年に亘る研究の成果。

●—7714-7(2018.3)

安藤 弥

戦国期宗教勢力史論

A5判616頁 上製函入 本体 12000円+税

日本社会が中世から近世へと歴史的に展開していく15世紀後半から16世紀、戦国期宗教勢力の代表的存在である本願寺教団をとりあげ、その歴史の実態を解明する。

●—6251-8(2019.3)

大桑 斉

本願寺教如教団形成史論

A5判379頁 上製 本体 7000円+税

教如はいかにして門末を把握し、本願寺教団を編成したのか。他に類例のない大量の消息類を発給し、新たに真宗寺院を生み出すことで教団構造を変革した、教如の知られざる姿を描きだした労作。

●—6258-7(2020.6)

小泉義博

本願寺教如の研究 上

A5判438頁 上製函入 本体 9000円+税

石山合戦終結をめぐって生じた顕如と教如の方針の相違が最終的に本願寺の東西分裂に帰結する。その間の教如と門徒衆の動向を追跡。宗門の立場から叙述された注目の織豊時代史。

●—7476-4(2004.12)

小泉義博

本願寺教如の研究 下

A5判563頁 上製函入 本体 12000円+税

石山合戦当初からの文書を発給者の花押の変化から発給年を確定するとともに、顕如、教如、准如の動向、本願寺の寺基移転の推移、東西分派に至る経緯を解明する。

●—7473-3(2007.11)

小泉義博

本願寺蓮如の研究 上

A5判472頁 上製函入 本体 11000円+税

御文に含まれる宗教的脚色を取り除き、側近衆の言行録に見られる崇拜視を濾過した上で、文書分析から得られた知見を組み合わせ、等身大の蓮如像を新たに提示する書。

●—7507-5(2016.10)

小泉義博

本願寺蓮如の研究 下

A5判544頁 上製函入 本体 13000円+税

蓮如の後半生を追跡し、四男蓮誓の行動や、山城常楽寺蓮覚、加賀本光寺蓮慶、越後浄興寺巧観、越前本覚寺蓮光、等について検討。蓮如の生涯は9区分、花押形状は18区分で分析すべきと提案。

●—7508-2(2018.2)

大桑 斉

教如 東本願寺への道

四六判207頁 並製 本体 2400円+税

信長を敵にまわし、秀吉に本願寺宗主の座を追われた教如上人が、東本願寺を別立するに至る反逆の生涯と、秘められた宗教理念に迫る。教如上人400回忌記念出版。

●—6224-2(2013.3)

同朋大学仏教文化研究所編

教如と東西本願寺

A5判300頁 上製 本体 6000円+税

本願寺の東西分派の中心となった教如を誤解している人は多い。教如の信念と分派の真相、それをとりまく信長、秀吉、家康ら権力者や教団問題について、最新の研究成果を提示。

●—7456-6(2013.12)

武内善信

雑賀一向一揆と紀伊真宗

A5判408頁 上製 本体 9000円＋税

雑賀一揆は一向一揆ではない。紀伊真宗の歴史を探究し、戦国・織豊期の雑賀一向衆の実態を解明して、雑賀一揆における真宗勢力の位置付けや「石山合戦」における動向を考察。

●—6250-1(2018.10)

上場顕雄

増補改訂 近世真宗教団と都市寺院

A5判392頁 上製函入 本体 9000円＋税

近世真宗教団の構造と大坂を中心とする都市真宗寺院の実態について、綿密な史料考証に基づき解明した前著に、「本願寺東西分派史論」など論文3編と索引を新たに加えた増補改訂版。

●—5686-9(2013.9)

森岡清美

新版 真宗教団と「家」制度

A5判742頁 上製函入 本体 17000円＋税

真宗教団の構造に家制度の視点から迫り、家制度を構成原理とする近世的構造と、次第にその原理から離れていく近代以降の様相を解明。宗教社会学の記念碑的名著が待望の復刊！

●—5705-7(2018.12)

大桑 斉

戦国期宗教思想史と蓮如

A5判320頁 上製 本体 7500円＋税

蓮如をはじめ、諸宗に中興と呼ばれる宗教者が出現し、民衆救済論を展開した戦国期。一向一揆との関わりから御文の救済論を考察し、その後の蓮如像形成や真宗信仰の様相を解明する。

●—7467-2(2006.6)

大桑 斉編

論集 仏教土着

A5判408頁 上製 本体 7400円＋税

日本の近世社会は仏教が人々の心に〈住み着いた〉世界であった。仏教〈住み着き〉・仏教〈土着〉論を提起する、壮大な構想に基づき、気鋭の研究者が21の課題に果敢に挑戦した意欲的論集。

●—7534-1(2003.3)

大桑 斉

日本仏教の近世

日本図書館協会選定図書

四六判232頁 上製 本体 1800円＋税

近世の一般民衆はものを考えるときはどういふ言葉で考えたか？ 即ちどういふパラダイムで考えたか？ 結局それは仏教語であった。近世仏教史研究の第一人者がやさしく説き明かす待望の書。

●—7480-1(2003.3)

朝鮮日々記研究会編

朝鮮日々記を読む

真宗僧が見た秀吉の朝鮮侵略

A5判400頁 上製 本体 7500円＋税

戦国末期を代表する戦場日記「朝鮮日々記」。その全文翻刻と詳細な頭註・補註、および気鋭の研究者による書き下ろし論考9編を収録。新視点から慶長の役の全体像を問直す注目の書が待望の復刊。

●—6551-9(2017.11)

末木文美士編

妙貞問答を読む

ハビアンの仏教批判

A5判487頁 上製 本体 9000円＋税

江戸時代初期、不干斎ハビアンによって著されたキリスト教の教理書『妙貞問答』。その上巻の影印と翻刻・註、現代語訳、および『妙貞問答』に関連する書き下ろし研究論文9本を収録。

●—7579-2(2014.3)

西村 玲

近世仏教論

A5判420頁 上製 本体 4800円＋税

時代や国境といった枠組みを超越した広い視野から、新たな近世仏教の姿を描いた論考16篇を収録。類書の少ない近世仏教思想を扱った、今後の近世思想史研究に必備の一冊。

●—6247-1(2018.1)

塩谷菊美

真宗寺院由緒書と親鸞伝

A5判284頁 上製函入 本体 7600円+税

今もってなお根強い実証史学の偏見により、荒唐無稽として切り捨ててきた真宗寺院の由緒書や親鸞伝から、中世・近世の信心の実態を読み取ろうとし、果敢にアプローチした労作。 ●—7477-1(2004.1)

和田幸司

浄土真宗と部落寺院の展開

A5判310頁 上製函入 本体 8400円+税

為政者の歴史に埋没しがちな民衆の史料を丹念に収集・精査・考察し、門徒の組織・習俗・思想・行動を探究した、近世の播磨国・丹波国における真宗部落寺院史の基礎的研究の成果。 ●—7475-7(2007.2)

和田幸司

近世国家における宗教と身分

A5判574頁 上製 本体 13000円+税

有力寺院や本山本願寺に接触して宗派内の身分上昇を目指す被差別寺院、朝廷に接近し国家的認知を得ようとする本山本願寺の動きを通して、宗教から身分制度を見直す試み。 ●—6231-0(2016.3)

児玉 識

近世真宗と地域社会

A5判362頁 上製函入 本体 7500円+税

真宗の独自の習俗を文獻・伝承の両面から探り、その民衆生活における意味を考察することで、宗派・地域の特殊性に歴史学的焦点を当てる。近世民衆思想史研究に新たな展望を拓く。 ●—7466-5(2005.6)

長谷川匡俊

近世浄土宗・時宗檀林史の研究

A5判521頁 上製函入 本体 11000円+税

近世中期以降における浄土宗関東十八檀林史と、同時期の時宗の学寮史の研究を意図。これまで等閑に付されてきた「田舎檀林」の実態解明と、檀林寺院経営の多様な側面を浮き彫りにする。 ●—7734-5(2020.3)

金子貴昭 ●日本出版学会奨励賞受賞

●第9回野上紘子記念アート・ドキュメンテーション学会賞受賞

近世出版の板木研究

A5判318頁 上製 本体 7500円+税

印刷の道具だけではなく、板株(版権)そのものでもあった板木。その基本構造を解明し、板木の新たな観察手法を提示するなど、今後の出版研究の基礎となりうる板木書誌学を初めて提唱する画期的書。 ●—6223-5(2013.2)

万波寿子

近世仏書の文化史

西本願寺教団の出版メディア

A5判448頁 上製 本体 7500円+税

近世期の出版物のうち圧倒的多数を占める仏書、とくに西本願寺関連の書籍を主な資料とし、近世仏教の実像や当時の出版制度、さらには当時の社会そのものに迫る意欲的論考。 ●—6238-9(2018.2)

石原 和

「ぞめき」の時空間と如来教

近世後期の救済論的転回

A5判370頁 上製 本体 4500円+税

19世紀初頭、日本宗教史上の大転換が起こった。騒々しくも賑わう「ぞめき」の名古屋を舞台に、如来教、真宗、民間信仰の枠を超えて救済論が質的転回を遂げたことを解明。 ●—6264-8(2020.8)

小島 勝・木場明志編

アジアの開教と教育

龍谷大学仏教文化研究叢書III

A5判326頁 上製 本体 6699円+税

第二次世界大戦前、アジアを主とする海外において行われた開教と、その基礎たる教育活動についての共同研究。政治的側面だけでなく、事実上忠実に開教に関わった人々の労苦にも光をあてた労作。 ●—7892-2(1992.5)

中野正堂

近江商人の魂を育てた寺子屋

川島俊蔵の教えに学ぶ

四六判192頁 並製 本体 2000円+税

近江商人発祥の地の一つ滋賀県五個荘地区では、江戸期より寺子屋教育が盛んに行われた。個を大切にした授業や女子教育など先進的な活動の中に、「三方よし」を育んだ豊かな精神を発見する。 ●—5715-6(2020.8)

中西直樹

日本近代の仏教女子教育

四六判211頁 上製 本体 2600円+税

仏教は女子教育にいかに取り組んだのか。キリスト教への対抗に始まる、明治以降の仏教女学校の歴史を初めて解明し、仏教史・女性史・教育史の空白を埋める気鋭の著者の画期的研究。 ●—8155-7(2000.12)

藤田和敏

近代化する金閣

日本仏教教団史講義

四六判300頁 並製 本体 2000円+税

金閣・銀閣を擁する相国寺。その貴重な史料から蘇る、時代の変化に立ち向かった僧侶たちの苦悩と努力の歩み。教団の成立と変遷に焦点を合わせ、新視点で捉え直す日本仏教史。 ●—6376-8(2018.6)

江島尚俊・三浦 周・松野智章編

近代日本の大学と宗教

シリーズ大学と宗教 大正大学総合佛教研究所叢書26

A5判346頁 上製 本体 3500円+税

近代学問と宗教が矛盾しながらも併存を模索した明治期の大学。極めて近代的な空間・大学において、宗教が教育され、研究される意義とは？ 新進気鋭の9人の研究者たちによる意欲的論文集。 ●—5545-9(2014.2)

江島尚俊・三浦 周・松野智章編

戦時日本の大学と宗教

シリーズ大学と宗教Ⅱ 大正大学総合佛教研究所叢書31

A5判480頁 上製 本体 3500円+税

アジア太平洋戦争期における宗教の研究及び宗教者の教育はどのようなものだったのか。総力戦体制下における教育、宗教、治安などの国家行政とのかかわりから実態を解明する。 ●—5546-6(2017.3)

蘭田香勲編

蘭田宗恵 米国開教日誌

B6判206頁 上製 本体 1600円+税

日本人移民の急増した明治32年、西本願寺の命により初代開教使として北米に教線をはられて苦心された記録と、その後社会問題調査のためヨーロッパ・インドに駐在された日誌とを収む。 ●—8520-7(1975.1)

川村覚昭

島地黙雷の教育思想研究

明治維新と異文化理解

A5判238頁 上製函入 本体 6500円+税

開明的仏僧として明治維新期の神道の政治指導理念と対決した島地黙雷。彼の異文化理解と教育思想を明らかにし、歴史的・宗教的な観点から描かれてきた従来の黙雷像を見直す新たな研究書。 ●—7895-3(2004.12)

児玉 識

加藤辨三郎と仏教

科学と経営のバックボーン

四六判226頁 並製 本体 1800円+税

現代社会における仏教の有効性を、戦後を代表する科学者・経営者であると同時に現代の妙好人とも呼ばれる加藤辨三郎の仏教観とその仏教的生活を通して紹介する。 ●—5541-1(2014.8)

中西直樹

近代西本願寺を支えた在家信者

評伝 松田甚左衛門

四六判176頁 並製 本体 1900円+税

近代化を進める西本願寺を根拠から支えた在家信者の動向に迫ることで、近代仏教の開明的なイメージを覆し、新しい近代仏教像を描く。近代仏教研究に新視点を提供する一冊。 ●—5551-0(2017.9)

中西直樹編著

明治前期の大谷派教団

龍谷叢書44

A5判252頁 上製 本体 2800円+税

明治中期とくに清沢満之以降に注目が集まる中、未だその全体像が明らかでない石川舜台宗政期の状況など、明治初期における大谷派教団の動向を見るための史料とその解説を収録。
●—5554-1(2018.6)

中西直樹

新仏教とは何であったか

近代仏教改革のゆくえ

A5判300頁 並製 本体 2300円+税

明治から大正初期、仏教界の改革を訴えた青年らによって展開された「新仏教運動」。その興亡の軌跡を社会情勢にも注目しつつ一望する。
●—5556-5(2018.12)

神仏分離150年シンポジウム実行委員会編

神仏分離を問い直す

四六判192頁 並製 本体 1200円+税

宗教学・歴史学の第一線で活躍する研究者らと現場の僧侶が、それぞれの視点と立場から、幕末維新时期における一大トピック「神仏分離」にまつわる諸相を多角的に問い直した講演集。
●—5562-6(2020.2)

岩田真美・桐原健真編

カミとホトケの幕末維新

交錯する宗教世界 龍谷叢書46

A5判390頁 並製 本体 2000円+税

近世と近代を分断する転換期と捉えられてきた幕末維新时期を文化史的側面から検証し、「近代のなかの近世」を探ることで、近世・近代の結節点として幕末維新时期を描く画期的試み。
●—5555-8(2018.11)

法藏館編集部編

新装版 講座 近代仏教 上・下

A5判上巻794頁・下巻712頁 並製 本体 16000円+税

1961年に刊行された先駆的名著、待望の復刊！ 仏教に期待する当時の革新思想家78氏の論考集。上巻／①：概説編 ②：歴史編 ③：思想編 下巻／④：文化編 ⑤：生活編 ⑥：今日の問題
●—6531-1(2013.8)

大谷栄一・吉永進一・近藤俊太郎編

近代仏教スタディーズ

仏教からみたもうひとつの近代

A5判304頁 並製 本体 2300円+税

廃仏毀釈などの逆境を乗り越え、常に時代の動向とリンクしながら、社会に影響を与え続けた「近代仏教」。その歴史と魅力を、総勢29名が活き活きと描いた、新しい近代史入門。
●—5543-5(2016.4)

山本伸裕^{おおみ}・碧海寿広編

清沢満之と近代日本

A5判288頁 並製 本体 2800円+税

近代仏教の確立者と称される清沢満之の思想を解明し、その思想が同時代と後世に与えた影響にも着目することで、今後の清沢研究に新たな視座を提供する刺激的な入門書！
●—5550-3(2016.11)

繁田真爾 ●第14回日本思想史学会奨励賞受賞

「悪」と統治の日本近代

道徳・宗教・監獄教誨

A5判375頁 上製 本体 5000円+税

近代日本において一様に捉えきれない多様な「悪」の姿と、それがどのように扱われたのかを、イデオロギーと実践の双方の面から描く新しい思想史の試み。
●—5558-9(2019.7)

大谷栄一 ●日本宗教学会賞受賞●中村 元賞受賞

近代日本の日蓮主義運動

A5判448頁 上製 本体 6500円+税

日本近代史の流れを決定づけた「日蓮主義運動」とは何か。政教一致をかかげ、石原莞爾、宮沢賢治が心酔した巨大な運動の全貌を資料を博捜し、初めて明らかにする気鋭の画期的研究。
●—5626-5(2001.3)

石井公成監修 近藤俊太郎・名和達宣編
近代の仏教思想と日本主義

A5判574頁 上製 本体6500円＋税

仏教者・知識人は日本主義に染まる時代といかに対峙し、仏教を再編したのか。その思想的格闘の軌跡を尋ね、戦争責任論とは異なる視座から、仏教思想と日本主義という古くて新しい問いへと迫る。 ●—5560-2(2020.9)

ジュ ジュムスク
 諸点淑

植民地近代という経験

植民地朝鮮と日本近代仏教

A5判356頁 上製 本体7500円＋税

植民地朝鮮において展開された日本仏教の社会事業を、帝国史的視角から分析し、植民地という特殊空間においてより鮮明に具現化する日本仏教の近代的特質を炙り出した野心作。 ●—5552-7(2018.6)

青野正明

植民地朝鮮の民族宗教

国家神道体制下の「類別宗教」論

A5判320頁 上製 本体3800円＋税

植民地朝鮮の民族宗教を、独立を目指す民族主義的ナショナリズムの受け皿として分析し、国家神道体制下でどのような位置に置かれたかを著者による「帝国神道」論に即して考察。 ●—5557-2(2018.11)

大澤広嗣

戦時下の日本仏教と南方地域

日本図書館協会選定図書

A5判404頁 上製 本体4800円＋税

戦時下における日本の南方進攻を主題に、戦争を進めた政府と仏教界の協働関係の実態を当時の資料から解明する。近代日本仏教研究の隙を埋めた意欲的論集！ ●—5542-8(2015.12)

エリック・シッケタンツ

墮落と復興の近代中国仏教

日本仏教との邂逅とその歴史像の構築

A5判396頁 上製 本体5000円＋税

我々が知る「中国仏教」の歴史像は日本人が作った虚像に過ぎなかった！ 近代における日中仏教交流のなかでなされた宗派概念形成の過程を追究し、アジア仏教史研究の視座とその前提を問い直す。 ●—7709-3(2016.7)

オリオン・クラウタウ ●印度学宗教学会賞受賞

近代日本思想としての仏教史学

A5判340頁 上製 本体5800円＋税

明治期から戦前まで、「仏教史学」の形成過程と、原坦山、村上专精、辻善之助、家永三郎といったその担い手たちに焦点を当て、「日本仏教」がどのようにして誕生したのかを明かす意欲的論考。 ●—7364-4(2012.9)

オリオン・クラウタウ編

戦後歴史学と日本仏教

A5判384頁 並製 本体3800円＋税

敗戦により「日本仏教」像はいかに再構築されたのか。戦後の歴史研究をリードした、家永三郎、服部之総、井上光貞ら15人の研究者の営みを、末木文美士、平雅行、近藤俊太郎ら気鋭の研究者が考察する。 ●—5544-2(2016.11)

嵩満也・吉永進一・碧海寿広編

日本仏教と西洋世界

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書12

四六判366頁 並製 本体2300円＋税

日本近代仏教の革新者12名と西洋との交錯から、仏教再編の歴史を様々な局面で読み解き、日本仏教にとって「西洋化」とは何かを問うた国内外の研究者らによる力作論考を結集した初の試み。 ●—5559-6(2020.3)

末木文美士・林淳・吉永進一・大谷栄一編

ブツダの変貌 交錯する近代仏教

日文研叢書

A5判434頁 上製 本体8000円＋税

世界の歴史を動かしたのは、仏教だった！ 条約改正や植民地政策の背後には、仏教者たちの戦略と活動があった。より豊かに、したたかに変貌を遂げた近代仏教の実像を解明する。世界最前線の近代史論集。 ●—6226-6(2014.3)

中西直樹・那須英勝・嵩満也編著

仏教英書伝道のあけぼの

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書Ⅲ

A5判418頁 上製 本体 6500円＋税

明治期に刊行された仏教英書の内、先駆的な位置にある4点の復刻と解説を収録。近代仏教が有した国際的なネットワークの全容解明への手がかりを与える貴重資料を提供する。

●—5553-4(2018.1)

赤松徹眞編著

『反省会雑誌』とその周辺

龍谷大学仏教文化研究叢書35 シリーズ近代日本の仏教ジャーナリズム1

A5判384頁 上製 本体 6000円＋税

近代仏教史を語る上での重要資料である仏教雑誌を、各巻のテーマ毎に選別し、総目次と解説を収録するシリーズの第1巻。資料探索を行う際の導き手ともなり得る貴重な一冊。

●—5571-8(2018.2)

岩田真美・中西直樹編著

仏教婦人雑誌の創刊

龍谷大学仏教文化研究叢書36 シリーズ近代日本の仏教ジャーナリズム2

A5判342頁 上製 本体 6000円＋税

19世紀後半に刊行された仏教婦人雑誌の解説論文および総目次と入手困難な資料の復刻3点を収録。近代仏教の最重要資料である雑誌メディアを一望するシリーズの第2弾。

●—5572-5(2019.2)

三谷真澄編

大谷光瑞の構想と居住空間

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書14

A5判268頁 並製 本体 3500円＋税

宗教者でありつつ探検、研究、教育、実業、農業、著述などを行なった大谷光瑞が手がけた代表的な居住空間を多角的に照射するとき、彼のいかなる構想が浮かび上がるのか。歴史・建築から探る。

●—6379-9(2020.2)

網田義雄著・真宗大谷派福井教区教学研究補訂

補訂 越前真宗誌

A5判318頁 並製 本体 3500円＋税

真宗王国と呼ばれる越前に、浄土真宗はどのように伝わり広まったのか。その歴史や、越前の真宗を形成した寺院や人物たちを紹介。本文中の名称や事象を詳しく説明する註付き。

●—8701-6(2011.5)

中川正法・緒方知美・遠藤 一編

九州真宗の源流と水脈

筑紫女学園大学人間文化研究所叢書1

A5判328頁 上製 本体 3000円＋税

九州における真宗教団開展史を、日本史・仏教学・美術史など様々な分野から明らかにする意欲的論集。主な執筆者は神田千里、金龍 静、奥本武裕など10名。

●—7454-2(2014.3)

小山正文

続・親鸞と真宗絵伝

A5判574頁 上製 本体 12000円＋税

新たに発見された親鸞真筆4点に関する論考、親鸞の出自やその周辺、親鸞と和歌との関係、和讃や名号本尊など、親鸞と真宗をめぐる最新論考24編を収める。カラー口絵8ページ付。

●—7457-3(2013.8)

平松令三

親鸞真蹟の研究

A5判262頁 上製 本体 10000円＋税

親鸞の諸著作の自筆原本を詳細に研究することによって知りえた諸問題を提起するとともに、新発見の真蹟も紹介。また従来親鸞の真蹟と伝えられたものの中に真仏の筆蹟が多いことをも論証する。

●—6532-8(2014.1)

ながたに
籠 弘信

親鸞改名の研究

A5判537頁 上製函入 本体 13000円＋税

従来「善信」とされてきた『教行信証』『後序』に記される親鸞33歳の時に禪空から改名した名について、膨大な史料を再検討し、それが「親鸞」であることを解明する。

●—8769-6(2019.6)

同朋大学仏教文化研究所編

蓮如名号の研究

同朋大学仏教文化研究所研究叢書Ⅰ

A4判194頁 上製函入 本体 12500円+税

各地に伝わる中世に書かれた多数の名号。それらの真の筆者は誰か？ 本書は300点余の名号の写真を掲載し、比較検討することによって客観的なデータに基づく筆者特定を目指した画期的名号論。 ●—7842-7(1998.4)

同朋大学仏教文化研究所編

実如判 五帖御文の研究 資料篇

同朋大学仏教文化研究所研究叢書Ⅴ

A5判568頁 上製函入 本体 20000円+税

蓮如から実如へ、転換期の本願寺教団の実態をつかむための資料集。本證寺本五帖御文索引、実如証判御文の分布、実如裏書集、実如消息集、鷲森別院蔵五帖御文の影印との比較など。 ●—7846-5(2003.3)

同朋大学仏教文化研究所編

蓮如方便法身尊像の研究

同朋大学仏教文化研究所研究叢書Ⅶ

A4判360頁 上製函入 本体 20000円+税

各地に伝わる阿弥陀仏の絵像本尊70点余の表、裏書、花押をカラーで掲載し、その裏書を翻刻。実地調査に基づいた客観的な視点から変動期の本願寺教団の実態をとらえ直す刺激的な研究の成果。 ●—7848-9(2003.3)

同朋大学仏教文化研究所編

史料 大浜騒動

同朋大学仏教文化研究所研究叢書Ⅵ

A4判316頁 上製函入 本体 18000円+税

明治4年に三河で起こった護法運動、大浜騒動。本書は獄中よりの書簡など当事者による一級史料の大半を全文翻刻し、当時の人々の想いに触れることで、現代の我々の生き方が問い直される。 ●—7847-2(2003.2)

織田顕信

真宗教団史の基礎的研究

A5判640頁 上製函入 本体 13000円+税

史学の歴史的検証を重視する著者の、多年にわたる真宗史・仏教史学の研究成果を、「初期真宗」「親鸞絵伝・絵像」「三河真宗」「近世・近代東本願寺」の4つのテーマに分けて集大成。 ●—7474-0(2008.9)

平田厚志編 龍谷大学仏教文化研究叢書XX

彦根藩井伊家文書 浄土真宗異義相論

「承応の閻魔」を発端とする本願寺・興正寺一件史料

A5判826頁 上製函入 本体 18000円+税

江戸時代初期、当時本末関係にあった西本願寺と興正寺とのあいだで起こった「本願寺・興正寺出入り一件」。その顛末を伝える「彦根藩井伊家文書」を初翻刻し、当事者の持つ意義を考察する。 ●—7288-3(2008.3)

金龍 静・岡本法治編

照林坊史料集

B5判192頁 上製 本体 3000円+税

広島県三次市の古刹・明鏡山照林坊所蔵の法物・聖教類を調査整理分析し、写真と解説で紹介。八百年にわたる照林坊の由緒と来歴を紐解くことにより、備後教団史の通説を更新する史料集。 ●—6259-4(2020.10)

清水寺史編纂委員会編

清水寺史 全4巻

1～3巻 A5判500～700頁

4巻 B4判200頁

上製函入

1巻本体 7573円+税

2巻本体 9714円+税

3巻本体 8500円+税

4巻本体 12000円+税

京都を代表する古刹の歴史と信仰の全容を初めて解明する。

- ① 通史(上)古代・中世篇
- ② 通史(下)近世・近現代篇
- ③ 史料篇
- ④ 図録

●—7513～7516(1995.8～2011.6)

清水寺史編纂委員会編

清水寺 成就院日記 全20巻

A5判平均400頁 上製函入
既刊1～5巻 各本体 9000円+税

京都・清水寺の門前町の行政を記録した江戸時代の公用日記170年分の刊行開始。

- ① 元禄7年～宝永2年
- ② 宝永3年～享保5年
- ③ 享保8年～元文5年
- ④ 元文6年～延享4年
- ⑤ 延享4年～寛延元年

●—5151～(2015.4～)

横山正幸

ガイドブック 清水寺

A5変160頁 並製 本体 1553円+税

観音霊場・清水寺。その歴史や信仰をわかりやすく紹介した参詣者必携のガイドブック。数多くの国宝・重文をふくむ仏像・建築の写真を満載し、その魅力や謎などをユニークに解説する。 ●—2211-6(1996.11)

相国寺史編纂委員会編 原田正俊・伊藤真昭監修

相国寺史 第一巻 史料編中世一

A5判922頁 上製函入 本体 9000円+税

創建以来の地に、今なお伽藍を有する京都の名刹・相国寺。第一巻は相国寺開山夢窓疎石(むそうそせき)誕生の建治元年(1275)から文正元年(1466)までにおける史料を収録する。 ●—5251-9(2019.3)

村山修一編

普通唱導集 翻刻・解説

A5判224頁 上製 本体 5500円+税

鎌倉時代の僧・良季が著した、あらゆる身分・職業を想定した仏事・法会を網羅する、他に類を見ない唱導史料、初の単行本化。唱導文芸、社会文化史、庶民信仰史研究必備書。巻末に索引を付す。 ●—7558-7(2006.5)

大谷大学文学史研究会編

明義進行集 影印・翻刻

A5判241頁 上製函入 本体 13000円+税

法然の教えに帰依した諸宗の高僧(靜遍・明遍・隆寛・空阿・信空・覚瑜・聖覚・明禅)の言行集。鎌倉時代に成立した貴重資料を初めて影印紹介する。底本は金剛寺所蔵本。翻刻・補註・解題・詳細な索引を付す。 ●—7527-3(2001.3)

大正大学総合仏教研究所神仏習合研究会編著

校註解説・現代語訳 麗気記 I

A5判557頁 上製函入 本体 16000円+税

鎌倉期に成立した最も重要な神祇書、両部神道の代表的著述を徹底解説する。諸種の写本を校合し、書き下ろし文・現代語訳・注釈・校本・校異に6篇の研究解説を付す。中世研究の必備書。 ●—5675-3(2001.8)

納富常天

金沢文庫資料の研究

A5判700頁 上製函入 本体 16000円+税

中世資料の宝庫の全容を解明する待望の研究書。①東国仏教と金沢文庫②金沢文庫と稀観資料③中世の学山金沢文庫称名寺④湛睿の研究⑤文庫資料をめぐる諸問題など 詳細索引付。 ●—6523-6(2012.6)

納富常天

金沢文庫資料の研究

稀観資料篇

A5判736頁 上製函入 本体 31068円+税

東国の正倉院といわれる金沢文庫の資料は中世武家文化の宝庫である。本書はそのおびただしい量の重要資料の中から、鎌倉を中心とする旧仏教についての研究と稀観資料の解題と翻刻を収録した。 ●—7600-3(1995.7)

藤井 学・山崎浩之編

改訂増補 備中吉備津神社文書 中世篇

A5判224頁 上製函入 本体 13000円+税

岡山の備中一宮吉備津神社に伝わる中世文書を集めた史料集。全面的に改訂を施し、初公開史料「備中国板倉村検地帳」を新たに収録するなど、改訂増補版として復刊。書き下ろし解題付き。 ●—7578-5(2012.12)

村井康彦・大山喬平編

長楽寺蔵七条道場金光寺文書の研究

A5判550頁 上製函入 本体 16000円+税

七条道場金光寺は火葬場として長く洛中の葬送に携わってきたが、その実態は長らく不明であった…。本書では、長楽寺所蔵文書を中心に関連する文書を一挙翻刻、金光寺の消長を徹底解明する！ ●—7675-1(2012.10)

醍醐寺文化財研究所編

醍醐寺新要録 上・下

A5判総1412頁 上製函入 本体 28000円+税 分売不可

醍醐寺第80代座主義演によって編纂された、醍醐寺関係の基本史料。平安時代初期の創立期から、慶長13(1608)年までの史料を、内容別、各寺院別に整理し、見出しをつけて時代順に編集。 ●—7573-0(2014.2)

鰐淵寺文書研究会編

出雲鰐淵寺文書

A5判378頁 上製函入 本体 13000円+税

中世屈指の有力地方寺院・出雲国鰐淵寺所蔵の、鎌倉初期から戦国末期に至る古文書約400点を新たな校訂により翻刻。中世日本の寺院と権力・社会との関係を考察するための研究者必備の史料集。 ●—5041-6(2015.8)

井上寛司編

出雲鰐淵寺旧蔵・関係文書

A5判423頁 上製函入 本体 14000円+税

棟札・金石文等を含む中世の出雲鰐淵寺旧蔵文書と、全国的な視野に立って収集した寛文6年以前の関係文書を編年順に収録。『出雲鰐淵寺文書』と併せて鰐淵寺文書の全体像を明らかにする。 ●—5042-3(2018.1)

奈良国立文化財研究所監修

西大寺叡尊傳記集成

A5判492頁 上製函入 本体 16000円+税

南都西大寺中興の祖 興正菩薩叡尊は鎌倉時代における律学復興の中心人物であり、文化史上著しい業績を伝える。伝記や事蹟の資料、同研究所の総合調査の新資料も収録。付解題・図版44頁。 ●—6527-4(2012.10)

奈良文化財研究所編

薬師寺所蔵 黒草紙・新黒双紙

南都史料叢書第一冊

A5判269頁 上製 本体 10000円+税

中世薬師寺の組織や行事の全貌を知る唯一の史料である「黒草紙」と、その続編にあたる近世の薬師寺史料「新黒双紙」、初の影印刊行。奈良の寺社史料を公刊する待望の叢書創刊。 ●—7574-7(2008.5)

御遠忌記念出版教学編纂委員会編

興教大師覺鑊寫本集成 全4巻

B5横判460頁 上製函入

全巻本体 110000円+税 分売不可

日本密教中興の祖・覺鑊の全業を偲ぶべく、現存古写本を網羅集大成。重要な著述に関しては、複数の写本を比較対照。史料解説、総論、年譜、関係著作・論文総覧などを付す。

- ① 菩提心論題釈／釈摩訶衍論指事／釈摩訶衍論愚案鈔ほか
- ② 障子書／十九執金剛秘釈／鉄塔事ほか
- ③ 八千枚秘釈／伝法灌頂三昧耶戒作法ほか
- ④ 五輪九字明秘密釈／密厳浄土略観／大日遍照釈ほか ●—5141-3(1997.6)

奈良文化財研究所編

興福寺典籍文書目録 全4巻

A5判平均348頁 上製函入
1・2・3巻品切
4巻本体 11000円＋税

法相教学研究に欠くことのできない、尋尊関係の資料などを含む興福寺伝存の文書、典籍類の調査目録。総数80函余、未指定の文書まで網羅した6000点余の文書を収録する。

- ① ●—7263-0
- ② ●—7266-1
- ③ ●—7278-4
- ④ ●—7575-4

(1986.10～2009.5)

奈良文化財研究所・奈良市教育委員会共編

春日大社 常任神殿守 大宮家文書目録

A4判288頁 上製函入 本体 10000円＋税

中世から近世にかけて春日社の常任神殿守を世襲した大宮家が所蔵する文書の調査報告書。春日社領の荘園関係記録や春日社社殿の遷宮に関する記録、祈禱の取次や摂末社の祝詞などの目録を収録。 ●—5191-8(2015.12)

石山寺文化財総合調査団編

石山寺の研究

深密藏聖教篇 上

A5判798頁 上製函入 本体 27500円＋税

深密藏聖教はもと石山寺の塔頭に伝来した聖教を一括集成したもので、大屋徳城氏の命名による。聖教全体についての目録と簡単な書誌的記述、それに関連する研究3篇を収録。 ●—7503-7(1991.2)

石山寺文化財総合調査団編

石山寺の研究

深密藏聖教篇 下

A5判約520頁 上製函入 本体 29000円＋税

深密藏聖教中の善本を選んで、詳細な書誌的記述を含む善本目録と寺誌函・文学函についての目録を収録。文部省の助成により多年にわたる各氏の研究をまとめて公開。上・下巻の索引を収録。 ●—7504-4(1992.2)

安嶋紀昭

石山寺の美術 常楽会本尊画像の研究

B4判152頁 上製函入 本体 32000円＋税

石山寺所蔵の重要文化財「仏涅槃図」を画像(カラー・赤外線・X線)と研究論文で紹介。多くの国宝・重文絵画との比較から石山寺涅槃図の特性を考察、日本の絵画・仏教史上における存在意義を明かす。 ●—7283-8(2012.4)

石山寺文化財総合調査団編

石山寺資料叢書 第1期7冊

A5判 平均430頁 上製函入

文学篇第一 本体 16505円＋税
文学篇第二 本体 17143円＋税
聖教篇第一 本体 14286円＋税
聖教篇第二 本体 18000円＋税
史料篇第一 本体 17476円＋税
史料篇第二 本体 18000円＋税
近世文書集成 本体 15000円＋税

石山寺所蔵資料の影印と翻刻、解説を付す。
文学篇第一 虚空藏念誦次第紙背文書／大威徳念誦次第／源氏物語表白／石山雪見記／他
文学篇第二 源氏物語ゆかりの近世資料を集成。源氏物語絵詞／源氏物語巻々和歌／他
聖教篇第一 胎藏私記(淳祐内供自筆)／妙法蓮華経玄賛巻第三(淳祐内供自筆調點)
聖教篇第二 蘇悉地羯羅経略疏巻第四・五・六(淳祐内供の弟子による調點。初の翻刻)
史料篇第一 延暦交替式／越中國官倉納穀交替記／周防國玖珂郡玖珂郷延喜八年戸籍／他
史料篇第二 叡山大師伝／智証大師伝／行歴抄／八家祖師入唐求法記／南岳贈大僧正伝
近世文書集成 近世文書6000点余の総説。一部影印。石山寺領伽藍会計／慶長算用帳／他
●—7495～7500・7506(1996.9～2001.11)

石山寺文化財総合調査団編

石山寺資料叢書 第Ⅱ期11冊

A5判 平均350頁 上製函入

聖教篇第三 本体 16000円＋税

聖教篇第四・第五 未刊

寺誌篇第一 本体 26000円＋税

文学篇第三 本体 10000円＋税

文学篇第四 未刊

史料篇第三 本体 16000円＋税

史料篇第四・第五 未刊

近世史料第一・第二 未刊

石山寺所蔵資料の影印と翻刻、解説を付す。

聖教篇第三 大悉曇章一卷[重文](薫聖教)/悉曇字母一卷[重文](薫聖教)/人々梵字一卷[重文](薫聖教)/悉曇アラント一卷[重文](薫聖教)/大悉曇章一卷(知足庵本) ※新出本薫聖教を含む貴重な悉曇資料の影印・翻刻・解説。

●—7676-3(2004.12)

寺誌篇第一 石山要記/石山寺年代記録/石山寺僧宝伝 ※石山寺尊賢僧正(一七四九～一八二九)の編になる石山寺の基本資料の集成翻刻・解説。

●—7679-8(2006.5)

文学篇第三 大師文章一卷[国宝](薫聖教)/本朝文粹一卷[重文] ※新出薫聖教の一本である大師文章、および独自本文を持つ本朝文粹、古写善本の影印・翻刻・解説。

●—7680-5(2008.6)

史料篇第三 石山寺一切経(八十函)の第一函から四十一函までの奥書・識語について、その影印・釈文・論考を収載。

●—7681-2(2010.6)

史料篇第四 石山寺一切経(第四十二～八十函)・同附属分・淳祐内供筆聖教・重書類等の奥書・識語の影印・釈文・論考。

史料篇第五 古文書・紙背文書集成。主として『石山寺の研究 校倉聖教・古文書篇』掲載分について。

聖教篇第四・第五 成唯識論十帖[重文](一切経) ※かねて注目されてきた1020年の白点本の、影印・翻刻・訳文・解説。

近世史料第一・第二 知足院僧正日記八冊

※知足院僧正尊賢の日記の翻刻・解説。

石山寺文化財総合調査団編

原寸カラー版 石山寺画像抄

石山寺所蔵十巻抄

A3判80葉 上製函入 本体 48000円＋税

淡彩本の十巻抄、図像139点すべてを原寸(一部拡大)、カラー写真にて完全復元。江戸時代の写本ながら、極めて流麗な線で描かれている。序文・鶯尾隆輝座主、解説・田村隆照。

●—7614-0(1988.12)

納富常天編

本朝高僧伝総索引

A5判550頁 上製函入 本体 25000円＋税

日本でもっとも多くの高僧伝を取める『本朝高僧伝』の総索引。総項目数15000余りの詳細な項目を立項。検字索引付。日本史のみならず文学史、仏教史・思想史など幅広い分野の研究者必需の書。

●—6981-4(2014.2)

吉川忠夫

顔真卿伝 時事はただ天のみぞ知る

四六判203頁 上製 本体 2300円＋税

書聖・王羲之と並んで書道史上に名を留める顔真卿。従来あまり知られていない顔真卿の波瀾万丈の生涯を、中国の歴史・文学・思想に精通した著者が描き出した、本格的人物伝。

●—7723-9(2019.1)

狩野直禎

「三国志」の知恵

四六判219頁 並製 本体 1800円＋税

「三国志」世界の重要なポイントを知り、乱世を生き抜いたヒーローたちの知恵に学ぶ。井波律子解説。

●—7732-1(2019.11)

関山和夫

説教の歴史的研究

A5判428頁 上製函入 本体 8200円＋税

古代の説話の源流から中世の曼荼羅講説による浄土教展開や真宗の説教、近世・近代の民衆演芸と説教の関係など、教団発展の原動力となった説教のもつ意義と功績につき未開の分野に跡をきざむ。 ●—7654-6(1973.3)

戒律文化研究会編

●年刊 戒律文化

B5判/並製
各本体 2500円+税

第1号<平成14年刊>……仏教における律蔵の役割(佐々木 閑)/仏教学から見た中世律宗の革新性(荻輪顕量)/中世律宗における聖教の伝授(稲城信子)/叡尊の救済事業と現代化の課題(宮城洋一郎)/中世西大寺流研究の回顧と課題(追塩千尋)/「戒律」以前の戒律(佐伯快勝)/叡尊上人と道元禪師(東 隆真) ●—0601(2002.3)

第2号<平成15年刊>……中世顯密寺社と律衆(大石雅章)/叡尊と八幡大乘院(吉井敏幸)/文観房殊音と河内国(井野上真弓)/律宗系文物からみた東国の律宗弘布の痕跡(桃崎祐輔)/大藏派宝篋印塔の研究(岡本智子)/相部律宗定資の行状・思想とその日本への影響(師 茂樹)/阪本龍門文庫所蔵『東大寺御受戒記』(石田実洋)/覚盛和尚の苦惱(西山明彦)/忍性菩薩七百年御遠忌を迎えて(田中密敬) ●—0602(2003.3)

第3号<平成17年刊>……鑑真和上と東大寺戒壇院(東野治之)/正法律について(木南卓一)/慈雲尊者の正法律と密教(高木諄元)/慈雲尊者の袈裟(辻村泰善)/大分・金剛宝戒寺大日如来像の造像銘記(奥 健夫・吉良国光)/金剛宝戒寺大日如来像と仏師康俊(奥 健夫)/金剛宝戒寺の再興と大日如来像について(吉良国光) ●—0603(2005.3)

第4号<平成18年刊>……「中世の造形と律宗」によせて(山川 均)/初期宝篋印塔と律宗(岡本智子)/西大寺様式五輪塔の成立(佐藤亜聖)/中世建築と律衆 覚書(山岸常人)/文殊菩薩像と律宗(藤澤隆子)/稲城信子著『日本中世の經典と勸進』(藤田励夫)/上田さち子著『修験と念仏—中世信仰世界の実像』(追塩千尋)/唐招提寺金堂の構造の問題点と補強案について(山下秀樹) ●—0604(2006.3)

第5号<平成19年刊>……泉涌寺出身の律僧たち—金沢文庫の聖教を手がかりに—(高橋秀栄)/中世社会における持斎の受容(大塚紀弘)/中世鎌倉名越の律宗寺院—東栄寺を中心として—(落合義明)/奈良国立博物館蔵神泉苑請雨経法道場図について(内田啓一)/湛睿筆『破僧違諫戒勸文』に關す

る—考察(道津綾乃)/京都東山太子堂考(松尾剛次)/山川均著『石造物が語る中世職能集団』(藤沢典彦)/西大寺編『金田元成和尚著作集』(佐伯俊源)/戒律の現代化と菩薩道(川原英照)/齋別受八戒の授戒会実施について(真言律宗授戒実行委員会) ●—0605(2007.3)

第6号<平成20年刊>……叡尊教団と中世都市平安京—中世平安京の境界に立つ律寺—(松尾剛次)/金戒光明寺の文殊菩薩騎獅像および眷属像について(淺湫 毅)/貞慶の唱導と関東—東大寺図書館蔵『如意鈔』をめぐって—(近本謙介)/西大寺流律宗とその受容層について—「西大寺塔僧房通別三宝田畠目録」から—(大江綾子)/叡尊上人華道松月道古流(佐伯龍幸) ●—0606(2008.3)

第7号<平成21年刊>……開山俊苾律師の理念(釋 龍雄)/泉涌寺創建と仏牙舍利(西谷功)/泉涌寺と開山無縫塔について(山川均)/北京律と南都律の相違と宋代仏教(荻輪顕量)/泉涌寺の法式(渡邊恭章)/叡尊の鎌倉下向と鎌倉幕府の女性(細川涼一)/後水尾院が帰依した寺院と僧侶(玉田奈都美) ●—0607(2009.3)

第8号<平成23年刊>……鑑真と唐招提寺(東野治之)/南山大師道宣の唯識受容について(西山明彦)/鄧鼎阿育王塔考—その形態の来源と本生図の意味—(稲本泰生)/金堂建立後の唐招提寺(真田尊光)/河内西琳寺五輪塔と大和唐招提寺西方院五輪塔をめぐって—考古学と文献史学をつなぐ試み—(松尾剛次)/唐招提寺境内の変遷(吉川聡)/金堂修理の建築史上の成果と知見(田中 泉)/金堂修理の考古学上の成果と知見(米川裕次) ●—0608(2011.3)

GBS実行委員会編

●ザ・グレイトブッダ・シンポジウム論集

A4判／並製
各本体 2000円＋税
1号・2号品切

華嚴思想、歴史学、美術史学などの各分野に
わたり、「ザ・グレイトブッダ・シンポジウム」
(GBS)で発表された研究をまとめた論集。

第3号・論集 カミとほとけ—宗教文化とその

歴史的基盤(平成17年刊)…神像成立に関

わる一考察—古代日本の八幡神(長岡龍作)
／仙人と「現人之神」—吉備塚古墳出土三累
環頭大刀刀身象嵌文様の紹介を兼ねて(山
岸公基)／聖徳太子の忿怒相と八幡神(藤岡
穰)／大仏造立と日本の神観念—神仏習合
の多重性を探る(三橋 正)／神身離脱と悔
過儀礼(上川通夫)／神と仏の邂逅の場—山
林での仏道修行(和田 萃)／上川通夫報告
へのコメント(堀 裕)／ほとけたちの誕生—
異宗教(カミ)の受容と展開(宮治 昭)／
初唐造形の思想的背景にある「カミとほと
け」についての試論(久野美樹)／古代日本
人の靈魂観(河野 訓)／河野訓「古代日本人
の靈魂観」へのコメント(吉津宜英)／ポロ
ブドゥール寺院と仏教曼荼羅(ティンブル
・ハリョノ) ●—0703(2005.12)

第4号・論集 近世の奈良・東大寺(平成18年

刊)…近世仏教の思想(末木文美士)／僧濬

風潭に於ける中国華嚴思想史理解と華嚴
教学上の諸見解—東大寺伝統華嚴教学と
『東アジア仏教学』との立場から論ず(小島
岱山)／東大寺の近世仏教彫刻—大仏開眼
以後(長谷洋一)／大仏殿建地割図の分類—
東大寺大仏殿内板図の評価をめぐって(黒
田龍二)／近世東大寺復興活動の一側面—
西国沙汰所を中心に(坂東俊彦)／戦国期に
おける興福寺六方と奈良—子院・方・小郷
の関係を中心に(幡鎌一弘)／江戸期の東大寺
について(森本公誠)／公慶上人の生涯(西
山 厚) ●—0704(2006.12)

第5号・論集 鎌倉期の東大寺復興—重源上人

とその周辺(平成19年刊)…鎌倉期にお

ける東大寺華嚴(藤丸 要)／凝然大徳の『聲明
源流記』—南都仏教と念仏との接点(ジラル
ル・フレデリック)／栄西門流の入宋と東大
寺(中尾良信)／大仏様建築—宋様の受容と
変質(田中 淡)／重源の舍利信仰と三角五
輪塔の起源(内藤 栄)／鎌倉中期の東大寺
と仏師(奥 健夫)／鎌倉中期の東大寺(遠藤

基郎)／重源と宋人石工(山川 均)／「南都
仏教」再考(永村 眞) ●—0705(2007.12)

第6号・論集 日本仏教史における東大寺戒壇

院(平成20年刊)…鑑真の將來した受戒会

—法進撰『東大寺授戒方軌』を中心に(義輪

顕量)／東大寺戒壇院と正倉院宝物(三宅久

雄)／戒律文化と仏像—奈良時代を中心に

(井上一稔)／鎌倉後期の東大寺戒壇院とそ

の周辺(稲葉伸道)／東大寺戒壇院の成立

(東野治之)／現代に於ける東大寺の受戒に

ついて(狭川宗玄)／東大寺戒壇院創建から

唐招提寺へ(平松良雄) ●—0706(2008.12)

第7号・論集 東大寺法華堂の創建と教学(平

成21年刊)…金光明最勝王経に見る大乘的

実践論の諸相(古坂紘一)／華嚴一乗と法華

一乗(吉田毅禮)／正倉院文書と東大寺法華

堂(石上英一)／考古学から見た法華堂の創

建と東大寺前身寺院(高橋照彦)／東大寺法

華堂に関する建築史上の諸説(後藤 治)

／華嚴の道場、ポロブドゥル(ヤン・フォン

タイン)／東大寺法華堂—歴史と美術(大橋

一章) ●—0707(2009.12)

第8号・論集 東大寺二月堂—修二会の伝統

とその思想(平成22年刊)…中国の懺悔法・

悔過法について(多田孝正)／修二会と二月

堂—その相互関係をめぐって(山岸常人)／

二月堂本尊光背図像と観音の神変(稲本泰

生)／二月堂小観音の図像(川村知行)／「お

水取り」の文学(千本英史)／二月堂の炎上

と再建—東大寺江戸復興の一段階として

(坂東俊彦)／東大寺二月堂修二会の神名帳

奉読について(佐藤道子) ●—0708(2010.12)

第9号・論集 光明皇后—奈良時代の福祉と文

化(平成23年刊)…奈良時代における社会

的弱者の保護—光明皇后施薬・悲田両院設

置の背景を探る(森本公誠)／光明皇后—藤

三娘に課せられたもの(米田雄介)／光明皇

后と正倉院宝物—「除物」に関する断章(杉

本一樹)／光明皇后と山階寺西堂経(柴原永

遠男)／よみがえる新薬師寺旧境内(金原正

明)／光明皇后の福祉事業について(宮城洋

一郎)他 ●—0709(2011.12)

第10号・論集 華嚴文化の潮流(平成24年刊)

…アジアを駆け巡る善財童子—『華嚴経入法界品』の思想と文化(小林圓照)／新羅華嚴宗における造形概念—浮石寺から仏国寺・石窟庵まで(朴亨國)／蓮華蔵世界と観音—草創期東大寺の観音像(長岡龍作)／鮮演の断惑説について(吉川太一郎)／インド華嚴から日本華嚴へ(木村清孝)／『大方広仏華嚴経』—題名とその原語(堀伸一郎)

●—0710(2012.12)

第11号・論集 平安時代の東大寺—密教興隆と末法到来のなかで(平成26年刊)…俱舎曼荼羅と俱舎三十講(谷口耕生)／平安期東大寺の僧侶と学問—特に院政期の宗と院家をめぐって(横内裕人)／平安時代の東大寺における修験と浄土教—聖宝と永観を中心に(近本謙介)／平安時代の華嚴宗における新羅仏教思想の役割(金天鶴)／平安時代の東大寺—寺家組織と教学活動の特質(永村眞)

●—0711(2014.11)

第12号・論集 中世東大寺の華嚴世界—戒律・禪・浄土(平成26年刊)…凝然の二種生死論—東大寺図書館所蔵『華嚴二種生死義』の読解(岡本一平)／唐招提寺金亀舍利塔と戒律(内藤 栄)／栄西を中心とした中世初期禅密僧の思想と動向(水上文義)／鎌倉初期の東大寺再建と栄西(小原嘉記)／寺僧と遁世門の活躍—戒律・禪・浄土の視点から(荻輪顕量)

●—0712(2014.11)

第13号・論集 仏教文化遺産の継承—自然・文化・東大寺(平成27年刊)…東大寺領莊園と糸里プラン(金田章裕)／修二会の研究者と練行衆の接点(橋本聖圓)／東大寺山堺四至図の製作背景—絵図が語る世界観(奥村茂輝)／お水取りとお潮井採り—山と海のネットワーク(岡田真美子)／草創期の蒔絵と南都漆器(小池富雄)／遺産空間の継承と変容(井原 縁)

●—0713(2015.12)

第14号・論集 古代東大寺の世界—『東大寺要録』を読み直す(平成29年刊)…『東大寺要録』の原構造(榮原永遠男)／草創期の東大寺僧に思いをはせて(森本公誠)／古代東大寺の樂舞と樂人(吉川真司)／ブックロードにおける關本・草本・真本・好本—『東大寺六宗未決義』その他を史料として(王 勇)／ネットワークとしての東大寺(ブライアン・ロウ)

●—0714(2017.11)

第15号・論集 日宋交流期の東大寺—齋然上人—千年大遠忌にちなんで(平成29年刊)…日中相互認識のなかの齋然(村井章介)／齋然日宋と『釈迦信仰』の美術—南京大報恩寺

址出土品を参照して(稻本泰生)／齋然が見た唐宋絵画—平安後期絵画史の前提として(増記隆介)／『宗鏡録』に説かれる根本の鏡—齋然請来釈迦立像に納められた線刻鏡に対する一考察(柳 幹康)／天皇と日宋の仏教文化(堀 裕)／東大寺僧齋然と入宋僧齋然(上川通夫)

●—0715(2017.11)

第16号・論集 新羅仏教の思想と文化—奈良仏教への射程(平成30年刊)…新羅仏教文化の多様性—恋愛説話を歌入りで伝えた仏教系芸能者たち(石井公成)／八—九世紀における新羅華嚴の動向(崔 鉉植)／四天王守護塔神出現の背景と道宣の『戒壇図経』(李 鎮榮)／新羅の華嚴教学の概要、および日本華嚴教学との関連(佐藤 厚)／奈良朝貴族と新羅仏教(山本幸男)／新羅の金属工芸品—佐波理製品と真鍮製品を手がかりに(加島 勝)／考古学からみた新羅と古代日本の仏教文化(清水昭博)

●—0716(2018.11)

第17号・論集 明治時代の東大寺—近代化がもたらした光と影(令和元年刊)…近代仏教史観の見直しと東大寺—正法理念と『金光明最勝王経』に着目して(島蘭 進)／明治期における神仏分離と修験道(田中利典)／東大寺に残る神仏習合(狭川玄玄)／東大寺を管轄した時代の浄土宗—『教導職要用記』を手がかりとした予備的考察(谷川 穰)／文化財写真の資料的意義—明治時代の奈良の調査を中心に(田島島哲)／近代南都と奈良博覧会(黒岩康博)／近世近代移行期の東大寺—組織の変遷を中心に(坂東俊彦)

●—0717(2019.11)

第18号・論集 東大寺と行基菩薩(令和2年刊)…行基集団の活動の史的展開—その史料的基础(榮原永遠男)／善き人・善き友から(知識)の行基さんへ(小林圓照)／行基菩薩の考古学(菱田哲郎)／行基墓誌断片からみた行基集団(吉澤 悟)／重源と行基—『南無阿弥陀仏作善集』所載の行基像から四聖御影へ(松岡久美子)／中世律宗復興の中での行基(大谷由香)／中世の行基菩薩と東大寺—四聖と行基舍利をめぐって(久野修義)

●—0718(2020.12)

●日本仏教史研究叢書

四六判／上製

伊藤真昭

京都の寺社と豊臣政権

248頁 品切

織豊期の武力弾圧をまぬがれた寺社は、太閤検地などの政策に対してどう対応したか。統一政権の寺社対応機関・所司代の展開を基軸にしつつ、斬新な視点で寺社と豊臣政権の関係を探る。 ●—6031-6(2003.8)

福島栄寿

思想史としての「精神主義」

234頁 本体 2800円＋税

親鸞と清沢満之の「信仰」の同質性を語る言説はいかにして成立したか。「十九世紀」の画期性と福沢諭吉、清沢満之、暁烏 敏などに着目し、新視点で近代仏教思想史論・「精神主義」論を展開。 ●—6032-3(2003.8)

松村薫子

ふんぞうえ
 糞掃衣の研究 その歴史と聖性

175頁 本体 2800円＋税

僧侶が着ける最上の袈裟(糞掃衣)とは何か。インド～日本の歴史的展開を明らかにするとともに、袈裟の製作団体を実地調査し、製作活動や理念、そこに発生する特別性を考察する初の本格的な研究。 ●—6033-0(2006.6)

愛宕邦康

『遊心安楽道』と日本仏教

209頁 本体 2800円＋税

日本仏教に大きな影響を与え、新羅の僧・元暁の撰述とされてきた、浄土教の概説書『遊心安楽道』。その偽撰論を受けて、具体的な撰述者を提示するとともに、新羅仏教のわが国への影響について再検証する。 ●—6034-7(2006.6)

江上琢成

日本中世の宗教的世界観

249頁 本体 2800円＋税

浄土や地獄の観念は、中世の人々の心意いかに影響したのか。法然や親鸞に見られた浄土思想が、慈悲の実践や社会規範につながったことを、丹念に史料を読み解き明らかにする意欲的論考。 ●—6035-4(2007.5)

堅田 理

日本の古代社会と僧尼

196頁 本体 2800円＋税

古代の地域社会が公民制から荘園制へ変化する中で、僧尼と俗人は密接な関連をもって社会的に編成されていった。僧尼の交通特権という新しい分析視座を提示し、新たな古代社会像を描き出す論考。 ●—6036-1(2007.4)

引野亨輔

近世宗教世界における普遍と特殊

真宗信仰を素材として

185頁 本体 2800円＋税

「弥陀一向」にして「合理主義」——これまでの近世真宗僧俗に対する特殊なイメージは、果たして妥当なものなのか。近世における真宗信仰の実態を明らかにし、近世宗教世界の全体像に迫る。 ●—6037-8(2007.10)

川端泰幸

日本中世の地域社会と一揆

公と宗教の中世共同体

231頁 本体 2800円＋税

中世を特徴づける動態としての一揆——惣国一揆や一向一揆などさまざまな形態の一揆が生まれた要因とその本質を、公と宗教という2つの視座から解析する意欲的論考。 ●—6038-5(2008.2)

牧 伸行

日本古代の僧侶と寺院

199頁 本体 2800円＋税

古代の日本では宗教と政治は密接な関係にあり、寺院と僧侶は国家の統制下にあった。高野山の空海や東大寺の実忠など、僧侶の伝記から僧と寺院の関係を明らかにして、古代の仏教史を新たに問い直す。●—6039-2(2011.4)

山本伸裕

「精神主義」は誰の思想か

205頁 本体 2800円＋税

従来、清沢満之のものとされてきた晩年のテキストを、弟子たちの回想文や清沢の書簡などの二次資料をもとに分析し、清沢晩年の思想的精華といわれてきた「精神主義」の本質に迫る。●—6040-8(2011.6)

近藤俊太郎

天皇制国家と「精神主義」

清沢満之とその門下 日本図書館協会選定図書

249頁 本体 2800円＋税

「精神主義」運動は、天皇制国家とどのような関係性を構築しえたのか？ 清沢満之とその門下の信仰と歴史的立場を総体として把握することで「精神主義」運動の全体像を解明する。●—6041-5(2013.6)

おおみ
碧海寿広

近代仏教のなかの真宗

近角常観と求道者たち 日本図書館協会選定図書

230頁 本体 3000円＋税

明治時代後期に存在した、近角常観というカリスマ的な真宗僧侶と彼に魅入られた信徒たちによる熱烈な求道と救済の共同体が、近代の日本仏教にいかなる変革をもたらしたかを明らかにする。●—6043-9(2014.8)

おおくさ ひろし
大帥 啓

奈良時代の官人社会と仏教

250頁 本体 3000円＋税

国家的な写経事業にかかわった写経所官人。彼らは仏教が国家から在地社会へ伝わる上での媒介者でもあった。正倉院文書から仏教受容の過程を鮮やかに蘇らせた一冊。●—6042-2(2014.10)

芹口真結子 ●第6回中村元東方学術奨励賞受賞

近世仏教の教説と教化

296頁 本体 3500円＋税

近世東本願寺教団の資料をもとに、江戸時代の教学論争の展開と、教説の流通の様相を検討して、近世宗教が持つ特質を解明する。●—6044-6(2019.6)

【以下 続刊】※書名は、変更される場合があります。予価本体 3000円＋税

松金直美

近世地域社会における真宗道場の性格

平野寿則

近世民衆仏教論

亀山光明

釈雲照と戒律の近代

民俗・民族

須藤 功

大絵馬集成 全2巻

日本生活民俗図誌

A4判各総224頁 カラー図版各128頁 上製函入
全巻本体 75728円＋税 分売不可

大絵馬は日本人の生活、風俗を読み解く歴史・民俗の第一級資料である。オールカラーの大型図版で、そこに描かれた生活の実像を綿密な考証で解説した、まさに日本人の生活民俗アルバムともいふべき記念碑的な労作。多彩な大絵馬の世界を、稲作、漁撈、舟運、生産、商業、生活、芸能、祭礼、信仰などに分け、日本人のなりわいと精神生活を地方色豊かに再現する。

●—6301-0(1992.12)

池田正隆

ビルマ仏教 その歴史と儀礼・信仰

四六判240頁 並製 本体 2427円＋税

若き日にビルマで僧院生活を送った著者が、その体験を軸に、ビルマ仏教の歴史・教義から仏教徒の生活習慣までを論述した長年の調査研究の成果。ビルマ仏教を体系的に知るための恰好の入門書。

●—7420-7(1995.8)

高谷紀夫

ビルマの民族表象

文化人類学の視座から

A5判364頁 上製 本体 8200円＋税

70%のビルマ人とその他の少数民族から成るミャンマー。その民族間関係に着目し、少数派と多数派の相克の歴史と実像を、また国家としての他民族共生の構造を明らかにする。

●—7434-4(2008.2)

藏本龍介 ●第11回(公財)国際宗教研究所賞受賞

世俗を生きる出家者たち

上座仏教徒社会ミャンマーにおける出家生活の民族誌

A5判368頁 上製 本体 5000円＋税

上座仏教の出家者は、世俗からの離脱をめざす教義と現実の矛盾をどのように克服しようとしているのか。現代のミャンマーをフィールドに、出家者の経済生活を支える「財」に注目して検討する。

●—7443-6(2014.11)

田中雅一

供犠世界の変貌

南アジアの歴史人類学

A5判418頁 上製 本体 15000円＋税

少数民族タミルを巡る民族紛争、カースト制による社会差別、まだ残る暴力儀礼など、現地調査をもとにインド、スリランカの生々しい現況を報告。人類学的方法論を駆使し解決への糸口を探る。

●—5678-4(2002.2)

R・ゴンブリッチ／G・オバーサーカラ著
島岩 訳

スリランカの仏教

A5判800頁 上製 本体 18000円＋税

なぜスリランカでは今なお仏教が生きた宗教として機能しているか。現地の宗教事情から、急激な近代化・都市化の影響まで具体例をもとに探究する。世界的権威による大著の待望の日本語訳。

●—7427-6(2002.8)

鈴木晋介 ●第5回日本南アジア学会賞受賞

つながりのジャーティヤ

スリランカの民族とカースト

A5判398頁 上製 本体 6500円＋税

スリランカ中央高地に暮らすタミル族の調査記録。インドからの移民の子孫である彼らが抱える困難な社会的状況を分析し、民族やカーストの括りを超え、「つながり」を求めて生きる姿を追う。

●—7438-2(2013.2)

山本達也 ●第3回地域研究コンソーシアム賞受賞

舞台の上の難民

チベット難民芸能集団の民族誌

A5判414頁 上製 本体 6000円＋税

若き人類学者が、インド在住「チベット難民芸能集団」のメンバーになり演奏活動に参加。その希有な体験からチベット難民社会の現状と問題点を探り、難民問題へのこれまでとは異なる視座を提供する。 ●—7441-2(2013.3)

中野歩美

砂漠のノマド

カースト社会の周縁を生きるジョーギーの民族誌

A5判336頁 上製 本体 8000円＋税

カーストの底辺に生きた砂漠の移動民ジョーギー。インド政府の定住化政策により、かつての物乞いと呪術の生活から他カーストの村人と共存する新たな暮らしを構築する姿を現地調査から紹介する。 ●—6298-3(2020.2)

前島訓子 ●第12回地域社会学会奨励賞受賞

遺跡から「聖地」へ

グローバル化を生きる仏教聖地

A5判238頁 上製 本体 4800円＋税

生活者の大半が非仏教徒であるブッダガヤを舞台に、グローバル化の波に飲み込まれながら、遺跡およびその周辺が「仏教聖地」として再建されていく過程を、現地のフィールド調査をもとに解明。 ●—7385-9(2018.5)

根本達 ●第7回日本南アジア学会賞受賞

ポスト・アンベードカル民族誌

現代インドの仏教徒と不可触民解放運動

A5判364頁 上製 本体 5000円＋税

1956年アンベードカルに導かれ数十万の不可触民が仏教へ集団改宗をした。それから半世紀後の現代インドを生きる仏教徒と不可触民解放を目指す反差別運動の民族誌。 ●—5704-0(2018.2)

村上大輔 ●第2回斎藤茂太賞・審査員特別賞受賞

チベット 聖地の路地裏

八年のラサ滞在記

A5判232頁 並製 本体 2400円＋税

天空の大地、チベット。聖と俗、慈悲と欲望、仏教と政治的抑圧のあいまで、聖地ラサに住む人々はどう生きているのか。気鋭の人類学者が彼らの心の路地裏を歩きその精神風景を描く。 ●—6234-1(2016.8)

煎本孝

ラダック仏教僧院と祭礼

B5判695頁 上製 本体 30000円＋税

著者の30年余にわたるフィールドワークに基づく研究の集大成。僧と村人の祭礼活動を中心に、現代化と伝統の葛藤をいかに解決するか、人々にとっての信仰・信条と祭礼の意味を明らかにする。 ●—7442-9(2014.2)

脇田道子

モンパ インド・ブータン国境の民

A5判619頁 上製 本体 6000円＋税

約15年にわたってモンパの人々の集団形成の様相や文化の変化を見つめてきた筆者が、インド北東部の国境地帯に住む少数民族の世界を初めてヴィヴィッドに、かつ学術的に伝える。 ●—6240-2(2019.3)

本林靖久

ブータンと幸福論

宗教文化と儀礼 日本図書館協会選定図書

四六判188頁 上製 本体 1800円＋税

世界一幸福な国と言われるブータン王国。近代化を受け入れつつも、物質的豊かさではなく伝統文化に幸福を求める国家と国民。死を忌避しない宗教文化に着目し、幸福論を問い直す、注目の書。 ●—5680-7(2006.12)

木村文輝編

挑戦する仏教 アジア各国の歴史といま

日本図書館協会選定図書

四六判324頁 並製 本体 2300円＋税

アジア18の国と地域における仏教の最新情報。イスラム教国家で生きる仏教徒、宗教が途絶していた国での仏教復興など、各国の宗教政策とも関連づけアジア仏教のいまを追う。 ●—7108-4(2010.10)

立川武蔵編

アジアの仏教と神々

日本図書館協会選定図書

A5判352頁 並製 本体 3000円+税

土着の神を吸収し、死者儀礼に関わり、豊饒な世界を築いたアジアの仏教。仏教学、人類学、歴史学の研究者21名が仏と神の関わりから「生きた仏教」を浮き彫りにする。

●—7450-4(2012.6)

小松和彦遷暦記念論集刊行会編

日本文化の人類学／異文化の民俗学

A5判784頁 上製 本体 10000円+税

日本文化研究における人類学的実践、および民俗学的な知識と感性に裏打ちされた異文化研究のさらなる可能性を探究する知的冒険者たち。精鋭37名による意欲的研究成果を収載。

●—5682-1(2008.7)

河西瑛里子

グラストンベリーの女神たち

イギリスのオルタナティブ・スピリチュアリティの民族誌

A5判432頁 上製 本体 3500円+税

グラストンベリーで始まった女神運動を事例として、現代イギリス社会に見られる新しい宗教現象の意義を考察。ヨーロッパを人類学の調査対象としたユニークな視点・新感覚のレポート。

●—7448-1(2015.3)

R・アッカーマン著 小松和彦監修 玉井 暉記

評伝 J・G・フレイザー

その生涯と業績

A5判631頁 上製 本体 6000円+税

20世紀の人文科学に大きな足跡を残したフレイザーの唯一の信頼できる伝記。『金枝篇』誕生の舞台裏から隠された私生活までを日記や未公開書簡を含めて考察。日経新聞他紹介。本邦初訳。

●—7216-6(2009.2)

星野英紀

四国遍路の宗教学的的研究

A5判417頁 上製函入 本体 9500円+税

古代末から近・現代にまで続く四国八十八カ所遍路を、実際に巡った人々へのインタビュー、明治時代の宿帳などから構造的に分析。日本人の民俗と信仰の典型を総合的に論じる。

●—5630-2(2001.11)

柴谷宗叔

江戸初期の四国遍路

澄禪『四国辺路日記』の道再現

B5判345頁 上製 本体 8500円+税

江戸初期の僧・澄禪による、現存最古とも言える遍路記録『四国辺路日記』を解き明かした書。現在の遍路道と江戸初期の道とを比較できる地図付き。四国霊場開創1200年記念出版。

●—5694-4(2014.4)

四国遍路と世界の巡礼研究会編

四国遍路と世界の巡礼

日本図書館協会選定図書

四六判232頁 上製 本体 2200円+税

遍路はどのように始まり、八十八カ所はいつ成立したのか。世界的巡礼ブームの今、古代中国・ギリシア、イスラームやキリスト教の巡礼との比較を通して、中国遍路の歴史と諸相に迫る。

●—5681-4(2007.5)

内藤正敏

日本のミイラ信仰

四六判286頁 上製 本体 3200円+税

人は死ねば自然に帰るはずの日本に、なぜミイラ信仰が起こったのか。近世の出羽湯殿山を中心に特異な信仰の系譜をたどり、その深層を鮮やかに解明した即身仏研究の集大成。カラー口絵ほか、図版多数。

●—7244-9(1999.5)

武邑尚彦編

写真と語り 近江湖東・豊郷の暮らし

昭和10年代に生きた人々 日本図書館協会選定図書

A5変252頁 上製 本体 2800円+税

豊郷小学校で発見された多数の古写真には、激動の昭和10年代を貧しくとも豊かに生きた人びとの日々暮らしが写されていた。貴重な写真と当時を知る古老の語り心が心にしみる珠玉の写真集。

●—5679-1(2005.12)

柴田 實

日本庶民信仰史 全3巻

柴田實著作集

A5判平均300頁 上製函入

品切

西欧における民俗学発展の成果をいち早く導入し、神道史や仏教史を背後から支える庶民信仰の本質を探索しつづけた不朽の名著『中世庶民信仰の研究』も含む全業績を集大成。

- ① 民俗篇＝民間信仰／文化史と民俗学／葬制の問題に寄せて／ほか22篇。② 仏教篇＝日本仏教の成立／神と仏／東大寺のお水取り／六波羅蜜寺の歴史／ほか21篇。③ 神道篇＝神道原始／神道の基本的性格／祖先崇拜の源流／ほか25篇 ●—3600-7(1984.1)

桜井徳太郎

民俗探訪 全4巻

日本図書館協会選定図書 全国学校図書館協議会選定図書

四六判 平均310頁 写真各20頁

各本体 3495円＋税

日本列島の恐山から沖縄まで、民俗信仰とシャーマニズムの原像を探る膨大なフィールドワークをもとに、民俗学の可能性を提唱する。神々との交流に日本人のこころの源流を鮮やかに解きあかした紀行エッセイ集。

- ① 日本列島・北への旅
② 日本列島・南への旅
③ 神々のフィールドワーク
④ 現代民俗学の冒険

●—6441～6444(1992.11～93.8)

鈴木昭英 ●日本山岳修験学会賞受賞

修験教団の形成と展開

修験道歴史民俗論集1

A5判383頁 上製函入 本体 9500円＋税

修験二大教団の本山派と当山派の組織形成を、多数の新出史料で解明した画期的研究。構成＝Ⅰ古代修験道と神仏習合／Ⅱ修験道教団の形成と展開／Ⅲ修験道霊山と山麓集落の生活。 ●—7537-2(2003.10)

鈴木昭英

霊山曼荼羅と修験巫俗

修験道歴史民俗論集2

A5判374頁 上製函入 本体 9500円＋税

Ⅰ金峯・熊野信仰と霊山曼荼羅 Ⅱ山岳信仰・修験道と巫俗。〈収録論文〉金峯山信仰と吉野曼荼羅／熊野曼荼羅と修験信仰／修験道と神がかり／八海山行者の憑祈禱・引座／マンチの巫俗と伝承／ほか ●—7538-9(2004.4)

鈴木昭英

越後・佐渡の山岳修験

修験道歴史民俗論集3

A5判429頁 上製函入 本体 12000円＋税

Ⅰ八海山の歴史と信仰と諸相 Ⅱ越後・佐渡の山岳信仰 Ⅲ長岡蔵王権現の信仰と祭礼。〈収録論文〉八海山行者の木食・断食／越後における峰の薬師信仰／南北朝時代の六十六部納経と越後国蔵王堂／他 ●—7539-6(2004.9)

永松 敦

狩猟民俗研究

近世猟師の実像と伝承

A5判364頁 上製函入 本体 8500円＋税

鉄砲所持許可と藩の要望、本百姓としてのマタギ。非稲作民・特殊專業民という従来の猟師像を覆し、近世猟師の実像に初めて迫る、画期的研究。山の神信仰や由緒書の形式にも言及する。 ●—7463-4(2005.2)

権 東祐

スサノヲの変貌

古代から中世へ

A5判306頁 上製 本体 6800円＋税

記紀神話の悪神、大神、そして日本紀講を経て祇園社の異国神・疫神へとめくるめく変貌を遂げたスサノヲ像。時代に応じて読み替えられ再編され続けるという神話の思想運動を明らかにした意欲作。 ●—5688-3(2013.2)

鈴木耕太郎

牛頭天王信仰の中世

四六判331頁 上製 本体 3500円+税

神でもなく、仏でもなく、中世に突如顕れた牛頭天王。行疫神としての祇園社祭神であり、スサノヲと習合した謎多きその信仰世界を、「中世神話」の視座から読み解く。

●—6254-9(2019.7)

佛教学文学部編

見えない世界の覗き方

文化としての怪異

四六判164頁 並製 本体 1600円+税

京極夏彦、小松和彦を水先案内人に招き、闇・妖怪・怪異をキーワードとして、人類学・民俗学・宗教学・文学の視座から、多様な日本文化の深層にせまる、ユニークな文化学入門の書。

●—5643-2(2006.10)

志水宏行

近江の無墓制と「ほんなり」考

A5判240頁 上製 本体 3200円+税

近江(滋賀県)の村落調査と宗教意識調査をライフワークとした社会学者が、浄土真宗地帯に多い墓のない村々と、余生を仏道一筋に生きる「ほんなり」の儀式の宗教意識を究明する。

●—7535-8(2003.3)

窪田和美

近江商人の生活態度

家訓・倫理・信仰

A5判296頁 上製 本体 3500円+税

明治から戦後にかけて全国で活躍した近江商人の優れた経営手腕や活動の根底には、仏教があった。商家家訓や商人の生活から、仏教と地域社会によって醸成された特有の習慣や行動規範を考察。

●—6257-0(2020.2)

林 英一

近代火葬の民俗学

佛教学研究叢書9

A5判396頁 上製 本体 7500円+税

近代になり土葬地区がどのように火葬を受容したのか。資料やフィールドワークから火葬の受容背景を探り、日本における死生観の様相を考察する。

●—6233-4(2010.3)

村上紀夫 ●林屋辰三郎藝能史研究奨励賞受賞

近世勧進の研究 京都の民間宗教者

A5判416頁 上製 本体 8000円+税

本願・木食聖・十穀聖・仏取から、桂女・万歳まで。地域社会と寺社との橋渡しとなった民間宗教者の勧進行為を通して、彩り豊かな近世社会像を描き出す、新視点による勧進の文化史。

●—6220-4(2011.10)

村上紀夫

京都地藏盆の歴史

四六判232頁 並製 本体 2000円+税

現在も京都の約8割の町で実施されている伝統行事・地藏盆。その歴史について、文献史学の立場から初めて本格的に考察し、京都市史における地藏盆の位置を問うた意欲作。

●—6237-2(2017.7)

村上紀夫

近世京都寺社の文化史

A5判356頁 上製 本体 8000円+税

経済基盤の脆弱な京都の中小規模の寺社が、みずからの存続をかけてとった多様な戦略を明らかにし、近世都市固有の宗教的需要を読み解くことで、近世都市が抱えた諸問題をあぶり出す。

●—6253-2(2019.10)

伊藤唯真

日本人と民俗信仰

四六判205頁 上製 本体 2500円+税

在来の神々と習合し祖先信仰と融合するなかで、民衆に受容されていった日本仏教。歴史学・仏教民俗学の観点で、古代から現代の葬祭仏教に至るまでの、日本仏教のさまざまな側面を鋭く論じる。

●—7529-7(2000.3)

坂本 要 ●本田安次賞特別賞受賞

民間念仏信仰の研究

A5判880頁 上製 本体 17000円+税

約50年に及ぶ民俗調査の集積をもとに、融通念仏・大念仏・六斎念仏・双盤念仏・念仏踊りなどの種々相を掘り起こし、民間念仏信仰の歴史を再構築した記念碑的労作。

●—6299-0(2019.10)

蒲池勢至 ●柳田賞受賞

真宗民俗史論

A5判457頁 上製 本体 8000円+税

真宗の民俗とは何か。真宗門徒の葬送儀礼の実態、民俗学の視点からみた名号と御文、寺檀関係、蓮如伝承など、真宗門徒の信仰生活を解き明かす長年にわたる調査・研究の成果。

●—6225-9(2013.10)

蒲池勢至

真宗門徒はどこへ行くのか

崩壊する伝承と葬儀

四六判208頁 並製 本体 1800円+税

真宗門徒はどのように生き死んでいったのか。時代の変化によって門徒の信仰生活が崩壊しつつある現実と、激変する葬儀のあり方を問い直すことにより、人間にとって信仰とは何かを探る。

●—6230-3(2015.4)

文学

斎藤史子

清滝川 明恵・慈愛の生涯

四六判286頁 上製 本体 1800円＋税

明恵が亡くなってから1年後、ひとりの尼僧があとを追って入水した。この史実をもとに、明恵をひたむきに愛した尼僧と、その尼僧の目を通して浮かび上がる明恵の生涯を格調高く描いた傑作長編。 ●—5644-9(2006.12)

森敦対談集

一即一切、一切即一

『われ逝くものごとく』をめぐる

四六判198頁 上製 本体 1500円＋税

森文学の比類なき宗教的世界観を独創的な手法で語り、生死一如の瞬間を捉える信仰究極の賭けに挑む、森文学の深層構造。対談者／瀬戸内晴美、新井 満、小島信夫、山折哲雄、石毛春人。 ●—8035-2(1988.8)

マヨ タンチン
毛丹青

につぼん虫の眼紀行

日本図書館協会選定図書

四六判222頁 上製 本体 2000円＋税

繊細な文章で忘れられた日本の文化と自然の奥深さを再発見した名随筆。週刊朝日(池内 紀氏)、週刊文春ほか各紙誌で絶賛！ 1999年月刊「神戸っ子」文学賞受賞。NHKラジオ「私の本棚」で朗読。 ●—8151-9(1998.12)

プラット・アブラハム・ジョージ・小松和彦編

宮澤賢治の深層 宗教からの照射

A5判492頁 上製 本体 7000円＋税

宮澤賢治の作品群には、民間伝承・キリスト教・浄土真宗・法華経など、多様な宗教世界が広がっていた……。最新研究成果によってあらわになる、宮澤賢治の「ほんたう」の姿。 ●—7100-8(2012.3)

荒木 浩編

夢見る日本文化のパラダイム

A5判567頁 上製 本体 8000円＋税

文学・歴史・心理学から見た「夢」の姿とは。各界第一線の研究者が読みとく夢の表象世界。各論者独自の視点が、読者を夢幻の旅へと誘う。 ●—7099-5(2015.5)

町田宗鳳

光りの海 死者のゆくえ

A5判182頁 並製 本体 1500円＋税

東日本大震災を懸命に生き延びた人々の実体験をもとに生まれた命のドラマ。男女の恋愛を軸に、生きることの意味、人と人のつながりの尊さ、生者と死者をつなぐ魂の再生を描く。 ●—8176-2(2014.1)

チャン ウェイ
張 偉

野間宏文学と親鸞

悪と救済の論理

A5判254頁 上製 本体 7000円＋税

中国文化大革命で人の心の闇を体験した著者が、晩年の野間 宏との書簡のやりとりを通じ、人間・野間 宏、その文学世界と親鸞との関わりを深く追究し、東洋人の視点で野間文学を再解読した傑作論考。 ●—7267-8(2002.1)

佐々木久子

わたしの放浪記

日本図書館協会選定図書

四六判216頁 上製 本体 1456円＋税

安芸門徒、雑誌『酒』編集長としてマスコミで活躍する著者の感動の自伝エッセイ。ヒロシマの原爆地獄、「文壇酒徒番付」を企画、ボケた母を殺そうと……女ひとり生きた半生を率直に綴る。 ●—8064-2(1995.3)

笠原芳光

言葉と出会う本

日本図書館協会選定図書

四六判256頁 上製 本体 1900円+税

たったひとつの言葉との出会いが、私たちの人生を劇的に変えることがある。賢治、良寛からリルケ、カフカ、ヴェーユまで114の人生といのちの言葉とそれをめぐるエッセイ。装画・山本容子。 ●—8075-8(1996.12)

蘭田香敷

酔蟹夜話

ある住職の焼跡日記

四六判160頁 並製 本体 1800円+税

著者・酔蟹散人は、僧侶にして高名なドイツ文学者。空襲により自坊を焼かれ、寺の再建に立ち向かうが、さてその成果は。ゲーテとの出会いや焼け跡の庵居生活など、自らの半生を綴る。 ●—8145-8(2001.6)

目崎徳衛編

思想読本 西行

A5判200頁 並製 本体 1500円+税

武人・通世者・勸進聖・歌人・密教行者——いくつもの顔を持つ西行の実像に肉薄する評論集。強靱な肉体と柔らかな精神を墨染めの衣に包んだ漂泊の歌人の魅力を描き出す。 ●—2005-1(1984.2)

多屋頼俊

和讃の研究

多屋頼俊著作集第2巻

A5判428頁 上製函入 本体 11650円+税

和讃全般に言及し、その文学的価値を評価して、仏教と文学を結びつけた高度な研究法を示す。本書には、『和讃史概説』以後に発表された主要な論文を掲載した。 ●—3722-6(1992.1)

角田文衛

紫式部伝

その生涯と『源氏物語』

源氏物語千年紀記念 日本図書館協会選定図書

A5判624頁 上製 本体 8800円+税

今まであまり定かでなかった紫式部の生涯を精細に考察。その本名、若き日の動静、宮廷生活、晩年の様相、歿年、墓所などを明らかにするとともに、哲学者としての紫式部の思弁にも触れる注目の書。 ●—7664-5(2007.1)

多田伊織

日本霊異記と仏教東漸

A5判275頁 表137頁 上製函入 本体 12000円+税

『日本霊異記』が成立した時代の背景とは。中国文献を駆使し、仏教類書や唱導の実態を明らかにするなど、民間信仰と説話の関係を日中比較を通して解明。東アジアの視点から挑む注目のテキスト論。 ●—7661-4(2001.2)

原田信之

隠徳のひじり玄賓僧都の伝説

A5判288頁 上製 本体 2600円+税

鴨長明や良寛から「隠遁聖の祖」として憧憬された平安時代の興福寺の高僧・玄賓僧都。大和・備中・伯耆など、全国に伝わる多数の魅力的な伝説を網羅し一冊にまとめた初の研究書。 ●—6249-5(2018.6)

沼波政保

中世仏教文学の思想

A5判628頁 上製函入 本体 12000円+税

仏教の影響が著しい中世に成った文学のうち、仏教説話集、『平家物語』、隠者文学を柱として、人間の精神の表出としての文学に、仏教の無常観がどのような影響を与えたのかを考察。 ●—7715-4(2017.7)

藤 秀環

阿闍世王・大蓮如 戯曲集

四六判456頁 上製 本体 6000円+税

蓮如上人の波瀾の生涯を、四幕五場にまとめあげ、真宗復興を目指して邁進する上人の姿を生きいきと描く好評の戯曲。王舎城の悲劇を描いて、阿闍世ブームを巻き起こした阿闍世王も収録。 ●—8624-8(1997.3)

狩野直禎監修 杉村邦彦・寺尾敏江編
狩野君山の阿藤伯海あて尺牘集

A5判382頁 上製 本体 7500円＋税

中国学を牽引した狩野君山(直喜)が漢詩人阿藤伯海にあてた175通の未公開の書簡を、狩野直禎氏の注を付して翻刻紹介。図版多数。

●—7721-5(2019.2)

石川 肇
競馬にみる日本文化

A5判160頁 並製 本体 2000円＋税

舟橋聖一、菊池 寛、井上 靖、遠藤周作、吉川英治、吉屋信子、寺山修司ほか、馬を愛した作家と作品を紹介しながら、吉田初三郎の鳥瞰図で今はなき競馬場を旅する極上エッセイ。類のない競馬文壇史！ ●—6265-5(2020.10)

谷口 匡
西遊詩卷 頼山陽の九州漫遊

四六判284頁 上製 本体 2500円＋税

200年前、九州を旅した頼山陽。人口に膾炙する「泊天草洋」ほか多数の詩を作った。その初案等を揮毫した墨蹟淋漓の漢詩紀行「西遊詩卷」に、その文人墨客の交往と山紫水明の風光をたずねる。 ●—7736-9(2020.12)

花岡大学著

● 仏典童話全集 全8巻続巻2

日本図書館協会選定図書 全国学校図書館協議会選定図書

A5判／平均約250頁

電子書籍版のみ

正巻各本体 2500円＋税

続巻各本体 2800円＋税

① 挿画／清水公照 讃文／中村 元
解説／花岡大学

草の命 がまぼとけ ヘンエツ王の首 王さまの血 燃えあがるたいまつ 高い石の塔 どくの蛇 ほとけのひがさなど25篇

② 挿画／清水公照 讃文／葉上照澄
解説／野々村智剣

スダナ太子(中編) 大きな心 かごいっばいの花 王さまとナツメ売りのむすめ カランバの鬼 ルリよりもきれいな目など20篇

③ 挿画／長谷川富三郎 讃文／高田好胤
解説／野呂 昶

美しい眼の王子 笑われたケマン師 アギニサイナの殺人 すいれんの花 命がけのうそ 王さまになった象使い男など25篇

④ 挿画／北島新平 讃文／岩堀至道
解説／中川 晟

かいばの麦 白い血 マンダラ王ときたないぼうさん 金剛のきぬ 七人の娘 家出息子とその父 かえらぬ船 クックの変身など30篇

⑤ 挿画／大古尅己 讃文／二葉憲香
解説／中川正文

少年とマンゴーの実 大臣シナ こども理髪師 餓鬼の目 あわれな男とおろかなめしつかい 毒のくだものなど31篇

⑥ 挿画／斎藤博之 讃文／石森延男
解説／西沢正太郎

ごくらくいけのかも やしのみどすん きんいろのしか 子うさぎのちえ 目がさめたライオンの王さま ひなどりのいのちなど45篇

⑦ 挿画／斎藤博之 讃文／紀野一義
解説／西本鶏介

よくばりまほう ひげをはやした男 くさいぶた さんごの海の底で どくの矢 あほうからす あたまのすぐれたぼうさんなど31篇

⑧ 挿画／小西恒光 経典解説／井ノ口泰淳
ねずみと魔法使いのおじい こんな王さま こんないしゃ 金のかま からすとくじゃく 心の満月 すずめとライオンなど27篇

〔続1〕挿画／京田信太良 解説／川村たかし
泣く鯉「世界一」がすきな王さま 金などなんの役もたたない すずめの巣 おばあさんと馬 セナという鬼のしくじりなど29篇

〔続2〕挿画／小西恒光 解説／小西正保
あばれ馬 おろかな王様 プルーナの心 くじけなかった若い男 怒れる海 どこまで欲がふかいのかなど29篇

●—6901～6908, 6911, 6912(1979.2～81.11)

真蹟集成

監修 = 総本山仁和寺

国宝 三十帖策子

原寸大完全復刻

全32帖・総3080頁・墨付2335

本体 1450000円 + 税

空海が書写し、中国より持ち帰った密教関係の経典儀軌を、コロタイプ印刷で復元。密教弘通の上で、また日本文化史上、かけがえない役割をはたした聖教。伝橘逸勢や唐人の筆なども含まれ、書道史上からも貴重。

解説 = 小田慈舟、佐和隆研、中田勇次郎(別冊和綴仕立)

●—5600-5(1977.11)

佐和隆研・中田勇次郎編
弘法大師生誕1200年記念出版
弘法大師真蹟集成 〈縮刷版〉
全2巻

B5判・全5帙・折本

全巻本体 38000円 + 税 分売不可

内容 = 聾誓指帰 / 三十帖策子 / 風信帖 / 灌頂記 / 真言七祖像并行状文 / 大日経開題 / 金剛般若経開題 / 崔子玉座右銘 / 十喻詩末尾 / 狸毛筆奉納表 / 孫過庭書譜断簡 / 请来目録 / 与国使請帰啓 / 二荒山碑文 / 益田池碑名 / 即身成仏品 / 綜芸種智院式

解説・執筆 = 赤松俊秀、井ノ口泰淳、大沢 忍、木下政雄、勝又俊教、佐和隆研、齋田香融、高井隆秀、高木神元、中田勇次郎、中野義照、松長有慶、宮坂宥勝、山本智教 ●—5110-9(1979.9)

監修 = 伝教大師真蹟集成刊行会
伝教大師真蹟集成 全2帖

全巻 品切

現存の遺墨のすべてを精良なコロタイプ印刷で影印、大型折帖豪華造本。

乾帖 = 久隔帖 / 八唐牒 / 天台法華宗年分縁起 / 六祖惠能伝
坤帖 = 羯磨金剛目録 / 伝教大師将来目録 / 弘法大師请来目録

解説 = 福井康順、中田勇次郎、大久保良順、池山一切円、木下政雄

●—5200-7(1979.6)

監修 = 塚本善隆
法然上人真蹟集成 全2巻

原寸複製・軸装・箱入

全巻本体 160000円 + 税 分売不可

数少なく貴重な法然上人の真蹟を、すべて原寸大にコロタイプ印刷で復元。おおらかで温かな上人の人の柄がしのばれる。

乾巻 = 書状(三通・興善寺蔵・重文)
坤巻 = 熊谷宛書状(一卷・清凉寺蔵・重文) / 選択集(巻首・廬山寺蔵・重文) / 一枚起請文(一卷・金戒光明寺蔵) / 七ヶ条制誡(部分・二尊院蔵・重文)

解説 = 赤松俊秀、森田実道、木下政雄

●—5300-4(1974.4)

真蹟集成

編集 = 赤松俊秀・藤島達朗・宮崎圓遵・平松令三・名畑 崇

親鸞聖人七百五十回御遠忌記念出版

増補 親鸞聖人真蹟集成 全10巻

A5判上製函入 平均400頁

品切

日蓮聖人真蹟集成 法藏館編集部編
立正安国会蔵版
大石寺蔵版

日蓮聖人真蹟集成 全10巻

B5判平均各350頁

品切

重要文化財・廬山寺蔵 序 = 岸 信宏

選擇本願念佛集 全1巻

原寸複製・和綴本・箱入
本体 195000円 + 税

解説 = 水谷眞成

往生院本 延應本 選擇本願念佛集 全2巻

B5判・原寸版 品切

監修・解説 = 宮崎圓遵

恵信尼文書 重要文化財・西本願寺蔵

原寸複製・軸装・箱入
品切

解説 = 平松令三・堤 玄立

專修寺本 善導大師五部九巻 全4巻

親鸞聖人真蹟集成 別巻2

A5判 品切

増補による親鸞聖人真蹟集成の決定版。

各界で高い評価を受けた初刊本全9巻を、装いを新たに刊行。各巻に丁寧な解説付。

内容 = ①・②教行信証(坂東本) ③三帖和讃

／浄土三経往生文類 ④尊号真像讃銘／

一念多念文意／書簡 ⑤・⑥西方指南抄

⑦観無量寿経註／阿弥陀経註／浄土論註

⑧唯信抄／唯信抄文意 ⑨本尊影像讃銘／

見聞集／大般涅槃経要文／皇太子聖徳奉讃

／ほか ⑩唯信抄／唯信抄文意／安城御影

讃銘／ほか ●—4980-9(2005.7)

未公開本から新出断簡までを網羅した決定版。収録点数600、総紙数2500、解説付。特製貼函入。各紙ごとに遺文全集の頁数を記し検索の便を配慮した。

内容 = ①～④御書 I～IV ⑤御書・花押

集・目録・索引 ⑥写本・抄本 ⑦・⑧注法

華経(表・裏) ⑨大石寺蔵本 ⑩御本尊集

解説 = 兜木正亨、高木 豊、田村芳朗、宮崎

英修、山中喜八 ●—5400-1(1976.5)

法然上人真筆の題号を有し、草稿本としてあまりにも名高い廬山寺本のコロタイプ完全複製。

解説 = 藤堂恭俊、木下政雄

●—5500-8(1979.6)

草稿の廬山寺本に引き続き稀観書2本を影印。往生院本は鎌倉初期の古写本で全面に時代の異なる数人の訓点があり、奥付削取部分の赤外線写真を付す。

●—5510-7(1980.11)

夫親鸞への限りない敬慕と不動の信仰に綴られた珠玉の消息集の完全覆刻。大正12年鸞尾教導氏が公表して以来親鸞とその室恵信尼に関する唯一の根本資料である。

●—5700-2(1977.5)

真宗高田派本山専修寺に所蔵される「善導大師五部九巻」は親鸞自筆の外題を持ち、現存する最古の版本に加点をほどこしたものである。

●—5020-1(1986.9)



真宗關係

真宗專門書
信仰・法話

聖典・聖教
紙芝居

親鸞

蓮如

妙好人

清沢滿之

真宗一般・教養
記念品

真宗専門書

同朋大学仏教学会編

真宗の教化と実践

池田勇諦先生退任記念論集

A5判440頁 上製函入 本体 7000円＋税

浄土真宗の根幹である伝道教化を主題とする18名による最新論考。寺川俊昭、池田勇諦、小野蓮明、神戸和磨、中村 薫、廣瀬 惺、小山正文、青木 馨、田代俊孝、尾畑文正、畝部俊英、小妻典文、加藤智見ほか。 ●—4414-9(2002.10)

細川行信

真宗成立史の研究

A5判322頁 上製函入 本体 5800円＋税

法然から親鸞への伝承により「選択集」がどのようななかたちに展開をとげたか。親鸞存生中の東国教団の動き、その後の大谷本廟の寺院化など、親鸞伝の諸問題についての研鑽を収める。 ●—7877-9(1977.5)

細川行信

真宗教学史の研究2

口伝鈔・浄土真要鈔

A5判約330頁 上製函入 本体 7800円＋税

法然から親鸞にいたる念仏教義の流れ、さらに、親鸞から覚如、存覚までの真宗教学を概観し、その課題と意義を詳細に解明する。さらに、覚如『口伝鈔』と存覚『浄土真要鈔』の解説を付す。 ●—7890-8(1990.3)

住田智見

真宗教学之研究

住田智見著作集2

A5判646頁 上製函入 品切

本書には真宗七祖と親鸞以後の列祖全般に関する論稿を収める。〈内容〉第1編・真宗教学の研究、第2編・尊号真像銘文講讀、第3編・論文、第4編・講義。 ●—4412-5(1987.7)

住田智見

浄土源流章

A5判426頁 上製函入 本体 6000円＋税

源流章玄叙の全文を掲げ、科段の順に解説した名著の待望の復刊。凝然の浄土教が長西・真空(真言)・円照(戒律)の諸行本願義の伝承であることをあざやかに描き出す。新しく索引を付す。 ●—7818-2(1982.11)

信楽峻磨

親鸞と浄土教

A5判428頁 上製函入 本体 10000円＋税

阿弥陀仏と浄土の思想的起源を明らかにするとともに、浄土教の教理史の変遷を踏まえて親鸞思想の特徴とその意義を明確にする画期的論文集。さらにキリスト教との対比も論考。 ●—4140-7(2004.6)

信楽峻磨先生傘寿記念論集編集委員会

現代社会と浄土真宗の課題

信楽峻磨先生傘寿記念論集

A5判566頁 上製函入 本体 17000円＋税

多様性が加速し、人間の生き方に明確な方向性を示すことができなくなった現代社会において、浄土真宗は宗教教団としての本来の役割を果たすことができるのかを根底から問い直す。 ●—7691-1(2006.3)

岡 亮二

浄土教の十念思想

A5判228頁 上製 本体 6800円＋税

『無量寿経』とその異訳経典に説かれた、往生の業因について詳細に研究。さらに、中国の浄土教において、末法思想の深まりとともに、往生の業因がどのように展開していったかを研究。 ●—7076-6(2013.3)

高光大船著・松原祐善責任編集

高光大船の世界 上・下

A5判総1012頁 並製 本体 16000円＋税 分売不可

水島見一

近・現代真宗教学史研究序説

真宗大谷派における改革運動の軌跡

A5判858頁 上製函入 本体 15000円＋税

大谷大学真宗総合研究所真宗同朋会運動研究班編

同朋会運動の原像

体験告白と解説

A5判311頁 上製 本体 3600円＋税

本多弘之

増補版 親鸞教学 曾我量深から安田理深へ

A5判280頁 上製 本体 3800円＋税

本多弘之

親鸞の名号論 根本言の動態的の了解

A5判473頁 上製 本体 9000円＋税

本多弘之

『教行信証』『信巻』の究明

如来回向の欲生心

A5判492頁 上製 本体 9000円＋税

小川一乗

親鸞の成仏道

「証」の二重性と「真実証」

A5判250頁 上製函入 本体 5200円＋税

内藤知康

親鸞の往生思想

A5判384頁 上製 本体 7000円＋税

小谷信千代

真宗の往生論 親鸞は「現世往生」を説いたか

A5判392頁 上製 本体 3800円＋税

人間の分別を捨て、念仏とともに流れるように生きる高光大船の、さわやかな法話が現代人の心に清新にしみ通る。清沢満之門下で、生活派と言われた師の真骨頂を表す法話を精選。
●—6533-5(2014.6)

真宗大谷派教団の改革運動は、清沢満之の白川党から、太平洋戦争後の同朋会運動へとたゆみなく続けられた。民主的な教団確立までの過程を克明に追究しその課題を明らかにする。
●—7673-7(2010.3)

初めての本格的な総括！ 同朋会運動の成果と意義を、本格的に検証する待望の研究。同朋会の現場を生きた人々の証言が、生き活きとした信仰復興の息吹を伝え、識者による研究が多くの課題を示唆する。
●—8721-4(2014.3)

近代教学の大成者・曾我量深と安田理深は、なぜ唯識思想を極めたのか。その関係性を詳しく解説した「唯識思想と浄土真宗」を増補。「現代親鸞教学」確立の過程と意義を明確にする決定版。
●—8738-2(2015.9)

罪悪深重の凡夫が愚かなままで救われる、その根源としての「大行」とは、いかなる本質を持つものなのか。曾我量深・安田理深の深い洞察を承けつつ、現代の状況の中に明らかにする、入魂の論考。
●—8722-1(2014.2)

他力信心の獲得によってもたらされる、凡夫のままで本願の真実に生きられるという、宗教世界の内実を具体的に明らかにし、「死後に救われる教え」という誤解を払拭する。
●—8765-8(2017.9)

釈尊の覚りと、親鸞の真実証はどのような関係にあるのか。仏教思想に対する広い視野と深い洞察を持つ著者にしかなしえない、覚りの本質を具体的に明らかにする本格的な論考。
●—7916-5(2018.11)

親鸞が説く「往生」は、現生か死後か——。往生思想の本質を考察するとともに、親鸞の著作を汎く綿密に検討して、往生論争に終止符を打とうとする注目の一冊。
●—8764-1(2018.9)

親鸞が「現世往生」を説いたと理解してきた大谷派近代教学の問題点を、近代仏教学の実証的な手法を用いて指摘する挑戦的な一冊。
●—8732-0(2015.6)

小谷信千代

親鸞の還相回向論

A5判229頁 上製 本体 2800円+税

曾我量深以来の還相回向論理解を、聖教の読解から再考し、親鸞の説いた還相回向論の実態を解明する。話題を呼んだ往生論理解についても新資料をもとに改めて考察した一冊。

●—8763-4(2017.6)

小谷信千代

曇鸞浄土論註の研究

親鸞「凡夫が仏となる」思想の原点

A5判544頁 上製 本体 8000円+税

凡夫が仏となることが出来る道として、往生浄土の仏道を確立した曇鸞。往生浄土の意義を正しく理解するために、『浄土論註』を精緻に読み解き、他力往生の根源的意義を明らかにする。

●—8778-8(2020.3)

福島和人

親鸞思想 戦時下の諸相

A5判240頁 上製 本体 4078円+税

第二次世界大戦下の日本で、親鸞思想がどのように受容されていたのかを、妹尾義郎、曉鳥 敏、曾我量深、鈴木大拙の当時の思想から分析する。宗教者たちの戦争責任を問う画期的研究。

●—7835-9(1995.11)

池田行信

浄土真宗本願寺派 宗法改定論ノート

A5判218頁 並製 本体 2800円+税

西本願寺が日本初の議会制度を導入して140年。三権分立による弊害とは？ 宗派と本山本願寺は区分すべきなのか？ 戦後の膨大な議事録から宗法改定議論の論点をあぶり出す。

●—9033-7(2018.7)

菅原信隆

転依 迷いより目覚めへ

日本図書館協会選定図書

四六判357頁 上製 本体 3600円+税

迷いの拠り所を捨て、転じて本来の己に帰ることを「転依」という。人々の迷いや苦しみを解決するこの教えは、釈尊が説き、法然・親鸞により開かれた浄土教であることを論じた労作。

●—8953-9(2005.1)

菅原信隆

自然法爾

心の奥底にいだく根本矛盾の克服

四六判150頁 上製 本体 1800円+税

生死の矛盾という人間の根本問題に向き合ってきた著者が、現代人の持つさまざまな欲や生き方を見つめ、法然・親鸞の説いた他力の信心こそ人間の拠って立つべき原点と論じる注目の書。

●—8955-3(2007.1)

佛光寺教学研究會編

佛光寺の歴史と教学

A5判320頁 上製函入 本体 5600円+税

親鸞聖人なき後、真宗開教の中心勢力として展開した佛光寺教団。これまで謎にまつまれたままであったその独自の歴史と教学を、本格的に取り上げた画期的論文集。真宗各派の研究にも寄与。

●—7517-4(1996.6)

大遠忌記念出版『佛光寺の歴史と文化』編集委員会編

佛光寺の歴史と文化

A5判458頁 上製函入 本体 10000円+税

佛光寺に残存する多くの史料を、真宗史・文学・美術・社会学などの観点から調査研究し、最新の見解を提示。各分野の第一線で活躍する研究者たちによる、初期真宗の究明に寄与する論集。

●—7577-8(2011.5)

安富信哉博士古稀記念論集刊行會編

仏教的伝統と人間の生

親鸞思想研究への視座

A5判599頁 上製函入 本体 13000円+税

親鸞思想と現代哲学・倫理学との対話的研究や、イスラーム・キリスト教との比較研究、親鸞思想の源流や文脈を明らかにする仏教学・文献学・仏教史学の論考等、国内外の権威が真宗学の諸問題を考察。

●—7702-4(2014.6)

聖典・聖教

柏原祐義編

真宗聖典

A6判976頁 上製函入 本体 3500円+税
A6判976頁 皮表紙製 本体 7800円+税

(内容)正信偈和讃、教行信証、三部経・音訓読、偈文、浄土文類聚鈔、愚禿鈔、入出二門偈、三経往生文類、銘文、一多証文、唯信鈔文意、末燈鈔、御消息集、歎異抄、執持鈔、口伝鈔など。
●—9001-6(1935.4)

川島眞量監修

真宗勤行聖典〈ワイド版〉

A5変398頁 上製函入 本体 3300円+税

昭和法要式、偈文、正信偈、三帖和讃全部、御文全部など勤行のすべてを収録。行事などの付録。寺院・門徒共用。従来 of B6変型判をA5変型判に拡大して使いやすさを求めた一冊。
●—9008-5(2002.7)

川島眞量監修

真宗勤行聖典

B6変398頁 上製函入 本体 2500円+税

昭和法要式、偈文、正信偈、三帖和讃全部、御文全部など勤行のすべてを収録。行事などの付録。寺院・門徒共用。
●—9006-1(1961.6)

金子大榮編

意識 聖典

A6判270頁 上製 品切

現代語訳と著者独得の韻文体で真宗信心の精髓を開示。在家者の日常座右の宝典として編む。巻末に簡潔明瞭な親鸞伝と真宗概説を付す。著者の遺志により、旧版を補訂改稿して再刊。
●—9003-0(1978.10)

細川行信新訂 親鸞聖人全集刊行会編

定本教行信証

A5判388頁 上製函入 本体 5500円+税

坂東本を底本とし、西本願寺本、専修寺本によって校訂した「教行信証」(『定本親鸞聖人全集』所収・法藏館刊)を、さらに詳細厳密に再校訂し、テキストとして便利なように、大判大活字とした。
●—4012-7(1989.2)

赤沼智善・山邊習學 〈名著復刊コレクション〉

教行信証講義 全3巻

四六判1680頁 上製函入 本体 21600円+税 分売不可

詳細かつ平明な解説により、『教行信証』研究に必備の権威ある入門書。鈴木大拙先生、西田幾多郎博士の推薦の書。① 教行の巻 ② 信證の巻 ③ 真仏土の巻・化身土の巻
●—4120-9(1951.11)

星野元豊

講解 教行信証 全4巻 補遺篇

A5判総2400頁 上製函入
1巻本体 9000円+税
2～4巻各本体 11000円+税
補遺篇本体 4000円+税

宗教学者として高名な著者は、親鸞に傾倒する宗教者でもあり、真宗の思想的・哲学的解明に力を尽くし、すでに多くの労作を著している。本書は、著者のライフ・ワーク『教行信証』研究の集大成である。

- ① 教・行 ●—4126-1(1994.11)
- ② 信 ●—4127-8(1994.11)
- ③ 証・真仏土 ●—4128-5(1994.11)
- ④ 化身土・総索引 ●—4129-2(1994.11)
- 補遺篇 ●—4125-4(1995.10)

信楽峻磨

教行証文類講義 全9巻

A5判平均384頁 上製函入

- 1巻本体 6800円+税
3巻本体 5400円+税
4巻本体 6800円+税
2・5～9巻品切

親鸞思想を追究し続ける著者が『教行証文類』の一語一語を丹念に読み解き、全文を新たな視点から解説する。13年にわたる画期的な講義の集大成。

- | | |
|---------|-----------|
| ① 総序・教巻 | ⑤ 信巻Ⅱ |
| ② 行巻 | ⑥ 信巻Ⅲ |
| ③ 正信偈 | ⑦ 証巻・真仏土巻 |
| ④ 信巻Ⅰ | ⑧ 化身土巻Ⅰ |
| | ⑨ 化身土巻Ⅱ |

●—4471～4479(1999.4～2006.3)

かけはし

梯 實圓

教行信証の宗教構造

真宗教義学体系

A5判391頁 上製函入 本体 7200円+税

すべての人間が救われる他力念仏の宗教構造を、親鸞は教行信証という次第で明らかにした。従来の仏教の常識を覆した独自の宗教構造の意味を、わかりやすく解説する真宗教義学の入門書。 ●—7864-9(2001.4)

星野元豊

新装版 教行信証

四六判223頁 並製 本体 1800円+税

浄土真宗の根本聖典である『教行信証』を宗教思想書として体系づけた著書『講解教行信証(全4巻)』のダイジェスト版。親鸞の名著を読むための概説書が、約30年振りに新装版として復刊。 ●—6570-0(2019.12)

桜井鎔俊

新装増補 教行信証を読む

四六判280頁 並製 本体 2300円+税

難解と敬遠されてきた親鸞の主著『教行信証』を解説した講義録。やさしい口調で語った臨場感あふれる講義録が、新たに「索引」を付けて新装版にて復刊。 ●—6550-2(2017.10)

宮井義雄

教行信証成立史考

A5判208頁 上製函入 本体 4800円+税

親鸞独自の体系を建立した『教行信証』の成立過程を、先覚や法友の諸著作および、親鸞自身の先行する諸著作に即して歴史的・文献的に追跡、従来の通説をあらためる新たな知見を示唆する。 ●—7854-0(1984.4)

延塚知道

教行信証 その構造と核心

A5判275頁 上製函入 本体 6500円+税

『教行信証』は、どのような思索・求道方法、思想的課題から記されたのか。大きな影響を与えた師法然や『選択集』『摧邪輪』『無量寿経』との関係から、その全体像を明らかにし深意に迫る。 ●—8720-7(2013.8)

本多弘之

『教行信証』『信巻』の究明

如来回向の欲生心

A5判492頁 上製 本体 9000円+税

他力信心の獲得によってもたらされる、凡夫のままでも本願の真実に生きられるという、宗教世界の内実を具体的に明らかにし、「死後に救われる教え」という誤解を払拭する。 ●—8765-8(2017.9)

石田慶和

教行信証の思想

四六判346頁 上製 本体 2800円+税

従来の論題研究では明らかにし得なかった『教行信証』の思想の本質に、西田幾多郎、田邊元、武内義範ら、先達の思弁を通して迫る。親鸞の教えへの新しき道標となる、積年の研究の精華。 ●—3828-5(2005.11)

西山邦彦

浄土について

『教行信証』真仏土巻義讃

四六判279頁 上製 本体 3700円+税

親鸞の浄土を説いた「真仏土の巻」は浄土が本願酬報の土だということにより、真人は浄土から出発し浄土に帰る円環を顕らかにしていることを古今東西の論を交えて解き明かす。

●—7699-2(2004.8)

西山邦彦

愚禿釈の鸞

『教行信証』化身土巻本論讃

四六判287頁 上製 本体 3800円+税

西洋哲学、古今東西の文学にも造詣の深い著者が、親鸞の緻密な論理「三願転入」を親鸞自身の言葉に即して解釈するとともに、「愚禿釈の鸞」の義を解いて混迷する近代の超克を探る。

●—7698-0(2005.2)

藤場俊基

教行信証 大河流覧

四六判280頁 並製 本体 2400円+税

『教行信証』の中から数々の問いを見出し、その確認を通して、親鸞の問題意識が、『教行信証』6巻全体を貫く大きな3つの流れとして展開していることを明らかにする。

●—7923-3(2020.1)

武内義範著 石田慶和解説

教行信証の哲学〈新装版〉

四六判189頁 上製 本体 2400円+税

親鸞の著者『教行信証』を、ヘーゲルの精神現象学を駆使し、遭遇、決断、他力と変容する思索の書として、初めて哲学的に解明した記念碑的論考。親鸞思想を世界に知らしめた宗教哲学不朽の名著。

●—3817-9(2002.11)

田代俊孝編

親鸞聖人と『教行信証』の世界

ひとりふたり100号記念増刊号

A5判56頁 並製 本体 500円+税

東本願寺蔵の坂東本修復を機に、『教行信証』の意義再発見と、この書物が現代の悩みを超える書であることを再提示する。執筆者は五木寛之、寺川俊昭、信楽峻磨、渡邊愛子、駒沢勝、今井雅晴ほか。

●—2148-5(2006.11)

宮城 巖

教行信証はなぜ書かれたか

A5判328頁 上製 本体 2200円+税

凡夫の救いを追求した親鸞聖人が『教行信証』を書かずにはおれなかった根底を、詳細に説いた熱意溢れる講習会の全記録。受講者の切実な質問に丁寧に答えた質疑応答も収載。

●—7921-9(2020.11)

宮城 巖

正信念仏偈講義 全5巻

A5判平均300頁 上製函入
本体 27670円+税 分売不可

真宗の教えの精髓である『正信偈』を、10年にわたって詳細に解説。一語一語にこめられた親鸞聖人の思いと教えの意義を明らかにする不朽の講義。

- ① 偈前の文・総讃・弥陀章
- ② 釈迦章・結誡
- ③ 龍樹章・天親章
- ④ 曇鸞章・道綽章
- ⑤ 善導章・源信章・源空章・結勸

●—4130-8(1992.6)

安田理深

正信偈講義 全4巻

A5判1200頁 上製 本体 21000円+税 分売不可

「正信偈」のみならず『教行信証』全体にも通底する、還暦前後の充実した思索・表現力によって説かれた初公開の名講話録。親鸞思想の深層に迫る！

●—4095-0(2016.7)

寺川俊昭

講話正信偈 全3巻

A5判総804頁 上製函入 本体 13592円+税 分売不可

『正信偈』の文句句にとらわれることなく、教えの核心を追求し、その意味をわかりやすく説き明かす。親鸞聖人の純粋な宗教性を、著者みずからの心で味わい語りかける名講話。 ●—4137-7(1995.12)

仲野良俊

正信念仏偈講義 全3巻

A5判1100頁 上製函入 本体 15000円+税 分売不可

親鸞浄土教の現代的意義を、大乘仏教の根本思想から明確に説き明かした仲野教学待望の集大成の『仲野良俊著作集全16巻』からリクエスト復刊により刊行。 ●—4463-7(2011.3)

早島鏡正

新装版 正信偈入門

四六判171頁 並製 本体 1300円+税

親鸞が浄土真宗の教えを120句にまとめた「正信念仏偈」について、幅広い仏教研究の成果をもつ著者が読み解き、その肝要を解り易く説く。現代語訳と詳細な語註が付された入門書。 ●—6569-4(2019.8)

あけがらす はや
暁鳥 敏

新装版 正信偈の講話

四六判411頁 並製 本体 2400円+税

真宗の肝要が凝縮された「正信偈」について、希代の名布教家が一句一句を取り上げ易く解説。お寺で一般の方々へ説かれた42回の講話をまとめた、「正信偈」講話の決定版とも言える一冊。 ●—6560-1(2018.9)

蜂屋賢喜代

新装版 正信偈講話 上・下

四六判上240頁 下200頁 並製 各本体 1800円+税

浄土真宗の宗祖親鸞が著した「正信偈」を、生活に即して講じた入門書。難解な語句には語註を付し丁寧に解説。上巻はその題号について大無量寿経に触れる。下巻は七高僧から真宗の綱要に触れる。 ●—6552.6553(2018.6)

中村 薫

正信偈62講 現代人のための親鸞入門

四六判260頁 並製 本体 1800円+税

他力念仏の教えのエッセンスを示した『正信偈』をわかりやすく読みとき、その現代的意義といのちの尊厳が奪われるこの時代社会を生きる念仏者の姿を明らかにした浄土真宗入門セミナー。 ●—2151-5(1999.7)

内藤知康

正信偈

聖典読解シリーズ5

A5判416頁 上製 本体 3800円+税

正信偈を正しく学べば親鸞聖人の教えがよくわかる！ 確かな教義学と知識に基づき、原文・訓読文・現代語訳・語釈・解説で一字一句を丁寧に読み解く。「往生とは」「念仏とは」についても解説。 ●—7905-9(2017.9)

べっき
戸次公正

正信偈のころり 限りなきいのちの詩

四六判208頁 並製 本体 1800円+税

阿弥陀仏の本願から流れ出たいのちの歴史と、本願に魂を救われた七高僧の信の伝灯を通して、他力信心の意義を現代人の心に響くことばで表した、まったく新しい正信偈の解説書。 ●—2152-2(2001.7)

みはる としあき
三明智彰

阿弥陀経講話

A5判278頁 並製 本体 2800円+税

『阿弥陀経』には何が書かれているのか。その内容を、身近な話題を通してやさしく説く。わかりやすい現代語訳と、詳しい語句説明付きで、経典に沿って丁寧に読み解き伝える。 ●—3841-4(2013.10)

金子大榮

金子大榮 歎異抄

四六判211頁 並製 本体 1600円+税

金子先生の生前最後の講話で語られる他力念仏の教えは、人類の救いを根源的に明らかにする永遠不滅の教えである。『歎異抄』の真髓を簡潔な言葉で語りかける入門書の決定版。

●—8656-9(2003.10)

多屋頼俊著 石橋義秀・菊池政和編

歎異抄略註

四六判147頁 並製 本体 1700円+税

初版は昭和39年。「歎異抄」読解に定評ある国語学者多屋頼俊が、必要不可欠な注のみを厳選し好評を博した幻の名著、待望の復刊。まるで語りかけるような品格ある「意識」も収載。

●—4148-3(2008.7)

内藤知康

歎異抄

聖典読解シリーズ7

A5判300頁 上製 本体 3500円+税

宗派を超えて世界中で読み継がれている『歎異抄』を、現代の真宗教学者の最高峰が丁寧に読み解いた決定版！ 原文・現代語訳・語釈・解説で、一字一句を詳解。

●—7909-7(2020.5)

石田慶和

歎異抄講話

日本図書館協会選定図書

四六判293頁 上製 本体 2400円+税

悪人は救われるか、親鸞は先祖供養を否定したのか、他力とは何か——日本仏教の古典『歎異抄』を宗教哲学の視点から読み解き、親鸞思想のダイナミズムを明快に示した講話集。

●—3823-0(2003.8)

廣瀬 泉

新装版 歎異抄講話 全4巻

四六判平均250頁 並製 各本体 1800円+税

京都の高倉会館にて、約21年にわたって語られた『歎異抄』の講演をまとめたもの。口語体による原文の意識と丁寧な解釈は、まさに読者とともに『歎異抄』を味読していく。

●—6562~6565(2019.1~3)

神戸和磨

歎異抄に学ぶ 人間のものからの解放

四六判293頁 上製 本体 3200円+税

「信じる」とはそもそもどういうことか？ 『歎異抄』後半の「歎異篇」を読み解き、現代に生きる我々に、人間とは、信仰とは何かを語りかける。『歎異抄』本文の口語訳・語註付。

●—7725-3(2019.3)

松井憲一

聖人のつねのおおせ

歎異抄講話上

A5判333頁 上製 本体 6000円+税

師訓十箇条の講話。他力念仏の真髓が語られる師訓篇を、日常生活の中で受けとめられるようにかみくだいて解説し、生きる指針としての信心生活のありようをあきらかにする珠玉の名講話。

●—7808-3(2001.8)

松井憲一

異義をなげく

歎異抄講話下

A5判349頁 上製 本体 6000円+税

異義篇の講話。自力の執心のために出てくる色々な異義を、我々の日常の心理に引きつけて解説し、他力信心に生きることの難しさと、分別を超えた世界の安らかさを明らかにする。

●—7809-0(2001.8)

藤田徹文

いのちの願い

歎異抄講話I

四六判170頁 上製 本体 1600円+税

あなたは自分の〔いのち〕をどう生きたいか！ アミダ仏の本願とは何か？ 日本人の古典『歎異抄』の心と親鸞思想のエッセンスを平易に説き明かす講話シリーズ、待望の刊行！

●—3830-8(2006.1)

藤田徹文

いのちの出遇い

歎異抄講話Ⅱ

四六判158頁 上製 本体 1600円＋税

往生とは、新しい[いのち]として誕生することである！ 仏教の基本思想である往生・信心の意味を、『歎異抄』を通して深く広くわかりやすく説く。名講話シリーズ第2弾。

●—3831-5(2006.3)

藤田徹文

いのちのよび声

歎異抄講話Ⅲ

四六判182頁 上製 本体 1600円＋税

念仏とは、広い世界に帰れとのよび声である！ 浄土真宗の基本思想である念仏の意味と利益の内容を、『歎異抄』を通してわかりやすく説き明かす。名講話シリーズ最終巻。

●—3832-2(2006.5)

みはるとしあき
三明智彰

改訂新版 歎異抄講義 上

四六判300頁 並製 本体 2200円＋税

『歎異抄』はこんなに身近なものだった。現代に即した豊富な事例を交えながら、その奥深い教えを詳しく読み説く。上巻は、第十条までの師訓篇。重版続きの人気書がより読みやすくなって登場。

●—8753-5(2016.7)

三明智彰

改訂新版 歎異抄講義 下

四六判430頁 並製 本体 2700円＋税

『歎異抄』は、ともすれば個々人の恣意的理解に陥る危うさを伴う。時代・世代を超えて愛される『歎異抄』に今一度向き合い、一々の言葉にこだわりその意図を探る。下巻は、第十一条以降の歎異篇。

●—8754-2(2016.7)

小林光磨

歎異抄の真実

曾我量深に聴く親鸞の教え

A5判266頁 並製 本体 2800円＋税

『歎異抄』をある視点から読み解くと、親鸞が深い信心を獲得していった流れがよく見えてくる。その新たな読み方を提唱し、親鸞の信心の深みを明らかにする。前序から第十章を解説。

●—8703-0(2011.3)

監修＝矢田了章・林 智康
推薦＝普賢晃壽・草野顕之

歎異抄講義集成 全5巻

A5判各巻平均370頁 上製函入
全巻本体 70000円＋税 分売不可

近代以降、関心が薄れがちであった江戸宗学に光をあて、その精緻な研究成果の輪郭を公開。初紹介資料多数を含む、歎異抄研究の画期となる翻刻集成。

- ① 歎異抄私記(円智)／首書歎異鈔(不詳)／歎異鈔可笑記(寿国)／歎異鈔私記鈔略(寿国)／歎異鈔義解(不詳)／歎異抄(元禄四年本)慧琳註
- ② 歎異鈔講義(深励)／歎異鈔宣揚(慧見)
- ③ 歎異鈔聞記(了祥)／歎異鈔法話(了祥)
- ④ 歎異鈔耳滄(了祥)／歎異鈔明証(了祥)
- ⑤ 歎異鈔聞記(了祥) ●—5090-4(2019.12)

満井秀城

いまこそ読みたい 歎異抄

A5判296頁 並製 本体 2600円＋税

多くの人を惹きつける『歎異抄』の魅力は何か。全文を原文・私訳・解説で明快に伝える。念仏・往生等の意味や課題、また教義上の問題点にも触れる等、入門的基礎から学術的奥深さまで広く解説。

●—8775-7(2020.10)

香月院深励

浄土論註講義

A5判732頁 上製函入 品切

親鸞思想の基礎である『浄土論註』を精緻に解説。神話的に説かれた極楽浄土と阿弥陀如来の本願を、大乘仏教思想として新たに意義づけた『浄土論註』を、正しく理解するための必読の書。

●—6525-0(2012.9)

香月院深励

浄土三部経講義 全3巻

A5判 上製函入

1巻 872頁 本体 24000円+税

2巻 904頁 本体 25000円+税

3巻 320頁 本体 13000円+税

大乘仏教の諸經典に精通した該博な知識をもとに、親鸞教学を集大成した香月院深励による、浄土思想の根本聖典である「浄土三部経」の講義録。一語一語を丁寧に解説することを講して、浄土教の根本思想を明確にする。浄土教思想を理解するための必読の書。

- ① 無量寿経講義
- ② 観無量寿経講義
- ③ 阿弥陀経講義

●—4205～4207(2011.12)

藤田宏達

新訂 梵文和訳 無量寿経・阿弥陀経

A5判296頁 上製函入 本体 6500円+税

浄土三部経の中で、サンスクリット原典のある二経の和訳の決定版！ 1975年刊行の名著を、著者の新校訂本に基づき全面的に修訂。文献解題と訳注・索引を付した、浄土経典の初学者・研究者必読の書。 ●—7077-3(2015.5)

蜂屋賢喜代

新装版 四十八願講話 上・下

四六判上280頁 下258頁 並製 各本体 2000円+税

浄土真宗の根本經典である『大無量寿経』に説かれた四十八願を、一願から順に易しく説き明かした講話集。真宗の深い教義を伝える名著が、30年ぶりに新装版として復刊。

●—6554, 6555(2018.7)

本多弘之

法蔵菩薩の誓願

大無量寿経講義第1巻

A5判520頁 上製 本体 9000円+税

苦悩する人間を、すべての生命を救わねば仏にならない——大乘仏典有数の經典であり、親鸞が真実教とした真宗の根本經典『大無量寿経』の本格的講義録。第1巻では第二十願までを解説。 ●—3391-4(2008.10)

本多弘之

浄土と阿弥陀仏

大無量寿経講義第2巻

A5判567頁 上製 本体 10000円+税

還相回向や女人成仏など、親鸞思想の根本課題を真正面から論じ、すべてのいのちを救済する阿弥陀仏の本願の現代的意義を解明し、死後に実体化された従来の浄土理解を問い直す。 ●—3392-1(2009.8)

本多弘之

人間成就の仏道

大無量寿経講義第3巻

A5判504頁 上製 本体 9000円+税

『大無量寿経』下巻を丹念に読み解き、三毒五悪段に示された苦悩のいのちを生きる人間が、本願念仏の他力の信心によって救われる道、人間成就の仏道を明示した渾身の講義録。 ●—3393-8(2010.5)

戸次公正訳

意識 無量寿経

A5判230頁 並製 本体 2200円+税

親鸞が「究極の真実の教え」とした『無量寿経』全文を、原文・訓読文・現代語訳・訳註でわかりやすく伝える。『教行信証』で引用されている箇所を示す注記や、本願文・本願成就文の説明付き。 ●—8752-8(2017.6)

高松信英

現代語訳 大無量寿経

躍動するいのちを生きよ

四六判152頁 並製 本体 1600円+税

親鸞が念仏思想を説き明かした「真実の教」と仰いだ、浄土三部経の中心である『大無量寿経』を初心者のために現代語訳。浄土真宗のお経には何が書かれているかがわかるハンディな一冊。 ●—4037-0(1999.8)

高松信英

現代語訳 **観無量寿経・阿弥陀経**
浄土への誘い (新装版)

四六判168頁 並製 本体 1600円+税

王舎城の悲劇を縁として浄土の救いが語られる観無量寿経と、日本人に最も親しまれている経典である阿弥陀経をわかりやすく現代語訳。初めてお経を読む人のための格好の一冊。 ●—4038-7(2000.4)

金子大榮

四十八願講義

四六判273頁 並製 本体 1845円+税

人間の救いの根柢である、阿弥陀仏の四十八願。それぞれの願意をくわしく解説することを通して理想社会の姿を浮きぼりにするとともに、人間の生きる方向を明らかにする名講義集。 ●—8547-0(1986.1)

廣瀬 昶

観経四帖疏講義 全3巻
玄義分・序分義 I II

A5判各500頁 上製函入 本体 28000円+税 分売不可

『観経疏に学ぶ』に大幅な加筆をし「観経四帖疏講義」の決定版として新しく刊行する。善導浄土教の骨格を示す玄義分と、独自の『観無量寿経』理解が展開される序分義とを併せて収める。 ●—7805-2(1995.6)

廣瀬 昶

観経四帖疏講義 全3巻
定善義 I II III

A5判各500頁 上製函入 本体 28182円+税 分売不可

『観無量寿経』の中心である定善十三観は、ともすると自力の修業としてないがしろにされる傾向があった。では善導は定善をどのように捉えていたのか、その宗教的意義は何かを詳細に解説。 ●—7806-9(1996.5)

廣瀬 昶

観経四帖疏講義 全3巻
散善義 I II III

A5判各500頁 上製函入 本体 28000円+税 分売不可

他力信心の内景を著す三心釈を中心として、善導教学の真髓が展開される散善義の解説。罪業深重の凡夫が、そのままの姿で救われるという絶対平等の救済の意味を新たな視点から解説する。 ●—7807-6(1995.7)

おおき
正親合英

新装版 **観経のこころ**
歎異抄の背景にある

四六判192頁 並製 本体 1500円+税

浄土真宗に限らず広く読まれる『歎異抄』。関連書籍は多々あるも、本書はその背景に流れる『観無量寿経』のこころを説いた類書の無い一冊。名講話が新装版にて復刊！ ●—6561-8(2018.12)

本多弘之

一念多念文意講讃

A5判504頁 上製 本体 9500円+税

他力浄土教において最大の論争点である一念と多念の問題を、親鸞聖人はどのように考えられたのか。『一念多念文意』を詳細に分析することによって、その真意と親鸞思想の全体像を明らかにする。 ●—8709-2(2012.1)

宮城 顕

“このことひとつ”という歩み

唯信鈔に聞く

A5判248頁 上製 本体 2800円+税

人間は何を求め、迷うのか。その根源を明らかにすることで、目指すべき真実の世界、辿るべき道程が見えてくる。『唯信鈔』を手がかりに、聖道門から浄土門、自力から他力の道筋を明らかにする。 ●—7917-2(2019.2)

細川 巖

新装版 **唯信鈔文意を読む**

信は人に就く

四六判306頁 並製 本体 2300円+税

親鸞が著した信心の懇切な指南書である『唯信鈔文意』を丁寧に読み解く。著者晩年の名講話が新装版として復刊。 ●—6568-7(2019.9)

田代俊孝

唯信鈔文意講義

A5判207頁 上製 本体 4600円+税

浄土往生の因として信心が重要であることを説いた『唯信鈔文意』を分かりやすく解説。聖覚の『唯信鈔』と親鸞の『唯信鈔文意』の現代語訳を巻末に収載。

●—4150-6(2012.4)

梯 實圓

本願のこころ

『尊号真像銘文』を読む

四六判170頁 並製 本体 1600円+税

王本願といわれる第十八願を詳細に考察することを通して、阿弥陀仏の本願を信じて救われることの意味と念仏を称えることの本当の意味を、現代人が理解できるようにやさしく解説する。

●—7692-8(2006.1)

澤田秀丸

浄土和讃のおしえ 上

冠頭讃、讃阿弥陀仏偈和讃

A5判112頁 並製 本体 1200円+税

お経と一緒に唱える和讃をやさしく説明する。和讃入門書。各和讃を、意識と解説法話で味わいながら読み解いていく。上巻は、計50首を収載。上下巻で『浄土和讃』全118首を網羅。

●—8742-9(2016.4)

澤田秀丸

浄土和讃のおしえ 下

大経意、観経意、弥陀経意、諸経意、現世利益和讃、大勢至和讃

A5判150頁 並製 本体 1300円+税

親鸞晩年の傑作「和讃」を味わい読みつくす！一首の説明が見開き2頁で、文字が大きくルビも多い、読みやすい入門書。下巻は「大経意」以降の68首を収載。

●—8743-6(2017.9)

川瀬和敬

新装版 浄土和讃講話

四六判160頁 並製 本体 1400円+税

親鸞の著作である三帖和讃の一つ『浄土和讃』。本書は118首で構成される和讃一つ一つを易しく丁寧に読み解いた名講話。

●—6572-4(2020.6)

川瀬和敬

新装版 浄土高僧和讃講話

四六判180頁 並製 本体 1400円+税

浄土真宗七祖の教義肝要が説かれる「高僧和讃」。懇切丁寧に文意を解説し、親鸞の七祖に対する尊崇の念を伝える名講話。

●—6573-1(2020.8)

川瀬和敬

新装版 正像末法和讃講話

四六判183頁 並製 本体 1400円+税

親鸞最晩年の著作である『正像末和讃』『悲歎述懐和讃』等、親鸞自身の注記を重視してその真意を明かにする。『浄土和讃講話』『浄土高僧和讃講話』に続く最終巻が、新装版にて復刊・完結。

●—6574-8(2020.9)

川瀬和敬

皇太子聖徳奉讃講話

四六判200頁 並製 本体 1553円+税

親鸞聖人は、聖徳太子を和国の教主と敬われ、多くの和讃を作って讃仰された。親鸞撰述と認められている115首の皇太子聖徳奉讃と、正像末和讃に収められる11首の和讃をまとめて解説。

●—8523-4(1994.3)

金子大榮

正像末和讃聞思録

A5判176頁 並製 本体 2000円+税

昭和20年に出版された、金子大榮の「正像末和讃」講義を収録した一冊。現在では手にすることが難しい貴重な本書が71年ぶりに待望の復刊。

●—6549-6(2016.11)

西山邦彦

親鸞 I

『教行信証』総序・教の巻・行の巻論讃

A5判518頁 上製函入 本体 14000円+税

『教行信証』総序・教・行の巻を分析。とくに諸仏称名について真宗七祖の考えを鮮明にし、さらに仏教の二大潮流である中観学派と唯識学派の学説をふまえ、21世紀に相応する教学を展開する。 ●—4117-9(2007.3)

西山邦彦

親鸞 II

『教行信証』信の巻(本・末)論讃

A5判519頁 上製函入 本体 14000円+税

「信の巻」について本・末すべてを論じた書はかつてなかった。ひとえに曾我量深師の教学を仰ぎつつ、五逆、誹謗正法論に至る親鸞の叙述を一字一句も逃さず解説した現代相応の金字塔。 ●—4118-6(2007.3)

西山邦彦

親鸞 III

悲願の大地『教行信証』証の巻論讃

A5判508頁 上製函入 本体 14000円+税

『教行信証』がめざすのは無量光明土の顕現である。『歎異抄』にはない、無量光明土の丁寧な解説はその「証の巻」にある。その顕現こそ必須であることを歴史に照らしあわせて主張する。 ●—4119-3(2007.3)

親鸞

編集 = 赤松俊秀・藤島達朗・宮崎圓遵・平松令三・名畑 崇

親鸞聖人七百五十回御遠忌記念出版

増補 親鸞聖人真蹟集成 全10巻

A5判上製函入 平均400頁
品切

親鸞聖人全集刊行会編

定本 親鸞聖人全集 (ワイド版) 全9巻

別冊研究ノート付

A5判総5000頁 上製函入
全巻本体 96000円+税
分売不可

増補による親鸞聖人真蹟集成の決定版。

各界で高い評価を受けた初刊本全9巻を、装いを新たにして刊行。各巻に丁寧な解説付。

内容 = ①・②教行信証(坂東本) ③三帖和讃/浄土三経往生文類 ④尊号真像銘文/一念多念文意/書簡 ⑤・⑥西方指南抄 ⑦親無量寿経註/阿弥陀経註/浄土論註 ⑧唯信抄/唯信抄文意 ⑨本尊影像讃銘/見聞集/大般涅槃経要文/皇太子聖徳奉讃/ほか ⑩唯信抄/唯信抄文意/安城御影讃銘/ほか ●—4980-9(2005.7~07.7)

『増補 親鸞聖人真蹟集成』全10巻の完結を記念して、ワイド版にて完全復刻。親鸞聖人の真筆本あるいは書写本を底本に校訂。異本や一般流布本をも対校。各巻丁寧な解説、利用度の高い索引付。

①教行信証 ②和讃・漢文篇 ③和文・書簡篇 ④言行篇 ⑤輯録篇 ⑥写伝篇 ⑦註釈篇 ⑧加点篇 上 ⑨加点篇 下 ●—5013-3(2008.4)

梯 實圓

親鸞教学の特色と展開

A5判439頁 上製函入 本体 7000円+税

本願寺派勧学である著者晩年の論文および講演録を集成。親鸞の救済思想の核心であり、浄土真宗教学の基盤となる自然法爾思想を取り上げた論文ほか、浄土真宗思想の本質を語る。 ●—8735-1(2016.3)

寺川幽芳

親鸞の思想

宗教心理学の視点から

A5判387頁 上製 本体 5600円+税

宗教心理学と真宗学の立場から、妙好人の回心体験と真宗の人間像、親鸞の夢と宗教意識の成熟のプロセス、仏教とカウンセリング、親鸞の家族観を、資料を踏まえて精緻に解明した論考。 ●—3286-3(2005.7)

岡 亮二

親鸞の念仏

A5判200頁 上製函入 本体 5700円+税

念仏を称えることが軽視されるようになった現代、念仏往生を説いた親鸞思想の本義を明らかにするために、称名念仏の意義を親鸞の信仰の歩みを確かめることを通して明確にする。 ●—7694-2(2005.11)

本多弘之

親鸞思想の原点

目覚めの原理としての回向

A5判180頁 上製 本体 2800円+税

愚かな人間にこそ本当の救いが与えられる——自己の弱さや罪深さを徹底的に自覚することで生み出された親鸞の救済思想の根本意義を、親鸞教学の第一人者が解き明かす。 ●—7669-0(2008.10)

親鸞

福島和人

親鸞思想 戦時下の諸相

A5判240頁 上製 本体 4078円+税

第二次世界大戦下の日本で、親鸞思想がどのように受容されていたのかを、妹尾義郎、暁鳥 敏、曾我量深、鈴木大拙の当時の思想から分析する。宗教者たちの戦争責任を問う画期的研究。 ●—7835-9(1995.11)

福島和人

新装版 近代日本の親鸞 その思想史

四六判296頁 並製 本体 2200円+税

『歎異抄』再生を嚆矢とする近代“親鸞ブーム”。当時の親鸞伝、史学、文学などの多彩な研究に着目し、各々が抱いていた親鸞像をもとに、近代日本人の精神をあぶり出す。 ●—6559-5(2018.10)

廣瀬 晃

新装版 親鸞の宿業観

歎異抄十三条を読む

四六判212頁 並製 本体 1800円+税

親鸞の説いた宿業は果たして運命論なのか。『歎異抄』十三条を読み解きながら、ポスト真実時代を生き抜くための、親鸞の宿業観を考察。新装版で復刊。 ●—6556-4(2018.8)

デニス・ヒロタ

親鸞 宗教言語の革命者

四六判270頁 上製 本体 3000円+税

20年をかけて親鸞全集の英訳を完成した著者が、言語と思想の関係を軸に親鸞世界を再解釈した画期的論考。「わが国における親鸞研究の盲点を衝いており斯界に新風を起こすだろう」(山折哲雄氏)。 ●—8135-9(1998.8)

安富信哉

親鸞・信の構造

四六判207頁 上製 本体 2000円+税

想像力の飛翔！ 浄土の信とは何か、浄土の信を生きたとは、どういうことか。現代人の信のありかを問う著者が、親鸞の信の世界に鋭く迫り、その構造を斬新な視角から解明する。 ●—8952-2(2004.2)

安富信哉

親鸞・信の教相

四六判191頁 上製 本体 2800円+税

他力信心はどのようにして獲得されるのか？ 如来の願心が、衆生の真実信心となる具体的過程を辿り、さらに現生正定聚の世界を開くまでのはたらきを説く。構造を解く前著に続き、信の動態を解明。 ●—8713-9(2012.6)

釈 徹宗

親鸞の思想構造

比較宗教の立場から

A5判249頁 上製 本体 5800円+税

親鸞の〈信〉構造の特質を中心に、日本浄土教の法然、一遍、さらにキルケゴールの思想との比較研究を通して、親鸞の思想構造を解明した力作論考。補論では日本文化論と仏教の関係を扱う。 ●—8127-4(2002.7)

杉岡孝紀

親鸞の解釈と方法

龍谷叢書23

A5判317頁 上製 本体 4400円+税

真宗学は真宗を古典として学ぶものではない。親鸞の思想を現代的コンテクストのなかで理解しようとする営みである。その要である「解釈」を端緒とし、学問の「方法」を真摯に問う。 ●—3839-1(2011.8)

中村 薫

親鸞の華嚴

四六判242頁 上製 本体 2800円+税

親鸞は、『華嚴経』をいかに読破していったのか。『教行信証』引用の『華嚴経』文を詳細に考察して、善知識、往生成仏の問題に触れ、華嚴の浄土教義と浄土真宗は大乗仏教であることを明かす。 ●—8136-6(1998.7)

梯 實圓

親鸞聖人の生涯

A5判206頁 並製 本体 1800円+税

●—8744-3(2016.5)

本願寺派勸学である著者による親鸞伝。最新の研究成果を取り入れながら、わかりやすい言葉で親鸞の生涯と思想を明らかにする、初学者に最適の書。

細川 巖

新装版 晩年の親鸞

四六判212頁 並製 本体 1500円+税

●—6567-0(2019.10)

親鸞の晩年は念仏と感謝と宿業の諦観の宗教生活であった。和讃をはじめ親鸞晩年の著作を読み解き、善鸞義絶という厳しい現実を負って歩んだ宗教的生の具体相を描き出す。

平 雅行

親鸞とその時代

四六判220頁 上製 本体 1800円+税

●—7484-9(2001.5)

すべての人間を悪人と断じた親鸞。殺生罪業観の浸透していた中世において、現世の宗教的平等を説き、旧仏教の呪縛から民衆意識を解放しようとした親鸞の思想史的意義を、鮮やかに解き明かす。

今井雅晴

親鸞の家族と門弟

四六判210頁 上製 本体 1800円+税

●—7482-5(2002.7)

『歎異抄』の著者・唯円、妻・恵信尼、長男・善鸞、関東の弟子たち、三代目覚如——豊富な史料を平易に読み解き、親鸞の生涯とその家族及び弟子たちのリアルな実像を描く。

今井雅晴

親鸞の伝承と史実

関東に伝わる聖人像

四六判210頁 上製 本体 2000円+税

●—6063-7(2014.2)

伝承の中には、正しい親鸞理解からは荒唐無稽としか思えないものもある。伝承の内容と特色、それを生み伝えた環境と歴史的背景の両方から、伝承に込められた当時の人々の願いと救いを明かす。

早鳥有毅編

親鸞門流の世界

絵画と文献からの再検討

A5判343頁 上製 本体 7500円+税

●—7561-7(2008.5)

親鸞とその門流、および周辺の諸課題について、絵画・文献史料を問い直し、実像に迫る。精鋭11名の執筆者による書き下ろし。執筆＝平 雅行、今堀太逸、青木 馨、吉田一彦ほか。

沙加戸 弘

親鸞聖人 御絵伝を読み解く

絵解台本付

B5判156頁 並製 本体 3000円+税

●—8710-8(2012.2)

浄土真宗寺院で報恩講のときに展示される「親鸞聖人絵伝」の成り立ちと「絵解」とは何かを解説。あわせてそのまま使える絵解台本を収録。

福田正朗

親鸞聖人 御絵伝

A4判16頁 中綴 本体 500円+税

●—8714-6(2012.5)

真宗寺院で報恩講の際に掲げられる親鸞聖人の生涯を描いた「御絵伝」。そこに何が描かれているのかをA4判オールカラーでわかりやすく解説した冊子。お配りものに最適。

菊藤明道

親鸞聖人伝説集

A5判191頁 並製 本体 2800円+税

●—8706-1(2011.6)

親鸞聖人600回大遠忌に刊行された正聚房僧純編『親鸞聖人霊瑞編』。その現代語訳に詳細な解説を付す。「川越の名号」「佛光寺放光仏」「熊野霊告」「蕎麦喰いの御木像」など。

細川行信・村上宗博・足立幸子

現代の聖典 親鸞書簡集 全四十三通

A5判212頁 並製 本体 2200円＋税

親鸞聖人が東国の門弟に宛てた、他力信心の要と真宗念仏者も生き方をわかりやすく認めたお手紙43通の原文、読みやすい現代語訳と詳細な脚注・内容理解の手引として大意を付けたテキスト。 ●—4046-2(2002.6)

村上速水・内藤知康

親鸞聖人のことば

四六判226頁 並製 本体 1456円＋税

親鸞聖人の多くの著述の中から、特に重要な言葉50を選んで教義の真髄を解説。真宗門徒として、これだけはぜひ知っておきたいお聖教の入門書。人生の指針、信仰の導きのために格好の座右の書。 ●—2312-0(1989.7)

廣瀬 晃

親鸞のおしえ 真宗入門講座

B6判98頁 並製 本体 600円＋税

初めて親鸞聖人の教えに触れる人のために、本願・念仏という教えの中核をわかりやすく解説すると共に、往生浄土を目指す生き方とはいかなるものかを、現代の視点に立って説く。 ●—8913-3(1963.2)

可藤豊文

親鸞聖人五ヶ条要文

四六判283頁 上製 本体 2400円＋税

親鸞に仮託された秘書『親鸞聖人五ヶ条要文』をテキストとして、禪(真言密教を含む)と浄土について論じながら、浄土教の宗教的基盤を再検証し、その宗教的要請を解明する。 ●—7271-5(2003.6)

麻田慶雲

写真で読む 親鸞の生涯

B5判107頁 並製 本体 3200円＋税

誕生、比叡山時代、吉水時代、越後、関東、晩年——親鸞聖人の史跡を長年にわたり丹念に取材し、豊富な写真と平明な文章でその生涯と思想の特徴を描き出した大型フォトアルバム。 ●—8682-8(2002.7)

鎌田宗雲

親鸞の生涯と教え

日本図書館協会選定図書

四六判202頁 上製 本体 2000円＋税

浄土真宗の開祖が生きた時代とその生涯とは——誕生から結婚、念仏弾圧から往生まで。史料を簡潔に紹介し、親鸞の激動の90年の一生とその教えの核心を鮮やかに描き出す。 ●—2157-7(2007.12)

佐々木 正

親鸞再考 なぜ悪人こそ救われるのか

日本図書館協会選定図書

四六判175頁 上製 本体 1800円＋税

新たな「親鸞論」と画期的な「法然論」を発信！親鸞が法然から受け継いだ、悪人成仏の真実とは。法然との師弟関係を伝える『歎異抄』第二章を読み解き、「悪人・凡夫」理解に変革を迫る。 ●—8943-0(2010.2)

加藤智見

世界の宗教から見た親鸞の信仰

親鸞の独自性とは何か 日本図書館協会選定図書

四六判200頁 上製 本体 2300円＋税

親鸞の信仰を世界の諸宗教のなかに透写させると、どのような像が浮かび上がってくるのか……。比較宗教学の見地から親鸞の宗教を読み解く。 ●—8733-7(2015.9)

小谷信千代

誤解された親鸞の往生論

四六判109頁 並製 本体 1000円＋税

親鸞が説いた臨終往生はなぜ現世往生へと誤解されたのか。現世往生はなぜ誤りなのか。これらの疑問について、話題を呼んだ『真宗の往生論』の著者が、聖教の読解を通じて平易に解説する。 ●—9030-6(2016.4)

蓮如

監修=梯 實圓・名畑 崇・峰岸純夫
編集=上場顕雄・神田千里・金龍 静・草野顕之
推薦=五木寛之・早島鏡正・細川行信

蓮如大系 全5巻

A5判平均450頁 上製函入
全巻本体 50000円+税 分売不可

蓮如研究の最新成果を歴史・教学の両面から集大成した決定版。蓮如の全体像や歴史的背景を理解するために、主題ごとに重要な論文を精選し収録する。研究者必備の書。

- ① 蓮如の生涯
- ② 蓮如の教学
- ③ 蓮如と本願寺教団上
- ④ 蓮如と本願寺教団下
- ⑤ 蓮如と一向一揆

●—4651-8(1996.11)

細川行信・村上宗博・足立幸子

現代の聖典 蓮如上人御一代記聞書

A5判446頁 並製 本体 3200円+税

316条の全文を、わかりやすく現代語訳するとともに、各条に要義をつけてより確かな理解を期す。さらに人名地名や重要な語には詳細な脚注をつけたテキストの決定版。

●—4036-3(1996.12)

細川行信・村上宗博・足立幸子

現代の聖典 蓮如 五帖御文

A5判338頁 並製 本体 3000円+税

五帖御文(御文章)全80通の原文を読みやすい現代仮名遣いに改め、さらにわかりやすい現代語訳と詳細な脚注をつけた最新のテキスト。各御文には、内容理解の手引として大意をつけた。

●—4028-9(1993.5)

西山邦彦

改訂版 蓮如上人帖外御文ひもとき

A5判402頁 並製 本体 4200円+税

帖外御文は、刊行されたものが少なく、一般には見ることがむずかしい。その帖外御文119通にそれぞれ現代語訳と詳細な解説をつける。蓮如思想研究に必備のテキスト。

●—6547-2(2016.12)

岡西法英

私釈 蓮如上人御一代記聞書

A5判214頁 並製 本体 2600円+税

浄土真宗の教えを庶民にも広め、教団を全国規模にした蓮如とは？ 教義・儀礼・生活など岐にわたる蓮如の語録等を収めた聞書から、57条を厳選し、原文・語註・意訳・私釈で明快に読み解く。

●—8782-5(2020.10)

稲葉昌丸編

蓮如上人遺文

A5判800頁 上製函入 本体 15000円+税

蓮如上人の著作の中より『正信偈註釈』『正信偈大意』『諸文集』『和歌集』を収録し、さらに解説、御文総目次、索引(和歌・人名地名・御文成語索引)を収める。蓮如研究に必備の基礎資料。

●—7871-7(1936.12)

満井秀城

蓮如教学の思想史

A5判244頁 上製 本体 5340円+税

蓮如をとりまくさまざまな思想的背景(文化・時代風潮・心性)に着目し、蓮如教学の特性を一層鮮やかに解明する。これまでの蓮如研究に一石を投じる好著。巻末に未刊史料2篇を翻刻する。

●—7421-4(1996.6)

稲城選恵

蓮如教学の研究1 行信論

A5判250頁 上製函入 本体 8252円+税

親鸞聖人の他力信心の教えを、真に大衆のものとし、一切衆生の救いを現実のものとした蓮如上人の教学を、行信論を中心に多方面から再検討することを通して、その今日の意義を明確にする。 ●—7870-0(1993.4)

稲城選恵

蓮如教学の研究2 宿善論

A5判294頁 上製函入 本体 8252円+税

蓮如上人の教化の特色についての総合的研究。信心を得ることは宿善の開発によるといわれる。その宿善とは何かを明らかにするとともに、蓮如上人の教化の個別性、平等性を明らかにする。 ●—7897-7(1994.12)

稲城選恵

蓮如教学の研究3 異義論

A5判284頁 上製函入 本体 8252円+税

蓮如上人の時代に広まっていた念仏の異議を詳細に検討し、それらに対して蓮如上人がどのように教化されたかを明らかにしつつ、蓮如思想の特色を明確にする意欲的論考。 ●—7898-4(1996.5)

澤田秀丸

御文に学ぶ 白骨となれる身

四六判126頁 並製 本体 800円+税

葬儀のとき必ず拝読される「白骨の御文」を解説。人間にとって死とは何か、後生の一大事とはどういうことか。蓮如上人のお心をわかりやすく説きながら、真実の生き方を明らかにする。 ●—4035-6(1997.2)

澤田秀丸

御文講座 聖人一流の御文

四六判140頁 並製 本体 971円+税

蓮如上人の御文を通して、信心とは何か、念仏とは何か、往生とは何かをわかりやすく解説する。他力念仏の教えによって生きることの意味を、実生活の中で明らかにする名法話。 ●—4030-1(1995.11)

和田真雄

御文講座 末代無智の御文

四六判108頁 並製 本体 971円+税

多くの人々にもっとも親しまれている「末代無智の御文」のころを、身近な問題を通して考える。往生や念仏の教えが、現在の生活を安らかなものとする、現実的な教えであることを明かす。 ●—4031-8(1996.5)

渡辺晃純

御文講座 御正忌の御文

四六判104頁 並製 本体 971円+税

報恩講をお勤めする意義は、一人でも多くの人が信心を得ることであるとする蓮如上人のお心を、現代の視点から具体的に説き明かし、報恩感謝の念仏の日暮らしの安らかさを語りかける名法話。 ●—4032-5(1996.11)

佐賀枝弘子

御文講座 女人成仏の御文

四六判110頁 並製 本体 971円+税

諸仏の救いからも見放され、五障三従と差別され続けた女性に対して、蓮如上人は念仏一つで必ず救われると説かれた。そのお心を現代の視点から改めて考え、その意義を明らかにする。 ●—4033-2(1997.7)

西山邦彦

蓮如上人五帖お文ころろえ

A5判398頁 並製 本体 2667円+税

蓮如上人が作られた「お文」は大衆にもわかるような日本語にまでなった仏法である。『お文』を現代文に意識し、さらに『蓮如上人御一代記開書』の意識をも織りまぜながら平易に解説する。 ●—9522-6(1993.3)

稲城選恵

蓮如上人のことば

四六判246頁 並製 本体 1456円+税

百のものを十にし、十のものを一つにして語られた蓮如上人の言葉の中から、重要な語録50を厳選して、現代的にわかりやすく解説。蓮如上人の教えの真髄が集約された入門書の決定版。 ●—2311-3(1987.6)

田代俊孝

真宗入門 御文に学ぶ〈増補新版〉

四六判268頁 並製 本体 2000円+税

『御文』80通のなかから、もっとも重要な12通を選んで解説。浄土真宗の教えの要と、蓮如上人の教えの核心をわかりやすく説き、念仏に生きる具体性を明らかにする。「蓮如上人と現代」を増補。 ●—4042-4(2002.6)

真宗大谷派京都教区編

蓮如上人ご旧蹟ガイド

四六判48頁 並製 本体 333円+税

蓮如上人の生涯を、ゆかりの地を写真で追いながら訪ねる分かりやすいビジュアルでコンパクトなガイドブック。京都・近江・若狭・丹波・摂津・京都山科の寺院・遺跡65カ所を取り上げる。 ●—2221-5(1997.9)

奥林 享

大阪と蓮如上人の足跡

四六判77頁 並製 本体 476円+税

現在の大阪は、石山本願寺の寺内町をもとに発展したものであり、その名づけ親は蓮如上人である。そのように関わりの深い大阪における蓮如上人の足跡を、わかりやすくまとめた便利な一冊。 ●—8650-7(1998.9)

平井清隆

小説 念佛王国

四六判252頁 並製 本体 2136円+税

門徒衆が戦いに巻きこまれていくことに心を痛める蓮如。吉崎御坊と念仏教団を戦乱の中で護り抜こうとする安芸蓮崇。蓮如と蓮崇を中心に、一向一揆前夜の吉崎を克明に描く感動の歴史小説。 ●—8585-2(1991.6)

顕証寺編

智慧のともしび

顕証寺本 蓮如上人絵ものがたり

B5判168頁 並製 本体 2500円+税

蓮如上人建立の寺・顕証寺が制作した「蓮如上人四幅御絵伝」の解説書。宮絵師・安川如風による美しい絵とやさしい文章で、蓮如上人の誕生から久宝寺寺内町の形成までを解説した読みやすい一冊。 ●—6261-7(2020.5)

妙好人

鈴木大拙 妙好人

四六判294頁 上製 本体 2500円+税

従来ただ有難いということだけで偶像視されてきた妙好人が、鈴木大拙によって、才市の歌を通して初めて他方実践者として明らかにされている。附録として妙好人数人の行蹟を収める。 ●—8506-7(1976.3)

柏原祐泉 近世庶民仏教の研究

A5判310頁 上製 本体 11000円+税

江戸時代から近代にいたる親鸞の思想を生活に具体的に表現した妙好人を中心に、無名の信人の系譜をたどる底辺仏教史ともいべきユニークな労作。第2篇 国学と仏教 第3篇 庶民の仏教受容。 ●—6526-7(2013.4)

菊藤明道 増補版 妙好人伝の研究

A5判494頁 上製函入 本体 9000円+税

念仏に生きた在俗の篤信者・妙好人の姿を、膨大な史料の博搜と入念な実地調査により描き出した名著に、最新の研究成果を増補した決定版。 ●—2323-6(2011.4)

菊藤明道編 妙好人研究集成

A5判750頁 上製函入 本体 10000円+税

浄土真宗では、信仰に特に篤い門徒を「妙好人」と呼び親しんできた。本書は妙好人に関する膨大な研究論文のうち、特に画期をなした38本を精選。今後の妙好人研究に必備の一冊！ ●—2355-7(2016.10)

菊藤明道 鈴木大拙の妙好人研究

A5判336頁 上製 本体 3000円+税

浄土真宗の篤信者、妙好人を初めて海外に紹介した鈴木大拙。直弟子の柳 宗悦、楠 恭など、周辺の人物交流も網羅した妙好人研究の軌跡。 ●—2354-0(2017.7)

菊藤明道 妙好人の詩

四六判166頁 上製 本体 1600円+税

如来からめぐまれた信心・お念仏により苦しみや悩みをいのちの輝きにかえた、妙好人お軽、おさよ、才市、金子みすゞ、榎本栄一、東井義雄の、詩の生み出された背景をわかりやすく解説する。 ●—2315-1(2005.11)

梯 實圓 妙好人のこゝば

四六判280頁 並製 本体 1500円+税

ユニークなエピソードを織り込んで、読者を一気に妙好人の世界に引き入れる。清九郎、おその、おかる、庄松、浅原才市、香樹院徳竜、利井鮮明、原口針水などの名僧・妙好人が、いま蘇る。 ●—2313-7(1989.11)

藤 秀環 新撰 妙好人列伝

四六判286頁 並製 本体 3200円+税

鎌倉期から近代にいたる妙好人53人をえらんだ列伝。純粹な信仰感情をつらぬいた「人中の白蓮華」たちに深い共感をこめて、一人一人の個性あふれる人間像を活写する好著。 ●—6530-4(2013.4)

高木実衛編

新妙好人伝 近江・美濃篇

四六判160頁 並製 本体 1650円+税

明治から昭和を生きた妙好人に深い敬愛をこめてその人物像を描く。「今日までの800年に及ぶ教団の歴史は、このような念仏者に支えられて、維持繁昌してきたのであろう」(解説 柏原祐泉氏)。 ●—8582-1(1990.12)

長谷川富三郎

妙好人 因幡の源左

語録板画集

A5判108頁 並製 本体 1000円+税

草の束を背負ってくれた牛に、阿弥陀如来がわが身の業を背負ってくださる事実を領解した源左。そのときの言、「ふいっと分らしてもらったいな」を含めた48の法話。 ●—8940-9(1985.4)

伊藤智誠

妙好人めぐりの旅

四六判168頁 並製 本体 1800円+税

浄土真宗の信心に純粹に生きた代表的な妙好人を、読みやすい旅行記風に紹介したガイドブック。六連島のお軽さん、浅原才市さん、有福の善太郎さん、因幡の源左さん、良寛さん、など。 ●—2353-3(2012.10)

西山郷史

妙好人 千代尼

B6判250頁 並製 本体 1200円+税

石川県の松任(白山市)が輩出した、江戸時代を代表する女流俳人・加賀の千代女。熱心な真宗門徒であった千代の句の背後にひろがる信心の世界を、土徳の風土とともに読み解く。 ●—8768-9(2018.1)

清沢満之

清沢満之著 大谷大学真宗総合研究所編

臘扇記 注釈

A5判260頁 上製 本体 1800円+税

大谷大学初代学監・清沢満之の晩年の日記「臘扇記」。「自己とは何ぞや」の言葉で有名な日記の全文に、初めて注釈・解説を施し、日本宗教哲学の嚆矢の思索に迫る。

●—7668-3(2008.6)

脇本平也

評伝 清沢満之

日本図書館協会選定図書 全国学校図書館協議会選定図書

四六判243頁 上製 本体 1600円+税

明治期に「精神主義」を掲げ仏教を再生させ、不治の病をかかえながら数多くの青年仏教者を育て、真宗大谷派の教団改革に尽くした宗教者の苛烈な生涯と純粋な信仰を、時代背景とともに綴る。

●—1012-0(1982.4)

久木幸男

検証 清沢満之批判

A5判221頁 上製 本体 3689円+税

従来の清沢満之に対する批判には、多くの誤りや主観的な思いこみによる的はずれなものがあるとする著者が、膨大な資料を駆使してその誤りを正すとともに、清沢満之の実像を浮き彫りにする。

●—7834-2(1995.6)

安富信哉

清沢満之と個の思想

A5判310頁 上製函入 本体 8800円+税

現在の仏教界に多大な思想的影響をもたらした、没後100年を迎えようとする明治時代の仏教思想家(真宗大学初代学監)の生涯に沿いながら、個の形成と思想を明らかにした注目の新論考。

●—7857-1(1999.5)

神戸和磨

清沢満之の生と死

四六判208頁 並製 本体 1500円+税

清沢満之と正岡子規との交流を通じて、死と向き合った清沢の深い自己洞察と信念を探り、さらに「精神主義」の特質と現代的意義を明らかにした満之の思想を知るための格好の入門書。

●—7858-8(2000.7)

神戸和磨

清沢満之 その思想の軌跡

四六判279頁 上製 本体 2200円+税

真実の世界、浄土に生まれることを、近代宗教哲学の巨星、清沢満之は「処世の完全なる立脚地」と示した。親鸞の教えを通して自己の真に立つべきところを追究し続けた清沢の思想を明らかにする。

●—7697-3(2005.3)

箕浦恵了

清沢満之と宗教哲学

近代日本の学問形成史小景

A5判194頁 上製 本体 2400円+税

日本宗教哲学の祖にして近代仏教のパイオニア、清沢満之。その信念と思想は仏教と西洋哲学への深い造詣により築かれた。従来の解釈を超えギリシャ哲学と学問論をも射程に入れた研究成果。

●—5687-6(2013.9)

藤田正勝・安富信哉編 (没後100年記念出版)

清沢満之 その人と思想

日本図書館協会選定図書

四六判294頁 上製 本体 2800円+税

仏教と西洋思想との架け橋となった近代日本哲学のパイオニアであり、仏教の近代化を果たした清沢の思想を新視点から再評価。今村仁司、長谷正當、脇本平也、寺川俊昭ほか15名の書き下ろし。

●—7859-5(2002.5)

藤田正勝

清沢満之が歩んだ道 その学問と信仰

日本図書館協会選定図書

四六判208頁 並製 本体 1900円+税

清沢満之が、その短い生涯のなかで辿りついた境地とは。難解とされる清沢の思想と信仰の本質を見据え、現代の読者に改めて易しく掲示した恰好の入門書。年表・文献ガイド付き。 ●—3842-1(2015.4)

山本伸裕・碧海寿広編

清沢満之と近代日本

A5判288頁 並製 本体 2800円+税

近代仏教の確立者と称される清沢満之の思想を解明し、その思想が同時代と後世に与えた影響にも着目することで、今後の清沢研究に新たな視座を提供する刺激的な入門書！ ●—5550-3(2016.11)

安富信哉

現代思想としての清沢満之

四六判262頁 上製 本体 2800円+税

近代仏教に多大な影響をもたらした清沢満之。現代における清沢思想の意義を見直し、現代人に“同時代思想家”としてのあり方を問い直す渾身の論考など10篇を収載。 ●—8770-2(2019.3)

清沢満之著・藤田正勝訳 〈没後100年記念出版〉

現代語訳 他力門哲学骸骨

四六判230頁 上製 本体 2000円+税

有限の無限への転化・発展を仏教の核心とし、自力・他力の発生を明解にした面目躍如たる清沢の論考を、一般人にも理解できるやさしい現代語に訳す。原文と解説付き。 ●—7849-6(2003.7)

清沢満之著・藤田正勝訳 〈没後100年記念出版〉

現代語訳 精神主義

日本図書館協会選定図書

四六判209頁 上製 本体 1900円+税

清沢晩年の信念と思索の結晶「精神主義」に関わる論文を集約し、その現代語訳を通して清沢の思想の本質と意義を再解読する。好評の現代語訳シリーズ第3弾。原文と解説付。 ●—7850-2(2004.10)

清沢満之著・藤田正勝訳 〈没後100年記念出版〉

現代語訳 わが信念

日本図書館協会選定図書

四六判240頁 上製 本体 2000円+税

絶筆となった代表作「わが信念」をはじめ、その宗教的信念を表明した文章を収録。道徳と宗教の違い、安心立命の境地に入る必須条件など、ひたむきな求道を経てたどり着いた信の極致を明かす。 ●—7696-1(2005.10)

清沢満之著・藤田正勝訳 〈没後100年記念出版〉

現代語訳 在床懺悔録

四六判123頁 上製 本体 1600円+税

結核を宣告されて死を覚悟した清沢が、自らの信仰の総決算として、浄土真宗の教義、なかでも他力信仰の問題に深く立ち入り、その宗教的信念を書き残した書。現代語訳シリーズ白眉の最終巻。 ●—7695-9(2007.3)

真宗一般・教養

編集 = 西谷啓治・訓覇信雄・松原祐善
曾我量深説教集 全10巻

四六判平均312頁 並製函入
全巻本体 35000円 + 税 分売不可

伝統ある真宗教学の道場、高倉会館で昭和35年から亡くなる前年の45年までに講じられた言葉をそのまま再現。

内容 = ① 記念講演 ② 行信一念／始めに行あり(1) ③ 始めに行あり(2) ④ 覈求基本 ⑤ 仏道と菩薩道 ⑥ 既にこの道あり ⑦ 遇うて空しく過ぎず／横超の菩提心(1) ⑧ 横超の菩提心(2)／宿縁と宿善 ⑨ 本願真実をひらく／浄土真宗の教え ⑩ はじめに行あり／選択の教学と回向の教学／立教開宗

●—6521-2(2011.6)

曾我量深
CD版 曾我量深説教集 全3集

CD 各4話収録 8枚組
各本体 10000円 + 税
全巻本体 30000円 + 税

『曾我量深説教集』第1～8巻所収の高倉会館記念講演及び、米寿記念講演の「法蔵菩薩」を収録。初のCD化により音声も綺麗になり曾我量深の法話を肌で感じることができる。

- ① 他力は俗語、その聖語は利他／慧眼見真の聖者／覈求其本／すでにこの道あり
- ② 知恩報徳／自信教人信／法義相続と本廟相続／横超の菩提心
- ③ 深く信ずる心／宿縁と宿善／法蔵菩薩(上)／法蔵菩薩(下)

●—9812-8, 9813-5, 9814-2(2016.10)

編集 = 藤代聡磨
曾我量深説教随聞記 全4巻

四六判平均280頁 並製
全巻本体 15000円 + 税 分売不可

永年にわたって曾我先生に常随し、先生の強い影響をうけられた藤代聡磨氏が、昭和23年から26年にかけて、豊前学場・三河・小松・高田等の各地に出講された当時の、先生の所説を克明に記した膨大なノートを整理して、先生の独創的な思想を伝えている。

内容 = ① 宿業の共感／真宗の要義／ほか ② 三願転入／人生の意義／ほか ③ 念仏の道／因縁法／懺悔道／ほか ④ 念仏の世界／一宗の繁盛／ほか

●—6575-5(2020.11)

金子大榮
金子大榮講話集 全5巻

四六判平均220頁 並製函入
全巻本体 15000円 + 税 分売不可

「浄土和讃」を講題とした晩年の法話から信道会館での講話などを収録。著者の信境から溢れ出た言葉で語られ、絶対他力の境地が読者の心に響く名講話集が待望の復刊。

- ① 経説の妙好人
- ② 念仏のころ
- ③ 法話六十年
- ④ 大いなる信心
- ⑤ 十二の光

●—6546-5(2016.12)

藤原正遠講話集 全5巻

A5判平均220頁 上製函入
全巻本体 20000円+税 分売不可

いずれにも行くべき道の絶えたれば

口割りたもう南無阿弥陀仏

この正遠師の代表的歌が示すとおり、絶望の中にこそ開ける他力信心の救いを説き続けた正遠師の講話と歌をまとめる。

各巻末には、総勢20人による、正遠師の教えと人柄を偲ぶ解説を収載。主な執筆者、池田勇諦、坂東性純、金光寿郎、藤原利枝。

① 正信偈 ② 法話 ③ 法爾一 ④ 法爾二 ⑤ 歌集 ●—4502-3(2002.5)

和田稔講話集 全7巻

A5判平均360頁 上製函入
全巻本体 55000円+税 分売不可

現実の諸問題を真正面から見据えて、観念的教學の欺瞞性と自己の信念の不徹底を吟味し続けた著者が、真実の信心とは何か、真宗者のあるべき姿とは何かを明らかにする。

① 親鸞聖人御消息講話I ② 親鸞聖人御消息講話II ③ 親鸞聖人御消息講話III ④ 真宗を生きる ⑤ 親鸞聖人の国家観 ⑥ 蓮如上人に学ぶ ⑦ 靖国問題論集

●—4503-0(2003.8)

曾我量深・金子大榮

往生と成佛

四六判196頁 並製 本体 2800円+税

昭和43年愛知県岡崎での講演記念出版の復刻。曾我氏は、信心の内容を追求し、信心を根拠としてこそ理想的人間となることを説く。金子氏は、往生と成佛の人間における真の意義を説き明かす。 ●—6529-8(2013.4)

曾我量深

法蔵菩薩 米寿頌寿記念講演集

四六判178頁 並製 本体 2300円+税

法蔵菩薩は有難い存在には違いないが、色や形によって粉飾されたものではなく、すべての法の根源そのものである。表記の米寿記念の頌寿の「われ如来を信ずるがゆえに如来在しますなり」を収録。 ●—6534-2(2014.6)

曾我量深

真宗の眼目

四六判154頁 並製 本体 2300円+税

浄土真宗の根本が欲生我国にあることを述べ、「信心は欲生に始まる」という真宗の眼目を端的に解明する一冊。 ●—6545-8(2016.7)

安田理深

願心荘嚴

四六判158頁 並製 本体 2200円+税

親鸞思想の核心を釈尊・天親の根本精神をおさえながら明らかにし、時代を越えて求道者の問いに応答しうる、安田理深ならではの講話録。 ●—6548-9(2017.6)

平野 修

親鸞からのメッセージ 全5巻

教行信証の世界

四六判平均220頁 並製 1・5巻各本体 1600円+税 2~4巻各本体 1429円+税

何の予備知識のない人でも、仏教に反感を持っている人にもわかるように説かれた画期的講義。浄土や念仏の意義を具体的な事柄を例に説き、誰にでも共感できる『教行信証』の解説書。 ●—4141~4145(1998.4~1999.4)

平野 修

真宗の教相

A5判244頁 上製 本体 3200円＋税

親鸞思想を正しく理解するための指針として、浄土・阿弥陀仏・念仏・信心など、重要な思想をわかりやすく解説し、現実を生きる力となる他力念仏の教えを明らかにする労作。

●—7838-0(1997.9)

平野 修

続・真宗の教相

A5判232頁 上製 本体 3000円＋税

阿弥陀仏の本願を信じることで、私たちの何がどのように変わるのか。親鸞思想の核心を真正面から取り上げ、しかも現代人にもわかる言葉で解説する。好評の正篇に続く待望の刊行。

●—7839-7(1999.10)

平野 修

平野修講義集 上・下

上 浄土往生の仏道 下 選択本願の仏道

A5判上254頁 下218頁 上製 各本体 2800円＋税

浄土教において最も重要な課題である浄土往生について、親鸞聖人の真意を解明しつつその宗教的意味を明らかにする。平野教学のすべてが凝縮された待望の講義集。

●—7865, 7866(2000.7)

高 史明

いのちの声が聞こえますか

高史明親鸞論集 第一巻

A5判271頁 上製 本体 2700円＋税

わが子を亡くした悲しみの中から立ちあがり、その体験をもとに多くの人々の愛別の苦しみを救い続けている著者が、いのちの意味を親鸞の教えに立って根源から語りかける、慈愛に満ちた講話集。

●—4047-9(2003.2)

高 史明

ほんとうの幸せって何ですか

高史明親鸞論集 第二巻

A5判280頁 上製 本体 2700円＋税

豊かな社会を実現したにもかかわらず、幸せを実感できない多くの現代人のために、人間が求めるべき真実の幸せとは何かを、仏教の叡智にもとづいてわかりやすく説き示す講話集。

●—4048-6(2003.2)

高 史明

歎異抄との出会い

高史明親鸞論集 第三巻

A5判274頁 上製 本体 2700円＋税

深い悲しみの中で『歎異抄』に出会い、親鸞の教えに導かれて新しく生きる道を見出した著者が、自分の体験を通して『歎異抄』に説かれている真実の智慧を説く、心洗われる講話集。

●—4049-3(2003.2)

信楽峻磨

真宗の大意

四六判222頁 上製 本体 2000円＋税

浄土真宗の開祖・親鸞は何を説いたのか——親鸞思想の本質とその現代的意義を、大乘仏教の原点に立ち返りつつ、仏道・信心・生活の視点から鮮やかに解き明かしたアメリカでの講義録。

●—8654-5(2000.12)

信楽峻磨

真宗の本義

四六判216頁 上製 本体 2200円＋税

覚如、存覚、蓮如らによる誤った教学を排し、今こそ、まことの親鸞の教え「聞名の道」に立ちかえれと説く。80歳を超え、アメリカ各地で深い感動と涙、賛同をもって迎えられた講義録第2弾。

●—8724-5(2014.7)

信楽峻磨

親鸞はどこにいるのか

四六判105頁 並製 本体 1200円＋税

戦後70年、改めて戦時教学の欺瞞と教団の戦争責任を追及し、「人を殺してはならない」という仏教徒の原点を厳しく問う。異端といわれてなお親鸞一筋の道を歩み、著者の絶筆となった書。

●—3281-8(2015.10)

信楽峻磨著 デビット松本訳

A Life of Awakening

真宗の大意 (The Heart of the Shin Buddhist Path)

A5判264頁 並製 本体 1500円+税

親鸞思想の本質とその現代的意義を、大乘仏教の原点に立ち返って、仏道・信心・生活の視点から鮮やかに解き明かして話題を呼んだ、アメリカでの講義録『真宗の大意』の英訳。

●—8954-6(2005.2)

ケネス・タナカ著 島津恵正訳

真宗入門

四六判293頁 上製 本体 2000円+税

Q & A・他宗教との対話形式で仏教と親鸞思想のエッセンスを説き明かした、アメリカにおける浄土真宗入門書『Ocean』の翻訳。深い思索と新鮮な言葉で真宗の新地平を拓いた待望の一冊。

●—2055-6(2003.4)

大來尚順

カンタン英語で浄土真宗入門

四六判126頁 並製 本体 1200円+税

難しい仏教用語も英語で説明するとスッと理解できる。テレビ朝日「ぶっちゃけ寺」に出演していた、もとハーバード大学研究員のお坊さんによる、新感覚仏教入門書。

●—2502-5(2018.7)

佐賀枝夏文

二度目の真宗入門

四六判101頁 並製 本体 1000円+税

浄土真宗への疑問、反発、誤解——。「自分にとって親鸞の教えって何だろう」「教えを身近に感じられない」「わからなくなった」。そんな人にこそ読んでほしい、自分にとっての真宗を見つめ直す一冊。●—8719-1(2013.6)

谷川理宣

無明からの目覚め

四六判150頁 並製 本体 1000円+税

自分が思い描いている「幸せ」にしばられていませんか。心の闇を知ってはじめて光の世界に出遭えることに気づかせてくれる一冊です。

●—8755-9(2016.8)

谷川理宣

いのちの大地に樹つ

現代真宗入門講座

四六判253頁 上製 本体 2400円+税

信心とは自我の場から如来の場への自己の立脚地の転換である——親鸞の主著『教行信証』の構造に従いつつ、悪人正機・往生浄土などの浄土真宗の教えとその救済原理を易しく説き明かす。●—8698-9(2004.10)

浅井成海

仏教のころころ 念仏のころころ

四六判203頁 上製 本体 1900円+税

お釈迦様と親鸞聖人はいったい何を説いたか。死の不安と別れの悲しみを乗り越え、自分らしくゆったりと生きる道を、日常の暮らしのなかで明らかにした心あたまる珠玉の法話集。●—8679-8(2000.12)

狐野利久

ユダヤ・キリスト・イスラーム・親鸞

四六判241頁 並製 本体 2000円+税

『聖書』や『コーラン』を丹念に読みときながら、3つの啓示宗教と浄土真宗をグローバルな視点から比較考察し、世界宗教としての親鸞思想の意義をわかりやすく説き明かした講話集。●—2054-9(2003.4)

狐野利久

イスラームのころころ 真宗のころころ

四六判208頁 並製 本体 1800円+税

真宗門徒は異国の宗教を学ぶには及ばないという考えは原理主義に通じる。イスラームの教えを学んだ著者が、親鸞の教えがいかに普遍的な教えであるかということ明らかにした注目の書。●—2057-0(2004.12)

藤田徹文

わたしの浄土真宗

三つの質問に答える

四六判202頁 上製 本体 1800円＋税

仏教は先祖供養・現世利益・精神修養のための教えではない——布教の第一線で活躍する著者が、宗教への素朴な疑問に答えつつ、釈尊と親鸞聖人の原点を学び直す浄土真宗入門の書。 ●—8680-4(1999.1)

大門照忍

わかりやすい浄土真宗

四六判144頁 並製 本体 1000円＋税

浄土真宗の教義の概要を、わかりやすく解説し、斬新な挿絵を多数入れて親しみやすくした入門書の決定版。従来の項目解説ではなく、すべてを一貫した流れで解説し、中心思想の明確化を図る。 ●—8553-1(1986.9)

櫻部 建

真宗の学び方

四六判64頁 並製 本体 800円＋税

真宗の学びは聖教を読むことに始まり、読み込むことに尽きる。聖教とは何か、読み方、読む順序、漢字・漢文の対処法等を明快に説明する入門書。これから真宗を学ぶ方、さらに深く学びたい方に。 ●—8702-3(2011.11)

細川 巖

十住毘婆沙論 龍樹の仏教

A5判292頁 上製 本体 6000円＋税

龍樹の念仏思想が示される『十住毘婆沙論』を、初地を中心に従来の研究をふまえて総合的に解説。さらに求道的立場から同書を読み解き、親鸞の歩んだ念仏道のプロセスを明確にした労作。 ●—7342-2(1992.5)

大桑 斉

真宗と他者 なぜ人を殺してはいけないのか

四六判203頁 並製 本体 2400円＋税

「なぜ、人を殺してはいけないのか？」という問いに、浄土真宗は応えられているのか。問いの背景を思想史の立場から思案し、沈黙する浄土真宗に鋭い視線を向けた一冊。 ●—8997-3(2010.4)

木越 康

ボランティアは親鸞の教えに反するのか

他力理解の相克

四六判170頁 並製 本体 1600円＋税

ボランティアは自力か？ 親鸞の“ただ念仏”の教えに反しないか？——震災復興支援活動などの傍らで囁かれ続けてきた疑問に応える、親鸞思想とボランティアとの整合性の問題に踏み込んだ話題作。 ●—8712-2(2016.3)

松塚豊茂

浄土と虚無 金光寿郎ディレクターとの対談

A5判182頁 並製 本体 1600円＋税

京都学派の宗教学者とNHK元ディレクター金光寿郎氏が「ラジオ深夜便」や「宗教の時間」で行った対談集。現代の虚しさを受けとめて超える道を、仏教から説き明かす。 ●—9028-3(2012.1)

池田行信

現代社会と浄土真宗 〈増補新版〉

日本図書館協会選定図書

四六判234頁 並製 本体 1800円＋税

脳死臓器移植・オウム真理教事件・いじめ・宗教教育・葬儀法名・差別・女性論・戦争と平和・靖国問題など、生老病死をめぐる現代社会の貴重な課題に、仏教・浄土真宗はどのように応えるのか。 ●—5683-8(2010.9)

戸次公正

真宗大谷派のゆくえ

ラディカルに問う儀式・差別・靖国

A5判240頁 上製 本体 2800円＋税

同朋会運動の中で生まれた新しい真宗大谷派は、真の同朋教団と成りえたのか。現在の教団が抱える諸問題を根源から問い直し、親鸞精神に立脚した真宗教団実現の指針を探る意欲作。 ●—8760-3(2017.12)

寺川俊昭

念仏の僧伽を求めて〈新装版〉

近代における真宗大谷派の教団と教学の歩み

四六判212頁 並製 本体 1800円+税

明治期の清沢満之から、戦後の同朋会運動にいたる近代大谷派の教団と教学の歩みをわかりやすく説き明かした好著。21世紀を迎える真宗教団の課題と可能性を探るための恰好の手引。 ●—8672-9(2001.6)

寺川俊昭

親鸞聖人の信念 野に立つ仏者

四六判121頁 並製 本体 1200円+税

親鸞聖人が開かれた他力信心の世界を、現代の視点から改めて考察。従来の誤った理解をすべて切り捨て、人間らしく生きるための信念を説いた、仏者としての親鸞聖人像を説き明かす。 ●—8928-7(2005.6)

訓覇信雄著 柘植闍英監修

死して生きる 仏教回復の使命

四六判262頁 上製 本体 2190円+税

形骸化し習俗に流れていた戦後の日本仏教の中で、純粹な信心による仏教の復興と、独立した人間による真実の僧伽の確立を目指した著者が、我欲に死して仏の智慧に生きることを説く。 ●—8640-8(1999.7)

水島鳥一

信は生活にあり 高光大船の生涯

A5判208頁 並製 本体 1800円+税

暁鳥 敏、藤原鉄乗とともに「加賀の三羽鳥」と称された、大地の念仏者・高光大船の生涯を尋ねる。付録として大船に生まれた前加賀友禅作家・村上堅正氏の随想を収載する。 ●—8500-5(2010.9)

蒲池勢至

真宗門徒はどこへ行くのか

崩壊する伝承と葬儀

四六判208頁 並製 本体 1800円+税

真宗門徒はどのように生き死んでいったのか。時代の変化によって門徒の信仰生活が崩壊しつつある現実と、激変する葬儀のあり方を問い直すことにより、人間にとって信仰とは何かを探る。 ●—6230-3(2015.4)

佐藤秀人

寺はよみがえる 真宗寺サンガの記録

四六判216頁 上製 本体 1553円+税

そこにハゲちゃんサーちゃんという2人の仏者がいた。ひとはそこを青年かけこみ寺と呼ぶ——寺を若者に開放し傷ついた魂と裸と裸であった現代の仏者・熊本真宗寺住職の感動のドキュメント。 ●—8573-9(1990.4)

山田亮賢編

絶対他力道

四六判280頁 上製 本体 2500円+税

大脇扇忌(清沢満之の五十回忌法要)講演と、関連して開催された大谷大学・高倉会館での講演、さらにNHKラジオでの講話放送まですべてを収載。清沢満之の思想的意義を今あらためて再確認する。 ●—8564-7(1988.3)

宮城智定

大地の感覚

四六判170頁 並製 本体 1200円+税

自ら道を求める浄土真宗の僧侶として、住職道一すじに生きた著者が、教団や教化や救済などの問題について、なんの修飾もなく、自己の所信を語る。近來にない襟を正さしむる真実探求の書である。 ●—8514-2(1980.3)

みはるとしあき
三明智彰

生死と向き合う心がまえ

四六判48頁 並製 本体 450円+税

避けられない老いや病、死などの悩み・苦しみと、どう向き合っていけばいいのか。「生きること」「死ぬること」とは、どういうことか——？ 人間の根源的な問題に答える珠玉の講話録。 ●—8751-1(2016.4)

みはるとしあき
三明智彰

願心の目覚め

四六判192頁 並製 本体 2000円＋税

なぜ阿弥陀如来はすべての人を救えるのか。一切衆生を救う阿弥陀如来の願心の世界に生きるとはどういうことかを説き、現実社会における他力念仏のあり方を示す講演集。

●—8707-8(2011.10)

三明智彰

親鸞の阿闍世観 苦悩と救い

A5判128頁 並製 本体 1400円＋税

“極悪人”阿闍世はどのように救われたのか。五逆・誹謗正法・一闍提の救済こそが釈尊の正意。そのことを明らかにした親鸞の教学における、「阿闍世」の意味を追究。

●—8728-3(2014.12)

永原智行

阿闍世のすべて 悪人成仏の思想史

A5判336頁 上製 本体 3000円＋税

親殺しの極悪人とされる阿闍世。阿闍世が登場する様々な仏教文献を博搜し、その苦悩と救済を突き詰め、また、親鸞が確立するまでの悪人成仏の思想を考察する書。

●—8730-6(2014.9)

根津 茂

日本仏教を変えた 法然の先鋭性

親鸞にとっての「真宗」

四六判342頁 並製 本体 1300円＋税

「地獄に堕ちても後悔しない」——親鸞が比叡山を捨ててまで求めた、法然の教えとは？日本仏教を「貴族の仏教」から「民衆の仏教」へ変革させた法然の、その歩みと教えを探る一冊。

●—7712-3(2017.2)

おおよき
正親含英

流水に描く

正親含英文集2

四六判304頁 上製 本体 2800円＋税

信仰に生きる日々折々に仏法に出遇ったよこびを綴った、読み進めるほどに著者の深い信仰に接することができる宗教随筆集。内容＝流水に描く／業道自然／法に遇う。正親含英文集1は品切。

●—8642-2(1981.12)

松本博基

親鸞と現代

生命、他力、その普遍なる真理

四六判120頁 並製 本体 1200円＋税

心理学の専門家である著者が、親鸞聖人の教えへの想いを、子どもの頃の出会いから、現代の社会問題や自然科学、生命の問題を通して平易に綴ったエッセイ。現代を生きる私たちへのメッセージ。

●—8660-6(2002.5)

小武正教

親鸞と差別問題

四六判425頁 上製 本体 3800円＋税

今こそ親鸞の原点に帰り、いのちの尊厳を回復せよ！——院号と法名、葬儀・坊守問題、穢れ意識と部落差別、迷信・習俗など、真宗教団と日本社会の差別構造をラジカルに問う話題の書。

●—8692-7(2004.4)

小川一乗

親鸞と大乘仏教

四六判77頁 並製 本体 1000円＋税

近代仏教学が明らかにした大乘仏教の中の仏道体系、すなわち、智慧から慈悲への動向、悟りから救いへの展開を親鸞聖人はどのように学びとっていたかを明らかにした最終講義録。

●—8694-1(2004.5)

信楽峻磨

現代親鸞入門

真宗学シリーズ1

四六判219頁 並製 本体 1900円＋税

信心とは、救いとは何か。阿弥陀仏とはどんな仏か——ブツダ釈尊、仏教の原点に立ち返り、生きる指針を見失った現代の私たちに、親鸞がひらいた浄土真宗の世界を明確に語る。

●—3271-9(2010.4)

信楽峻磨

真宗学概論

真宗学シリーズ2

四六判301頁 並製 本体 2300円+税

没後750年を迎える親鸞が開顕した、悪人が救われる念仏の仏道の核心を、教法・行道・信心・証益という仏教の基本的立場から懇切に説き明かす、著者の親鸞研究の集大成。

●—3272-6(2010.7)

信楽峻磨

浄土教理史

真宗学シリーズ3

四六判242頁 並製 本体 2000円+税

浄土経典から、インドの龍樹菩薩、天親菩薩、中国の曇鸞大師、道綽禪師、善導大師、日本の源信、法然、そして法然門下から親鸞に至る浄土教の歴史を行道の視点を中心に解明。

●—3273-3(2010.12)

信楽峻磨

真宗教学史

真宗学シリーズ4

四六判217頁 並製 本体 2000円+税

覚如、存覚、蓮如から現代に至る、親鸞以後750年に及ぶ浄土真宗の教学の歴史を実証的に解明する。特に近世・近代と戦争に協力した戦時教学を批判的に検証した画期的な論考。

●—3274-0(2011.2)

信楽峻磨

真宗求道学

真宗学シリーズ5

四六判249頁 並製 本体 2000円+税

真宗における真実信心がいかなる構造をもって成立し、相続されていくかを、親鸞の行道論を参考に考察する。かつて顧みられることのなかった問題に初めて踏み込んだ意欲的論考。

●—3275-7(2011.8)

信楽峻磨

浄土三部経 真宗聖典学①

真宗学シリーズ6

四六判269頁 並製 本体 2500円+税

経典成立の歴史と大乘仏教の中での位置づけを踏まえながら、如来・浄土・本願などの浄土教の教えの意義を、現代の課題に照らしてわかり易く解説する、浄土学を学ぶための最適の入門書。

●—3276-4(2012.5)

信楽峻磨

七高僧撰述 真宗聖典学②

真宗学シリーズ7

四六判346頁 並製 本体 2800円+税

七高僧の生涯の著作の概要をわかり易く解説。さらに、七高僧それぞれの、大乘仏教における教理史的意義を明確にした上で、親鸞にまで伝承された他力浄土教の展開を明らかにする。

●—3277-1(2012.10)

信楽峻磨

教行証文類 真宗聖典学③

真宗学シリーズ8

四六判405頁 並製 本体 3500円+税

膨大で難解な『教行証文類』の、どこをどのように読めば良いのかを懇切に解説し、親鸞が説いた他力浄土教の真髓を、正しく理解できるようにした、画期的な入門書。

●—3278-8(2013.2)

信楽峻磨

正信念仏偈 真宗聖典学④

真宗学シリーズ9

四六判318頁 並製 本体 2800円+税

親鸞の説く真宗信心とは、常に厳しく自らの生き方を問うことにあった。本書では親鸞のその立場を一層明確にし、成立事情や語句の解説もまじえ、親鸞思想の核心に迫る。

●—3279-5(2013.9)

信楽峻磨

歎異抄 真宗聖典学⑤

真宗学シリーズ10

四六判356頁 並製 本体 2800円+税

親鸞没後の浄土教のさまざまな教えの状況を詳細に解説し、『歎異抄』で異義とされる教えの意味を明らかにする。まことの真宗教学に立ち返ることを切に願って書きあげられたシリーズの最終巻！

●—3280-1(2014.1)

田代俊孝

親鸞思想の再発見

現代人の仏教体験のために

四六判170頁 並製 本体 1700円＋税

回心とは体験である。阿闍世、「幸せの国」ブータンの国民、ビハハラ活動の中で出会った安らかに死を迎えた人など、様々な生き方を通して現代人のために「仏教体験」という救いの道を明らかにする。 ●—8756-6(2016.9)

本多弘之

親鸞に学ぶ信心と救い

四六判77頁 並製 本体 1000円＋税

曾我量深、安田理深から親鸞教学の核心を学んだ著者が、死後に実体化された浄土教理解を批判し、今生の救いとしての親鸞聖人の他力の信心の現代的意義を明示した待望の講話集。 ●—3288-7(2011.4)

信楽峻磨

念仏者の道

四六判274頁 上製 本体 2800円＋税

思想的混迷を深める現代社会に、宗教者はいかなる役割を荷うべきなのかを、ラジカルに問いかける注目の書。著者は、念仏者が社会の範となるべく自己を厳しく律するべきであることを主張する。 ●—8696-3(2004.8)

海野孝憲

「いのち」の意味

あなたは「今、いのちがあなたを生きている」がわかりますか？

四六判92頁 並製 本体 1000円＋税

親鸞は何を伝えたのか。そして、私たちはそれを正しく受けとめてきたのか。真宗大谷派が掲げた親鸞聖人750回御遠忌テーマをきっかけに、「いのち」について問い直す。 ●—8969-0(2010.1)

今井雅晴

現代語訳 恵信尼からの手紙

A5判120頁 並製 本体 1600円＋税

手紙から見えてくる、親鸞とその妻・恵信尼の生活と信仰。恵信尼の手紙10通に、詳しい解説と意訳、語注、脚注をつけたテキスト。生涯を概要した「恵信尼の一生」や系図を付した決定版。 ●—4039-4(2012.9)

今井雅晴

恵信尼

親鸞とともに歩んだ六十年

四六判160頁 上製 本体 2200円＋税

「親鸞聖人に仕えた妻」と、住職の妻の手本とされてきた恵信尼。しかし当時は女性の自立度が高く、むしろ現代に通じる、もっと別の夫婦関係が築かれていた。親鸞とともに歩んだその実像を明かす。 ●—4040-0(2013.11)

寺川幽芳

恵信尼さまの手紙に聞く

A5判86頁 並製 本体 1300円＋税

妻・恵信尼の手紙にみる、親鸞聖人の真実の姿とは。「六角堂の夢告」や、恵信尼の夢に、親鸞聖人が観音菩薩の化身として顕れたという「さかいの郷の夢」などから解説する。 ●—6427-7(2014.3)

よつつじ あきら
四衢 亮

歎異抄にたずねて

現代に響く親鸞聖人のおしえ

四六判174頁 並製 本体 1600円＋税

親鸞のおしえの核心である念仏・信心・浄土・往生は、現代の私たちにとってどのような意味をもつのか？『歎異抄』にたずねつつ、わかりやすく丁寧に説かれた講座の記録。 ●—8740-5(2015.12)

青木 馨編

A級戦犯者の遺言

教諭師・花山信勝が聞いたお念仏

四六判136頁 並製 本体 2000円＋税

東条英機ほかA級戦犯の最期に立ち会った唯一の日本人、花山信勝。念仏者となった彼らの姿から、罪とは何か、平和とは何かを語りかける講演録に解説を付す。花山信勝の講演録音CD付。 ●—5713-2(2019.12)

信仰・法話

監修 = 山本佛骨・大森 忍・堤 玄立ほか

現代真宗法話集 全3巻

A5判各200頁 上製函入 本体 9500円+税 分売不可

本願寺派・大谷派・高田派・佛光寺派・興正派の261人による書き下ろし。現実的な問題に明確な指針を与え、念仏の教えの意義を明かす10分間法話集成。絵 = 平山郁夫、下村良之介、佐久間顕一。 ●—4500-9(1985.12)

監修 = 梯 實圓^{しょうひ}・松扉哲雄・飛鳥居昌乗ほか

新編 現代真宗法話集 全3巻

A5判各280頁 上製函入 本体 10000円+税 分売不可

本願寺派・大谷派・高田派・佛光寺派・興正派の245人による書き下ろし法話集。念仏の教えが実際の生活の中でどのように人々の心を安らかにしているのかを、生き生きと描く珠玉の法話集。 ●—4501-6(1996.11)

伊東恵深

法話のきほん

四六判138頁 並製 本体 1300円+税

法話とは何か、どう話を考え作るのか、話すときや原稿を書くときに気をつけることは何か。法話の理念・準備・実践を、具体例を通してわかりやすく、ゼロから学べる一冊。 ●—8776-4(2020.11)

小川一乗

縁起に生きる

小川一乗講話選集 第一巻

四六判242頁 並製 本体 1800円+税

釈尊の悟りとは何か、縁起の道理とは何かを明らかにする。さらに縁起に生きることによって、どのような世界が開かれ、それが現実の生き方をどのように変えるのかを説く。表紙画は畠中光享氏。 ●—8686-6(2002.11)

小川一乗

平等のいのちを生きる

小川一乗講話選集 第二巻

四六判230頁 並製 本体 1800円+税

脳死・臓器移植の問題に深く関わった著者が、その問題点を指摘すると共に、釈尊の業思想など、仏教の原点に帰って、命の重さを根底から問い直し、死を超える仏道の意味を明らかにする。 ●—8687-3(2002.11)

小川一乗

いま人間を考える

小川一乗講話選集 第三巻

四六判244頁 並製 本体 1800円+税

効率と有効性のみを追い求め、いのちの意味を見失った現代。豊かな人生を送るためには、いのちの原点に帰って世界全体と共存する自然法爾の生き方を確立することが必要と説く。 ●—8688-0(2002.12)

小川一乗

仏教に学ぶいのちの尊さ

四六判104頁 並製 本体 952円+税

なぜ生き続けなければならないのか、なぜ人を殺してはいけないのかが真面目に問われるようになった現代、いのちの尊さを縁起思想に基づいて根源的に明らかにする仏教者必読の書。 ●—8636-1(2000.1)

小川一乗

仏教からの脳死・臓器移植批判

四六判120頁 並製 本体 971円+税

臓器移植を布施行として積極的に容認しようとする立場に疑問を呈し、改めて釈尊の悟りを原点として臓器移植の問題を検討し、命の平等こそが仏教であると本質的反対論を展開する。 ●—2400-4(1995.10)

小川一乗

お浄土はいのちのふるさと

四六判115頁 並製 本体 1000円+税

何のために生きているのか。どうして頑張り続けなければならないのか。疲れ切った現代人の心に、縁起の道理を知り涅槃寂静の世界に生きる安らかな人生のあることを提言する講義録。 ●—8932-4(2005.11)

小川一乗

仏教からみた「後生の一大事」

四六判40頁 並製 本体 340円+税

蓮如上人が強調された「後生の一大事」。仏教では、後生はどのように説かれているのだろうか。大乘仏教の空と縁起の思想を踏まえて、念仏者の実例を紹介しつつ後生の正しい理解をわかりやすく解説。 ●—8618-7(1996.10)

小川一乗

真宗にとって「いのち」とは何か

四六判108頁 並製 本体 1000円+税

いま求められる生と死の教説。浄土真宗の教えにもとづいたうえで、現代人の多くが抱えている「いのち」の問題に向き合う注目の一冊。 ●—8998-0(2010.2)

小川一乗

仏教のさとりとは

釈尊から親鸞へ

四六判188頁 上製 本体 2200円+税

釈尊が説いたさとの内実を詳細に論じつつ、さらに親鸞が開いた他力信心の救いの世界の意味を、近代仏教学の成果に基づき解明。『教行信証』教巻と真実証巻の2巻を「念仏成仏の教え」として論究する。 ●—8727-6(2014.8)

小川一乗

仏教からみた念仏成仏の教え

四六判96頁 並製 本体 1000円+税

何のために念仏を称えるのか、仏教徒の目的とは何か——。浄土の存在を信じない僧侶さえいる現代、仏教者の目指す基本である「成仏」について、改めて問い直す。 ●—9029-0(2014.9)

平野 修

本願と意欲

四六判132頁 並製 本体 952円+税

世俗化する現代に、浄土真宗は果たして生き残ることができるのか、現代社会における浄土真宗の存在意義をいのちの根源である阿弥陀仏の本願を根拠として明らかにする待望の講義録。 ●—8638-5(2000.4)

平野 修

荒野の白道 真実の浄土を求めて

四六判176頁 並製 本体 1500円+税

人間の心が本当に安心できる場はどこか、どのような人間関係が人間の心を解放するのかを、日常生活の中の具体的な事柄を通して考え、真に求めるべき浄土とは何かを現代的に明らかにする意欲的講義。 ●—4146-9(2002.3)

宮城 顕

後生の一大事

四六判103頁 並製 本体 1000円+税

死後の世界・来世としての「後生」の問題を問うのではなく、精一杯生きた後の死さえ受け入れた上で、今をどのように生きていくのか、という「一大事」について語った法話集。 ●—8697-2(2004.10)

宮城 顕

念仏が開く世界

四六判48頁 並製 本体 278円+税

2005年10月に岐阜県で行われた、著者病臥直前の最後の法話「念仏が開く世界」「願生浄土」の2編を収める。 ●—8734-4(2015.6)

宮城 巖

真宗門徒の生活に自信を持とう

四六判102頁 並製 本体 1000円+税

真宗門徒の生き方とは、立派な人になるのではなく、どこまでも支えてくれる確かな道に出会うということ。その生活を、実例や身近な話を通してやさしく伝える、大きな字の読みやすい一冊。 ●—7918-9(2019.6)

宮城 巖

僧にあらず、俗にあらず

確かな生き方を求めて

四六判142頁 並製 本体 1200円+税

親鸞聖人は、なぜ自らを「非僧非俗(僧侶でもなく、俗人でもない)」と宣言したのか。あらゆる縛りから解放されて、ありのままの「人間」として生きるとはどういうことかを説いた名講話。 ●—7920-2(2019.9)

宮城 巖

自覚なき差別の心を超えるために

A5判118頁 並製 本体 1200円+税

差別は、誰かが作りあげたものではなく、「自分」の心を作り出している。あからさまな差別から、思いやりに隠された無意識の差別まで、様々な差別の裏に隠れた自己中心性を明らかにした講演録。 ●—7919-6(2020.4)

加藤 智見

浄土三部経のこころ

四六判56頁 並製 本体 381円+税

年回法事の時に長々と読誦される浄土三部経。いつも黙って聞いているけれど、一体どのような内容・物語が説かれているのかを知りたい人のために、簡単にその心がわかる便利な一冊。 ●—8987-3(2000.7)

加藤 智見

親鸞聖人に学ぶ新しい老い方

四六判192頁 並製 本体 1500円+税

超高齢社会となった日本で、これからの「老い」はいかにあるべきなのか。老病死を暗いものではなく、むしろあるがままに受け入れるためのヒントを親鸞の教えに学ぶ。 ●—8759-7(2016.10)

高 史明

死に学ぶ生の真実

四六判78頁 並製 本体 583円+税

きのうまで元気であった12歳の子供を、突然に亡くして悲しみに沈む家族に、共感の思いを寄せた著者が、亡き子の13回忌を機縁として、改めて死の意味と生の意味を語りかける名講話。 ●—8916-4(1994.6)

高 史明

いま真宗の信心を戴く

四六判40頁 並製 本体 333円+税

真実の信心は、人間をどのように救うのか。12歳のわが子を亡くした著者が、悲しみの中で念仏に出遇って開かれた喜びの世界を語ることを通して、普遍の法としての本願の世界を明かす。 ●—8671-2(1998.4)

中村 薫

いのちを差別するもの

中村薫講話集①

四六判112頁 並製 本体 571円+税

ハンセン病患者であった叔父との出会いを通して教えられたことを語った感動の法話。また、子どもたちを取り巻く厳しい現状をみて、人間の尊厳を基盤にした教育とは何かを語る。 ●—8628-6(1998.1)

中村 薫

自然のいのち

中村薫講話集②

四六判96頁 並製 本体 571円+税

仏教は、現在の経済社会や教育問題に対してまったく無能の働きしかしてこなかったと懺悔する著者が、養父の闘病を通して自然に生きることの大切さと、命の尊厳と人間に生まれた意義と喜びを語る。 ●—8629-3(1998.1)

中村 薫

いのちの宗教

中村薫講話集③

四六判100頁 並製 本体 571円+税

浄土真宗とは何か、私は本当に浄土真宗の門徒といえるのか等々私たちと真宗との関わり方を考える。また蓮如上人五百回忌法要を門徒の一人一人がどのようにお迎えしたらよいかを切々と語る。 ●—8630-9(1998.1)

中村 薫

いのちの確かめ 女人往生

中村薫講話集④

四六判94頁 並製 本体 571円+税

人間に生まれた目的と生きる意義を、具体的事例をふんだんに交え、浄土真宗の原点に帰って明らかにする。さらに仏教・真宗の女性差別と女人往生について説得力をもって説き明かす。 ●—8689-7(2002.3)

中村 薫

響き合ういのち 金子みすゞと宮沢賢治の世界

中村薫講話集⑤

四六判90頁 並製 本体 700円+税

みすゞの詩が伝える温かな感性の世界や隣人と共に生きた賢治の求道の生涯を通して、知識や分別の囚われから脱し、一人一人のいのちの尊さをみつめた信仰の素晴らしさを明かす。 ●—8699-6(2004.10)

中村 薫

出会い わかれ そして別離のいのち

中村薫講話集⑥

四六判96頁 並製 本体 700円+税

娘を自死によって突然失った著者が、嘆き悲しみ後悔し、苦しみながらも生と死に真っ向から対面したとき見えてきたものとは。煩悶の軌跡を赤裸々に語り、いのちの尊厳を真摯に見つめた法話。 ●—8957-7(2008.10)

中村 薫

ひとくち法話 いま伝えたい言葉

四六判162頁 並製 本体 1300円+税

「生きるにも死ぬにもやさしさが要るのです」「不出来のままにできあがってゆくので人生は面白い」など。仏教者や哲学者たちの71の名言と、そこから現代社会の諸問題を考えた短編法話集。 ●—8708-5(2011.11)

中村 薫

ひとくち法話 知っておきたい言葉たち

四六判144頁 並製 本体 1300円+税

「やり直しのきかない人生だが 見直すことはできる」「世界で一番恐ろしい病気は、孤独です」「言葉で迷い 言葉で傷つき 同時に言葉で目覚める」など、62の格言・名言と短編法話。 ●—8773-3(2020.2)

本多静芳

いのち、見えるとき

四六判106頁 並製 本体 1000円+税

生と死を見つめ、自己を探究し、共に生きよう——釈尊と親鸞聖人が明らかにした仏教の教えを生活を通して若い人々に語った法話集。『本願寺新報』連載の「お寺へ行こう」と筑紫女学園での講演を収める。 ●—8128-1(2002.6)

松井恵光

三分間法話集

四六判142頁 並製 本体 1200円+税

長くむづかしいお説教より、短くても心に響く法話を聞かせてほしいという声にこたえて、法話の大家が書き下ろした短篇法話の決定版。豊かな話題を提供してお念仏の世界へといざなう。 ●—8910-2(1994.3)

飛鳥居昌乗

いつでもどこでも 一分間法話200

B6判210頁 並製 本体 1500円+税

暮らしの中での対人関係・親子関係・教育問題など、色々な場面での心構えを説き、念仏の教えによって生きる姿勢を明かす短篇法話。楽しいカットが一杯入った、親しみやすい金言、法話集。 ●—8904-1(1986.5)

伊奈教雄

風の声・竹の声 八〇〇字法話+揭示伝道

四六判216頁 並製 本体 1500円+税

四季の移ろいの中で、生きることを意味を考え、のびやかに生きるための心構えを説く、著者の十余年にわたる文章伝道から抜粋した味わい深い短編法話集。各篇に揭示伝道法話を付した。 ●—8905-8(1986.8)

伊奈教雄

風に聴く 八〇〇字法話+揭示伝道

四六判232頁 並製 本体 1600円+税

自然と親しむ折々の暮らしのなかで、お念仏に救われるよろこびと生きる意味を綴った、著者の数十年にわたる文書伝道をまとめた法味あふれる短編法話集。各法話に便利な揭示伝道法話を付す。 ●—8900-3(2000.8)

松井恵光

素顔に生きる くらしのなかの歎異抄

四六判206頁 並製 本体 1200円+税

自力の執心とは何か、具体的にはどんな形をとって現れ我々を迷わせるのか。救われるとは、救われた生活とはどのようなものか。日常生活のうちに響きわたる歎異抄のこころ。 ●—8540-1(1984.10)

太田受宣

生き生きとした老後を送るために

四六判106頁 並製 本体 762円+税

寝たきりとなっても、病気の後遺症で体が不自由になっても、なお生きがいを持って生きることができる智慧を、特別養護老人ホームの園長であった著者が、豊富な体験を踏まえて語る。 ●—8635-4(1999.2)

しょうひ
松扉哲雄

人間であること 1

四六判190頁 並製 本体 1000円+税

無常の世に濁悪の身をもって生きる人間は、何をよりどころにするべきか。真実に遇い、自己の根拠を見出すことによって、人生の生きがいがあるものとして確立することを感銘深く説く法話集。 ●—8565-4(1988.7)

おおき
正親合英

浄土真宗

四六判60頁 並製 本体 648円+税

金子大業師の高弟である著者が、後世の人びとにこれだけは知っておいてほしいと念願され、本願・念仏・信心など親鸞聖人の教学の要点を死の直前に語られた、感銘深く法味あふれる講話集。 ●—8508-1(1971.2)

桜井鎔俊

浄土のすくい 釈尊と七高僧

小B6判92頁 並製 本体 800円+税

念仏の大徳として知られる著者が、インドの龍樹、天親から法然、親鸞にいたる他力念仏の伝統を、釈尊と七高僧の生涯とその思想的特質を確かめつつ明晰に説き明かした味わい深い講話集。 ●—8139-7(1999.8)

桜井鎔俊

浄土を生きる

四六判109頁 並製 本体 1000円+税

地獄・極楽はあるか。浄土とは何か——現代人が浄土を理解するために、経典に基づきながら、知的・教養的に学ぶ道と、体験的・実践的に学ぶ道の2つの方法を明快に示す名講話。 ●—8995-9(2006.9)

遊亀教授

地獄のうえの花見

四六判228頁 並製 本体 1748円+税

龍谷大学で長年哲学を講じた著者が、念仏の教えのエッセンスを明快に語り、浄土真宗の未来像を真摯に提言した法話集。北陸の自坊でご門徒のために書き綴った随筆と講演録2編を収める。 ●—8600-2(1993.3)

信楽峻磨

龍谷の日々

四六判208頁 並製 本体 1165円+税

6年間にわたる龍谷大学学長在任中の講演および論文・随想を集める。「龍谷大学350年の歴史」をはじめとして、龍谷大学への厚い思いと教育者としての学生への情熱があふれる退任記念論集。 ●—8614-9(1995.3)

殿平善彦

念仏の鼓動

四六判200頁 並製 本体 1845円+税

念仏を支えに北海道開拓にあたった人々が、浄土への道を一筋に歩む姿を感動的に語りつつ、アイヌ・朝鮮人強制連行問題等に取り組む行動する仏教者の体験的法話集。序・元龍谷大学学長信楽峻磨。 ●—8595-1(1992.7)

さだかね
貞包哲朗

仏智に転じられて

四六判121頁 並製 本体 952円+税

「ありがとう」という感謝の心を手がかりとして、忘れられがちな命の尊さ、生かされていることの有難さを自覚して、人間の分別を破って仏の智慧に生きることのすばらしさを説く。 ●—8683-5(2002.7)

築田哲雄

よき師を求めて

四六判120頁 並製 本体 1000円+税

母の背中での聞法、ビルマで戦死した父、信心に生きた門徒の方々——求道の大切さを学んだよき先達に思いを寄せ、老・死・孤独の闇を見つめながら、念仏の意味を説き明かす講話集。 ●—8677-4(2003.4)

増井悟朗

増補新版 念仏の雄叫び

四六判236頁 並製 本体 1200円+税

念仏は、人間の苦悩を根底から解消するものであり、知識や教養のためのものではない。好評を博した前作に新たな1章を増補し、より味わい深く、念仏の精髓をかみくだいて伝える注目の書。 ●—8959-1(2009.4)

松田正典

いのちの伝承 若者に語る仏教

四六判190頁 並製 本体 1300円+税

人は何のために生まれたのか。若き日に親鸞聖人の教えに出会い、青年の人間形成に大きな情熱を傾注する著者が、この根源的問いに誠実に応えた講演録。序文は元大谷大学学長寺川俊昭。 ●—8593-7(1992.3)

平澤 興

さあ、がんばろう

四六判264頁 上製 本体 2200円+税

医学界の権威であり、元京大総長という教育者でもある氏の最後の随想集。科学者として「ヒト」を探求し続けた貴重な体験から「人」に対する敬虔な思いを語り、その無限の可能性を心をこめて説く。 ●—8037-6(1988.10)

川畑愛義

生死をこえて 親鸞に学ぶ

四六判200頁 並製 本体 1262円+税

死を一生の課題とする著者が、自己の半生を語りながら宗教の大切さを説き、さらに医者としての立場から、生と死を改めて今日的に問いかける。人間の永遠のテーマにするどく迫る名講話集。 ●—8575-3(1989.11)

東昇

力の限界 自然科学と宗教 (新装版)

日本図書館協会選定図書

四六判170頁 並製 本体 1800円+税

青年時代『歎異抄』との出会いによって宗教的に陶冶された著者はウイルスの研究にとりこんで数十年、その底からくみ出された科学の限界と宗教の無限の世界を描き、科学のなかの宗教観を示す。 ●—5628-9(2001.6)

亀井 鏞

信は生活の力だ

高倉会館法話集7

四六判244頁 並製 本体 1200円+税

商売のかけひきをしつつも真実の救いがあることを身をもって証明し続ける著者が、怒り腹立ちの心を持ったままで救われる念仏の救いを、生活の中に具体的な事例によって説き切った名法話集。 ●—2107-2(1985.4)

長川一雄

よき人のおおせ

高倉会館法話集9

四六判232頁 並製 本体 1300円+税

個人と公・自由の原点など宗教の中心問題を、親鸞一人がためという宗教的自覚から説き明かし、宗教の現代に果たしうる役割、特に親鸞思想の持つ意義を、説得力ある論理で展開する。 ●—2109-6(1986.11)

駒澤 勝

目覚めれば弥陀の懐

小児科医が語る親鸞の教え

四六判226頁 上製 本体 1800円+税

人は何のために生きるのか。科学では説明できない「生きる」意味を、医療現場に立つ著者が『葉っぱのフレディ』などを引用して、阿弥陀如来との関わり、念仏の意義から説き明かす。 ●—2454-7(2010.6)

古海法雲

赤倉ホテルのおばあちゃん

(改訂増補版)

四六判141頁 並製 本体 1000円+税

お念仏一筋に生きた越後のショウさん。住みなれた東京から、娘が嫁いだ妙高高原の老舗・赤倉ホテルに身を寄せ、聞法一筋に励んだ95年間の見事な一生を紹介する。 ●—8946-1(1997.4)

大谷義博

大谷義博のいきいき法話

A5判134頁 並製 本体 1400円+税

日常の出来事を見つめながら、人間の生き方や心の安らぎなどをわかりやすく説く短篇法話。親鸞聖人の他力念仏の心を生活の中に分け入って説き続ける著者ならではの親しみやすい法話集。 ●—8927-0(2004.11)

根井 浄

念仏のきこえる家族

四六判103頁 並製 本体 1000円+税

仏法に生きるひろやかな世界を、念仏を喜んだ祖母、父母など家族の思い出と体験のもとに詩魂あふれる繊細な文章で綴った、大谷婦人会本部発行『花すみれ』での連載をまとめた法話集。 ●—4045-5(2001.11)

吉武史朗

増補 念仏の智慧に導かれて

四六判80頁 並製 本体 600円+税

釈尊、親鸞、妙好人などの法語を題材に、阿弥陀さまのおしえをこころの灯火として、浄土へと歩む真宗門徒の生き方を説く。やさしく親しみやすい30篇の法話集。前作に新しく5篇を増補。 ●—2156-0(2007.7)

高橋良和

美しいものを美しく

四六判184頁 並製 本体 1000円+税

仏教にもとづく幼児教育に生涯をささげてきた著者のエッセイ集。四季折々の風物、古寺巡礼、漂泊の詩人山頭火、師・野口雨情などを淡々と語って、しっとりとした人生の厚みを感じさせる。 ●—8015-4(1980.5)

中村了権

慈悲と罪悪

A5判328頁 並製 本体 3398円+税

五逆罪を犯した阿闍世の救いの本質を精緻に考察することを通して、根源的罪業を持つ凡夫の救いがどのようにして成立するかを考察し、阿弥陀仏の慈悲による救済の原理を明らかにする。 ●—8587-6(1991.9)

本多 恵
いのち

生命の声を聞く

四六判202頁 上製 本体 1748円+税

念仏に生きることの意義を日常生活の中で確かめ続けてきた著者が、季節の流れに沿って日々感じられた喜びと悲しみ、驚きと感動を綴る随想集。念仏とともに生きる温かい世界が実感される。 ●—8608-8(1993.9)

佐々木徹悟

あなたよしわたしよしみんなよし

四六判165頁 並製 本体 1500円+税

教育の現場で出会ったさまざまな出来事を通して、人間の成長とともに生きることの素晴らしさを実感した著者が、すべての人間を横につなぐ念仏の教えの尊さをわかりやすく説く法話集。 ●—8684-2(2002.9)

西光義敏

わが信心 わが仏道

四六判232頁 上製 本体 2000円+税

「仏教実践学」を志して仏教カウンセリングやビハーラ活動に取り組み、トランスパーソナル心理学に関心を寄せた著者が、親鸞への想いと自らの宗教体験を明かす自伝エッセイ。 ●—8693-4(2004.6)

尼子哲也

なごりおしく思えども 娑婆の縁つきて

四六判200頁 並製 本体 1800円+税

悪性リンパ腫、有難く引き受けましょう——。突然の病さえ受け入れさせてくれた親鸞聖人の教え。発症から命終までの10カ月間の、これだけは伝えたいと自身の体験を交えた温情あふれる法話集。 ●—8999-7(2010.10)

尼子哲也

人はみな仏になる種を持っている

四六判169頁 並製 本体 1300円+税

心安らかな人生を取り戻すために人々の悩みに向き合い続けた住職が、いつでもどこにでもありそうな人々の日常のひだに寄り添い、同じ目線で仏法を語った心温まる法話集。 ●—8771-9(2019.3)

近藤辰雄

あなたに出会えてよかった

四六判88頁 並製 本体 952円+税

多くの人々との出会いと別れ、そしてかけがえのないものとの出会いの中で見つけ出されてきた、本当の生きがいとは何か。著者が自分自身の体験をもとに語りかける感動の講話。 ●—8678-1(2003.4)

長久寺徳瑞

何のために人間に生まれたのか

四六判192頁 並製 本体 1500円+税

「私」とは何か、どのように生きていくのか。人生の根本問題を、日常生活のごく普通の事柄から、仏教を通し意欲的に説き示した講演録。著者からの力強い語りかけを感じる一冊。 ●—8695-8(2004.12)

藤枝宏壽

短篇随想「ぐんもう」のめざめ

二足草鞋のはざままで

四六判232頁 並製 本体 1800円+税

住職でありながら学校の先生——この二足草鞋の苦悩の現実を踏まえ、自らベンベン草＝群萌(ぐんもう)であると気付かされた凡夫の目覚めを切々と語る短篇法話エッセイ。 ●—8947-8(2005.3)

椋田知雄

生臭坊主の本願他力よもやま話

四六判98頁 並製 本体 952円+税

住職として市会議員として、さまざまな相談事を聞くなかで、おかげさまの心で譲り合うことの大切さを実感した著者が、折々の思いを、潤いをなくした現代人に語りかける法話集。 ●—8929-4(2005.4)

熊谷宗恵(元真宗大谷派宗務総長)

白蓮華の道 真宗本廟の心

四六判73頁 並製 本体 952円+税

親鸞聖人の大谷の廟堂を、末代にまで相続することを願った覚信尼の心を通して、真宗本廟の意義を明らかにする。本廟護持の役職を担った、著者ならではのこころのこもった講話。 ●—8990-4(2005.7)

本田眞哉

ずい
薬

四六判264頁 上製 本体 2000円+税

真宗寺院の住職として、教育委員会委員、そして私学経営のトップとして——。その歩みの中でしたためた、法話・エッセイ・紀行文の集大成版。住職在任50年・旭日双光章受章記念出版。 ●—8173-1(2010.10)

藤田智賢

一人の尊さ

四六判140頁 並製 本体 1300円+税

念仏を称えながらも、その意味がわからなくなってしまった人々のために、生き方を正す教えとしての真宗の教えを明らかにする。現代人の心をよみがえらせる心あたたまる法話。 ●—8627-9(1997.8)

岩崎成章

木村無相師法談

四六判205頁 上製 本体 1942円+税

市井に生きた念仏の大徳として知られる木村無相師の晩年に、師の元に通いつめて浄土真宗の救いの核心を聞き取った著者が、「ただ念仏」のおおらかな宗教世界を描く。序文は佐々木教悟師。 ●—8085-7(1990.11)

ながたに
籠 含雄

人生と仏教 心の肌に潤いを

四六判76頁 並製 本体 680円+税

物質文明に圧倒され、心の支えを失ってしまったかのような現代にあって、人生そのものを問題とし、失われた心を取り戻すために、生きるとはどういうことかを明らかにした、心の渇きを癒す一冊。 ●—8925-6(1996.5)

竹部勝之進

詩集 まるはだか

四六判206頁 並製 本体 1700円+税

「はだか はだか はだかしていると 一切のものがいただける ああ ありがたい ありがたい すべてをまかせ、はだかに成り切った所に開かれてくる清々しい世界。一途な念仏者の欲びの詩。 ●—8543-2(1985.12)

藤 秀環

歌集 鐘の聲

四六判238頁 上製函入 本体 3800円+税

累々とわが前に立つ峠かな
その一つ一つ越えつつ

仏教伝道に99年の生涯を捧げた著者晩年の歌と、その超人的活動を支えた浦子夫人の歌を集める。 ●—8546-3(1986.2)

三島清円

門徒ことば 語り継がれる真宗民語

四六判144頁 並製 本体 1200円+税

「あたり」「いなだく」など、真宗門徒たちの間法の中で生まれ語り継がれてきた、不思議な響きの言葉の数々。その独特な意味をもつ言葉を、どのような場面でどんな人が使ってきたのか紹介。 ●—8757-3(2017.7)

野々村智剣著 仏教文化研究会編

門徒もの知り帳 上・下

四六判各108頁 並製 各本体 571円+税

わからないこと、はっきりしないことの多い仏事の作法。ふっと感じる素朴な疑問に明解に答えてくれる便利なガイドブック。軽妙な語り口で楽しく読めて為になる、一家に一冊の必備書。 ●—8961.8962(1987.11)

野々村智剣著 仏教文化研究会編

正信偈もの知り帳

四六判120頁 並製 本体 619円+税

誰もが知っている『正信偈』。でも、ほとんど知らないその中味。『正信偈』は『般若心経』とどう違う？からはじまる本書は、『正信偈』をこれまでより十倍、親しく身近にする徹底もの知りガイド。 ●—8963-8(1994.9)

真宗仏事研究会編

お内仏のお給仕 真宗門徒の仏事作法

四六判88頁 並製 本体 340円+税

浄土真宗の仏壇の種類と構造、使用する仏具の名前と扱い方、正しいおかざりの仕方など、すべて写真とともに説明。東西本願寺両派を解説し、浄土真宗の門徒はだれでも使えるようにした。 ●—9191-4(1984.4)

北畠知量

法事がわかれば親鸞がわかる

通夜から墓参りまで

四六判168頁 並製 本体 1200円+税

浄土真宗の法事は、亡くなった人のために行うのではない。通夜から墓参りまで、どのように受け止めて行えばいいのか、仏事の起源や変遷、本来の意味やあり方を紹介。法要時の法話も収載。 ●—8781-8(2020.10)

和田真敬

報恩の念仏

四六判138頁 上製 本体 952円+税

親鸞聖人から蓮如上人、そして東西本願寺の分派という本願寺の歴史をたどりながら、その底に流れる真実の法に出遇えた喜びと、その喜びを後に伝え続けるための苦難の歩みを語る。 ●—8685-9(2002.11)

和田真雄

このこのおじさんの 楽しくわかる阿弥陀経

A5判76頁 並製 本体 619円+税

阿弥陀経の意味を、てっとり早く苦勞しないので知りたい人のために、楽しみながらわかるように書かれた画期的な本。こうやって読んでみると、お経もケッコーおもしろい。 ●—2111-9(1990.6)

和田真雄

このこのおじさんの 楽しくわかる正信偈

A5判130頁 並製 本体 619円+税

『正信偈』の意味を、苦勞しないでしかも楽しみながら理解できるように書かれた入門書。チンプンカンプンだった『正信偈』のお勤めも、これで大変親しみやすいものに感じられます。 ●—2112-6(1991.11)

和田真雄

このこのおじさんの 楽しくわかる歎異抄 上・下

A5判平均140頁 並製 上巻本体 714円+税 下巻本体 1000円+税

親鸞思想を手軽に理解するための書として最も親しまれている『歎異抄』。上巻では師訓篇、下巻では異義篇を、それぞれ誰にでも楽しくわかるように解説した入門書の決定版。 ●—2118, 2119(1999.5~2005.2)

和田真雄

私でも他力信心は得られますか？

四六判112頁 並製 本体 1000円+税

「今のままのあなたで良い」と言われて、苦しんでいる人は本当に救われるのか？ そんな問いに答えます。浄土真宗の「凡夫のままに救われる」という教えを具体的事例でやさしく説く。 ●—8968-3(2009.9)

原作＝和田真雄 漫画＝森村たつお

まんが正信偈のおはなし

上巻＝仏さまの教え 下巻＝七人の高僧の教え

B5判上56頁・下72頁 並製 各本体 667円+税

浄土真宗の家庭でもっともよく読まれるお勤めである『正信偈』の内容を、物語仕立ての漫画にした話題の書。子どもはもちろん大人の方にも、わかりやすいと大好評。推薦＝梯 實圓、解説＝田代俊孝。 ●—8115, 8116(1998.2)

浅野執持・文／市角壮玄・絵

絵ものがたり 正信偈

ひかりになった、王子さま

A5判横48頁 上製 本体 1300円＋税

誰もが知っているけれど、ホントは知らない南無阿弥陀仏のものがたりとは。イメージをかきたてる絵と語りによって、『正信偈』に込められた親鸞聖人の願いの世界へと誘ってかれる絵本。 ●—8716-0(2012.10)

太田清史

無縁の大悲

凡夫カルチャーとしての真宗

四六判54頁 並製 本体 500円＋税

うつ病になる人が増え、自殺者が毎年3万人を超える現代。心の病を見続ける著者が、仏の慈悲に包まれていることを実感すれば心の健康が回復すると、心を根本から健やかにする秘訣を解説。 ●—8989-8(2005.7)

真城義磨

みんなが安心して生きられる世界に

四六判48頁 並製 本体 400円＋税

頑張れば頑張るほどに行き詰まっていく競争社会の中で、私たちはどうすれば安心して生きていけるのか。長く宗教教育を実践してきた著者が、子どもそして大人が安心して生きていける世界を語る。 ●—8717-7(2012.11)

真城義磨

親鸞聖人は何を求められたのか

四六判182頁 並製 本体 1900円＋税

親鸞聖人の生涯をたどりながら、人間に生まれた意義、真に求めるべきものは何か、さらに救われた生き方とは何かを、現代に生きる我々にわかりやすく誠実に語りかける名講話。 ●—8726-9(2014.4)

森重一成

念仏は私を変えるエネルギー

四六判103頁 並製 本体 1000円＋税

「今まで仏縁が無く、大小の病気を経験し、しのびよる無常観に心揺らぐ人々をイメージし、その人生の支えの一助ともなれば」と著者は語る。読む者に生きる勇気を与える書き下ろし法話集。 ●—8933-1(2005.11)

上野實英

いのち いしずえ

真宗本廟再建悲話

A5判121頁 並製 本体 1000円＋税

明治の東本願寺再建の建材運搬時に起こった大遭難事故。その顕彰碑が新潟県上越市に伝わる。人々の篤い思いを当時の資料から読み解き、信仰のあり方を問い直す。 ●—8937-9(2007.4)

宇野弘之

孫子に贈る 親鸞聖人の教え

四六判380頁 並製 本体 1800円＋税

限りあるいのちをどのように生きるべきか。幼稚園や社会福祉法人を多数運営する事業家がかつ僧侶の立場から、親鸞聖人の生涯を通して、後世に伝えたい教えとは何かを問いかける。 ●—8970-6(2009.12)

稲城選恵

地獄と極楽 その現実的意味

四六判126頁 並製 本体 1000円＋税

地獄や極楽といった、現代人に誤解されていることの多い言葉をとりあげ、それぞれの本質的な意味を解説することを通して、人間の生き方を正しく導く教えとしての真の意義を明かす。 ●—8945-4(2007.4)

うつおみつこ
撫尾巨津子

お寺は何のためにあるのですか？

四六判142頁 並製 本体 1000円＋税

結婚して初めてお寺で生活することになった著者が、お寺の中で感じた違和感をなくすための、長い聞法の末にたどりついた、お寺の存在意義とは？ それは、心の安らぎでした。 ●—8936-2(2007.2)

讓 西賢

暮らしに役立つ真宗カウンセリング術

四六判94頁 並製 本体 1000円+税

他人の話を中心に心の奥底まで聞き取る、傾聴のテクニックを具体的に説明。傾聴は日常会話とどこが違うのか、陥りやすい誤りなど。より良い人間関係を作るためにすぐに役立つ秘訣がたくさん。 ●—8731-3(2014.9)

讓 西賢

今、ここに生きる喜び

四六判112頁 並製 本体 1000円+税

住職を勤める傍らカウンセラーとしても活躍する著者が、日常生活・時事問題、そして日々のカウンセリングを通じて「生きている喜び・生かされている喜び」を問い直す。 ●—9027-6(2011.5)

土屋昭之

老いよドンと来い!

心ゆたかな人生のための仏教入門

四六判94頁 並製 本体 1000円+税

病気になっても、老いても、毎日をイキイキとしていたい。そんな人生を送るための仏教的生き方のすすめ。釈迦が示した極楽(きわめてやすらか)な生き方をやさしく説明し、現代人の悩みに応える。 ●—8700-9(2010.11)

川村妙慶

ホッとひといき 川村妙慶のカフェ相談室

A5判112頁 並製 本体 1200円+税

大人気の女性僧侶・妙慶さんの、法話・お悩み相談室を京都で開催。大盛況だったその内容を書籍化。一緒に心を点検し、自分の生き方を見つめませんか。「悩みとは」の法話と、様々な相談のQ&A。 ●—2500-1(2013.1)

内藤知康

やわらかな眼〈増補版〉

四六判252頁 並製 本体 1500円+税

世間の常識にとらわれない「やわらかな眼(まなこ)」を身につけると、世界の見え方がひっくり返る! 前著『やわらかな眼』に新たに9編の法話を増補。仏教的視点の大切さを説く法話集。 ●—8725-2(2014.3)

大窪康充

念仏の音が聞こえるとき

『正信偈』『歎異抄』との対話

四六判225頁 並製 本体 1000円+税

念仏とは、音を通した心の風景である。それは懺悔と感謝にあふれるやさしい風景である。日々の生活で感じたことを仏教的視点でやさしく綴るひとこと法話50に、『正信偈』『歎異抄』解説を付す。 ●—8729-0(2014.7)

大窪康充

念仏の音が宝となるとき

生活にいきる『教行信証』の言葉

四六判192頁 並製 本体 1000円+税

真宗大谷派の住職による法話集。お念仏とともに生きることをすすめる、わかりやすいお話し50篇を収載。平素より門徒との会話を欠かさない著者の、飾らない人柄そのままの素直な文章で綴る。 ●—8786-3(2020.9)

神戸和磨

闇のなかの光 神戸和磨講説集

A5判202頁 上製 本体 2500円+税

仏教を、仏に成る道として思索し続けた著者晩年の講説集。人間のなかにある闇と光を見つめ、生活のなかで「悪」を生きることの実践的な意味を親鸞の教えに尋ねる。 ●—7706-2(2015.6)

織田顕祐

暮らしの中に仏教を見つける

四六判100頁 並製 本体 1000円+税

「どうすれば幸せになれる?」「人はなぜ不安になるの?」「日常生活に仏教って活かせるの?」——日々の生活の中にある仏教への窓口とは? 読めば暮らしの中の「仏教」が身近になる一冊。 ●—8741-2(2017.4)

蜂屋賢喜代

聞法の用意〈校訂版〉

四六判160頁 並製 本体 1400円+税

大正から昭和にかけて伝道布教に生涯を捧げた著者が、仏道を求める心得を、具体的に説く歴史的名著。怠け心を鋭く指摘し、真実信心を獲得するまでの具体的な道筋を明らかにする。
●—8766-5(2018.1)

蜂屋賢喜代

苦の探究〈校訂版〉

四六判174頁 並製 本体 1400円+税

私たちが苦しめ続ける四苦・八苦の本質を、人間の心の動きを精緻に観察することを通して明らかにし、それらすべてを根源から克服する道が他力信心にあることを説き明かす。
●—8772-6(2019.9)

蜂屋賢喜代

人間道〈校訂版〉

四六判346頁 並製 本体 2400円+税

病気、家族の不和、離婚さらには死の怖れなど、誰にでも起こりうる人生のさまざまな問題を根本から解決する他力念仏の道を説く。幸せな生活を実現するための道しるべを示す一冊。
●—8780-1(2020.8)

ひとりふたり・聞法ボックス

チン ウエイ

張偉

海をこえて響くお念仏

ひとりふたり・聞法ボックス1

小B6判48頁 並製 本体 381円+税

中国の文化大革命の悲劇と混乱のなかで人間不信に陥った著者が、「悪人正機」を説く親鸞聖人の平等思想に目覚めた体験を切々と語る感動の法話集。朝日新聞「こころのページ」で絶賛紹介。 ●—2131-7(1999.6)

田代俊孝

やさしく語る仏教と生命倫理

ひとりふたり・聞法ボックス2

小B6判48頁 並製 本体 381円+税

脳死・臓器移植、クローン羊の誕生、体外受精など、いのちをモノ化する現代社会の具体的な状況を通して、いのちの尊厳と平等を説く浄土真宗の死生観・人生観を鮮やかに説き明かす講話集。 ●—2132-4(1999.6)

富田富士也

ねえ ぼくの気持ちわかって

カウンセリングの心

ひとりふたり・聞法ボックス3

小B6判58頁 並製 品切

言葉を聞いてくれても気持ちも聞いてくれなかった——人とコミュニケーションがとれない子どもたちとの出会いを通して、「かけがえない存在」に目覚める自己肯定の大切さを説く。 ●—2133-1(2000.3)

駒澤 勝

健康であれば幸せか

親鸞さまと私

ひとりふたり・聞法ボックス4

小B6判58頁 並製 本体 381円+税

健康を善とし、病気を悪として否定する現代医療の限界と問題点を見すえ、ありのままの生を無条件に肯定する親鸞聖人の南無阿弥陀仏の教えの素晴らしさを綴る小児科医のエッセイ。 ●—2134-8(2000.3)

松田正典

生きるための歎異抄

ひとりふたり・聞法ボックス5

小B6判58頁 並製 本体 381円+税

現代の少年犯罪や教育問題の根源にある、理性・知性中心のもの見方の誤りを指摘し、親と子が育ちあう真の人間教育、仏教的なしつけのあり方を『歎異抄』第二章によりながら明らかにした講演録。 ●—2135-5(2001.4)

祖父江文宏

勇気をくれた子どもたち

ひとりふたり・聞法ボックス6

小B6判56頁 並製 本体 381円+税

急激に増加する日本の児童虐待の実情を紹介しながら、立ち遅れた社会福祉の問題点を糺し、共に生きる世界をめざすこころの福祉のあり方を、子どもたちとの感銘深い心の交流を通して語る。 ●—2136-2(2001.4)

田畑正久

老・病・死の現場から

ひとりふたり・聞法ボックス7

小B6判56頁 並製 本体 381円+税

生・老・病・死をめぐる現代の諸状況をふまえて、いのちの全体を見ることができない現代医療の問題を考えながら、念仏者として宗教と医療の垣根をこえる新たな道を探る現役医師の講話集。 ●—2137-9(2001.4)

田畑正久

今、今日を生きる

ひとりふたり・聞法ボックス8

小B6判58頁 並製 本体 381円+税

あなたは「明日こそ、明日こそ」と思い、空しい毎日を過ごし、人生を過ごそうとしておりませんか。仏教と医療の橋渡しに取り組む現役の医師が語りかける滋味に富んだ人生論。 ●—2138-6(2004.6)

狐野利久

仏の智慧

仏教でシェイクスピアの『リア王』を読む

ひとりふたり・聞法ブックス9

小B6判56頁 並製 本体 381円+税

この世のすべてのものは「私」という一人の人間を、真の人間に育ててくれる大事なもののばかりであり、無駄なものはない。それは智慧のはたらきであって、如来のはからいである」と説く。 ●—2139-3(2005.11)

松田正典

真実に遇う大地

ひとりふたり・聞法ブックス10

小B6判56頁 並製 本体 381円+税

人間形成の危機とニヒリズム——科学を専門に学ぶ著者が、科学技術が発展した現代が直面するこの課題を根本的に克服する道を、親鸞と歎異抄の思想にもとづき語る講話。 ●—2140-9(2007.11)

田畑正久

医者目 仏のこころ

ひとりふたり・聞法ブックス11

小B6判56頁 並製 本体 381円+税

自分中心に物事を考えてきた人ほど、疎外されている気持ちを抱きやすいのはなぜでしょうか。仏法に生かされてきた著者が診察室よりおくる、豊かな人生のためのメッセージ。 ●—2141-6(2011.4)

花すみれ双書

和田真雄

安らぎの世界を開く信心

花すみれ双書1

四六判39頁 並製 品切

念仏して救われるとはどういうことか。また信心を得るとどのように人生が変わるのかを、カウンセリングの実践をもとにして、具体的にわかりやすく説く珠玉の法話。 ●—8649-1(1997.7)

太田祖電

いのちの輝き

花すみれ双書2

四六判46頁 並製 本体 381円+税

目先の欲にまどい、複雑な人間関係に悩む人々に、正しい教えに従って生きることの大切さを力説する。人生を最後まで輝いて生きるために、仏法に出遇うことが必要であると力説する。 ●—8982-9(1997.11)

宮戸道雄

念仏者の心得

花すみれ双書5

四六判48頁 並製 本体 381円+税

蓮如上人の懇切な教えを手引として、他力信心の正しい姿をわかりやすく解き明かし、現世の利益にまどわされて純粋な宗教心を忘れがちな現代人に真の覚醒をうながす名法話。 ●—8985-0(1999.4)

中村 薫

こころも風邪をひくのです

花すみれ双書6

四六判58頁 並製 本体 381円+税

自殺する人が増え、心を病む人が増えつつある現代社会にあって、さまざまなストレスを克服し安らかな気持ちで生きていくためにはどうすればいいのかを念仏の立場から説く名講話。 ●—8986-7(1999.9)

●生涯シリーズ たのしい絵と文による伝記

A5判／並製

釈尊の生涯

豊原大成 | 88頁 本体 600円 + 税

楽しい挿絵とやさしい文章で釈尊の生涯を70話にまとめたみんなが読める新しいスタイルの釈尊伝。 ●—2301-4(1984.9)

聖徳太子の生涯

細川行信 | 88頁 本体 648円 + 税

日本文化に広範な影響を与えた聖徳太子を、「和国の教主」と仰いだ親鸞の立場を中心として、親しみ深く描く。 ●—2303-8(1986.11)

法然の生涯

高橋良和 | 88頁 本体 600円 + 税

日本浄土教の開祖法然は、持戒堅固の清僧でもあった。法然の人物像を、児童文学者のやさしい筆致で描く。 ●—2304-5(1986.11)

親鸞の生涯

豊原大成 | 88頁 本体 600円 + 税

すべての人間の救われる絶対他力の道は、人間のまったき生き方を示す。親鸞90年の生涯を易しい文章で綴る。 ●—2305-2(1986.11)

蓮如の生涯

東澤眞静 | 88頁 本体 600円 + 税

荒廃の極にあった本願寺を一代で大教団へと育て上げた波瀾万丈の一生。念仏弘教に捧げた壮烈な生涯を描く。 ●—2302-1(1986.4)

●別冊ひとりふたり..

A5判／並製

④ 生きることと聞くこと

浅田純雄 | 58頁 本体 400円 + 税

若き学徒達との聞法の会を長年主宰する著者が、真実を「聞く」ことの意味と、いかに生きるべきかを考える。 ●—0104-3(1983.5)

⑥ 小さな自己・大きな世界

柿本謙誠 | 60頁 本体 400円 + 税

難病の宣告を受け、死と闘う日々の中、肉体の生死を超越した永遠の生命に目ざめていった闘病生活を回想する。 ●—0106-7(1983.11)

⑬ 暮らしの中の念仏者

亀井 鑛・松本梶丸 | 86頁 本体 500円 + 税

念仏に生きることの意味を正しく教えてくれる現代の妙好人14人の信仰告白。「ひとりふたり」連載をまとめる。 ●—0113-5(1986.7)

●みんなのための法話シリーズ イラスト付き

四六判／並製

中陰のための法話 1・2

松井恵光 | 1巻84頁 2巻96頁 各本体 600円+税

還骨から百カ日まで、日を追うごとに変化する心に合わせて語る法話集。

●—9192、9193(1986.6)

子供のための法話

井伊各量 | 80頁 本体 600円+税

長年保育とかかわり続ける著者が、自身の実践から書き下ろす体験的、具体的法話集。

●—9194-5(1987.7)

年忌法要のための法話

松井恵光 | 104頁 本体 600円+税

年忌法要はなぜ勤めるのか。どのような心で勤めればよいかなど、実用的法話集。

●—9198-3(1991.12)

老後に生きがいを見つけるための法話

和田真雄 | 90頁 本体 571円+税

老いの悲しみを抱えながら、生きがいを持っていきるためには、他力念仏に出遭う以外にないことを説く。

●—9189-1(2002.3)

愛し愛されて生きるための法話

川村妙慶 | 94頁 本体 1000円+税

ありのままを受け入れ、共に生きるということとは。「仏さまの愛」「認められないという不安」等の短編法話集。

●—8723-8(2014.3)

引きこもりを克服するための法話

和田真雄 | 96頁 本体 1000円+税

のびのびとした自分らしい人生を開いていくためには？ 多くの成功例から、具体的支援・解決方法を説明。

●—8736-8(2015.9)

うつにならないための法話

和田真雄 | 96頁 本体 1000円+税

ありのままの自分で生きるとは、どういうことか？ 自分の個性を活かした満足 of いく生き方とは何かを説く。

●—8737-5(2015.11)

他力信心を実感するための法話

和田真雄 | 96頁 本体 1000円+税

仏教を学んでも聞法しても、救いの実感がわかない。「救い」って何だろう？ そんな悩みを抱える人へ。

●—8739-9(2015.12)

●真宗入門書

並製

日々の糧

寺川幽響 | A6判64頁 本体 190円 + 税

生きる指針や反省の手掛かりになる寸言を1か月の日々の朝夕に配し目標とした。

●—8930-0(1973.5)

日々のことば

鷺澤顯昇 | A6判66頁 本体 260円 + 税

元気の出る言葉や励まされる言葉、毎日をはつらつと生きるための支えとなる言葉が満載。

●—8934-8(2006.1)

こくえ
黒衣の聖者

山田文昭 | 四六判96頁 本体 650円 + 税

確実な史料と求道的な精神の調和によって書かれた、画期的な「親鸞論」。

●—8914-0(1963.10)

若き求道者の手記

長谷川次郎 | 四六判94頁 本体 450円 + 税

「私が数年前、再起を望み得ない病床に臥したとき、私を激励してくれた……」(神戸大学名誉教授・塩尻公明氏)。

●—8518-0(1975.7)

中陰法話集

小山乙若丸 | 四六判134頁 品切

仏教に深くつながりをもった大切な中陰の機会を信仰に結ぶ意義あるものにする。

●—8902-7(1980.2)

いのちのよび声 〈ワイド版〉

正信偈同朋奉讃

田代俊孝訳 | 四六判64頁 本体 360円 + 税

正信偈・念仏和讃(弥陀成仏のこのかたは次第六首)勤行本に現代語訳と解説を付す。

●—9031-3(2016.3)

正信偈のおしえ

柏原祐義 | 四六判30頁 本体 243円 + 税

正信偈に示された聖人の教えを逐条的にだれにでも分かるよう平易に説いた入門書。

●—8922-5(1976.6)

正信偈の話

小山乙若丸 | 四六判52頁 本体 300円 + 税

聖人のご信念をあらわされた念仏の教えを示す正信偈のあらましをやさしく説明。

●—8921-8(1992.5)

和訳 正信偈

真宗教団連合編 | A6判137頁 本体 350円 + 税

待望の復刊。真宗十派が声を合わせて唱和できるよう共通の節符・五線譜付。ワイド版。

●—9236-2(2004.7)

●伝道シリーズ

小B6判／並製

仏道としての念仏

小川一乗 | 31頁 本体 190円 + 税

宗教不在の戦後日本社会を問い直し、仏教の視点から親鸞聖人の念仏の教えを明かす。

●—2161-4(2001.4)

いのちの満足

田代俊孝 | 31頁 本体 190円 + 税

現代医療の問題に触れつつ、「これでよかった」とうなずく真宗念仏者の人生を示す。

●—2163-8(2001.4)

親鸞さまの求道

信楽峻磨 | 31頁 本体 190円 + 税

自身の仏道の歩みを省みつつ、真実の道を求めることの大切さを熱く語る法話集。

●—2164-5(2001.4)

歎異抄はどんな本か

中西智海 | 31頁 本体 190円 + 税

『歎異抄』の現代的意義と浄土真宗の信心の核心を簡潔にわかりやすく説明する。

●—2165-2(2001.4)

悲しみをこえる人生

浅井成海 | 31頁 本体 190円 + 税

愛する人・大切な人を失った別離の悲しみをいかに乗り越えるかを切々と説く。

●—2167-6(2001.7)

浄土真宗の救い

中村 薫 | 31頁 本体 190円 + 税

癒しから気づきへと導く浄土真宗の救いの具体性を筆者自身の体験を通してやさしく説く。

●—2168-3(2001.7)

清沢満之に学ぶ生と死

田代俊孝 | 32頁 本体 190円 + 税

不治の病・結核に冒された満之が、死を凝視し、それを超える世界を求めた生涯を描く。

●—2170-6(2002.11)

●**気軽に読める、5分間法話** 4頁で一話の短編法話集 四六判／並製

暮らしの中の、ちょっと気になる話

僧侶であり、多彩な活動を行うカウンセラーでもある著者が、日常の悩み・苦しみをもとに語る23篇の法話集。誰もが陥る可能性のある、けして他人事ではない苦しみをやさしく解きほぐす。 ●—8958-4(2008.11)

和田真雄 | 112頁 品切

何のために法事をするのか

身近な話を20篇収めた、短編法話集。日々の暮らしの中で、ふと疑問に思うさまざまな事などを、仏教の視点から考え語る。

中川専精 | 96頁 本体 1000円 + 税

●—8711-5(2012.5)

●**心に響く3分間法話** 2頁で一話の短編法話集 四六判／並製

神も仏も同じ心で拝みますか

様々なことに、振り回されながら生きていませんか？ 季節行事、家庭、学校、社会、仏事など——何気ない日常の中にあることを手がかりに、自分の心を見つめ直していく46篇の法話集。 ●—8975-1(2009.5)

讓 西賢 | 108頁 本体 1000円 + 税

老いて出会うありがたさ

年をとることを恐れてはいませんか？ 日々の暮らしのなかで、生きること、老いること、病を得ることの意味を、ときに優しく、ときに厳しく問いかける、滋味あふれる法話集。 ●—8976-8(2010.4)

まどかしょうどう
圓日成道 | 100頁 本体 1000円 + 税

子どもに聞かせたい法話

子どもたちに仏さまのこころを伝えたいという思いから記され、新聞に掲載、好評を得た38篇を収載。日曜学校や仏教保育の現場、子どもへのプレゼントに最適。 ●—8977-5(2012.11)

仏の子を育てる会編 | 98頁 本体 1000円 + 税

やわらか子ども法話

仏教の教えに基づくやさしい心やあたたかい心を記した、短編法話集。子どもにも大人にも読んでほしい、「いのちより大切なもの」「ありのまま」等の38話を収載。 ●—8978-2(2017.5)

桜井俊彦 | 94頁 本体 1000円 + 税

紙芝居

新案立体紙芝居 親鸞さま

上・中・下 各巻9枚

別冊台本2冊・特製舞台付き

37.5×52.5cm

本体 80000円+税 僅少

解説 菊池政和

親鸞聖人の生涯を、全3巻27場面でたどる。初版は昭和12年。親鸞聖人750回御遠忌を記念して復刻。場面が替わるとに中の絵が飛び出してくるのが特徴。子どもには新しく、大人にはレトロな絵柄に仕上がっている。法話・児童教化に最適！



●—5617-3(2011.8)

記念品

福田正朗編著

親鸞聖人 御絵伝

A4判16頁 中綴じ

本体 500円+税

真宗寺院で報恩講の際に掲げられる親鸞聖人の生涯を描いた「御絵伝」。そこに何が描かれているのかをA4判オールカラーでわかりやすく解説した冊子。お配りものに最適。



●—8714-6(2012.5)

記念品

親鸞聖人熊皮御影像 色紙

奈良国立博物館蔵

27.2×22.2cm

本体 1000円+税

畳紙入



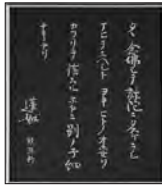
重要文化財の親鸞聖人熊皮の御影を色紙に仕上げた。記念品に最適。

商品コード(9901-9)

歎異抄 色紙 解説付

畳紙入 本体 1429円+税

額縁入 本体 5000円+税



蓮如上人書写本(西本願寺蔵・重文)を使用し、第二条の言葉を豪華に仕上げた記念品に最適の色紙。

商品コード(9905-7, 9906-4)

清沢満之先生肖像

104×32.5cm

本体 10000円+税

複製掛軸仮表装



中村不折・画 句仏上人・賛

商品コード(5951-8)

清沢満之先生自筆原稿

並製 本体 22000円+税

特製 本体 41200円+税



我が信念(10枚)・他力の救済(1枚)・エピックテラス氏(6枚)。

特製は、豪華美装折本仕立て。並製は、一枚仕立て畳紙入。

商品コード(5953-2, 5954-9)

短冊

36.3×7.5cm
 本体 2500円+税
 短冊掛付き



「眞實信心」「至心信樂」「念佛往生」の3種類。散華と同様の文字を使用。緞子柄の短冊掛とセット。「宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌記念」印入り。

商品コード(83180011, 0012, 0013)

散華

9.0×7.0cm
 本体 124円+税
 1セット4枚入



「眞實信心」「至心信樂」「念佛往生」の3種類。文字は、法藏館刊行「親鸞聖人真蹟集成」に掲載の写真を使用。ご寺号印刷可。



表面



裏面

商品コード(83180007, 0009, 0010)

あぶらとり紙

7.3×8.9cm
 本体 238円+税
 1冊20枚入



散華をモチーフにしたあぶらとり紙。「宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌記念」の銀箔印刷。

商品コード(83180014)

吉田ゆずる

法語絵はがき おかげさま

15.2×11cm
 本体 350円+税
 12枚入、ケース付き

心あたまる言葉と絵がたくさん！ 行列ができるほど人気となった佛光寺の絵入り「法語印」の生みの親による、12枚入り絵はがきセット。

●—9908-8(2018.6)



ケース



宛名面

記念品

川島一画

願 (ねがい)

11×15.2cm

本体 454円+税

12枚入、ケース付き



ケース



宛名面



●—9933-0(2020.7)

友だち、お世話になったあの人、遠くに暮らすあの人へ——。大切な人への言葉を、かわいいお地藏さんが届けてくれます。12枚入り絵はがきセット。

おおき
正親含英

お寺さんの掲示板 観経のころ

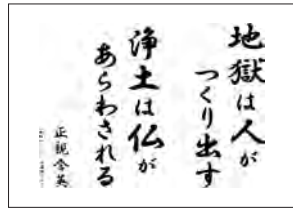
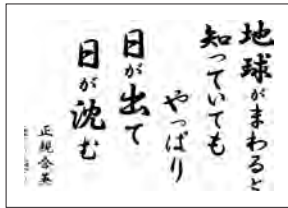
36.4×51.5cm(B3)

本体 3800円+税

ポスター 12枚、白奉書紙 1枚

雨にも強い耐水性特殊紙を使用した伝道掲示ポスター12枚セット。自作用白奉書紙1枚付き。1967年、城端別院での宗意安心講座の法話を収録した書籍『観経のころ』から師の言葉を厳選。

●—9932-3(2020.8)



在庫僅少本

松原祐善講話集刊行会編 他力信心の確立 <small>松原祐善講話集</small>	A5判335頁 上製	本体 2800円 + 税 ●—4506-1(2013.10)
寺川俊昭 往生浄土の自覚道	A5判344頁 上製函入	本体 8500円 + 税 ●—4147-6(2004.10)
北村文雄 親鸞の二諦説とその展開	A5判220頁 上製	本体 2800円 + 税 ●—7366-8(2011.10)
小川一乗 大乘仏教の根本思想	A5判490頁 上製	本体 6602円 + 税 ●—7832-8(1995.4)
西村恵信 己事究明の思想と方法	A5判672頁 上製函入	本体 18447円 + 税 ●—3833-9(1993.9)
武田和昭 星曼荼羅の研究	B5判250頁 上製函入	本体 14563円 + 税 ●—7345-3(1995.10)
ジョン・ラスキン著 内藤史朗訳 風景の思想とモラル <small>近代画家論・風景編</small>	四六判297頁 上製	本体 2900円 + 税 ●—7269-2(2002.7)
佛教史学会編 仏教の歴史的・地域的展開 <small>佛教史学会五十周年記念論集</small>	A5判282頁 上製	本体 3200円 + 税 ●—7459-7(2003.12)
市川浩史 安穩の思想史 <small>親鸞・救済への希求</small>	A5判202頁 上製	本体 3800円 + 税 ●—3835-3(2009.11)
根井 浄 ●日本山岳修験学会賞受賞 改訂 補陀落渡海史	A5判788頁 上製函入	本体 16000円 + 税 ●—7569-3(2008.8)
今堀太逸 本地垂迹信仰と念仏 <small>日本庶民仏教史の研究</small>	A5判496頁 上製	本体 8700円 + 税 ●—7488-7(1999.2)
福江 充 江戸城大奥と立山信仰	A5判501頁 上製	本体 10000円 + 税 ●—7436-8(2011.8)
太田心海 自叙で綴る 梅原眞隆の生涯	A5判328頁 並製	本体 3000円 + 税 ●—5540-4(2013.7)

* 在庫僅少の書籍となりますので、詳しくは小社営業部までお問い合わせください。

名著復刊

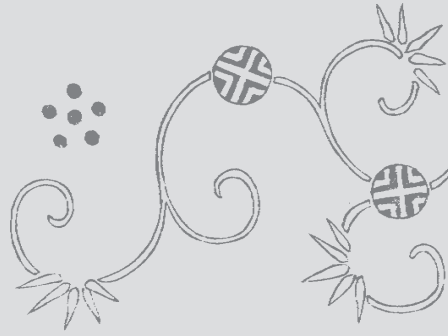
声明辞典 聲明大系 特別付録	横道万里雄・片岡義道監修	5
佛教經典史論	赤沼智善	38
因明学 起源と変遷	武邑尚邦	41
俱舍論の原典解明 業品	舟橋一哉	39
俱舍論の原典解明 世間品	山口 益・舟橋一哉	39
俱舍論の研究 界・根品	櫻部 建	39
世親の浄土論	山口 益	39
世親の成業論	山口 益	39
中国隋唐 長安・寺院史料集成 史料篇・解説篇	小野勝年	53
古代仏教の中世的展開	村山修一	81
源空とその門下	菊地勇次郎	82
金沢文庫資料の研究	納富常天	99
西大寺叡尊傳記集成	奈良国立文化財研究所監修	100
正信念仏偈講義 全5巻	宮城 颯	127
正信念仏偈講義 全3巻	仲野良俊	128
浄土三部経講義① 無量寿経講義	香月院深励	131
浄土三部経講義② 観無量寿経講義	香月院深励	131
浄土三部経講義③ 阿弥陀経講義	香月院深励	131
浄土論註講義	香月院深励	130
曾我量深説教集 全10巻	西谷啓治・訓覇信雄・松原祐善編	146
増補 敦煌佛教の研究	上山大峻	52
新撰 妙好人列伝	藤 秀琿	142
往生と成佛	曾我量深・金子大榮	147
近世庶民仏教の研究	柏原祐泉	142
新装版 講座 近代仏教 上・下	法藏館編集部編	95

大谷声明集成	立花慧明編	186
親鸞真蹟の研究	平松令三	97
醍醐寺新要録 上・下	醍醐寺文化財研究所編	100
三宝院流憲深方四度次第	種智院大学密教資料研究所編	61
高光大船の世界 上・下	高光大船著・松原祐善責任編集	123
入唐求法行歴の研究 全2巻	小野勝年	69
入唐求法巡礼行記の研究 全4巻	小野勝年	69
定本 注法華經 全2巻	山中喜八編	40
法蔵菩薩	曾我量深	147
黒田俊雄著作集 第3巻	黒田俊雄	12
空海と最澄の手紙	高木神元	60
上山春平著作集 第7巻	上山春平	8
新装版 白隠入門 地獄を悟る	西村恵信	72
新装版 空海入門 本源への回帰	高木神元	62
真宗の眼目	曾我量深	147
正像末和讃聞思録	金子大榮	133
CD版 曾我量深説教集 全3巻	曾我量深	146
改訂版 蓮如上人帖外御文ひもとき	西山邦彦	139
願心荘嚴	安田理深	147
CD版 大谷派三帖和讃	井沢暢宏読唱	196
新装増補 教行信証を読む	桜井鎔俊	126
朝鮮日々記を読む 真宗僧が見た秀吉の朝鮮侵略	朝鮮日々記研究会編	92
曾我量深説教随聞記 全4巻	藤代聡磨編	146

これから出る主な本

縮刷版 伝教大師真蹟集成 B5判	伝教大師真蹟集成研究会編
石山寺資料叢書 聖教篇第四 A5判	石山寺文化財総合調査団編
清水寺 成就院日記 第6巻 A5判	清水寺史編纂委員会編
古代インドの入門儀礼 A5判	梶原三恵子
初期無量寿経の研究 A5判	壬生泰紀
聖典読解シリーズ 教行信証 1 A5判	内藤知康
中世真宗の儀礼と空間 A5判	山田雅教
親鸞の信と実践 真宗実践論の基礎的研究 A5判	宇治和貴
絵解きものがたり 親鸞聖人御絵伝 A5判	戸次公正
真宗とは何か 四六判	鈴木大拙著 佐藤 平訳
貞慶撰『観世音菩薩感應抄』の研究 A5判	楠 淳證・新倉和文
道元禅の現代的意義 A5判	岡島秀隆
敬西房信瑞の研究 鎌倉浄土教典籍論 A5判	前島信也
中世都市の歳時記と宗教民俗 A5判	赤田光男
児灌頂の研究 犯と聖性 A5判	辻 晶子
中近世八坂神社の研究 A5判	下坂 守
内田啓一仏教美術史論集 A5判	内田啓一仏教美術史論集編集委員会編
京の都の本屋さん 四六判	万波寿子
親鸞とマルクス主義 A5判	近藤俊太郎
釈雲照と戒律の近代 四六判	亀山光明
村上专精と日本近代仏教 A5判	オリオン・クラウタウ編
仏教史と社会事業史の探求 A5判	大谷栄一・大友昌子・永岡正己・長谷川匡俊・林 淳編
流行神 A5判	村田典生

* 書名等は変更される場合があります。



真宗大谷派
經典・經本

浄土三部經・折本
声明集
御文
稽古本
表白・手引き
CD・カセット・楽譜

浄土三部経・折本

川島眞量校閲 立花慧明編

浄土三部妙典

当用読法修正

17.0×7.2cm 折本帙入

本体 3800円+税



寺院用。振仮名付き。浄土三部経の全文を収載。

【内容】

無量寿経／観無量寿経／阿弥陀経

●—9271-3

川島眞量校閲

昭和法要式

音読平がな附

17.0×7.2cm 折本帙入

本体 2000円+税



「昭和法要式」とは、昭和31年に在家法事のために制定されたもの。「無量寿経」「観無量寿経」が短くなっている。

振仮名付き。

【内容】

伽陀／表白 第一・二／無量寿経／観無量寿経／阿弥陀経／念仏和讃三淘，回向(三部経が各3段に分かれ，その間に念仏和讃を折り込んでいる)／正信偈 草四句目下／同朋奉讃念仏，和讃48首，回向／御文8通／改悔文

●—9272-0

川島眞量校閲

昭和法要式 大判

音読・朱点平がな附

23.0×8.3cm 折本帙入

本体 6000円+税



振仮名付き。通常版を，内容はそのままにサイズをひと回り大きくしたもの。文字が大きく読みやすい。

●—9278-2

川島眞量校閲

浄土三部経(抄) 大型三分冊

読法読み仮名つき

25.0×9.3cm 折本紙函入

本体 6000円+税



「浄土三部経(抄)」とは，在家での法事のために制定された「昭和法要式」に依用される浄土三部経の経文が，そのまま読誦経典として制定されたもの。

寺院用。読法読み仮名付き。三部経(抄)を，それぞれ分冊にした大型経本。

【内容】

- ・無量寿経(抄)
- ・観無量寿経(抄)
- ・阿弥陀経

●—9279-9

川島眞量校閲

浄土三部経(抄) 小型合本

読法読み仮名つき

19.8×8.5cm 折本帙入

本体 3500円+税



寺院用。読法読み仮名付き。携帯に便利な一冊本。大型経本と同じ大きさの文字を使用。また、伽陀、表白を別冊に付けた。

【内容】

・無量寿経(抄)／観無量寿経(抄)／阿弥陀経
・伽陀／表白

●—9280-5

西村七兵衛編

小経集

17.5×6.0cm 折本

本体 700円+税



門徒用。振仮名付き。阿弥陀経と正信偈の訓読が付いており、その意味までわかる。

【内容】

阿弥陀経／三誓偈／勸衆偈／嘆仏偈／阿弥陀経の訓読／正信偈の訓読／改悔文

●—9274-4

立花慧明編

昭和新刻 仏説 阿弥陀経

平かな付

17.5×6.0cm 折本

本体 480円+税



寺院、門徒共用。振仮名付き。阿弥陀経のみを取める。薄く持ち運びやすく、お勤めや稽古本、またお配りものとしても最適。

【内容】

阿弥陀経

●—9275-1

声明集

大谷派宗務所式務部編

大谷声明集 上

16.5×12.0cm 和綴本

本体 6800円+税



寺院用。振仮名付き。毎日の勤行から年中行事まで、必要な経文を収載。

【内容】

漢音阿弥陀経／正信偈 真読・中読／正信偈 草・行・真四句目下／文類偈 草・行・真四句目下／念仏和讃二淘、三淘、五三淘、五淘、八淘(各六首引)、回向／三帖和讃 全文(三淘)／伽陀12章(八淘)／式間念仏／経後短念仏回向／舌々短念仏回向／三誓偈／願生偈／勸衆偈／路念仏／同朋奉讃 ●—9203-4

大谷派宗務所式務部編

大谷声明集 上

15.7×10.5cm 和綴本

寸珍版 本体 4800円+税

上製寸珍版 本体 6800円+税

並製寸珍版
上製寸珍版



寺院用。振仮名付き。通常版よりひと回り小さく、収載する経文はそのままに、文字を2段組にすることによって薄くした携帯用小型本。

上製寸珍版は特製和紙を使用しており、より薄く軽い。

●—9204, 9220

大谷派宗務所式務部編

大谷声明集 下

16.5×12.0cm 和綴本

本体 3800円+税



寺院用。振仮名付き。上巻でもれた、本山で勤められる経文を収載。

【内容】

正信偈 句切付句淘／文類偈 句切付句淘／十淘、十二淘 凡例／伽陀(十淘、十二淘・12章)／往生礼讃／百遍念仏／御早引念仏・和讃・回向／坂東曲念仏和讃 ●—9219-5

立花慧明編

大谷声明集成

18.6×13.5cm 和綴本 帙入

本体 30000円+税



寺院用。大正4年に、真宗大谷派の声明の集成として刊行。節符は、現行の『大谷声明集』以前のもの。2色刷り。 ●—9218-8

【内容】

漢音弥陀経／正信偈真讀中讀／同 草四句目下行四句目下／同 真四句目下／同 句切附句淘／文類偈草四句目下行四句目下／文類偈真四句目下／同 句切附句淘／二淘念佛和讃六首回向二章／三淘念佛和讃六首回向三章／五三念佛七遍反回向二章／五淘念佛和讃六首七遍反回向二章／八淘念佛和讃六首七遍反回向二章／十淘十二淘凡例／三帖和讃三淘次第章展轉章／願生偈／往生禮讃偈／経後短念佛回向／舌々後短念佛回向／百遍念佛／路念佛／讚佛偈／十四行偈／早引念佛回向／同和讃／坂東曲念佛讃／式間念佛／伽陀八淘十五章／同十淘十五章附十二淘

声明作法委員会・東本願寺式務部校閲

報恩講勤行集

15.0×11.3cm 和綴本
本体 4600円+税



寺院用。振仮名付き。寺院における報恩講勤行および拜読文などを収載。報恩講の荘厳、装束、式次第の説明付き。

【内容】

報恩講一昼夜法要(連夜、初夜、晨朝、日中、登高座の場合、御浚)／正信偈 草・行四句目下・文類偈 草・行四句目下／五夜昼和讃／御文7通／報恩講について(荘厳、装束、勤行式、御浚)

●—9206-5

声明作法委員会・東本願寺式務部校閲

葬儀中陰勤行集

15.0×11.3cm 和綴本
本体 2800円+税



寺院用。振仮名付き。付録として葬儀にまつわる次第説明付き。

【内容】

枕勤め(阿弥陀経／正信偈 舌々など)／葬儀式(伽陀／勸衆偈／路念仏／表白／正信偈 中読または真読／念仏和讃三洵)／還骨勤行(正信偈 草四句目下／念仏和讃三洵／御文)／中陰勤行(願生偈／中陰和讃など)／葬儀や前後の行事についての解説

●—9205-8

立花慧明編 川島眞量校訂

昭和声明集 〈改訂〉

15.0×11.3cm 和綴本
本体 3600円+税



門徒用。振仮名付き。毎日のお勤めだけでなく、主な年中行事にも対応できる経文を収載。

【内容】

正信偈 草四句目下／念仏和讃三洵、回向／正信偈 真四句目下／念仏和讃五洵／三帖和讃 全文／伽陀／式間念仏／文類偈 草・真四句目下／報恩講和讃／願生偈／勸衆偈／嘆仏偈／三誓偈／阿弥陀経／改悔文など

●—9209-6

大谷派式務部編

同朋唱和勤行集 〈新版〉

15.0×11.3cm 和綴本
本体 3500円+税



門徒用。振仮名付き。毎日のお勤めに必要な経文のほか、三帖和讃の全文を収載。

【内容】

正信偈 草四句目下／念仏和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)、回向(願以此功德／世尊我一心)／三帖和讃 全文(三洵)／同朋奉讃

●—9217-1

川島眞量編

日用在家勤行集

15.0×11.3cm 洋綴本
本体 500円+税



門徒用。振仮名付き。毎日のお勤めに必要な経文のほか、報恩講和讃などを収載。

【内容】

正信偈 草四句目下／念仏和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)、回向／和讃49首／報恩講和讃(五洵・9首)／阿弥陀経／嘆仏偈／三誓偈／勸衆偈／御文7通／現世利益和讃／改悔文

●—9238-6

川島眞量編

日用在家勤行集

大判

18.0×12.8cm 洋綴本

本体 800円+税



門徒用。振仮名付き。通常版を、内容はそのままにサイズをひと回り大きくしたもの。文字が大きく読みやすい。

●—9239-3

法藏館編集部編

平成新刻 同朋奉讃声明集

18.2×12.8cm 洋綴本

本体 380円+税



門徒用。振仮名付き。毎日の勤行に必要な経文をより勤めやすく収載。大きな文字で読みやすい。

【内容】

正信偈 草四句目下／同朋奉讃念仏、和讃6首(弥陀成仏のこのかたは)、回向／和讃42首／念仏和讃三淘(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)、回向／報恩講和讃(三淘、五十六億七千万・次第六首／五淘、三朝浄土の大師等・次第三首)／御文5通／同朋奉讃式第一・二など

●—9223-2

声明作法委員会・東本願寺式務部校閲

門徒報恩講勤行集

15.0×10.5cm 洋綴本

本体 260円+税



門徒用。振仮名付き。門徒がお内仏で報恩講を勤めるための経文を収載。

【内容】

正信偈 真・草四句目下／念仏和讃三淘、五淘(弥陀大悲の誓願を・次第六首)／三朝浄土の大師等・次第三首)、回向／三淘、五淘和讃(弥陀成仏のこのかたは・次第六首／五十六億七千万・次第六首)、回向

●—9207-2

法藏館編集部編

大谷派勤行要集

15.0×10.5cm 洋綴本

本体 200円+税



門徒用。振仮名付き。同朋唱和に使われる経文をコンパクトに薄くまとめた。

【内容】

正信偈 草四句目下／念仏和讃三淘(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)、回向／和讃9首(三淘)／阿弥陀経／御文5通／同朋奉讃式 第一・二／改悔文／三帰依文

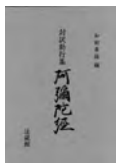
●—9212-6

和田眞雄編

対訳勤行集 阿弥陀経

18.8×13.0cm 洋綴本

本体 280円+税



門徒用。振仮名付き。経文を訓読ややさしい意訳とともに収載。

【内容】

仏説阿弥陀経／短念仏／御文(末代無知)／懸和讃(十方微塵世界の)／添(萬行の世界)／回向(願以此功德)

●—9225-6

法藏館編集部編

正信偈・念仏和讃

真宗大谷派 意識解説付

18.8×12.7cm 洋綴本

本体 286円+税



門徒用。振仮名付き。経文、拝読文を意識や解説とともに収載。また、仏事の作法と心得を写真付きで説明。

【内容】

解説／正信偈 草四句目下／念仏和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)、回向／同朋奉讃念仏、和讃6首、回向／御文(末代無知／聖人一流)／仏事の作法と心得

●—9234-8

べつき
戸次公正編

同朋唱和 正信偈

意識付

18.8×13.0cm 洋綴本

本体 257円+税



門徒用。振仮名付き。最もよく勤める経文を、訓読ややさしい意識とともに収載。意味にふれながらお勤めができる一冊。

【内容】

正信偈 草四句目下／同朋奉讃念仏、和讃(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)、回向

●—8951-5

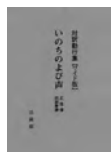
田代俊孝訳

いのちのよび声 対訳勤行集(ワイド版)

正信偈同朋奉讃

18.8×13.0cm 洋綴本

本体 360円+税



門徒用。振仮名付き。経文、拝読文を意識や解説とともに収載。

【内容】

三帰依文／解説・正信偈とは／正信偈 草四句目下／念仏和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは・次第六首／五十六億七千万・次第六首)、回向／同朋奉讃念仏、和讃6首、回向／御文4通／真宗宗歌／恩徳讃

●—9031-3

真宗教団連合著・編

和訳 正信偈

18.2×12.8cm 洋綴本

本体 350円+税



寺院、門徒共用。振仮名付き。真宗十派がともにお勤めできるように制定された、意識の経文集。各経文に、新たに作られた節符と五線譜が付いている。

【内容】

正信偈／念仏／和讃6首／回向／選定和讃72首／真宗宗歌／恩徳讃

●—9236-2

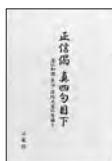
法藏館編集部編

正信偈 真四句目下

念仏和讃五洵・弥陀大悲の誓願を

20.9×14.7cm 洋綴本

本体 130円+税



門徒用。振仮名付き。報恩講や法要に備えての稽古本に最適。読みやすい大きな文字を使用。

【内容】

正信偈 真四句目下／念仏和讃五洵(弥陀大悲の誓願を・次第六首)／五遍反／回向

●—9224-9

御文

立花慧明編

大正新刻 御文 中本 カタカナ版

当用読法修正

18.5×13.0cm 和綴本

本体 3500円+税



寺院、門徒共用。稽古用中型。一帖目から五帖目までの全編を合本。御文元来のカタカナ遣いを用いた。

【内容】

御文80通(カタカナ)

●—9252-2

声明作法委員会・東本願寺式務部校閲

昭和 新刻 御文 中本 ひらかな版

18.5×13.0cm 和綴本

本体 3800円+税



寺院、門徒共用。稽古用中型。一帖目から五帖目までの全編を合本。大正新刻版をすべてひらかなに改めた新版。

【内容】

御文80通(ひらかな)

●—9253-9

声明作法委員会・東本願寺式務部校閲

御文 五帖目 中本 ひらかな版

18.5×13.0cm 和綴本

本体 2000円+税



寺院、門徒共用。稽古用中型。五帖目を収めたひらかな版。

【内容】

「末代無智」以下御文22通(ひらかな)

●—9253-3

御文 五帖目 大本 カタカナ版

27.0×19.5cm 和綴本

本体 2600円+税



寺院、門徒共用。五帖目を大きな文字で収めた。本文は和紙様式で、達如筆。カタカナ版。

【内容】

「末代無智」以下御文22通(カタカナ)

●—9254-6

声明作法委員会・東本願寺式務部校閲

御文 五帖目 大本 ひらかな版

25.5×17.8cm 和綴本

本体 1600円+税



寺院、門徒共用。五帖目を大きな文字で取めた。
本文は洋紙様式で、活字印刷。ひらかな版。

【内容】

「末代無智」以下御文22通(ひらかな)

●—9256-0

稽古本

真宗大谷派式務部編

康永本 御伝鈔

読法所作法 ひらかな版

18.5×13.0cm 和綴本
品切



寺院用。振仮名付き。康永本原本を底本とする稽古本。図入りの御伝鈔拝読所作法付き。読みやすいように大きな文字を使用。

【内容】
御伝鈔

●—9291-1

大谷派宗務所式務部編

五帖御文 御俗姓御文 夏の御文

読法所作法 ひらかな版

18.5×13.0cm 洋綴本
本体 1000円+税



寺院用。振仮名付き。各御文について、読法と拝読所作法を解説し、稽古本として編集。御文法話、改悔批判の心得とその形式・作法も解説。

【内容】
五帖御文の読法／五帖御文拝読所作法／御俗姓御文／御俗姓御文拝読所作法／夏の御文／夏の御文拝読所作法／御文法話の心得とその形式・作法／改悔文批判の心得とその形式・作法

●—9240-9

真宗大谷派宗務所本廟部編

登高座作法 〈新訂版〉

21.0×15.0cm 洋綴本
本体 2500円+税



寺院用。振仮名付き。古来相伝の作法を学ぶための副読本。

【内容】
報恩講私記／嘆徳文／報恩講私記(延べ書)／嘆徳文(延べ書)／式導師・経導師登高座所作法次第／登高座前の内陣用意(式導師・経導師の登高座の用意など)

●—9106-8

表白・手引き

豊原大成

真宗表白集 (一)

19.8×8.3cm 折本

本体 3400円+税



寺院用。振仮名付き。わかりやすい言葉と一般的な内容で書かれた表白を、そのまま儀式で拝読できるように美装折本に収載。

【内容】

元旦法要／彼岸会／盂蘭盆会／永代経法要／永代経開闢法要／寺院・門徒報恩講／初参式／帰敬式受式奉告法要／通夜勤行／葬儀／遷骨勤行／中陰法要／仏壇入仏法要／建碑法要／遷骨勤行／墓前納骨勤行／年回法要など

●—9294-2

豊原大成

真宗表白集 (二)

19.8×8.3cm 折本

本体 3400円+税



【内容】

結婚式／司婚のことば／法嗣得度奉告法要／得度奉告法要／住職継職奉告法要／住職退任奉告法要／全戦没者追悼法要／起工式／家屋新(改)築落成式／寺院修復落成慶讃法要／新寺設立奉告法要／新寺建立・本堂落成慶讃法要／宮殿、須弥壇新調慶讃法要／鐘楼落成慶讃法要／歴代住職、坊守、門信徒総追悼法要／蓮如上人五百回遠忌法要など

●—9295-9

川島眞量編

大谷派寺院 年中諸法要行事

18.8×12.7cm 洋綴本函入

本体 4360円+税



毎月行事、定例法要、年忌法事、御遠忌、臨時特修法要、仏前結婚式、葬儀ならびに葬儀前後の行事に関する諸式。付録として、立花、供筒、焼香、鐘の打ち方についての説明付き。

●—9104-4

川島眞量編

声明作法入門の手引 (改訂新版)

真宗大谷派

18.3×13.0cm 洋綴本

本体 381円+税



真宗大谷派の声明と勤行作法のあらましをわかりやすく解説。勤行作作用語の解説も付いて、とても便利な一冊。

●—9107-5

羽塚堅子

声明考

四六判389頁 和綴 本体 13000円+税

真宗大谷派の声明作法審議委員会として戦後の儀式法要の制定に尽力した著者による、大谷派の声明の歴史と理論の書。初版は昭和4年刊行。知る人ぞ知る幻の書。待望の復刊となる。 ●—9226-3(2016.4)

川島眞量著 川嶋 正編

改訂新版 大谷派本願寺 伝統行事

裏話と風物詩

四六判194頁 並製 本体 2200円+税

真宗大谷派の本山(東本願寺)伝承の年中行事や勤行、風物詩について、本山堂衆を50余年に亘り勤めた著者が詳しく紹介した貴重な資料を復刊。 ●—7922-6(2018.12)

CD・カセット・楽譜

拜読 = 藤原暢信

伽陀 = 仁科和志・藤沢善夫

報恩講式・嘆徳文

ひらかな延べ書き卷子本 全2巻

稽古用CD付 特製桐箱入

軸長32.0cm

卷子本 本体 48000円 + 税

CDのみ 本体 3000円 + 税



●—9805, 9810

野間佳裕拜読・解説

御伝鈔 卷子本全2巻

読法CD・別冊解説付 特製桐箱入

軸長33.0cm

卷子本 本体 72000円 + 税

CD(上下2枚組)のみ

本体 5000円 + 税



●—9806, 9811

寺院用。読法CD、解説付き。本来の漢文を読法通り延べ書きにして、譜も記入。従来になかった卷子本。

寺院用。読法CD、解説付き。読法通りの読み仮名、読法記号をすべて書き込み、本格的な練習ができるよう、細かな注意点を付した卷子本。

調声・助音 = 野間佳裕・仁科和志・本多明広

葬儀中陰勤行集 全2巻

CD版
カセットテープ版

CD版 本体 5000円+税

カセットテープ版 本体 5100円+税



●—9809, 9801

皆さまのご要望にお応えして、ついに実現。待望のCD化!!

寺院用。経本「葬儀中陰勤行集」を、収録順に収録したCD。練習に最適。

カセットテープ版あり。

井沢暢宏読唱

大谷派三帖和讃

CD版 全6巻
カセットテープ版 全8巻

CD版 本体 12000円+税

カセットテープ版

本体 25000円+税



寺院、門徒共用。三洵、繰り読みによる全325首を取めたCD。独習に最適。解説付き。

カセットテープ版あり。

●—9815, 9803

広陵兼純独唱

蓮如上人御一代記 節談説教

カセットテープ版

本体 19000円+税



「嫁おどし」「腹ごもりの聖教」、「源兵衛の生首」など、能登節の第一人者による録音。解説付き。

●—9804-3

野田暁春

正信偈同朋奉讃

真宗大谷派声明五線譜 1

25.7×18.1cm 洋綴本

本体 2000円+税



寺院、門徒共用。種々の方法で楽器を使用しながらお勤めができる楽譜集。

【内容】

正信偈／念仏7遍／和讃(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)／回向(願以此功德)／同朋奉讃和讃7組

●—8123-6(1994.11)

野田暁春

正信偈六首引

真宗大谷派声明五線譜2

25.7×18.1cm 洋綴本

本体 2000円+税



寺院、門徒共用。種々の方法で楽器を使用しながらお勤めができる楽譜集。

【内容】

正信偈 六首引の解説／正信偈 草四句目下／念仏・和讃(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)／回向(願以此功德)／報恩講和讃(六首・三首引)／回向2章

●—8124-3(1996.1)

野田暁春

報恩講〔一昼夜法要〕一事例集

真宗大谷派声明五線譜3

25.7×18.1cm 洋綴本

本体 2500円+税



寺院、門徒共用。種々の方法で楽器を使用しながらお勤めができる楽譜集。

【内容】

大連夜勤行(正信偈 草四句目下／念仏和讃五洵／五遍反／回向)／満日中勤行(登高座 伽陀／下高座 伽陀／文類偈 草四句目下／念仏和讃五洵／回向)など。

●—8125-0(2000.5)

飛鳥寛栗編

うたのおくりもの 仏教童謡名曲100選

I春・夏

II秋・冬

A4判各100頁 並製

本体各 2000円+税



幻の曲も含め、初公開されたおきなごのための楽譜集。保育園・幼稚園での音楽教育の仏教主力教材に!

I わたしとことりとすずと・金子みすゞ／砂の米／成道会のうた／かき／西のお国／ほか。

II 花まつりの歌・渡辺千秋／お坊さま・北原白秋／聖夜・九条武子／野口雨情／ほか。

●—8117.8118(2003.2)

平田聖子作曲

本願力にあいぬれば

親鸞聖人ご和讃による楽曲集

A4判32頁 並製

本体 1500円+税



寺院、門徒共用。和讃が歌いやすく心に響くメロディーとなって現代によみがえる。心のよりどころとなる曲集。

【内容】

弥陀の本願信ずべし／仏法不思議／弘誓の船／本願力にあいぬれば／南無阿弥陀仏をとなうれば／弥陀の名号となえつつ／煩惱にまなこさえられて／無明長夜の燈炬なり／願力無窮にましませば／ほか。

●—8126-7(2005.10)

平田聖子作曲

本願力にあいぬれば

混声四部合唱版

A4判48頁 並製

本体 1800円+税



親鸞聖人の和讃による曲集「本願力にあいぬれば」の混声四部合唱版。仏教青年会の合唱クラブ・宗門系の高校や大学の混声合唱団等向き。

【内容】

弥陀の本願信ずべし／南無阿弥陀仏をとなうれば／仏法不思議／弘誓の船／煩惱にまなこさえられて／無慚無愧のこの身にて／メドレー本願力にあいぬれば—弥陀の名号となえつつ／清風宝樹をふくときは／ほか。●—8112-0(2010.11)

平田聖子作曲

本願力にあいぬれば

CD版

51分収録 本体 2800円+税



親鸞聖人の和讃にメロディーが付きました。
親鸞聖人750回大遠忌・御遠忌 特別記念盤。

【内容】

仏法不思議／弘誓の船／煩惱にまなこさえられて／清風宝樹をふくときは／無明長夜の燈炬なり／本願力にあいぬれば／子の母をおもうがごとくにて／弥陀の本願信ずべし／南無阿弥陀仏をとらうれば／弥陀の名号となえつつ／ほか。

●—9807-4(2009.5)

平田聖子作曲

親鸞—慶ばしいかな 蓮如—白骨章

CD版

60分収録 本体 3000円+税



聴くものの心に、聖人の言葉が実に深く届いてくる。

『本願力にあいぬれば』に続く、期待のCD。

【内容】

婦命無量寿如来／ひそかにおもみれば／大無量寿経 真実の教／如来の光瑞希有にして／大行とは・他力といふは・聞といふは・信心といふは／弥陀の本願信ずべし／ほか。

●—9808-1(2012.5)

平田聖子作曲

聖人一流章・白骨章

蓮如上人御文による楽曲集

A4判32頁 並製

本体 1500円+税



寺院、門徒共用。日々拝読されている重要な御文にメロディーが付いた。蓮如上人からの呼びかけを、皆でともに高らかに歌い上げる歌曲集。

【内容】

聖人一流章／白骨章

●—8114-4(2007.4)

平田聖子作曲

慶ばしいかな

親鸞聖人教行信証とご和讃による曲集

A4判48頁 並製

本体 1800円+税



「正信念仏偈」を冒頭に、総頁・教巻・行巻・信巻・証巻と並べ、教行信証のエキスを荘嚴な調べにのせた混声四部合唱のための楽曲集。

【内容】

婦命無量寿如来／ひそかにおもみれば／ほか。

●—8113-7(2010.7)

平田聖子作曲

釈迦弥陀は慈悲の父母

親鸞聖人ご和讃による曲集

A4判38頁 並製

本体 1600円+税



作曲家が、なるべく平易で歌い易いように心がけながらも、親鸞聖人の説かれる「仏の世界観」を音でみごとに表現している。同声2部合唱。お寺や宗門関係の高校、大学のコーラス団に最適です。

【内容】

五濁悪世の衆生の／十方微塵世界の／釈迦弥陀は慈悲の父母／金剛堅固の信心の／正覚の華より化生して／本願力のめぐみゆえ／無慚無愧のこの身にて／清風宝樹をふくときは／ほか。

●—8109-0(2017.10)

書名索引

—あ—

A Life of Awakening ……149
愛し愛されて生きるための法話…171
赤倉ホテルのおばあちゃん
〈改訂増補版〉……161
「悪」と統治の日本近代 …… 95
赤松俊秀著作集…… 10
悪魔の解剖…… 25
アジアの開教と教育…… 93
アジアの灌頂儀礼…… 61
アジアの中の日本仏教(日本
の仏教Ⅰ—2) …… 15
アジアの仏教と神々……111
足利義満と禅宗…… 90
阿闍世王・大蓮如 戯曲集 ……116
阿闍世のすべて……152
飛鳥白鳳天平仏…… 18
あなたに出会えてよかった…162
あなたよし わたしよし みんなよし……162
アニミズム時代…… 20
増補 アビダルマ教学 …… 39
あぶらとり紙……177
アマテラスの変貌……19, 84
「天橋立学」への招待…… 89
対訳勤行集 阿弥陀経……188
阿弥陀経講話……128
安楽庵策伝和尚の生涯…… 76

—い—

生き生きとした老後を送るた
めに……159
生き方としての仏教…… 45
いきているってふしぎだね… 30
生きることと聞くこと……170
生きるための歎異抄……168
異義をなげく……129
増補 いざなぎ流 祭文と儀
礼…… 19
医者目 仏のころ……169
石山寺資料叢書Ⅰ……101
石山寺資料叢書Ⅱ……102
原寸カラー版 石山寺圖像抄…102
石山寺の研究 深密藏聖教篇
上・下 ……101

石山寺の美術…… 75, 101
出雲鱒淵寺旧蔵・関係文書 ……100
出雲鱒淵寺文書……100
イスラームのころ 真宗のこ
ころ……149
遺跡から「聖地」へ……110
一人の尊さ……163
一念多念文意講讀……132
一即一切、一切即一……115
いつでもどこでも 一分間法
話200 ……158
一遍仏教と時宗教団…… 87
伊藤唯真著作集…… 12
いのち いしずえ……165
いのちに関する5つのレク
チャー…… 32
「いのち」の意味……154
いのちの輝き……169
いのちの教育…… 27
いのちの声が聞こえますか…148
生命の声を聞く……162
いのちの宗教……158
いのちの大地に樹つ……149
いのちの確かめ……158
いのちの出会い……130
いのちの伝承……160
いのちの願い……129
いのちの満足……173
いのちの未来・生命倫理 …… 31
いのちのゆくえ 医療のゆく
え 〈新装版〉 …… 32
いのちのよび声(田代)…172, 189
いのちのよび声(藤田)……130
いのち、見えるとき……158
いのちを差別するもの……157
異文化理解の原点…… 25
今が楽しいんだよ…… 28
今、今日を生きる……168
今、ここに生きる欲び……166
いまこそ読みたい 歎異抄…130
いま真宗の信心を戴く……157
ひとくち法話 いま伝えたい
言葉……158
今成元昭仏教文学論纂…… 13
いま人間を考える……155
意識 聖典……125
意識 無量寿経……131
癒しの時代をひらく…… 23
隠元と黄檗宗の歴史……71, 89
院政期天台教学の研究…… 70

隠徳のひじり玄資僧都の伝説…116
インド史…… 42
インド新論理学の解説論…… 38
インド・チベット曼荼羅の研究… 61
インド・中国・朝鮮・日本 浄
土教思想史…… 46
改訂版 インドネシアの宗教
美術…… 75
インドネシアの密教…… 60
インド仏教教学…… 38
印度仏教固有名詞辞典…… 5
インド仏跡ガイド…… 45
インド密教儀礼研究…… 59
因明学…… 41

—う—

ヴァイローチャナ仏の図像学
的研究…… 74
ヴェネツィアの石…… 37
続・ヴェネツィアの石 …… 37
上山春平著作集…… 8
宇佐八幡神話言説の研究…… 84
うたのおくりもの 仏教童謡
名曲100選 Ⅰ春・夏……197
うたのおくりもの 仏教童謡
名曲100選 Ⅱ秋・冬……197
新装版 内村鑑三と清沢満之… 37
美しいものを美しく……161
うつにならないための法話…171
うつは、治す努力をやめれば
治る…… 23
海をこえて響くお念仏……168
雲岡石窟文様論…… 74

—え—

永遠なるもの…… 35
永遠の子どもたち…… 22
A級戦犯者の遺言……154
永明延寿と「宗鏡録」の研究
……55, 71
描かれた日本の中世…… 86
恵信尼……154
現代語訳 恵信尼からの手紙…154
恵信尼さまの手紙に聞く…154
恵信尼文書……120
越後・佐渡の山岳修験……112

書名索引

補訂 越前真宗誌…………… 97
 絵文にみる法然上人の生涯… 82
 江戸初期の四国遍路……………111
 絵ものがたり 正信偶……………165
 エリアーデ・オカルト事典 …… 7
 エリアーデ仏教事典…………… 7
 エロスの国・熊野 ……………… 23
 縁起に生きている……………155
 延暦寺と中世社会…………… 86

—お—

老いて出会うありがたさ……………174
 老いよドンと来い！……………166
 往生院本延應本 選擇本願念
 佛集……………120
 往生と成佛……………147
 新訳 往生要集 上・下 …… 46
 黄檗禪と浄土教…………… 71
 王法と仏法……………19, 82
 写真と語り 近江湖東・豊郷
 の暮らし……………111
 近江商人の生活態度……………113
 近江商人の魂を育てた寺子屋… 94
 近江の無墓制と「ほんなり」考…113
 大総馬集成……………109
 浄土三部経(抄)大型三分冊…184
 新編 大藏経…………… 45
 大阪と蓮如上人の足跡……………141
 大谷光瑞の構想と居住空間… 97
 大谷声明集 上・下 ………………186
 大谷声明集成……………186
 大谷派修行要集……………188
 大谷派三帖和讃(CD・カセット)
 ………………196
 大谷派寺院 年中諸法要行事…193
 改訂新版 大谷派本願寺 伝
 統行事…………… 78, 194
 大谷文書集成 2・3・4 …… 52
 大谷文書の研究…………… 52
 大谷義博のいきいき法話……………161
 史料 大浜騒動…………… 98
 春日大社 常住神殿守 大宮
 家文書目録……………101
 岡村圭真著作集…………… 10
 小川一乘講話選集……………155
 小川一乘仏教思想論集…………… 11
 お釈迦さまより長生きしまし
 た…………… 72
 お浄土はいのちのふるさと…156
 お寺さんの掲示板……………178
 お寺は何のためにあるのです
 か……………165

お内仏のお給仕……………164
 昭和新刻 御文(中・ひらかな)
 ………………190
 大正新刻 御文(中・カタカナ)
 ………………190
 御文 五帖目(大・カタカナ)…190
 御文 五帖目(大・ひらかな)…191
 御文 五帖目(中・ひらかな)…190
 御文講座 御正忌の御文……………140
 御文講座 聖人一流の御文…140
 御文講座 女人成仏の御文…140
 御文講座 未代無智の御文…140
 真宗入門 御文に学ぶ……………141
 御文に学ぶ 白骨となれる身…140
 お仏壇ものがたり…………… 48
 お坊さんでスクールカウンセ
 ラー…………… 28
 お盆のはなし…………… 48
 お迎えの信仰…………… 46
 面白い話…………… 17
 親のしごと 教師のしごと… 26
 折口信夫の戦後天皇論… 19

—か—

改訂新版 大谷派本願寺 伝
 統行事…………… 78, 194
 改訂新版 歎異抄講義 上・下…130
 改訂増補 備中吉備津社文
 書 中世篇……………100
 改訂版 インドネシアの宗教
 美術…………… 75
 改訂版 蓮如上人帖外御文ひ
 もとき……………139
 ガイドブック 清水寺…………… 99
 回峰行と修験道…………… 46
 〈増補新版〉戒名…………… 46
 戒律文化……………104
 かえるのぶらんこ…………… 50
 雅楽のコスモロジー…………… 78
 科学文明を生きている人間… 22
 鏡鑑としての中国の歴史… 54
 覚と根本実在…………… 36
 核の時代における宗教と平和… 30
 鶴林寺叢書…………… 76
 花月のコスモロジー…………… 35
 迦才「浄土論」と中国浄土教… 55
 歌集 鐘の聲……………163
 春日大社 常住神殿守 大宮
 家文書目録……………101
 風に聴く……………159
 風になつてください…………… 27
 風になつてくださいⅡ…………… 27

風の声・竹の声 ………………159
 語られた教祖…………… 83
 語られた観覧…………… 83
 学校はドラマがいっぱい… 26
 加藤辨三郎と仏教…………… 94
 金沢文庫資料の研究…………… 99
 金沢文庫資料の研究 稀観資
 料篇…………… 99
 悲しみからの仏教入門…………… 31
 続・悲しみからの仏教入門 …… 31
 悲しみをこえる人生……………173
 金子大榮講話集……………146
 金子大榮 歎異抄……………129
 狩野君山の阿藤伯海あて尺牘
 集……………117
 Kapphiṇābhyudaya or King
 Kapphiṇā's Triumph …… 52
 鎌倉新仏教論と叡尊教団… 85
 鎌倉仏教形成論…………… 83
 鎌倉仏教と専修念仏…………… 82
 カミとヒトの解剖学…………… 21
 神と仏に祈る山…………… 87
 神と仏のコスモロジー(日本
 の仏教Ⅰ-3)…………… 15
 カミとホトケの幕末維新… 95
 神も仏も同じ心で拝みますか…174
 ホットといいき 川村妙慶の
 カフェ相談室……………166
 観経四帖疏講義……………132
 新装版 観経のこころ……………132
 韓国ふしぎ旅…………… 50
 漢語仏典における偈の研究… 54
 顔真卿伝……………102
 願心荘嚴……………147
 願心の目覚め……………152
 完全版 宗教なき時代を生き
 るために…………… 21
 カンタン英語で浄土真宗入門…149
 観音変容譚…………… 42
 現代語訳 観無量寿経・阿弥
 陀経……………132

—き—

危機にある子どもたち…………… 26
 契丹仏教史の研究…………… 56
 気の幸福力…………… 49
 木村無相師法談……………163
 九州真宗の源流と水脈…………… 97
 行基と歩く歴史の道…………… 81
 教行証文類……………153
 教行証文類講義……………126
 教行信証 その構造と核心…126

新装版 教行信証……………126
 教行信証講義……………125
 『教行信証』「信巻」の究明
 ……………123, 126
 教行信証成立史考……………126
 教行信証大河流覽……………127
 教行信証の思想……………126
 教行信証の宗教構造……………126
 教行信証の哲学…………… 35, 127
 教行信証はなぜ書かれたか…127
 新装増補 教行信証を読む…126
 共生する世界…………… 29
 京都・永観堂禪林寺史 …… 89
 京都地藏盆の歴史…………… 88, 113
 京都大仏殿盛衰記…………… 87
 京都の寺社と豊臣政権……………107
 教如…………… 91
 教如と東西本願寺…………… 91
 京表具のすすめ…………… 48
 評伝 清沢満之…………… 17, 144
 清沢満之が歩んだ道……………145
 清沢満之 その思想の軌跡…144
 清沢満之 その人と思想……………144
 清沢満之先生 肖像……………176
 清沢満之先生 自筆原稿……………176
 清沢満之と近代日本…………… 95, 145
 清沢満之と個の思想……………144
 清沢満之と宗教哲学……………144
 清沢満之に学ぶ生と死……………173
 清沢満之の生と死……………144
 検証 清沢満之批判……………144
 清滝川……………115
 ガイドブック 清水寺…………… 99
 清水寺史…………… 98
 清水寺 成就院日記 第1・2・
 3・4・5巻 …………… 99
 キリスト教は仏教から何を学
 べるか…………… 24
 キリスト者と歩いた禅の道… 72
 儀礼にみる日本の仏教…………… 86
 儀礼の力…………… 87
 岐路に立つ仏教寺院…………… 49
 近・現代真宗教学史研究序説…123
 近世勸進の研究…………… 88, 113
 近世京都寺社の文化史… 88, 113
 近世・近代と仏教(日本の仏教
 I—4) …………… 15
 近世国家における宗教と身分 … 93
 近世宗教世界における普遍と
 特殊……………107
 近世出版の板本研究…………… 93
 近世浄土宗・時宗檀林史の
 研究…………… 93
 近世庶民仏教の研究……………142

増補改訂 近世真宗教団と都
 市寺院…………… 92
 近世真宗と地域社会…………… 93
 近世の天台宗と延暦寺…………… 86
 近世仏教の教説と教化……………108
 近世仏教論…………… 92
 近世仏書の文化史…………… 93
 近世民衆宗教と旅…………… 88
 近代化する金閣…………… 94
 近代火葬の民俗学……………113
 近代西本願寺を支えた在家信
 者…………… 94
 近代日本思想としての仏教史
 学…………… 96
 新装版 近代日本の親鸞……………136
 近代日本の大学と宗教…………… 94
 近代日本の日蓮主義運動…………… 95
 近代の仏教思想と日本主義… 96
 新装版 講座 近代仏教 上・下… 95
 近代仏教スタディーズ……………45, 95
 近代仏教のなかの真宗……………108

—く—

空海教学の真髓…………… 62
 空海と最澄の手紙…………… 60
 新装版 空海入門…………… 62
 空海の行動と思想…………… 58
 空海曼荼羅…………… 60
 空也上人の研究…………… 81
 供養世界の変貌……………109
 俱舎論の研究…………… 39
 俱舎論の原典解明・業品 …… 39
 俱舎論の原典解明・世間品 …… 39
 愚禿釈の鸞……………127
 苦悩とけて絶対の信へ…………… 34
 苦の探究……………167
 熊野比丘尼を絵解く…………… 88
 暮らしに役立つ真宗カウンセ
 リング術……………166
 暮らしの中に仏教を見つける…166
 暮らしの中の、ちょっと気に
 なる話……………174
 暮らしの中の念仏者……………170
 グラストンベリーの女神たち…111
 黒田俊雄著作集(POD版)… 12
 短篇随想「くんもう」のめざめ…162

—け—

芸術の真実と教育…………… 37
 芸道の中の禅…………… 18

競馬にみる日本文化……………117
 藝林談叢…………… 17
 悔過会と芸術…………… 86
 悔過の芸術…………… 17
 華嚴教学成立論…………… 55
 華嚴經入法界品梵藏漢对照索
 引…………… 40
 けさと坐禅…………… 47
 袈裟のはなし…………… 47
 五帖御文 御俗姓御文 夏の
 御文……………192
 源空とその門下…………… 82
 健康であれば幸せか……………168
 検証 清沢満之批判……………144
 源信撰『阿弥陀経略記』の訳注
 研究…………… 70
 原寸カラー版 石山寺圖像抄…102
 現代語釈読 大乘起信論…………… 47
 現代語訳 恵信尼からの手紙…154
 現代語訳 観無量寿經・阿弥
 陀經……………132
 現代語訳 清沢満之選集……………145
 現代語訳 在床懺悔録……………145
 現代語訳 精神主義……………145
 現代語訳 大無量寿經……………131
 現代語訳 他力門哲学散骨…145
 現代語訳 南海寄帰内法伝… 42
 現代語訳 わが信念……………145
 現代思想としての清沢満之…145
 現代社会と浄土真宗……………150
 現代社会と浄土真宗の課題…122
 現代社会の無明を超える… 36
 現代真宗法話集……………155
 新編 現代真宗法話集……………155
 現代親鸞入門……………152
 現代に生きる仏教社会福祉… 29
 現代日本の仏教と女性……………25, 49
 現代の課題に応える仏教講義… 47
 現代の聖典 親鸞書簡集……………138
 現代の聖典 蓮如 五帖御文…139
 現代の聖典 蓮如上人御一代
 記聞書……………139
 現代仏教教学入門…………… 17
 現代文明は生命をどう変えるか… 21
 顯意上人全集…………… 13
 原爆と寺院…………… 33
 権力と仏教の中世史…………… 82

—こ—

講解 教行信証……………125
 興教大師覺鑿寫本集成……………100
 講座『いのちの教育』…………… 31

書名索引

新装版 講座 近代仏教 上・下… 95
 高昌殘影… 52
 考証日本靈異記 上・中… 79
 構想力の芸術思想… 37
 皇太子聖徳奉譲講話… 133
 校註解説・現代語訳 麗気記 I… 99
 興福寺典籍文書目録1・2・3・4… 101
 弘法大師空海と唐代密教… 58
 弘法大師真蹟集成… 119
 荒野の白道… 156
 講話正信偈… 128
 ゴータマ・ブッダ… 44
 誤解された親鸞の往生論… 138
 浄土三部経(抄)小型合本… 185
 黒衣の聖者… 172
 国宝 三十帖策子… 119
 心に映る無限… 35
 心の病と宗教性… 29
 こころも風邪をひくのです… 169
 心を支える・ビハーラ… 31
 高史明親鸞論集… 148
 五帖御文 御俗姓御文 夏の御文… 192
 実如判 五帖御文の研究 資料篇… 98
 御文講座 御正忌の御文… 140
 後生の一大事… 156
 牛頭天王信仰の中世… 113
 コスモロジーの創造… 22
 子育てのヒント… 26
 後醍醐天皇と密教… 90
 古代中世史の探究… 81
 古代東北仏教史研究… 79
 古代仏教の中世的展開… 81
 児玉暁洋選集… 11
 御伝鈔(卷子・CD)… 195
 康永本 御伝鈔(経本)… 192
 言葉と出会う本… 116
 ことばの向こうがわ… 33
 子どもと生きる心理学… 22
 子どもに聞かせたい法話… 174
 子供のための法話… 171
 “このことひとつ”という歩み… 132
 新装版 古佛… 75
 統 古佛… 75
 虚妄分別とは何か… 39
 五来重著作集… 12

— さ —

さあ、がんばろう… 160
 西域仏跡行… 73
 思想読本 西行… 116

雑賀一向一揆と紀伊真宗… 92
 最古の世界地図を読む… 56
 現代語訳 在床懺悔録… 145
 西大寺寂尊傳記集成… 100
 最澄の思想と天台密教… 69
 三枝充恵著作集… 9
 西遊詩巻… 117
 ザ・グレイトブッダ・シンポジウム論集… 105, 106
 「ささえあい」の人間学… 21
 悟りへの道… 37
 砂漠のノマド… 110
 「さよなら」を大切な人にするんだ… 27
 さわがにのあぶく… 51
 散華… 177
 三教指帰と空海… 62
 「三国志」の知恵… 102
 国宝 三十帖策子… 119
 サンスクリット叙事詩ブラーナ読本… 41
 三分間法話集… 158
 三宝院流憲深方四度次第… 61

— し —

GBS論集… 105, 106
 しあわせの宗教学… 26
 しあわせをつかむ心得… 48
 寺院縁起の古層… 86
 自覚なき差別の心を越えるために… 157
 信楽峻庵著作集… 10
 時空を超えたメッセージ… 45
 四国遍路と世界の巡礼… 111
 四国遍路の宗教学的的研究… 111
 地獄(オンデマンド版)… 47
 地獄(文庫判)… 19
 地獄と極楽… 165
 地獄のうえの花見… 159
 自己・世界・歴史と科学… 36
 自己認識への道… 37
 死して生きる… 151
 私釈 蓮如上人御一代記問書… 139
 寺社史料と近世社会… 88
 詩集 まるはだか… 163
 四十八願講義… 132
 新装版 四十八願講話 上・下… 131
 自然に学ぶ… 26
 自然のいのち… 157
 思想史としての「精神主義」… 107
 思想読本 西行… 116

七高僧撰述… 153
 実如判 五帖御文の研究 資料篇… 98
 死と愛… 29
 死と運命… 18
 寺内町の研究… 90
 自然法爾… 124
 死に学ぶ生の真実… 157
 死の体験… 28
 死の学び方… 28
 柴田實著作集… 112
 慈悲と罪悪… 161
 自分らしく生きる… 50
 島地黙雷の教育思想研究… 94
 釈迦弥陀は慈悲の父母… 198
 釈尊… 44
 釈尊と十大弟子… 44
 釈尊と親鸞… 45
 釈尊の生涯… 170
 写真と語り 近江湖東・豊郷の暮らし… 111
 写真で読む 親鸞の生涯… 138
 宗教概念の彼方へ… 25
 宗教学とは何か… 18
 宗教教育学研究… 35
 増補 宗教者ウィトゲンシュタイン… 20
 宗教者と科学者の対話… 29
 宗教者に聞く! 日本編 上・下… 49
 増補新版 宗教多元主義… 34
 宗教の人間… 17
 宗教と科学のあいだ… 35
 宗教とは何か… 20, 24
 宗教と福祉の歴史研究… 33
 完全版 宗教なき時代を生きるために… 21
 宗教の祈り 親鸞の願い… 36
 宗教の教学… 36
 宗教の授業… 35
 宗教を考えるヒント… 25
 十住毘婆沙論… 150
 浄土真宗本願寺派宗法改定論ノート… 124
 修験・陰陽道と社寺史料… 87
 修験教団の形成と展開… 112
 修験道… 87
 修験道小事典… 7
 数珠のはなし… 48
 修二会 お水取りと花会式… 46
 修法と布教… 62
 狩猟民俗研究… 112
 小経集… 185
 貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究… 41

- 相国寺史……………99
 生死の仏教学……………32
 生死と向き合う心がまえ……………151
 生死をこえて……………160
 正信偈……………128
 和訳 正信偈……………172, 189
 正信偈 真四句目下……………189
 正信偈講義……………127
 新装版 正信偈講話 上・下……………128
 正信偈同期奉讃……………196
 新装版 正信偈入門……………128
 正信偈・念仏和讃……………189
 正信偈のおしえ……………172
 新装版 正信偈の講話……………128
 正信偈のころろ 限りなきいのちの詩……………128
 正信偈の話……………172
 正信偈もの知り帳……………164
 正信偈62講……………128
 正信偈六首引……………197
 正信念仏偈……………153
 正信念仏偈講義(仲野)……………128
 正信念仏偈講義(宮城)……………127
 小説 念佛王国……………141
 正倉院文書と造寺司官人……………80
 新装版 正像末法和讃講話……………133
 正像末和讃聞思録……………133
 聖徳太子の生涯……………170
 インド・中国・朝鮮・日本 浄土教思想史……………46
 浄土教の十念思想……………122
 浄土教理史……………153
 浄土源流章……………122
 新装版 浄土高僧和讃講話……………133
 浄土三部経……………153
 浄土三部経(抄)大型三冊……………184
 浄土三部経(抄)小型合本……………185
 浄土三部経概説……………40
 浄土三部経講義……………131
 浄土三部経のころろ……………157
 浄土三部妙典……………184
 浄土宗小事典……………7
 浄土宗の展開と総本山知恩院……………82
 浄土真宗……………159
 彦根藩井伊家文書 浄土真宗 異義相論……………98
 浄土真宗と部落寺院の展開……………93
 浄土真宗の救い……………173
 浄土真宗 法名・院号大鑑……………6
 浄土と阿弥陀仏……………131
 浄土と虚無……………150
 浄土について……………127
 浄土のすくい……………159
 浄土論註講義……………130
 新装版 浄土和讃講話……………133
 浄土和讃のおしえ 上・下……………133
 浄土を生きる……………159
 聖人楞伽経註……………58
 聖人一流章・白骨章……………198
 御文講座 聖人一流の御文……………140
 聖人のつねのおおせ……………129
 正法眼蔵随聞記語彙索引……………71
 正法眼蔵を読む……………19
 続 正法眼蔵を読む……………18
 声明考……………78, 194
 声明作法入門の手引……………193
 声明辞典……………5
 南山進流 声明大系……………78
 声明は音楽のふるさと……………78
 照林坊史料集……………98
 昭和現存 天台書籍綜合目録……………69
 昭和声明集……………187
 昭和 new 御文(中・ひらかな)……………190
 昭和 new 仏説 阿弥陀経……………185
 昭和法要式……………184
 昭和法要式 大判……………184
 植民地近代という経験……………96
 植民地朝鮮の民族宗教……………96
 書聖空海……………17
 史料 大浜騒動……………98
 シルクロード考古学……………8
 人口減少社会と寺院……………49
 神国論の系譜……………84
 真言宗小事典……………7
 新装版 真言密教の基本……………60
 真実と遇う大地……………169
 真宗大谷派のゆくえ……………150
 真宗学概論……………153
 真宗教学史……………153
 真宗教学史の研究2……………122
 真宗教学史の研究……………122
 真宗教団史の基礎的研究……………98
 新版 真宗教団と「家」制度……………92
 真宗求道学……………153
 真宗故事成語辞典……………6
 真宗勳行聖典……………125
 真宗勳行聖典 ワイド版……………125
 真宗寺院由緒書と親鸞伝……………93
 真宗辞典……………6
 真宗小事典……………7
 真宗新辞典……………6
 真宗人名辞典……………6
 真宗聖典……………125
 真宗成立史の研究……………122
 真宗と他者……………150
 真宗にとって「いのち」とは何か……………156
 真宗入門……………149
 真宗入門 御文に学ぶ……………141
 真宗の往生論……………123
 真宗の眼目……………147
 真宗の教化と実践……………122
 真宗の教相……………148
 続・真宗の教相……………148
 真宗の大意……………148
 真宗の本義……………148
 真宗の学び方……………150
 真宗表白集……………193
 真宗民俗史論……………114
 真宗門徒の生活に自信を持つ……………157
 真宗門徒はどこへ行くのか……………114, 151
 真宗用語辞典 進如篇……………6
 真人 鈴木大拙……………36
 人生と仏教……………163
 新撰 妙好人列伝……………142
 真の人間教育を求めて……………26
 信は生活にあり……………151
 信は生活の力だ……………161
 新・八宗綱要……………85
 新版 仏教学辞典……………5
 神・仏・王権の中世……………84
 新仏教とは何であったか……………95
 神仏習合の聖地……………87
 神仏と儀礼の中世……………84
 神仏分離を問直す……………95
 新編 大蔵経……………45
 新編 現代真宗法話集……………155
 新・梵字大鑑……………6
 新妙好人伝……………143
 新訳 往生要集 上・下……………46
 親鸞 宗教言語の革命者……………136
 親鸞 I・II・III……………134
 親鸞改名の研究……………97
 親鸞からのメッセージ……………147
 増補版 親鸞教学……………123
 親鸞教学の特色と展開……………135
 親鸞再考……………138
 新案立体紙芝居 親鸞さま……………175
 親鸞さまの求道……………173
 親鸞思想 戦時下の諸相……………124, 136
 親鸞思想の原点……………135
 親鸞思想の再発見……………154
 親鸞聖人 御絵伝……………137, 175
 親鸞聖人 御絵伝を読み解く……………137
 親鸞聖人熊皮御影像 色紙……………176
 親鸞聖人五ヶ条要文……………138
 増補 親鸞聖人真蹟集成……………120, 135
 定本 親鸞聖人全集……………135
 親鸞聖人伝説集……………137
 親鸞聖人と「教行信証」の世界……………127

書名索引

親鸞聖人に学ぶ新しい老い方…157
 親鸞聖人のことば…138
 親鸞聖人の生涯…137
 親鸞聖人の信念…151
 親鸞聖人は何を求められたのか…165
 現代の聖典 親鸞書簡集…138
 親鸞真蹟の研究…97
 親鸞・信の教相…136
 親鸞・信の構造…136
 親鸞と現代…152
 親鸞と差別問題…152
 親鸞と浄土教…122
 続・親鸞と真宗絵伝…97
 親鸞とその時代…83, 137
 親鸞とその弟子…17
 親鸞と大乘仏教…152
 親鸞に学ぶ信心と救い…154
 親鸞の阿闍世観…152
 親鸞の往生思想…123
 親鸞のおしえ…138
 親鸞の解釈と方法…136
 親鸞の家族と門弟…83, 137
 親鸞の華嚴…136
 親鸞の還相回向論…124
 親鸞の思想…135
 親鸞の思想構造…136
 新装版 親鸞の宿業観…136
 親鸞の生涯…170
 親鸞の生涯と教え…138
 親鸞の成仏道…123
 親鸞の生と死…31
 親鸞の生命観…32
 親鸞の伝承と史実…83, 137
 親鸞の念仏…135
 親鸞の名号論…123
 親鸞はどこにいるのか…148
 親鸞門流の世界…137
 親鸞―度ばしいかな 蓮如―
 白骨章 CD版…198
 心理療法としての仏教…22
 人類の誓い…36

—す—

酔蟹夜話…116
 薬…163
 隋唐都城財政史論考…54
 隋唐佛教文物史論考…54
 隋唐洛陽と東アジア…54
 素顔に生きる…159
 スサノヲの変貌…112
 鈴木大拙の妙好人研究…142

因説・死体論…25
 新 住岡夜見選集…11
 スリランカ 巨大仏の不思議…74
 スリランカの仏教…109

—せ—

現代語訳 精神主義…145
 「精神主義」は誰の思想か…108
 聖地の想像力…89
 生と死からはじめるマンダラ
 入門…61
 生と死のケアを考える…28
 聖なるものの形と場…34
 生命の探究…29
 生命の見方…22
 世界の宗教から見た親鸞の信仰…138
 「世界」へのまなざし…46
 石塔造立…85
 親の成業論…39
 世親の浄土論…39
 世俗を生きる出家者たち…109
 説教の歴史的研究…76, 103
 絶対他力道…151
 善光寺の歴史と信仰…89
 戦国期宗教思想史と蓮如…92
 戦国期宗教勢力史論…91
 戦国期の石清水と本願寺…85
 戦国期本願寺教団史の研究…90
 戦国仏教と京都…89
 戦後仏教社会福祉事業年表
 …7, 32
 戦後仏教社会福祉事業の歴史…32
 戦後歴史学と日本仏教…96
 戦時下の日本仏教と南方地域…96
 戦時日本の大学と宗教…94
 禅者 久松真一…36
 禅宗小史典…7
 禅宗相伝資料の研究…71
 せんせいひみつやで…26
 往生院本延應本 選擇本願念
 佛集…120
 選擇本願念佛集…120
 選択本願念佛集私講…42
 専修寺本 善導大師五部九卷…120
 中世後期 泉涌寺の研究…84
 禅の贈りもの…72
 禅の歴史…71
 禅仏教とは何か…20

—そ—

葬儀中陰勤行集(経本)…187
 葬儀中陰勤行集(CD・カセット)…196
 総合佛教大辞典…5
 葬式のはなし…48
 僧にあらざ、俗にあらざ…157
 歳俊撰『仏性論文集』の研究…41
 増補 アビダルマ教学…39
 増補 いざなぎ流 祭文と儀
 礼…19
 増補 宗教者ウイトゲンシュ
 タイン…20
 増補 親鸞聖人真蹟集成…120, 135
 増補 敦煌佛教の研究…52
 増補 念仏の智慧に導かれて…161
 増補 久松真一著作集…9
 増補改訂 近世真宗教団と都
 市寺院…92
 増補改訂 法然遺文の基礎的
 研究…82
 増補決定版 脳死の人…28
 〈増補新版〉戒名…46
 増補新版 宗教多元主義…34
 増補新版 念仏の雄叫び…160
 増補新版 仏性とは何か…38
 増補版 親鸞教学…123
 増補版 妙好人伝の研究…142
 曾我量深説教集…146
 曾我量深説教集(CD)…146
 曾我量深説教集聞記…146
 続・ヴェネツィアの石…37
 続・悲しみからの仏教入門…31
 続 古佛…75
 続 正法眼蔵を読む…18
 続・真宗の教相…148
 続・親鸞と真宗絵伝…97
 藺田宗恵 米国開教日誌…94
 「ぞめき」の時空間と如来教…93
 それからの納棺夫日記…50

—た—

大系真宗史料…14
 大黒天変相…42
 醍醐寺研究紀要…67, 68
 醍醐寺新要録 上・下…100
 大正新刻 御文(中・カタカナ)…190
 現代語訳 大乗起信論…47
 『大乗莊嚴經論』第Ⅱ章の和訳
 と注解…39

新装版 大乘仏典のこころ… 47
 胎蔵図像の研究… 61
 大地の感覚… 151
 諦忍律師全集… 41
 台密教学の研究… 69
 現代語訳 大無量寿経… 131
 大無量寿経講義 第1巻
 法蔵菩薩の誓願… 131
 大無量寿経講義 第2巻
 浄土と阿弥陀仏… 131
 大無量寿経講義 第3巻
 人間成就の仏道… 131
 対訳動行集 阿弥陀経… 188
 タオ、気のからだを癒す… 50
 高光大船の世界 上・下… 123
 立山曼荼羅… 88
 このこのおじさんの 楽しく
 わかる阿弥陀経… 164
 このこのおじさんの 楽しく
 わかる正信偈… 164
 このこのおじさんの 楽しく
 わかる歎異抄 上・下… 164
 玉城康四郎 仏教の思想… 8
 多屋頼俊著作集… 116
 墮落と復興の近代中国仏教
 … 56. 96
 他力信心を実感するための法
 話… 171
 現代語訳 他力門哲学骸骨… 145
 誰も書かなかった親鸞… 83
 短冊… 177
 いまこそ読みたい 歎異抄… 130
 金子大榮 歎異抄… 129
 歎異抄(信楽)… 153
 歎異抄(内藤)… 129
 歎異抄 色紙… 176
 改訂新版 歎異抄講義 上・下… 130
 歎異抄講義集成… 13. 130
 歎異抄講話(石田)… 129
 新装版 歎異抄講話(廣瀬)… 129
 歎異抄との出会い… 148
 歎異抄にたずねて… 154
 歎異抄に学ぶ… 129
 歎異抄の真実… 130
 歎異抄はどんな本か… 173
 歎異抄略註… 129
 短篇随想`ぐんもう。のめざめ… 162
 探訪 古代の道… 79

—ち—

小さな自己・大きな世界… 170
 智慧のともしび… 141

力の限界… 160
 地球と人間のつながり… 30
 千葉乗隆著作集… 10
 チベット・インド学集成… 58
 チベット 聖地の路地裏… 110
 チベットひとり旅… 50
 チベット仏教 文殊菩薩の秘
 訣… 59
 チベット密教 心の修行… 59
 チベット密教 瞑想入門… 60
 チベット密教の瞑想法… 59
 チャンドラキールティのディ
 グナーガ認識論批判… 42
 中陰のための法話… 171
 中陰法話集… 172
 中国浄土教儀礼の研究… 54
 中国隋唐長安・寺院史料集成… 53
 中国の思维… 18
 中国佛教史研究… 54
 中国仏教思想研究… 53
 中国仏教造像の変容… 74
 中国佛教の研究 第一・二・三
 (POD版)… 56. 57
 中国仏教美術と漢民族化… 74
 中国仏教美術の展開… 74
 中世出雲と国家的支配… 82
 中世寂尊教団の全国的展開… 85
 中世勳進の研究… 88
 中世後期 泉涌寺の研究… 84
 中世寺院と法会… 86
 中世寺社と国家・地域・史料… 81
 中世初期 南都戒律復興の研
 究… 81
 中世禪者の軌跡… 18
 中世地域社会と仏教文化… 90
 中世天照大神信仰の研究… 84
 中世東密教学形成論… 62
 中世日本紀論考… 84
 中世の女性と仏教… 81
 中世の都市と非人… 85
 中世びとの信仰社会史… 85
 中世漂泊… 17
 中世仏教文学の思想… 116
 定本 注法華經… 40
 注維摩詰經一字索引 付注維
 摩詰經… 52
 中論の思想… 40
 挑戦する仏教… 110
 朝鮮日々記を読む… 92
 長楽寺蔵七条道場金光寺文書
 の研究… 100

—つ—

つながりのジャーティヤ… 109
 出会い そして別離のいのち… 158
 定本教行信証… 125
 定本 親鸞聖人全集… 135
 定本 注法華經… 40
 哲学の刻み… 34
 寺はよみがえる… 151
 伝教大師真蹟集成… 119
 天台円頓戒思想の成立と展開… 70
 天台学探尋… 69
 天台教学と本覚思想… 69
 昭和現存 天台書籍綜合目録… 69
 天台談義所 成菩提院の歴史… 86
 転依… 124
 天皇制国家と「精神主義」… 108
 天皇制の深層… 24
 天皇制のデザイン… 24

—と—

道元禪師のことは『修証義』
 入門… 71
 道元と中国禅思想… 56
 登高座作法… 192
 東大寺修二会の構成と所作… 86
 東大寺の思想と文化… 80
 東大寺の美術と考古… 80
 東大寺要録… 80
 唐代浄土教史の研究… 55
 唐代天台法華思想の研究… 55
 唐代仏教美術史論攷… 53. 74
 唐中期浄土教における善導流
 の諸相… 55
 唐・南山道宣著作序文訳註… 55
 多武峰ひじり譚… 18
 同朋会運動の原像… 123
 同朋唱和動行集… 187
 同朋唱和 正信偈… 189
 平成新刻 同朋奉讃声明集… 188
 東洋の意味… 35
 読本 融通門門章・融通念佛
 信解章… 87
 富山・本法寺蔵 法華經曼荼羅
 図の研究… 75. 90
 トルフアン出土漢文仏典断片
 選影… 53
 トルフアン出土仏典の研究… 53
 TRES JOIAS (Blu-ray・DVD・
 ブックレット)… 51

書名索引

敦煌から奈良・京都へ …… 54
 敦煌莫高窟と千仏図 …… 74
 増補 敦煌佛教の研究 …… 52
 敦煌 密教と美術 …… 61
 どんなに恐ろしかったかい
 たいんだ …… 27
 曇鸞浄土教形成論 …… 55
 曇鸞浄土論註の研究 …… 124

—な—

なごりおしく思えども 娑婆
 の縁つきて …… 162
 なぜ人はカルトに惹かれるの
 か …… 21
 70人の子どもの母になって… 27
 生臭坊主の本願他力よもやま
 話 …… 162
 奈良時代の官人社会と仏教… 108
 奈良朝仏教史攷 …… 80
 奈良・平安期浄土教展開論 … 80
 現代語訳 南海寄帰内法伝… 42
 南山進流 声明大系 …… 78
 中世初期 南都戒律復興の研
 究 …… 81
 南都学・北嶺学の世界 …… 41
 南都仏教史の研究 …… 80
 何のために人間に生まれたの
 か …… 162
 何のために法事をするのか… 174
 南北朝隋唐期 佛教史研究 … 54

—に—

西谷啓治随聞 …… 36
 虹と水晶 …… 59
 二十一世紀のリーダー像… 48
 日用在家勤行集 …… 187
 日用在家勤行集 大判 …… 188
 日蓮宗小事典 …… 7
 日蓮聖人真蹟集成 …… 120
 日蓮と神祇 …… 83
 日韓交流と高麗版大藏経… 85
 入唐求法行歴の研究 …… 69
 入唐求法巡礼行記の研究 …… 69
 二度目の真宗入門 …… 149
 にっぽん虫の眼紀行 …… 115
 日本型システムの終焉… 23
 日本近代の仏教女子教育… 94
 日本古寺巡礼 …… 73
 日本古代神祇制度の形成と展
 開 …… 80

日本古代の僧侶と寺院… 108
 日本史の中の女性と仏教… 81
 日本庶民信仰史… 112
 日本人と民俗信仰… 113
 日本人の神と仏… 88
 日本人の身体観の歴史… 21
 日本中世の宗教的世界観… 107
 日本中世の地域社会と一揆… 107
 日本のセクシュアリティ… 25
 日本天台浄土教思想の研究… 70
 日本天台の諸研究… 69
 日本の神と王権… 24
 日本の古代社会と僧尼… 107
 日本の仏教… 15, 16
 日本のミイラ信仰… 111
 日本仏教史の研究… 79
 日本仏教と西洋世界… 96
 日本仏教と論義… 41
 日本仏教の近世… 92
 日本仏教の形成と展開… 79
 日本仏教の研究法(日本の仏
 教Ⅱ-2) …… 16
 日本仏教の展開とその造形… 41
 日本仏教の文献ガイド(日本
 の仏教Ⅱ-3) …… 16
 日本仏教版画史論考… 75
 日本仏教福祉思想史… 32
 日本仏教洋楽資料年表… 5, 78
 日本仏教を変えた 法然の先
 鋭性… 152
 日本文化の人類学／異文化の
 民俗学… 111
 『日本霊異記』説話の地域史的
 研究… 79
 日本霊異記と仏教東漸… 116
 入定留身… 60
 御文講座 女人成仏の御文… 140
 如来蔵思想 I・II (POD版) 38
 人間成就の仏道… 131
 人間であること 1… 159
 人間道… 167
 人間とは何か I・II… 43
 「人間」を観る… 30
 仁和寺大観… 73

—ね・の—

ねえはくの気持ちわかって… 168
 願 …… 178
 年忌法要のための法話… 171
 念仏が開く世界… 156
 念仏者の心得… 169
 念仏者の福祉思想と実践… 33

念仏者の道… 154
 増補新版 念仏の雄叫び… 160
 念仏の音が聞こえるとき… 166
 念仏のきこえる家族… 161
 念仏の声が宝となるとき… 166
 念仏の鼓動… 160
 念仏の僧伽を求めて… 151
 増補 念仏の智慧に導かれて… 161
 念仏は私を変えるエネルギー… 165
 脳が読む一本の解剖学 1… 21
 増補決定版 脳死の人… 28
 このこのおじさんの 楽しく
 わかる阿弥陀経… 164
 このこのおじさんの 楽しく
 わかる正信偈… 164
 このこのおじさんの 楽しく
 わかる歎異抄 上・下 …… 164
 信長が見た戦国京都… 20
 野間宏文学と親鸞… 115

—は—

バリー語文法… 41
 パウロ・親鸞×イエス・禅… 24
 墓のはなし… 48
 新装版 白隠入門… 72
 白山信仰の源流… 81
 白描画像の研究… 60
 橋本循著作集… 13
 場所論としての宗教哲学… 24
 御文に学ぶ 白骨となる身… 140
 バッティの美文詩研究… 38
 『反省会雑誌』とその周辺… 97
 ハンドブック日本仏教研究
 (日本の仏教Ⅰ-5)… 15
 般若思想史… 40
 新装版 晩年の親鸞… 137

—ひ—

比叡山… 70
 比叡山諸堂史の研究… 70
 比叡山の仏教と植生… 46
 比叡山仏教の研究… 70
 光りの海… 115
 東アジア古代金石文研究… 79
 引きこもりを克服するための
 法話… 171
 彦根藩井伊家文書 浄土真宗
 異義相論… 98
 増補 久松真一著作集… 9

書名索引

仏の智慧……………169
 ボランティアは親鸞の教えに
 反するの…150
 ホワイトヘッドと西田哲学の
 〈あいだ〉……………34
 本が虫一本の解剖学2……………21
 本願寺教団展開の基礎的研究…91
 本願寺教団と中近世社会…………90
 本願寺教団の展開……………90
 本願寺教如教団形成史論…………91
 本願寺教如の研究 上・下…………91
 本願寺白熱教室……………49
 本願寺蓮如の研究 上・下…………91
 本願と意欲……………156
 本願とは何か……………35
 本願のころ……………133
 本願力にあいぬれば……………197
 本願力にあいぬれば 混声四
 部合唱版……………197
 本願力にあいぬれば CD版…198
 新・梵字大鑑……………6
 本朝高僧伝総索引……………102
 ほんとうの幸せって何ですか…148
 梵文『法華経』翻訳語彙典…………40
 梵文無量寿経・梵文阿弥陀経…………40
 梵文『維摩経』翻訳語彙典…………40
 新訂 梵文和訳 無量寿経・阿
 弥陀経……………40, 131

—ま—

孫、子に贈る親鸞聖人の教え…165
 御文講座 末代無智の御文…140
 マハーバジャーパティー…………44
 迷いの風光……………18
 詩集 まるはだか……………163
 まんが正信偈のおはなし…164
 マンガひとめでできるヨーガ
 健康法……………49
 マンダラの旅……………17

—み—

三井寺祈想……………77
 見えない世界の覗き方……………113
 密教概論……………62
 密教空間史論……………61
 密教辞典……………6
 密教図像……………63, 64, 65, 66
 密教図像と儀軌の研究……………59
 密教大辞典……………6
 新装版 密教の学び方……………60

密教美術と歴史文化……………75
 密教美術の図像学……………61
 密教美術を読む……………18
 密教を知るためのブックガイ
 ド……………60
 宮城顕選集……………11
 宮坂有勝著作集……………9
 宮澤賢治の深層……………115
 ミャンマー上座仏教史伝…………42
 明恵と龍になった女……………50
 明恵の思想的的研究……………84
 明恵 夢を生きる……………22
 明義進行集 影印・翻刻…………99
 冥顕論……………85
 妙好人……………142
 妙好人 因幡の源左……………143
 妙好人研究集成……………142
 妙好人 千代尼……………143
 増補版 妙好人伝の研究…………142
 妙好人の詩……………142
 妙好人のこぼれ……………142
 妙好人めぐりの旅……………143
 新撰 妙好人列伝……………142
 妙貞問答を読む……………92
 民間念仏信仰の研究……………114
 民俗探訪……………112
 みんなが安心して生きられる
 世界に……………165

—む・め・も—

無縁の大悲……………165
 無明からの目覚め……………149
 無門関……………72
 無門関提唱……………72
 紫式部伝……………116
 意識 無量寿経……………131
 新訂 梵文和訳 無量寿経・阿
 弥陀経……………40, 131
 室町時代の祇園祭……………89
 明治前期曹洞宗の研究……………71
 明治前期の大谷派教団……………95
 瞑想の心理学……………37
 目覚めれば弥陀の懐……………161
 文観房弘真と美術……………75
 モンゴルにおける浄土思想…56
 モンゴル仏教の研究……………56
 問答と論争の仏教……………24
 門徒ことば……………163
 門徒報恩講勳行集……………188
 門徒もの知り帳……………163
 モンパ……………110
 聞法の用意……………167

—や—

薬師寺所蔵 黒草紙・新黒及紙…100
 やさしい仏画の描き方……………76
 やさしい仏像の造り方……………76
 やさしく語る仏教と生命倫理…168
 安らぎの世界を開く信心…………169
 野生のブツダ……………23
 柳田聖山集……………9
 山田恵諦一〇〇歳を生きる…70
 大和路遍歴……………17
 闇のなかの光……………166
 やわらか子ども法話……………174
 やわらかな眼……………166

—ゆ・よ—

唯識の真理観……………39
 唯信鈔文意講義……………133
 新装版 唯信鈔文意を読む…132
 勇気をくれた子どもたち…168
 『遊心安楽道』と日本仏教…107
 読本 融通円門章・融通念佛
 信解章……………87
 融通念佛宗における信仰と教
 義の邂逅……………87
 瑜伽師地論菩薩地 戒品…………58
 瑜伽師地論菩薩地 随法・究
 竟・次第瑜伽處……………58
 瑜伽師地論菩薩地 菩薩功德
 品……………58
 ユダヤ・キリスト・イスラ—
 ム・親鸞……………149
 豊かな社会の透明な家族…………23
 夢見る日本文化のパラダイム…115
 楊仁山の「日本浄土教」批判…56
 よき師を求めて……………160
 よき人のおおせ……………161
 慶ばしいかな……………198

—ら・り・る—

西遊詩巻 頼山陽の九州漫遊…117
 ラダック仏教僧院と祭礼…………110
 六朝隋唐仏教展開史……………53
 六朝隋唐文史哲論集 I・II…53
 龍谷の日々……………160
 龍樹・親鸞ノート……………38
 流水に描く……………152
 良寛の涙……………72

リレー講座 現代社会と宗教… 49
 臨床現場の死生学… 28
 涙骨抄… 50

—れ—

校註解説・現代語訳 麗気記 I … 99
 霊山曼荼羅と修験巫俗… 112
 靈芝元照の研究… 55
 歴史のなかに見る親鸞… 83
 歴史のなかの東大寺… 80
 蓮如教学の研究 1・2・3… 140
 蓮如教学の思想史… 139
 現代の聖典 蓮如 五帖御文… 139
 蓮如上人遺文… 139
 節談説教 蓮如上人御一代記
 (カセット)… 196
 現代の聖典 蓮如上人御一代
 記聞書… 139
 私釈 蓮如上人御一代記聞書… 139
 蓮如上人ご旧蹟ガイド… 141
 蓮如上人五帖お文こころえ… 140
 改訂版 蓮如上人帖外御文ひ
 もと… 139
 蓮如上人のことば… 141
 蓮如大系… 139
 蓮如の生涯… 170
 蓮如方便法身尊像の研究… 98
 蓮如名号の研究… 98

—ろ—

老後に生きがいを見つけるた
 めの法話… 171
 臙扇記注釈… 144
 老年の豊かさについて… 19
 老・病・死の現場から… 168
 論集 仏教土着 … 92
 論点・日本仏教(日本の仏教 I
 —6) … 15

—わ—

若き求道者の手記… 172
 わが信心 わが仏道… 162
 現代語訳 わが信念… 145
 わがふるさと 浄土 … 47
 わかりやすい浄土真宗… 150
 別れたパパとママに会いたい
 んだ… 27
 和讃… 18

和讃の研究… 116
 私でも他力信心は得られます
 か? … 164
 私にとっての仏教… 47
 私の十牛図… 72
 わたしの浄土真宗… 150
 わたしの放浪記… 115
 和田稠講話集… 147
 和訳 正信偈… 172, 189

著者名索引

—あ—

相澤秀生……………49
 青木 馨……………14, 28, 91, 154
 青木新門……………50
 青木忠夫……………90
 青野正明……………96
 赤田光男……………12
 赤沼智善……………5, 38, 125
 赤松徹真……………97
 赤松俊秀……………10, 120, 135
 秋月龍珉……………20
 秋山さと子……………22
 暁鳥 敏……………128
 浅井成海……………149, 173
 麻田慶雲……………138
 浅田純雄……………170
 浅野執持……………165
 安嶋紀昭……………75, 101
 飛鳥居昌乗……………155, 158
 飛鳥寛海……………5, 78, 197
 愛宕邦康……………107
 足立幸子……………138, 139
 R・アッカーマン ……20, 111
 安部智海……………33
 尼子哲也……………162
 天納傳中……………5
 天橋立世界遺産登録可能性検
 討委員会……………89
 網田義雄……………97
 荒木 浩……………115
 有福孝岳……………71
 ルース・N・アンシェン ……25
 安藤 治……………22
 安藤俊雄……………49
 安藤 弥……………14, 91

—い—

井伊各量……………171
 五十嵐隆明……………50, 89
 池口忠観……………48
 井桁 碧……………28
 井ヶ田良治……………12
 池田行信……………124, 150
 池田正隆……………42, 109
 池長 澄……………9

池見澄隆……………85
 井沢暢宏……………196
 石井公成……………96
 石井義長……………81
 石上善應……………7
 石川琢道……………55
 石川 肇……………117
 石川博子……………36
 石川光男……………22
 石川力山……………7, 71
 石田慶和……………35, 126, 127, 129
 石田瑞麿……………17, 19, 47
 石田善人……………12
 石橋義秀……………129
 石原 和……………93
 石山寺文化財総合調査団
 ……101, 102
 泉森 峻……………81
 磯田熙文……………58
 磯前順一……………25
 市角壮玄……………165
 五木寛之……………10, 139
 伊東恵深……………155
 伊藤 聡……………84
 伊藤真昭……………99, 107
 伊藤智誠……………143
 伊藤奈保子……………75
 伊東波津美……………27
 伊藤唯真……………12, 79, 113
 稲城惠選……………6, 140, 141, 165
 稲田 実……………34
 伊奈教雄……………159
 稲葉昌丸……………139
 稲葉伸道……………81
 井上厚史……………47
 井上善幸……………24, 29, 30
 井上 正……………75
 井上 忠……………34
 井上寛司……………12, 100
 井上 靖……………73
 井ノ口泰淳……………5
 伊吹 敦……………71
 今井雅晴……………83, 137, 154
 今井幹雄……………62
 今成元昭……………13
 今堀太逸……………82
 彌永信美……………42
 入江泰吉……………17
 煎本 孝……………110
 岩倉政治……………36

岩崎成章……………163
 岩田慶治……………20
 岩田宗一……………5, 78
 岩田真美……………95, 97

—う—

植木雅俊……………40
 上田純一……………90
 上田紀行……………23
 上田正昭……………79
 上野實英……………165
 上場顕雄……………14, 92, 139
 上山春平……………8, 24
 上山大峻……………14, 52
 宇佐美直八……………48
 潮 弘憲……………78
 牛山佳幸……………89
 内田啓一……………75, 90
 撫尾巨津子……………165
 宇野弘之……………165
 海谷則之……………35
 海野孝憲……………154
 瓜生 崇……………21
 瓜生津隆真……………7
 上横手雅敬……………10, 82
 海野マーク……………29

—え—

江上琢成……………107
 江島尚俊……………94
 マルコム・D・エッケル ……29
 FAS協会……………36
 ミルチャ・エリアーデ ……7
 遠藤 一……………97
 遠藤祐純……………9
 遠藤暁及……………49, 50
 塩谷菊美……………14, 83, 93

—お—

横超慧日……………5, 56, 57
 大石雅章……………12
 大内 典……………78
 大内文雄……………54, 55
 正親含英……………132, 152, 159, 178

大來尚順……………149
 大帥 啓……………108
 大窪康充……………166
 大久保良峻……………69, 85
 大桑 斉……………14, 91, 92, 150
 大河内了義……………25, 35
 大澤研一……………90
 大澤広嗣……………96
 大隅和雄……………12, 14
 大住 誠……………23
 太田受宜……………159
 太田清史……………165
 太田祖電……………169
 大谷栄一……………45, 95, 96
 大谷大学真宗総合研究所……………123, 144
 大谷大学文学史研究会……………99
 大谷派式務部……………187
 大谷派宗務所式務部……………186, 192
 大谷康雄……………50, 51
 大谷由香……………84
 大谷義博……………161
 大塚靈雲……………42
 大西磨希子……………53, 74
 大原性実……………6
 大原実代子……………14
 碧海寿広……………25, 49, 95, 96, 108, 145
 大峯 顯……………35
 大森 忍……………155
 大山喬平……………10, 12, 100
 岡田康伸……………29
 緒方知美……………97
 岡西法英……………139
 岡野守也……………22
 岡村圭真……………10
 岡村喜史……………14
 岡本法治……………98
 岡 亮二……………122, 135
 小川一乗……………11, 14, 123, 152, 155, 156, 173
 奥林 享……………141
 奥山倫明……………7
 長上深雪……………29, 30
 織田顕信……………98
 織田顕祐……………55, 166
 小田義久……………52
 小武正教……………152
 小谷信千代……………39, 123, 124, 138
 越智淳仁……………59, 62
 小野勝年……………53, 69
 小野功龍……………78
 小野真龍……………78
 G・オペレーサーカラ……………109
 小山正文……………14, 97

—か—

海邊忠治……………34
 戒律文化研究会……………104
 柿本謙誠……………170
 鰐淵寺文書研究会……………100
 刀田山鶴林寺……………76
 蔭木英雄……………18
 梯 實圓……………126, 133, 135, 137, 139, 142, 155
 梯 信曉……………46, 80
 笠原芳光……………116
 鹿島和夫……………26
 柏原祐義……………125, 172
 柏原祐泉……………6, 142
 樫本智照……………50
 片岡義道……………5
 堅田 理……………107
 勝浦令子……………81
 勝山清次……………10
 加藤栄司……………42
 加藤智見……………37, 76, 138, 157
 可藤豊文……………37, 138
 加藤弘孝……………55
 金谷 治……………18
 金子大榮……………6, 125, 129, 132, 133, 146, 147
 金子貴昭……………93
 狩野直禎……………102, 117
 蒲池勢至……………48, 114, 151
 鎌田茂雄……………5
 鎌田宗雲……………138
 亀井 鑑……………161, 170
 亀山隆彦……………41
 河合隼雄……………22
 河内昭圓……………62
 河内将芳……………20, 89, 90
 川口高風……………41, 71
 川崎幸夫……………9
 川島一道……………178
 川島眞量……………78, 125, 184, 185, 187, 188, 193, 194
 川嶋 正……………78, 194
 川瀬和敬……………133
 河音能平……………12, 86
 河西瑛里子……………111
 川畑愛義……………26, 160
 川端泰幸……………107
 川又俊則……………49
 川村覚昭……………94
 川村妙慶……………166, 171
 川村悠人……………38

—き—

神田喜一郎……………17
 神田千里……………14, 139
 神戸和磨……………129, 144, 166
 冠 賢一……………7
 季刊「仏教」編集部……………47
 菊池政和……………129, 175
 菊地勇次郎……………82
 菊藤明道……………14, 137, 142
 キケロ……………19
 木越 康……………150
 木越祐馨……………14
 岸 信宏……………120
 義 浄……………42
 鍛代敏雄……………84, 85
 北尾隆心……………61
 北畠知量……………164
 北山正迪……………9
 木場明志……………14, 93
 木村清孝……………7
 木村宣彰……………53
 木村文輝……………32, 110
 久馬栄道……………47
 久馬慧忠……………47, 72
 京都国立博物館……………73
 京都市立芸術大学芸術資料館……………73
 京都仏教各宗学校連合会……………45
 清沢満之……………144, 145
 清水寺史編纂委員会……………98, 99
 桐原健真……………95
 金龍 静……………98, 139

—く—

権 東祐……………112
 日下 力……………13
 草野顕之……………13, 14, 90, 130, 139
 楠 淳澄……………41, 46
 楠元香代子……………74
 工藤量導……………55
 久野 健……………18
 窪田和美……………113
 窪田大介……………79
 熊谷宗恵……………11, 163
 雲山龍珠……………6
 グラーゼナップ……………35
 オリオン・クラウタウ……………96
 倉澤行洋……………9
 倉光 修……………29
 倉本尚徳……………53

著者名索引

藏本龍介……………109
 訓覇信雄……………146, 151
 黒田俊雄……………12, 19, 82

—け・こ—

氣賀澤保規……………54
 顕証寺……………141
 源 信……………46
 見理文周……………17
 小泉義博……………91
 香月院深励……………130, 131
 河野法雲……………6
 御遠忌記念出版教学編纂委員
 会……………100
 高 史明……………148, 157
 小島 勝……………93
 小竹裕一……………50
 児玉暁洋……………11
 児玉 識……………14, 93, 94
 小塚義國……………6
 狐野利久……………149, 169
 小林正弥……………49
 小林真由美……………86
 小林光磨……………130
 小林隆彰……………70
 小堀 進……………48
 駒井 匠……………79
 駒澤 勝……………161, 168
 小松和彦……………12, 20, 111, 115
 小松和彦還暦記念論集刊行会…111
 小松邦彰……………7
 小峯和明……………13
 小山乙若丸……………172
 五来 重……………12
 ソナム・G・ゴント……………59, 60
 J・ゴント……………41
 近藤俊太郎……………45, 95, 96, 108
 近藤辰雄……………162
 近藤洋子……………71
 R・ゴンブリッチ……………109

—さ—

西光義敏……………162
 齊藤隆信……………54
 斎藤英喜……………19
 斎藤史子……………115
 佐伯徳哉……………82
 三枝充恵……………9, 38
 坂井祐門……………28
 栄原永遠男……………80

佐賀枝夏文……………149
 佐賀枝弘子……………140
 沙加戸 弘……………14, 137
 坂本 要……………114
 鷲澤顯昇……………172
 桜井徳太郎……………112
 桜井俊彦……………45, 174
 桜井宗信……………59
 桜井鎔俊……………126, 159
 櫻井義秀……………26, 49
 佐倉 統……………22
 櫻部 建……………5, 39, 150
 佐々木恵雲……………28, 32
 佐々木 馨……………83
 佐々木 正……………138
 佐々木徹悟……………162
 佐々木 徹……………36
 佐々木久子……………115
 貞包哲朗……………160
 佐藤秀人……………151
 佐藤弘夫……………19, 84
 佐藤 信……………80
 佐藤道子……………86
 ローレンス・E・サリヴァン…7
 澤田秀丸……………133, 140
 佐和隆磨……………6, 18, 60, 119

—し—

GBS実行委員会……………105, 106
 諸 点淑……………96
 信楽峻磨……………10, 28, 122, 126, 148,
 149, 152, 153, 154, 160, 173
 繁田真爾……………95
 重松宗育……………72
 四国遍路と世界の巡礼研究会…111
 静 慈圓……………58
 エリック・シッケタンツ ……56, 96
 柴田 實……………112
 柴谷宗叔……………111
 渋谷亮泰……………69
 島 岩……………109
 島田裕巳……………7, 34, 46
 島津恵正……………149
 清水恵美子……………27
 志水宏行……………113
 下坂 守……………86
 下村奈穂子……………76
 釈 徹宗……………44, 136
 嘉木揚凱朝……………56
 種智院大学密教学会……………6
 種智院大学密教資料研究所…61

ブラット・アブラハム・
 ジョージ……………115
 相国寺史編纂委員会……………99
 浄土宗西山深草派……………13
 松扉哲雄……………155, 159
 成菩提院史料研究会……………86
 声明作法委員会
 ……187, 188, 190, 191
 白川英樹……………26
 仁愛大学宗教教育研究センター…32
 真宗大谷派京都教区……………141
 真宗大谷派式務部……………192
 真宗大谷派宗務所本廟部…192
 真宗大谷派福井教区教学研究
 所……………97
 真宗教団連合……………172, 189
 真宗史料刊行会……………14
 真宗仏事研究会……………6, 164
 神仏分離150年シンポジウム
 実行委員会……………95
 新保 哲……………32
 親鸞聖人全集刊行会……………125, 135

—す—

末木文美士……………7, 83, 92, 96
 末森 薫……………74
 菅 純和……………48
 菅尾健太郎……………51
 菅沼 晃……………44
 菅原信海……………88
 菅原信隆……………124
 杉岡孝紀……………136
 杉村邦彦……………117
 鈴木耕太郎……………113
 鈴木昭英……………12, 112
 鈴木晋介……………109
 鈴木大拙……………45, 142
 須藤 功……………109
 住岡夜見……………11
 住田智見……………122

—せ・そ—

関山和夫……………76, 103
 芹口真結子……………108
 曾我量深……………146, 147
 藪田香勲……………94, 116
 藪田香融……………5, 6, 10, 14
 園田雅春……………26
 祖父江文宏……………168

—た—

大喜直彦……………85
 醍醐寺文化財研究所…67, 68, 100
 大正大学総合仏教研究所神仏
 習合研究会……………99
 大通上人三百回御遠忌奉修局…87
 大門照忍……………150
 平 雅行……………12, 14, 82, 83, 137
 高井隆秀……………6
 高木実衛……………143
 高木神元……………60, 62
 高崎直道……………19, 38
 高田信良……………36
 高谷紀夫……………109
 高橋新吉……………72
 高橋良和……………161, 170
 高松信英……………131, 132
 高光大船……………123
 滝口俊子……………22
 武 覚超……………70
 武石彰夫……………18
 武内善信……………92
 武内義範……………35, 127
 高 満也……………29, 42, 96, 97
 武田龍精……………29, 30, 35
 竹貫元勝……………71, 89
 竹部勝之進……………163
 武邑尚邦……………38, 41
 武邑尚彦……………111
 竹村牧男……………7
 田島毓堂……………71
 ショバ・ラニ・ダシュ……………41, 44
 田代俊孝……………30, 31, 127, 133,
 141, 154, 168, 172, 173, 189
 多田伊織……………116
 多田 修……………44
 多田富雄……………21
 立川武蔵……………23, 40, 111
 立花慧明…184, 185, 186, 187, 190
 田戸大智……………62
 ケネス・タナカ ……149
 田中公明……………61
 田中文英……………12
 田中雅一……………109
 田中実マルコス…71
 田中陽一郎……………50
 谷川理宣……………149
 谷口幸麿……………48
 谷口 匡……………117
 谷口義介……………50
 谷山俊英……………13

田畑正久……………168, 169
 玉井 暲……………20, 111
 玉木興慈……………30
 玉城康四郎……………8
 田村隆照……………6
 多屋頼俊……………5, 116, 129

—ち—

築田哲雄……………160
 千葉乗隆……………10
 張 偉……………115, 168
 長久寺徳瑞……………162
 朝鮮日々記研究会…92
 趙 樸初……………45
 P・N・チョブラ ……42

—つ—

塚本善隆……………119
 柘植開英……………151
 土屋昭之……………166
 堤 玄立……………120, 155
 角田文衛……………20, 116
 坪井俊映……………40
 鶴岡賀雄……………7

—て—

寺井良宣……………70
 寺尾敏江……………117
 寺川俊昭……………128, 151
 寺川幽響……………172
 寺川幽芳……………135, 154
 寺田 透……………18, 19
 伝教大師真蹟集成刊行会…119

—と—

東京文化財研究所芸能部…86
 東大寺史研究所……………80
 藤堂俊英……………30
 東方学院関西地区教室…42
 同朋大学仏教学会…122
 同朋大学仏教文化研究所
 ……………83, 91, 98
 刀田山鶴林寺……………76
 礪波 護……………54
 殿平善彦……………160
 富島義幸……………61

—な—

富田富士也……………168
 友久久雄……………30
 豊原大成……………170, 193
 鳥山敏子……………23, 26
 ルチア・ドルチェ ……87
 東 谷日陀……………47

内藤史朗……………37
 内藤知康…123, 128, 129, 138, 166
 内藤正敏……………111
 中井真孝……………82
 中垣昌美……………31
 中川専精……………174
 中川正法……………97
 永沢 哲……………23, 59
 長澤昌幸……………87
 中田勇次郎……………17, 119
 籾 含雄……………163
 籾 弘信……………97
 中西智海……………173
 中西直樹……………32, 94, 95, 97
 中野歩美……………110
 中野玄三……………17
 中野正堂……………94
 中ノ堂一信……………88
 中野正明……………82
 仲野良俊……………128
 永原慶二……………12
 永原智行……………152
 永松 敦……………112
 中村生雄……………19, 24
 中村 薫……………56, 128, 136,
 157, 158, 169, 173
 中村 元……………7, 44
 中村不折……………176
 中村了権……………161
 中山一磨……………87
 長川一雄……………161
 那須美勝……………25, 49, 97
 名畑 崇……………10, 12, 120, 135, 139
 鍋島直樹……………29, 30, 32
 奈良国立文化財研究所…100
 奈良市教育委員会…101
 奈良女子大学古代学術研究
 センター設立準備室…86
 奈良文化財研究所…100, 101
 成瀬隆純……………55
 名和達宣……………96
 南山宗教文化研究所…24

著者名索引

—に—

仁木 宏…………… 90
西片擔雪…………… 72
西口順子…………… 81
西谷啓治……………146
仁科和志……………195, 196
西村恵信……………18, 72
西村公朝…………… 76
西村七兵衛……………185
西村実則…………… 39
西村 玲…………… 92
西山邦彦……………127, 134, 139, 140
西山郷史……………143
西山 克…………… 89
新田光子…………… 33
日本佛教学会……………42, 43
日本仏教教育学会…………… 33
日本仏教研究会……………15, 16
日本仏教社会福祉学会…………… 7, 27
仁和寺…………… 73, 119

—ぬ・ね・の—

沼波政保……………116
沼 法量……………6
根井 淨…………… 88, 161
根津 茂……………152
祢津宗伸…………… 90
根本 達……………110
魯 成煥…………… 47
能仁正顯…………… 39
納富常天…………… 99, 102
野田暁春……………196, 197
野々村智劍……………163, 164
延塚知道……………126
延原時行…………… 34
野間佳裕……………195, 196
N・ノルブ…………… 59
野呂 靖…………… 41

—は—

D・V・ハート…………… 28
Michael Hahn…………… 52
朴 光駿…………… 31
朴 亨國…………… 74
橋本 循…………… 13
パウロ・バストレロ…………… 51
長谷岡一也…………… 40

長谷川匡俊…………… 7, 32, 33, 93
長谷川次郎……………172
長谷川富三郎……………143
長谷正當…………… 35
秦 恒平…………… 17
幡鎌一弘……………83, 88
羽田野伯猷…………… 58
蜂屋邦夫…………… 18
蜂屋賢喜代……………128, 131, 167
羽塚堅子…………… 78, 194
八田幸雄…………… 61
花岡大学…………… 47, 118
馬場久幸…………… 85
林 英……………113
林 淳…………… 96
林 智康…………… 13, 130
早島鏡正……………128, 139
早島有毅…………… 14, 137
原 克昭…………… 84
原口志津子……………75, 90
原田信之……………116
原田正俊…………… 99
播磨照浩……………5
番場一雄…………… 49

—ひ—

マージョ・ヒーガード…………… 27
東 昇……………160
東澤眞静……………170
東本願寺式務部……………187, 188, 190, 191
引田悦子…………… 28
引田めぐみ…………… 28
引野亨輔……………107
樋口隆康……………8
久木幸男……………144
久松真一…………… 9, 36
ジョン・ヒック…………… 34
平井清隆……………141
平井孝男…………… 23
平岡宏一…………… 59
平岡 聡…………… 46
平澤 興……………160
平田厚志……………14, 98
平田聖子……………197, 198
平野 修……………147, 148, 156
平松令三……………6, 10, 97, 120, 135
平山郁夫…………… 73
広陵兼純……………196
ひろさちや……………44, 47
広沢隆之……………9
廣瀬 杲……………129, 132, 136, 138

デニス・ヒロタ……………136

—ふ—

福井康順…………… 69
福江 充…………… 88
福島栄寿……………107
福島和人……………124, 136
福田 晃…………… 12
福田榮次郎…………… 86
福田 琢…………… 44
福田正朗……………137, 175
福田亮成……………7, 9
福原堂礎…………… 48
福原隆善…………… 87
普賢見壽…………… 13, 130
藤 秀環……………116, 142, 163
藤 能成……………22, 36
藤井正雄…………… 12
藤井 学……………12, 89, 100
藤枝 晃……………52, 53
藤枝宏壽……………162
藤沢善夫……………195
藤島達朗……………5, 120, 135
藤代聡磨……………146
藤田和敏……………86, 94
藤田省吾…………… 59
藤田智賢……………163
藤田徹文……………129, 130, 150
藤田宏達……………9, 11, 40, 131
藤田正勝……………144, 145
藤場俊基……………127
藤丸智雄…………… 49
藤本浄彦…………… 30
藤本浄彦先生古稀記念論文集
刊行会…………… 82
藤吉慈海…………… 36
藤善眞澄…………… 54
藤原成一…………… 25
藤原崇人…………… 56
藤原正遠……………147
藤原暢信……………195
布施英利…………… 25
佛教史学会…………… 45
佛教大学文学部……………113
仏教文化研究会……………163, 164
佛光寺……………124
『佛光寺の歴史と文化』編集委
員会……………124
船木 裕…………… 25
船田淳一……………41, 84
舟橋一哉……………5, 39, 44
船山 徹…………… 53

古坂紘一……………58
古田紹欽……………18
古海法雲……………161

—へ・ほ—

何 燕生……………56
カール・ベッカー……………28
戸次公正……………128, 131, 150, 189
北條勝貴……………86
法藏館編集部……………95, 120, 188, 189
星川啓慈……………20
星野元豊……………6, 125, 126
星野英紀……………111
細川 巖……………132, 137, 150
細川行信
……………7, 122, 125, 138, 139, 170
仏の子を育てる会……………174
堀池春峰……………80
堀口東四郎……………47
本郷真紹……………79, 81
本多明広……………196
本多 彩……………25, 49
本多静芳……………158
本田眞哉……………163
本多弘之
……………123, 126, 131, 132, 135, 154
本多 恵……………162

—ま—

前川健一……………84
前島訓子……………110
前田恵學……………9
前田常作……………17
毛 丹青……………115
牧 伸行……………108
真城義磨……………26, 165
増井悟朗……………160
増尾伸一郎……………86
間瀬啓允……………34
真溪涙骨……………50
町田宗鳳……………23, 24, 115
松井恵光……………158, 159, 171
松井憲一……………129
松尾剛次……………85
松田英毅……………22
松田正典……………22, 160, 168, 169
松塚豊茂……………150
松長恵史……………60
松長有慶……………29, 58, 59, 60
松永信也……………27

松野智章……………94
松原祐善……………123, 146
松村薫子……………107
デビット松本……………149
松本郁代……………87
松本梶丸……………170
松本知己……………70
松本博基……………152
松森秀幸……………55
圓日成道……………174
真鍋俊照……………9, 59, 75, 76
万波寿子……………93

—み—

三浦愛明……………42
三浦 周……………94
三木紀人……………18
三木麻里……………77
三島清円……………163
水島見一……………123, 151
水谷眞成……………120
三谷真澄……………46, 97
道元徹心……………41, 46
満井秀城……………130, 139
三井英光……………60
密教辞典編纂会……………6
密教圖像学会……………63, 64, 65, 66
三橋 正……………80
光森正士……………75
峰岸純夫……………139
峰島旭雄……………9
箕浦恵了……………144
襄輪顕量……………81
三明智彰……………128, 130, 151, 152
三舟隆之……………79
三村 勉……………9
宮井義雄……………126
宮城 顕……………11, 127, 132, 156, 157
宮城顕選集刊行会……………11
宮城智定……………151
宮城洋一郎……………33
宮家 準……………7, 12, 87
宮坂宥勝……………9, 44, 45, 58, 60
宮崎圓邊……………120, 135
宮戸道雄……………169
宮林昭彦……………42

—む—

椋田知雄……………162
村井康彦……………100

村岡 倫……………56
村上明也……………70
村上大輔……………110
村上紀夫……………88, 113
村上速水……………138
村上宗博……………138, 139
村上保壽……………62
村田真一……………84
村山修……………81, 87, 99

—め・も—

目崎徳衛……………116
毛利 久……………17
本林靖久……………110
森 敦……………115
森 雅秀……………61
森岡清美……………92
森岡正博……………21, 28
森重一成……………165
森村たつお……………164
門田誠一……………79

—や—

八木綾子……………19
八木誠一……………18, 19, 20, 24
八木春生……………74
安田理深……………127, 147
安富信哉……………136, 144, 145
安富信哉博士古稀記念論集刊
行会……………124
矢田了章……………13, 130
柳川啓……………18
柳澤正志……………70
柳田聖山……………9, 17
柳 幹康……………55, 71
山折哲雄……………17, 50
山川 均……………85
山口 益……………39, 40
山口昌哉……………9
山崎浩之……………100
山路興造……………12
山下明子……………25
山田恵諦……………70
山田文昭……………79, 172
山田無文……………72
山田亮賢……………151
大和を歩く会……………81
山中喜八……………40
山邊習學……………125
山本和彦……………38

著者名索引

山本殖生	88	和田幸司	93
山本 崇	79	和田 稠	147
山本達也	25, 110	和田真敬	164
山本伸裕	95, 108, 145	和田真雄	140, 164, 169, 171, 174, 188
山本佛骨	155	渡辺晃純	140
山本幸男	80	渡辺守順	70
山本幸子	50		

—ゆ・よ—

遊亀教授	159
讓 西賢	166, 174
養老孟司	21
横道萬里雄	5
横山紘一	39
横山正幸	99
よしいけ 道	30
吉川真司	80
吉川忠夫	53, 102
吉田一彦	81
吉田久一	32
吉田宏哲	9
吉田慈順	70
吉田ゆずる	177
吉武史朗	161
吉永進一	45, 95, 96
吉水岳彦	55
吉村 怜	74
吉元信行	30
吉森みき男	49
四衢 亮	154
読売新聞大阪本社	49
頼富本宏	34
鑑 淳	41

—ら・り・れ—

ジョン・ラスキン	37
龍谷大学	53
龍谷大学創立380周年記念書籍 編集委員会	45
龍谷大学仏教文化研究所	52
龍谷大学龍谷ミュージアム	45
旅順博物館	53
マルティン・レップ	24

—わ—

若原雄昭	52
脇田道子	110
脇本平也	17, 144

常備書店一覽

※太字の書店は比較的多くの弊社書籍を取り揃えています。

▼北海道

札幌市	コーチャンフォー美しが丘店	011-889-2000
	MARUZEN&ジュンク堂書店札幌店	011-223-1911
	紀伊國屋書店札幌本店	011-231-2131
	コーチャンフォーミュンヘン大橋店	011-817-4000
	コーチャンフォー新川通り店	011-769-4000
	北大生協クラーク店	011-746-1617
旭川市	コーチャンフォー旭川店	0166-76-4000
	ジュンク堂書店旭川店	0166-26-1120
帯広市	岡書帯広イーストモール店	0155-28-3728
小樽市	喜久屋書店小樽店	0134-31-7077
函館市	函館葛屋書店	0138-47-2600
	函館栄好堂丸井今井店	0138-32-1151
北見市	コーチャンフォー北見店	0157-26-1122

▼青森県

青森市	成田本店しんまち店	017-723-2431
	宮脇書店青森本店	017-721-1080
弘前市	ジュンク堂書店弘前中三店	0172-34-3131
五所川原市	くまざわ書店五所川原店	0173-33-6757

▼岩手県

盛岡市	ジュンク堂書店盛岡店	019-601-6161
	MORIOKA TSUTAYA	019-613-2588
北上市	東山堂北上市店	0197-61-0666
	ブックスアメリカン北上市店	0197-63-7600

▼秋田県

秋田市	ジュンク堂書店秋田店	018-884-1370
湯沢市	ブックスモア秋田湯沢店	0183-78-2552
大館市	ブックスモア大館店	0186-44-4577

▼宮城県

仙台市	丸善仙台アエル店	022-264-0151
	ヤマト屋書店仙台三越店	022-393-8541
	ジュンク堂書店仙台TR店	022-265-5656
	葛屋書店仙台泉店	022-772-2011

▼山形県

山形市	八文字屋本店	023-622-2150
	こまつ書店寿町本店	023-641-0641
	くまざわ書店山形店	023-615-3266
米沢市	こまつ書店堀川町店	0238-26-1077

▼福島県

郡山市	岩瀬書店富久山店	024-936-2220
	ジュンク堂書店郡山店	024-927-0440
いわき市	鹿島ブックセンター	0246-28-2222

▼茨城県

水戸市	川又書店県庁店	029-301-1811
-----	---------	--------------

つくば市	ACADEMIAつくば店	029-868-7407
------	--------------	--------------

▼栃木県

宇都宮市	八重洲ブックセンター宇都宮パセオ店	028-627-8588
	喜久屋書店宇都宮店	028-614-5222
	落合書店宝木店	028-650-2211
	落合書店イトーヨーカドー店	028-613-1313

▼群馬県

前橋市	戸田書店前橋本店	027-223-9011
	文真堂ブックマンズアカデミー前橋店	027-280-3322
	煥乎堂	027-235-8111
高崎市	文真堂ブックマンズアカデミー高崎店	027-370-6166
	未来屋書店高崎店	027-372-7344
	戸田書店高崎店	027-363-5110
藤岡市	戸田書店藤岡店	0274-22-2469
太田市	文真堂ブックマンズアカデミー太田店	0276-40-1900
館林市	宮脇書店アゼリアモール店	0596-55-6267

▼埼玉県

さいたま市	須原屋本店	048-822-5321
	紀伊國屋書店さいたま新都心店	048-600-0830
	BookDepot書楽	048-852-6581
	ジュンク堂書店大宮高島屋店	048-640-3111
川越市	ブックファーストルミネ川越店	049-240-6212
三郷市	KaBoSららぽーと新三郷店	048-950-1005
	MARUZEN丸九百貨店飯能店	042-973-1111
桶川市	丸善桶川店	048-727-1411
戸田市	明文堂書店TSUTAYA戸田店	048-498-6175
南埼玉郡	ACADEMIA菖蒲店	0480-87-1781

▼千葉県

千葉市	三省堂書店そごう千葉店	043-245-8331
	葛屋書店イオンモール幕張新都心店	043-306-7361
柏市	KaBoSららぽーと柏の葉店	04-7168-1760
	ジュンク堂書店柏モディ店	04-7168-0215
松戸市	喜久屋書店松戸店	047-393-8066
市原市	くまざわ書店ACADEMIAちはら台店	0436-76-0270
習志野市	丸善津田沼店	047-470-8311
印西市	喜久屋書店千葉ニュータウン店	0476-40-7732
茂原市	葛屋書店茂原店	0475-27-2332

▼東京都

千代田区	丸善丸の内本店	03-5288-8881
	東京堂書店神田本店	03-3291-5181
	三省堂書店神保町本店	03-3233-3312
	書泉グランデ	03-3295-0011
	東陽堂書店	03-3291-0078
中央区	八重洲ブックセンター本店	03-3281-1811

常備書店一覧

	築地本願寺ブックセンター	03-3541-1131	▼長野県		
台東区	リプロ浅草店	03-3836-7800	長野市	平安堂新長野店	026-224-4550
渋谷区	MARUZEN&ジュンク堂書店渋谷店	03-5456-2111		平安堂川中島店	026-286-4545
	國學院大學生協渋谷店	03-5466-0166	松本市	宮脇書店松本店	0263-24-2435
世田谷区	紀伊國屋書店駒澤大学ブックセンター	03-3418-9177		改造社書店松本店	0263-36-3777
大田区	くまざわ書店蒲田店	03-3737-5351		MARUZEN松本店	0263-31-8171
文京区	山喜房仏書林	03-3811-5361	▼新潟県		
中野区	ブックファースト中野店	03-3319-5161	新潟市	紀伊國屋書店新潟店	025-241-5281
	はた書店	03-3339-7776		ジュンク堂書店新潟店	025-374-4411
新宿区	紀伊國屋書店新宿本店	03-3354-0131		萬松堂古町本店	025-229-2221
	芳林堂書店高田馬場店	03-3208-0241		本の店英進堂	0250-24-1187
	ブックファースト新宿店	03-5339-7611		知遊堂亀貝店	025-211-1858
豊島区	東京旭屋書店池袋店	03-3986-0311	三条市	知遊堂	0256-36-7171
	ジュンク堂書店池袋本店	03-5956-6111	新発田市	コメリ書房新発田店	0254-20-1011
	三省堂書店池袋本店	03-6864-8900	長岡市	宮脇書店長岡店	0258-31-3700
杉並区	サンブックス浜田山	03-3329-6156	上越市	知遊堂上越国府店	025-545-5668
練馬区	ジュンク堂書店大泉学園店	03-5947-3955	柏崎市	コメリ書房柏崎市	0257-20-1230
武蔵野市	ジュンク堂書店吉祥寺店	0422-28-5333	▼富山県		
三鷹市	啓文堂書店三鷹店	0422-79-5840	富山市	紀伊國屋書店富山店	076-491-7031
国分寺市	BOOKS隆文堂	042-324-7770		文苑堂書店藤の木店	076-422-0155
	紀伊國屋書店国分寺店	042-325-3991		明文堂書店富山新庄経堂店	076-494-3530
国立市	増田書店南口店	042-572-0262		BOOKSなかだ本店	076-492-1192
立川市	オリオン書房ノルテ店	042-522-1231		文苑堂書店富山豊田店	076-433-8150
	ジュンク堂書店立川高島屋店	042-512-9910	高岡市	文苑堂書店本部福田本店	0766-27-7800
八王子市	くまざわ書店八王子店	0426-25-1201		喜久屋書店高岡店	0766-27-2455
多摩市	MARUZEN多摩センター店	042-355-3220	魚津市	BOOKSなかだ魚津店	0765-24-9905
稲城市	コーチャンフォー若葉台店	042-350-2800	砺波市	BOOKSなかだ砺波店	0763-33-6571
調布市	書原つつじヶ丘店	042-481-6421	▼石川県		
▼神奈川県			金沢市	金沢ビーンズ明文堂	076-239-4400
横浜市	有隣堂ルミネ横浜店	045-453-0811		うつのみや金沢香林坊店	076-234-8111
	有隣堂横浜駅西口店	045-311-6265		うつのみや金沢百番街店	076-260-3818
	丸善横浜みなとみらい店	045-323-9660		紀伊國屋書店金沢大和店	076-220-1288
	有隣堂本店	045-261-1231	かほく市	BOOKSなかだかほく店	076-289-0671
	三省堂書店新横浜店	045-478-5520	七尾市	きくざわ書店ナッピーモール店	0767-53-8812
	有隣堂たまプラーザテラス店	045-903-2191	小松市	明文堂書店 Tsutaya Komatsu	0761-23-4280
	くまざわ書店ACADEMIA港北店	045-914-3320		KaBoSイオンモール新小松店	0761-23-2812
川崎市	文教堂溝ノ口本店	044-812-0063	鹿島郡	きくざわ書店鹿島店	0767-76-2355
	丸善ラゾーナ川崎店	044-520-1869	▼福井県		
	KaBoS宮前平店	044-870-1221	福井市	勝本書店	0776-24-0428
横須賀市	くまざわ書店横須賀店	046-821-2403		SuperKaBoS新二の宮店	0776-27-4678
鎌倉市	島森書店鎌倉本店	0467-22-0266		SuperKaBoS WASSE店	0776-33-5234
相模原市	ACADEMIAくまざわ書店橋本店	042-700-7020	大野市	勝本書店大野店	0779-65-0130
	くまざわ書店相模大野店	042-767-1285	敦賀市	SuperKaBoS敦賀店	0770-21-4455
	ブックファーストポーノ相模大野店	042-702-3555		KaBoSアビタ敦賀店	0770-24-2766
厚木市	有隣堂厚木店	046-223-4111	越前市	山田書店本館	0778-22-1559
藤沢市	有隣堂藤沢店	0466-26-1411		SuperKaBoS武生店	0778-21-1555
	ジュンク堂書店藤沢店	0466-52-1211	鯖江市	SuperKaBoS鯖江店	0778-53-1755
▼山梨県			▼静岡県		
甲府市	朗月堂本店	055-228-7356	静岡市	戸田書店江尻台店	054-361-3511
	ジュンク堂書店岡島甲府店	055-231-0606		谷島屋マークイズ静岡店	054-267-2233

常備書店一覧

	MARUZEN&ジュンク堂書店新静岡店	054-275-2777	アパソテックセンター京都店	075-671-8987	
浜松市	谷島屋連尺店	053-453-9121	ふたば書房京都駅八条口店	075-681-0880	
	夢屋書店アビタ浜北店	053-584-6301	大垣書店ビブレ店	075-491-5500	
沼津市	マルサン書店仲見世店	055-963-0350	大垣書店佛教大学書籍部	075-491-2141	
	アマノアクト北店	053-450-5511	丸善京都本店	075-253-1599	
藤枝市	戸田書店藤枝東店	054-644-5150	大垣書店鳥丸三条店	075-212-5050	
			大垣書店四条店	075-253-0111	
▼愛知県			大垣書店イオンモール京都店	075-692-3331	
名古屋市	ジュンク堂書店名古屋店	052-589-6321	大垣書店京都ヨドバシ店	075-371-1700	
	三省堂書店名古屋本店	052-566-6801	大垣書店イオンモール京都桂川店	075-925-1717	
	丸善名古屋本店	052-238-0320	丸善花園大学売店	075-801-0149	
	文光堂書店	052-241-3410	文栄堂書店大谷大学店	075-441-0737	
	ジュンク堂書店名古屋栄店	052-212-5360	書林其中堂	075-231-2971	
	ちくさ正文館	052-741-1137	朋友書店	075-761-1285	
	正文館	052-931-9321	京都大学生協ルネ店	075-771-7336	
	未来屋書店大高店	052-624-4061	龍谷大学生協R-UNI	075-642-0103	
	未来屋書店八事店	052-861-3188	旭屋書店イオン洛南店	075-692-4655	
豊橋市	精文館書店本店	0532-54-2345	福知山市 TSUTAYA/AVIX福知山店	0773-24-4566	
日進市	成文堂日進店	0561-73-3833	福島文進堂	0773-23-6377	
豊川市	精文館書店一宮店	0533-93-1570			
	正文館書店知立八ッ田店	0566-85-2341	▼大阪府		
愛知郡	らくだ書店東郷店	0561-37-1181	大阪市	紀伊國屋書店梅田本店	06-6372-5821
▼岐阜県				MARUZEN&ジュンク堂書店梅田店	06-6292-7383
岐阜市	大垣書店高島屋店	058-262-5661		紀伊國屋書店グランフロント大阪店	06-7730-8451
	カルコス本店	058-294-7500		梅田葛屋書店	06-4799-1800
	丸善岐阜店	058-297-7008		ジュンク堂書店大阪本店	06-4799-1090
飛騨市	尾賀書店	0577-73-2343		ジュンク堂書店天満橋店	06-6920-3730
大垣市	ACADEMIA大垣店	0584-77-6450		旭屋書店なんばCITY店	06-6644-2551
	喜久屋書店大垣店	0584-77-1717		ジュンク堂書店難波店	06-4396-4771
本巣市	TSUTAYA BOOK STOREモレラ岐阜	058-323-2810		喜久屋書店阿倍野店	06-6634-8606
▼三重県				ジュンク堂書店上本町店	06-6771-1005
津市	別所書店修成店	059-246-8822		ジュンク堂書店近鉄あべのハルカス店	06-6626-2151
四日市市	宮脇書店四日市本店	059-359-5910	豊中市	大垣書店豊中緑丘店	06-6855-7576
	TSUTAYA四日市店	059-354-0171	高槻市	大垣書店高槻店	072-684-8700
	MARUZEN四日市店	059-359-2340		ジュンク堂書店高槻店	072-686-5300
鈴鹿市	コメリ書房鈴鹿店	059-384-3737	東大阪市	ヒバリヤ書店本社	06-6722-1121
伊賀市	コメリ書房上野店	0595-26-5988	泉南市	未来屋書店りんくう泉南店	072-482-0517
▼滋賀県			▼兵庫県		
大津市	大垣書店フォレオ大津一里山店	077-547-1020	神戸市	ジュンク堂書店三宮店	078-392-1001
草津市	喜久屋書店草津店	077-516-1118		ジュンク堂書店三宮駅前店	078-252-0777
	ジュンク堂書店滋賀草津店	077-569-5553		紀伊國屋書店神戸阪急店	078-265-1607
長浜市	サンミュージック長浜店	0749-63-0222		喜久屋書店西神中央店	078-992-0020
	いわね書店	0749-82-2226		喜久屋書店北神戸店	078-983-3755
守山市	がんこ堂守山店	077-582-7560		喜久屋書店神戸南店	078-599-7345
野洲市	がんこ堂野洲店	077-586-3226		喜久屋書店東急プラザ新長田店	078-646-3015
彦根市	ハイパーブックス彦根店	0749-30-5151		ブックファースト六甲店	078-806-2717
甲賀市	ハイパーブックス水口店	0748-65-1220	西宮市	ジュンク堂書店西宮店	0798-68-6300
▼京都府				ブックファースト阪急西宮ガーデンズ店	0798-62-6103
京都市	龍谷大学生協大宮店	075-352-3981	芦屋市	ジュンク堂書店芦屋店	0797-31-7440
	百華苑	075-371-5760	姫路市	ジュンク堂書店姫路店	079-221-8280
	永田文昌堂	075-371-6651	明石市	ジュンク堂書店明石店	078-918-6670

常備書店一覧

加西市	西村書店	0790-42-5008	附家書店国府店	088-643-3233
豊岡市	喜久屋書店豊岡店	0796-29-0027	カルチャーシティ平惣川内店	088-666-3666
▼奈良県			板野郡 附家書店松茂店	088-683-4721
奈良市	ジュンク堂書店奈良店	0742-36-0801	▼高知県	
	啓林堂奈良店	0742-20-8001	高知市 金高堂朝倉ブックセンター	088-840-1363
	桂雲堂豊住書店	0742-22-8500	金高堂書店	088-822-0161
大和郡山市	喜久屋書店大和郡山店	0743-55-2200	▼愛媛県	
橿原市	喜久屋書店橿原店	0744-20-3151	松山市 ジュンク堂書店松山店	089-915-0075
▼和歌山県			新丸三書店本店	089-955-7381
和歌山市	宮脇書店ロイネット和歌山店	073-402-1472	新居浜市 明星書店西の土居店	0897-36-4455
	TSUTAYA WAY ガーデンパーク和歌山	073-480-5900	▼福岡県	
伊都郡	小堀南岳堂	0736-56-2324	福岡市 ジュンク堂書店福岡店	092-738-3570
▼鳥取県			紀伊國屋書店福岡本店	092-434-3100
鳥取市	今井書店吉成店	0857-51-7020	丸善博多店	092-413-5401
米子市	本の学校今井ブックセンター	0859-31-5000	リプロ福岡天神店	092-717-5180
▼鳥根県			良品計画博多店	092-282-2711
松江市	今井書店グループセンター店	0852-20-8811	直方市 未来屋書店直方店	0949-29-2280
大田市	ブックセンタージャスト大田店	0854-82-9025	北九州市 喜久屋書店小倉店	093-514-1400
益田市	ブックセンタージャスト高津店	0856-24-1515	喜久屋書店小倉南店	093-383-8022
▼岡山県			ブックセンタークエスト小倉本店	093-522-3912
岡山市	紀伊國屋書店クレド岡山店	086-212-2551	くまざわ書店サンリブ小倉店	093-932-7711
	丸善岡山シンフォニービル店	086-233-4640	八女市 TSUTAYA積文館書店八女店	0943-22-5115
	宮脇書店岡山本店	086-242-2188	糟屋郡 フタバ図書TERA福岡東店	092-939-7200
	啓文社岡山本店	086-805-1123	▼長崎県	
倉敷市	喜久屋書店倉敷店	086-430-5450	長崎市 紀伊國屋書店長崎店	095-811-4919
	マイブックシェルフヤマナ本店	086-445-1111	好文堂本店	095-823-7171
高梁市	開進堂書店高梁店	0866-22-8102	▼佐賀県	
▼広島県			武雄市 蔦屋書店武雄市図書館店	0954-20-0300
広島市	紀伊國屋書店広島店	082-225-3232	▼大分県	
	ジュンク堂書店広島駅前店	082-568-3000	大分市 ジュンク堂書店大分店	097-536-8181
	MARUZEN広島店	082-504-6210	明林堂書店大分本店	097-573-3400
	フタバ図書アルパーク店	082-270-5730	紀伊國屋書店アミュプラザおいた店	097-515-5050
	洗心書房	082-232-6309	▼宮崎県	
福山市	双人社書店	084-923-3070	宮崎市 蔦屋書店高千穂通り店	0985-61-6711
	フタバ図書アルティ福山本店	084-973-8780	▼熊本県	
	アルパークブックガーデン廣文館	082-501-1065	熊本市 蔦屋書店熊本三年坂店	096-212-9111
呉市	呉そごうブックセンター廣文館	0823-27-2715	▼鹿児島県	
世羅郡	ブックセンターアオイ甲山店	0847-22-3883	鹿児島市 MARUZEN天文館店	099-239-1221
安芸郡	フタバ図書TERA広島府中店	082-561-0771	ジュンク堂書店鹿児島店	099-216-8838
▼山口県			ブックスミスミ オブシア	099-813-7012
山口市	文栄堂山口大学前店	083-923-2319	未来屋書店鹿児島店	099-210-3121
防府市	フタバ図書GIGA防府店	0835-26-0260	▼沖縄県	
下関市	くまざわ書店下関店	083-228-0401	那覇市 ジュンク堂書店那覇店	098-860-7175
▼香川県				
高松市	宮脇書店本店	087-851-3733		
	宮脇書店総本店	087-823-3152		
	宮脇書店南本店	087-869-9361		
丸亀市	紀伊國屋書店丸亀店	0877-58-2511		
▼徳島県				
徳島市	紀伊國屋書店徳島店	088-602-1611		



法藏館

ホームページリニューアル

◆ホームページ6の特長

- 1) 完全スマートフォン対応。
- 2) 詳細検索のほか、ジャンル&シリーズ一覧など、便利な機能が色々。
- 3) バーゲン本も販売。
- 4) 近刊の予約が可能。
- 5) 話題の本【書評】や新聞広告、書店様向け情報も掲載。
- 6) 図書目録をPDF化し、ダウンロードも可能。



<http://www.hozokan.co.jp>



仏教書総目録刊行会 ホームページ

本刊行会は仏教書の普及のため、仏教書の目録を作成して参りました。仏教書総目録は、今日一般に入手し得る仏教書を収録しております。2021年版は、130社2300点におよびます。目録をPDF化した電子版目録もございます。ご活用のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



以下のURLにアクセスいただき
バナーの電子書籍版をクリック
して、【仏教書総目録】をご覧い
ただければ幸甚です。

<http://www.bukkyosho.gr.jp>

【会員社】

春秋社	東京大学出版会
誠信書房	中山書房仏書林
大蔵出版	法藏館
大法輪閣	吉川弘文館

— * — * — * — * — * — *

歴史書懇話会 ホームページ

「歴史書通信」や「歴史図書総目録」の
発刊、書店フェア開催、学会・講演会の
案内などを掲載。会員社の新着RSSに
よる発信。メール配信は、「歴史書通
信」・「歴史図書総目録」PDF版やフェア、
学会販売などの情報を配信。



<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

【会員社ホームページ】

明石書店	(akashi.co.jp)
同成社	(douseisha.co.jp)
塙書房	(hanawashobo.co.jp)
法藏館	(hozokan.co.jp)
ミネルヴァ書房	(minervashobo.co.jp)
山川出版社	(yamakawa.co.jp)
吉川弘文館	(yoshikawa-k.co.jp)



**FAX
送信方向**

ご注文ありがとうございました

書籍申込書

◆この申込書で、弊社刊行物のご注文ができます。

お近くの書店に送本（この用紙にご記入の上、お近くの書店へお申し込みください）

弊社からの直接送本（この用紙にご記入の上、弊社にFAXまたは郵送でお送りください。

代金引換にてお送りいたします。その際本体価格(+税)+荷送料+代引手数料が加算されます)

※なるべくお近くの書店を指定していただくと、荷送料+代引手数料がかからず便利です。

書名	定価	冊数
	円	冊
	円	冊
	円	冊
	円	冊
	円	冊
	円	冊
	円	冊
	円	冊

書店番線印

ふりがな
お名前 様

ご住所 〒

TEL () FAX ()

※メールにて新刊情報をお届けいたします。

メールアドレス

通信欄

* 仏教書総目録送付のご希望 ある / なし

法藏館
〒600-8153
京都市下京区正面通烏丸東入
TEL:075-343-0458
FAX:075-371-0458

キリトリまたはコピーしてお使いください



法藏館

600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入

TEL—075-343-0458

FAX—075-371-0458

E-mail—info@hozokan.co.jp